

目次

- 枢密顧問官

- 一三六、枢密院関係資料

- 1 登極令中改正案枢密院書記官昭和二年一二月二六日謄写・蒔菟版 一綴 開催通知 登極令中改正皇室令案 同審査報告 (付) 参照資料 登極令 明治四二年二月一一日活版 一冊
- 2 会計検査院法中改正法律案帝国議会へ提出の件枢密院書記官昭和三年一月一四日謄写・蒔菟版 一綴 開催通知 会議議案 同審査報告
- 3 大学令中改正の件他
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和二年一二月二四日蒔菟版 一枚
 - (2) 昭和二年一二月二八日 会議議案蒔菟版 一綴 大学令中改正の件
 - (3) 昭和二年一二月二八日 蒔菟版 一綴 専門学校令中改正の件
 - (4) 昭和二年一二月二八日 蒔菟版 一綴 北海道庁視学官、地方視学官、北海道庁視学及府県視学の任用に関する件
 - (5) 昭和二年一二月二八日 蒔菟版 一綴 公立私立学校の校長又は教員を北海道庁視学官又は地方視学官に任用する場合の官等に関する件
 - (6) 昭和二年一二月二八日 蒔菟版 一綴 世伝御料地に地上権を設定するの件 (付) 甲号 宮城境界略図 乙号 南豊島 (新宿) 御料地図蒔菟版 二枚
 - (7) 以上審査報告昭和二年一二月二四日蒔菟版 一綴
- 4 仲裁条項に関する議定書批准の件
 - (1) 仲裁条項に関する議定書批准の件枢密院書記官昭和三年三月三日蒔菟版・謄写 一綴 開催通知 会議議案 同審査報告
 - (2) 仲裁条項に関する議定書 (邦文・英仏文) 活版 二部 一九二三年九月二四日「ジュネーブ」に於て署名
 - (3) 仲裁条項に関する議定書説明書及び同追補外務省大正一四年八月・昭和二年一一月活版 二部
- 5 台北帝国大学に関する件他
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和三年三月九日謄写 一枚 (付) 審査委員指定通知枢密院書記官昭和三年二月二九日謄写 一枚
 - (2) 昭和三年三月一四日 会議議案蒔菟版 一綴 台北帝国大学に関する件
 - (3) 昭和三年三月一四日 蒔菟版 一綴 台北帝国大学事務官、台北帝国大学司書官及台北帝国大学司書特別任用令
 - (4) 台北帝国大学に関する件外一件審査報告昭和三年三月七日蒔菟版 一綴
- 6 日本国独逸国間通商航海条約御批准の件
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和三年三月二四日謄写 一枚 (付) 審査委員指定通知枢密院書記官昭和三年一月一二日謄写 一枚
 - (2) 昭和三年三月二八日 会議議案蒔菟版 一綴

- (3) 日本国独逸国間通商航海条約（邦文・独文・仏文）活版 三綴
- (4) 税関手続簡捷に関する国際条約第一〇条・第一一条（邦文・英仏文）活版 二部
- (5) 交換公文（邦文・仏文）活版 二部（付）参考 交通及通過に関する第二回総会に依り採択せられたる海港規程第七条（仏文・英文・邦文）タイプ 一綴
- (6) 染料協定に関する交換公文（邦文・英文）蒔莢版 二部（付）染料の輸入許可に関する件 大正一三年農商務省令第八号蒔莢版 一枚
- (7) 同審査報告昭和三年三月二四日蒔莢版 一綴
- 7 日本国「ソヴィエト」社会主義共和国連邦間漁業条約御批准の件
 - (1) 開催通知 議案 正誤表枢密院書記官昭和三年五月一八日活版・蒔莢版・謄写 一綴
 - (2) 同審査報告昭和三年五月一八日蒔莢版 一綴
 - (3) 日本国「ソヴィエト」社会主義共和国連邦間漁業条約活版 一部（付）参照 露西亜国講和条約第一一条 他蒔莢版 一綴
 - (4) 露領出漁本邦労働者取締に関する件謄写 一綴
- 8 万国農事協会を羅馬に創設する為の一九〇五年六月七日の国際条約に関する議定書調印の件他
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和三年五月二六日謄写 一枚
 - (2) 昭和三年五月三〇日会議議案活版・蒔莢版 一綴 万国農事協会を羅馬に創設する為の一九〇五年六月七日の国際条約に関する議定書調印の件（付）参照 万国農事協会に関する条約第十条
 - (3) 昭和三年五月三〇日会議議案活版・蒔莢版 一綴 日本国及「ニュージーランド」間通商暫定取極に関する公文交換の件
 - (4) 以上二件審査報告昭和三年五月二五日蒔莢版 一綴
- 9 治安維持法中改正の件
 - (1) 治安維持法中改正の件枢密院書記官昭和三年六月二三日蒔莢版・謄写 一綴 開催通知 昭和三年六月二七日会議議案 同審査報告
 - (2) 決議日本弁護士協会昭和三年五月二三日謄写 一綴（付）送付状日本弁護士協会昭和三年六月一二日
 - (3) 決議立憲民政党院外団昭和三年六月二五日墨書 一枚
 - (4) 治安維持法改正緊急勅令案に関する申合内治外交作振同盟昭和三年六月二六日謄写 一綴
- 10 勲一等萩麿王殿下に家名を賜ひ華族に列せらるるの件他
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和三年六月三〇日謄写 一枚（付）審査事項追加通知枢密院書記官昭和二年一二月二六日謄写 一枚
 - (2) 昭和三年七月四日会議議案蒔莢版 一綴 勲一等萩麿王殿下に家名を賜ひ華族に列せらるるの件 勲一等藤麿王殿下に家名を賜ひ華族に列せらるるの件
 - (3) 同審査報告昭和三年六月二二日蒔莢版 一綴
 - (4) 昭和三年七月四日会議議案蒔莢版 一綴 第七回国際労働総会採択条約案に対する処理案（付）一九二五年第七回国際労働総会に於て採択せられたる条約案及勧告（邦文・英仏文）活版 一部
 - (5) 昭和三年七月四日会議議案蒔莢版 一綴 第八回国際労働総会に於て採択せられたる条約案に対する処理案（付）一九二六年第八回国際労働総会に於て採択せられたる条約案（邦文・英仏文）活版 二部
 - (6) 昭和三年七月四日会議議案蒔莢版 一綴 第九回国際労働総会に於て採択せられたる条約案に対する処理案（付）一九二六年第九回国際労働総会に於て採択せられたる条約案（邦文・英仏文）活版 二部

- (7) 第七回国際労働総会採択条約案に対する処理案外二件審査報告昭和三年五月三十一日蒞莢版 一綴
- 11 日本帝国「ラトヴィア」共和国間通商航海条約御批准の件
 - (1) 昭和三年七月四日会議議案蒞莢版 一綴
 - (2) 同審査報告昭和三年六月三〇日蒞莢版 一綴
 - (3) 日本帝国「ラトヴィア」共和国間通商航海条約一邦文・英文) 活版 二部
 - (4) 議定書(邦文・英文) 活版 二部
- 12 第一阿片会議の協定及議定書並に第二阿片会議の条約及議定書御批准の件他
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和三年七月二一日謄写 一綴
 - (2) 昭和三年七月二五日会議議案蒞莢版 一綴 第一阿片会議の協定及議定書並に第二阿片会議の条約及議定書御批准の件
 - (3) 第一阿片会議協定(英仏文・邦文) 活版 二部 一九二五年二月一一日「ジュネーブ」に於て署名
 - (4) 第一阿片会議議定書(英仏文・邦文) 活版 二部 一九二五年二月一一日「ジュネーブ」に於て署名
 - (5) 第一阿片会議最終議定書(英仏文・邦文) 活版 二部 一九二五年二月一一日「ジュネーブ」に於て署名
 - (6) 第二阿片会議条約(英仏文・邦文) 活版 二部 一九二五年二月一九日「ジュネーブ」に於て署名
 - (7) 第二阿片会議議定書(英仏文・邦文) 活版 二部 一九二五年二月一九日「ジュネーブ」に於て署名
 - (8) 第二阿片会議最終議定書(英仏文・邦文) 活版 二部 一九二五年二月一九日「ジュネーブ」に於て署名
 - (9) 第一阿片会議の協定及第二阿片会議の条約に関する説明書外務省条約局昭和二年六月活版 一部
 - (10) 昭和三年七月二五日会議議案蒞莢版 一綴 関東州阿片令中改正の件
 - (11) 昭和三年七月二五日会議議案 蒞莢版 一綴 奏任文官特別任用令中改正の件
 - (12) 昭和三年七月二五日会議議案 蒞莢版 一綴 羅馬尼亞国の「希臘国以外の同盟国国民が土耳其国に於て被りたる戦争に因る損害の評価及賠償に関する条約」に対する署名の権限行使期間延長に関する議定書署名調印の件(付) 議定書(案)(仏文・邦文) 昭和三年七月二五日会議議案案説明書昭和三年六月
 - (13) 昭和三年七月二五日会議議案 蒞莢版 一綴 朝鮮総督府官制中改正の件
 - (14) 昭和三年七月二五日会議議案 蒞莢版 一綴 台湾総督府官制中改正の件
 - (15) 昭和三年七月二五日会議議案 蒞莢版 一綴 台湾総督府地方官官制中改正の件
 - (16) 昭和三年七月二五日会議議案 蒞莢版 一綴 関東庁官制中改正の件
 - (17) 昭和三年七月二五日会議議案 蒞莢版 一綴 樺太庁官制中改正の件
 - (18) 昭和三年七月二五日会議議案 蒞莢版 一綴 大正九年勅令第二一九号台湾総督府警視特別任用の件廃止の件
 - (19) 昭和三年七月二五日会議議案 蒞莢版 一綴 旅順工科大学事務官特別任用令
 - (21) 以上審査報告昭和三年七月一九日・二〇日蒞莢版 二綴
 - (22) 通知枢密院書記官昭和三年九月三日謄写 一枚
- 13 衆議院議員選挙法施行令中改正の件他
 - (1) 山開催通知枢密院書記官昭和三年一〇月二七日謄写 一枚
 - (2) 昭和三年一〇月三一日会議議案蒞莢版 一綴 衆議院議員選挙法施行令中改正の件(付) 参照 衆議院議員選挙法施行令中改正案と大正一五年七月勅令第二六六号との対照謄写、一綴 参照法令謄写 一綴
 - (3) 昭和三年一〇月三一日会議議案蒞莢版 一綴 逓信省官制中改正の件
 - (4) 昭和三年一〇月三一日会議議案蒞莢版 一綴 鉄道省官制中改正の件 以上審査報告昭和三年一〇月二七

日蒟蒻版 一綴

- 14 国際無線電信条約御批准の件
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和三年一二月八日謄写 一枚
 - (2) 昭和三年一二月二日会議議案蒟蒻版 一綴 国際無線電信条約御批准の件
 - (3) 同審査報告昭和三年一二月七日蒟蒻版 一綴
 - (4) 国際無線電信条約（邦文・仏文）活版 三部
 - (5) 旧国際無線電信条約新旧対照蒟蒻版 一綴
- 15 会計検査院法中改正法律案帝国議会へ提出の件他
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和四年一月一二日謄写 一枚
 - (2) 昭和四年一月一六日会議議案蒟蒻版 一綴 会計検査院法中改正法律案帝国議会へ提出の件（付）同審査報告昭和四年一月一〇日蒟蒻版 一綴
 - (3) 昭和四年一月一六日会議議案蒟蒻版 一綴 日本「ハンガリー」間通商暫定取極締結方に関する件（付）同審査報告昭和四年一月一一日蒟蒻版 一綴
 - (4) 昭和四年一月一六日会議議案蒟蒻版 一綴 仲裁条項に関する議定書に朝鮮、台湾、樺太、関東州租借地及委任統治南洋諸島を加入せしむるの件（付）同審査報告昭和四年一月一二日蒟蒻版 一綴
- 16 支那改訂輸入税率承認方の件
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和四年一月二六日謄写 一枚（付）審査委員会開催通知他枢密院書記官昭和四年一月二三日謄写 二枚
 - (2) 支那改訂輸入税率承認問題説明書外務省昭和四年一月謄写 二点
 - (3) 関係交換公文活版 一部
 - (4) 七種差等付加税率案説明書外務省昭和四年一月謄写 一綴（付）七種差等付加税率案 関税特別会議に於ける各国専門委員最終案（英文・訳文）
 - (5) 旧甲号付属税率表活版 一部（付）旧甲号付属税率表訳文活版 一部
 - (6) 同審査報告昭和四年一月二六日蒟蒻版 一綴
- 17 陪審法中改正法律案帝国議会へ提出の件他
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和四年二月二三日謄写 一枚
 - (2) 昭和四年二月二七日会議議案蒟蒻版 一綴 陪審法中改正法律案帝国議会へ提出の件
 - (3) 昭和四年二月二七日会議議案蒟蒻版 一綴 日本帝国及香港間小包郵便物交換約定を修正する追加条款締結の件（付）日本帝国及香港間小包郵便物交換約定（新旧対照）蒟蒻版 一綴
 - (4) 以上審査報告昭和四年二月二三日蒟蒻版 二綴
 - (5) 旧資料配布通知枢密院書記官昭和四年三月一八日謄写 一枚
- 18 日本国「ペルシア」国間修好通商暫定取極に関する公文交換の件蒟蒻版。謄写 一綴 昭和四年三月二〇日会議議案審査報告（付）開催通知枢密院書記官昭和四年三月一六日謄写 一枚
- 19 高等試験令改正の件他
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和四年三月二三日謄写 一枚（付）審査委員指定通知枢密院書記官昭和三年一〇月三日謄写 一枚
 - (2) 昭和四年三月二七日会議議案蒟蒻版 一綴 高等試験令改正の件
 - (3) 昭和四年三月二七日会議議案蒟蒻版 一綴 大正一二年勅令第一九六号（大正一二年法律第五二号に依る試

験に関する件) 中改正の件

- (4) 昭和四年三月二七日会議議案蒟蒻版 一綴 大正一二年勅令第一九七号高等試験の受験資格に関する件中改正の件
- (5) 昭和四年三月二七日会議議案蒟蒻版 一綴 高等試験委員及普通試験委員官制中改正の件
- (6) 高等試験令改正の件外三件審査報告蒟蒻版 一綴
- 20 南京事件解決方に関する件他
 - (1) 南京事件解決方に関する件 漢口事件解決方に関する公文交換の件枢密院書記官昭和四年四月・二〇日蒟蒻版・謄写 一綴 開催通知 南京事件解決文書案 漢口事件解決文書案 以上審査報告 (付) 審査委員指定通知枢密院書記官昭和四年四月二七日謄写 一枚
 - (2) 必済南事件解決に関する文書謄写 一綴
- 21 拓務省官制他
 - (1) 開催通知昭和四年五月二五日謄写 一綴 (付) 審査委員指定通知枢密院書記官昭和四年四月六日謄写 一綴 審査委員会開催通知枢密院書記官昭和四年五月三日他謄写 三枚
 - (2) 昭和四年五月二九日会議議案蒟蒻版 一綴 拓務省官制 (付) 原案蒟蒻版 一綴 修正案 (部分) 蒟蒻版 一綴
 - (3) 昭和四年五月二九日会議議案 蒟蒻版 一綴 各省官制通則中改正の件 (付) 原案蒟蒻版 一綴
 - (4) 昭和四年五月二九日会議議案 蒟蒻版 一綴 鉄道省官制中改正の件 (付) 原案蒟蒻版 一綴
 - (5) 昭和四年五月二九日会議議案 蒟蒻版 一綴 台湾総督府官制中改正の件 (付) 原案蒟蒻版 一綴
 - (6) 昭和四年五月二九日会議議案 蒟蒻版 一綴 関東庁官制中改正の件 (付) 原案覇弱版 一綴
 - (7) 昭和四年五月二九日会議議案 蒟蒻版 一綴 樺太庁官制中改正の件 (付) 原案蒟蒻版 一綴
 - (8) 昭和四年五月二九日会議議案 蒟蒻版 一綴 南洋庁官制中改正の件 (付) 原案蒟蒻版 一綴
 - (9) 昭和四年五月二九日会議議案 蒟蒻版 一綴 領事官職務規則中改正の件 (付) 原案蒟蒻版 一綴
 - (10) 昭和四年五月二九日会議議案 蒟蒻版 一綴 産婆規則中改正の件 (付) 原案蒟蒻版 一綴
 - (11) 昭和四年五月二九日会議議案 蒟蒻版 一綴 明治三十九年勅令第二六三号旅順港規則制定及該規則違反者罰則の件中改正の件 (付) 原案蒟蒻版 一綴
 - (12) 昭和四年五月二九日会議議案 蒟蒻版 一綴 奏任文官特別任用令中改正の件 (付) 原案蒟蒻版 一綴
 - (13) 昭和四年五月二九日会議議案 蒟蒻版 一綴 拓務理事官の特別任用に関する件 (付) 原案蒟蒻版 一綴
 - (14) 拓務省官制外一一件審査報告昭和四年五月二五日覇弱版 一綴
 - (15) 昭和四年 月 日会議議案 (原案) 蒟蒻版 一綴 朝鮮総督府官制中改正の件
- 22 戦争抛棄に関する条約御批准の件
 - (1) 御批准案蒟蒻版 一綴 (付) 審査委員指定通知枢密院書記官昭和四年六月一一日謄写
 - (2) 戦争抛棄に関する条約 (邦文・英仏文) 活版 二部
 - (3) 一九二八年八月二七日巴里に於て署名せられたる戦争抛棄に関する条約第一条中の字句の解釈に関する日米問答書 (邦文・英文) 活版 一部
 - (4) 日本帝国政府宣言案 (邦文・英文) 昭和四年六月活版 一部
 - (5) 同審査報告昭和四年六月二二日蒟蒻版 一綴 (付) 資料配布通知枢密院書記官昭和四年六月一二日謄写 一枚 審査委員会開催通知枢密院書記官昭和四年六月一四日謄写 一枚
- 23 外務省官制中改正の件他
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和四年六月一五日謄写 一枚

- (2) 昭和四年六月一九日会議議案蒟蒻版 一綴 外務省官制中改正の件
- (3) 昭和四年六月一九日会議議案 蒟蒻版 一綴 外交官及領事官官制中改正の件
 - (4) 昭和四年六月一九日会議議案蒟蒻版 一綴 農林省官制中改正の件
 - (5) 昭和四年六月一九日会議議案蒟蒻版 一綴奏任文官特別任用令中改正の件
 - (6) 昭和四年六月一九日会議議案蒟蒻版 一綴工場法施行令中改正の件
 - (7) 外務省官制中改正の件外一件審査報告昭和四年六月一四日蒟蒻版 一綴
 - (8) 農林省官制中改正の件外一件審査報告昭和四年六月一三日蒟蒻版 一綴
 - (9) 工場法施行令中改正の件審査報告昭和四年六月一五日蒟蒻版 一綴
- 24 文部省官制中改正の件
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和四年六月二二日謄写 一枚 (付) 審査委員指定通知枢密院書記官昭和四年六月一一日謄写 一枚
 - (2) 昭和四年六月二六日会議議案蒟蒻版 一綴文部省官制中改正の件
 - (3) 昭和四年六月二六日会議議案蒟蒻版 一綴社会教育官の特別任用に関する件
 - (4) 文部省官制中改正の件外一件審査報告昭和四年六月一九日蒟蒻版 一綴
- 25 日本国西班牙国間通商暫定取極に関する公文交換の件他
 - (1) 開催通知枢密院書記官昭和四年七月二〇日謄写 一枚 (付) 定例参集休止通知枢密院書記官昭和四年七月二四日謄写 一枚
 - (2) 昭和四年七月二四日会議議案蒟蒻版 一綴日本国西班牙国間通商暫定取極に関する公文交換の件 (付) 同審査報告昭和四年七月一七日蒟蒻版 一綴
 - (3) 昭和四年七月二四日会議議案蒟蒻版 一綴 日本国及土耳其国間通商暫定取極に関する公文交換の件 (付) 昭和四年七月二四日会議議案審査報告昭和四年七月一七日蒟蒻版 一綴
 - (4) 昭和四年七月二四日会議議案 蒟蒻版 一綴 奏任文官特別任用令中改正の件
 - (5) 昭和四年七月二四日会議議案蒟蒻版 一綴 判任文官特別任用令中改正の件
 - (6) 奏任文官特別任用令中改正の件外一件審査報告昭和四年七月二〇日蒟蒻版 一綴
- 26 枢密院議事漏洩に関し注意を促す通牒枢密院議長倉富勇三郎昭和三年七月一六日謄写 一綴 (付) 枢密院議事漏洩に付秘密保持に関する注意議長明治三九年六月一三日蒟蒻版 一綴 同枢密院議長山県有朋大正二年六月二日蒟蒻版 一綴 枢密院議事漏洩に付内閣へ照会及回答枢密院書記官大正九年五月二六日謄写 一綴
- 27 議事通知枢密院書記官謄写 一綴 審査委員指定通知 (昭和三年一二月六日) 他
- 28 顧問官宛通知類枢密院書記官昭和二年一二月一昭和四年八月謄写 三綴
- 29 帝国議会開院式次第活版 一綴 (付) 通知状式部長官伊藤博邦枢密顧問官斎藤実宛昭和三年一二月二四日謄写 宮内省野紙
- 30 高松宮への病氣見舞に関する件について通知海軍省副官昭和四年八月一七日謄写 二枚
- 31 枢密院職員録
 - (1) 枢密院職員録昭和二年二月一日現在活版 一部
 - (2) 枢密院職員録 昭和三年一月一日現在活版 一部
 - (3) 枢密院職員録 昭和三年一二月一五日現在活版 一部
 - (4) 枢密院職員録 昭和七年一二月活版 一部

- 軍縮

- 一三七、ジュネーブ海軍軍縮会議全権委員

- 会議準備・会議

- 1 米国政府提案と経過概要

- (1) 米国政府の第二次軍縮会議の提案と其の後の経過概要昭和二年ペン 海軍野紙 一綴
- (2) 米国政府の覚書（英文・邦文）一九二七年二月一〇日謄写 二綴
- (3) 英国の対米回答（英文）英国大使館一九二七年二月二八日タイプ 一枚
- (4) 米国大使通牒（英文）一九二七年三月一三日タイプ 一綴
- (5) 対米回答交付に際し松平大使より敷衍して述べられ度さ希望事項カーボン 一綴

- 2 幣原外相宛電信写石井大使・松平大使・松井大使昭和二年三月二三日一四月一四日青焼 一綴 在仏、英、米大使発信

- 3 会議対応方針に関する問答メモ鉛筆・ペン 一綴（付）同回答（英文）一九二七年四月二日タイプ 一綴

- 4 軍縮会議派遣委員に対する海軍大臣挨拶カーボン 海軍野紙 一綴

- 5 軍備縮小会議帝国全権委員拝命に当りての総督訓示朝鮮総督子爵齋藤実昭和二年四月一五日活版 同文三冊（付）朝鮮総督臨時代理就任に際して官民に対する諭告朝鮮総督臨時代理陸軍大臣宇垣一成昭和二年四月一五日活版 一綴

- 6 「ジュネーブ」海軍軍備制限会議に於ける海軍首席委員任務に関する件（写）海軍大臣財部彪海軍中将小林 一造宛昭和二年四月一九日カーボン 一綴（付）覚書

- 7 齋藤全権送別会来賓名簿昭和二年四月一九日タイプ 一枚 銀行集会所にて

- 8 海軍軍備制限会議に関し帝国全権委員に与ふべき訓令の要旨謄写 一綴

- 9 英海軍大臣にお話され度事ペン 一綴

- 10 開会挨拶案（一案・二案・三案）謄写 一綴

- 11 参考資料

- (1) 「ジュネーブ」海軍軍備制限会議帝国全権委員に対する訓令昭和二年四月一五日閣議決定タイプ 海軍用紙 一綴（付）回覧状昭和二年四月一九日ペン 海軍野紙
- (2) 対会議策綱要タイプ 一綴
- (3) 開会挨拶案（一案・二案・三案）カーボン 一綴（付）開会挨拶案英文（三案のみ）タイプ 一綴
- (4) 比率表説明ペン・タイプ 一綴
- (5) 勢力表（Exisiting Strength）一九二七年六月タイプ 二綴（付）英国水上補助艦勢力消長表謄写 一枚Exising Efficient Yearly Tonnage of Auxiliary Craft 謄写 一綴
- (6) 補助艦兵力の研究カーボン 一綴
- (7) 日本全権が制限協定の基礎とするを至当と認むるものタイプ 一綴（付）日本全権が制限協定の基礎とするを至当と認むるもの英文タイプ 一綴

- 12 華府海軍軍備制限小委員会及十五人委員会（英文）タイプ 一綴

- 13 華府海軍軍備制限総委員会（連合）各国発言記録（英文）タイプ 一綴

- 14 国際連盟軍備縮少会議準備委員会海軍関係事項摘録カーボン 海軍野紙 一綴

- 15 主力艦問題に対する条約の解釈ペン 海軍野紙 一綴

- 16 仰角問題の経過カーボン 海軍野紙 一綴

- 17 寿府会議参考統計資料内閣統計局昭和二年四月謄写 一綴
- 18 海軍軍備制限会議全権及随員タイプ 一綴 (付) 随員名簿ペン 一綴
- 19 Conference for the Limitation of Naval Armament 一九二七年活版 一冊 Rules of Procedure, General Arrangements for the Conference, List of Delegates 20List of Probables attending Genevaタイプ 一綴 (付) Biographical Notes タイプ 一綴
- 21 サイゴンでの演説一九二七年五月 タイプ 一枚
- 22 外国新聞記者用コメント (英文) 一九二七年六月二日タイプ 一綴
- 23 日本全権記者会見の際記者より出たる質問要領昭和二年六月七日ペン 三枚
- 24 日本全権団声明 (英文) 一九二七年六月二日タイプ 一綴
- 25 比率に関する所見専門部昭和二年六月二四日謄写 一綴
- 26 通信社及新聞社代表者招待午餐会出席者名簿昭和二年六月二四日タイプ 一綴
- 27 艦齡問題
 - (1) 艦齡問題に関する研究調査部昭和二年六月二七日謄写 一綴
 - (2) 艦齡問題参考事項謄写 一綴
 - (3) 艦齡研究付表謄写 三綴
- 28 各国提案
 - (1) 米国提案の要領謄写 一綴
 - (2) 英帝国代表提案要旨謄写 一綴
 - (3) 提案謄写 一綴
- 29 経費関係資料
 - (1) 米国提案に依る日本海軍経費の増加 (平均年額) 謄写 一綴
 - (2) 日本提案に依る海軍経費の増加 (平均年額) 謄写 一綴
 - (3) 協調私案謄写 一綴
 - (4) 軍備制限条約による経費減額調謄写 一枚
 - (5) 水上補助艦、潜水艦製艦費算定調ペン 一綴
- 30 日本の質問に対する米国回答の要領謄写 一綴
- 31 七月七日英国軍備提案の要旨謄写 一綴
- 32 英国提案の要旨謄写 一綴
- 33 英国提案艦種類別図表謄写 一枚 (付) 主力艦建造率に関する英国提案研究他謄写 二枚
- 34 英国の水上補助艦協調案に就てカーボン 一綴
- 35 第二回本会議に於ける日本全権声明一九二七年七月一四日謄写 一綴 (付) 旧案タイプ 一綴
- 36 電報写 (英文) 渋沢栄一昭和二年七月一九日カーボン 一綴 軍縮実現のため引き続き尽力を願う
- 帰国後
 - 37 斎藤全権祝電及出迎者名簿昭和二年九月ペン 朝鮮総督府野紙 一綴
 - 38 田中総理大臣演述昭和二年九月タイプ 外務省用紙 一綴 全権歓迎会席上にて
 - 39 斎藤全権歓迎会発起人、出席者名簿昭和二年九月三〇日活版・謄写 三点
 - 40 全権委員解任に際し礼状昭和二年一〇月一日活版 二枚 (付) 同草稿墨書 一枚
 - 41 歓迎会出席者名簿水沢会昭和二年一〇月二〇日墨書 一綴

- 42 歓迎の辞在京岩手学生会代表右京喜逸昭和二年一〇月二七日墨書 一枚
- 43 総督閣下歓迎会名簿 京城官民合同昭和二年一一月一二日カーボン 京城・仁川府郵紙 一綴
- 44 返礼用葉書齋藤実昭和二年四月一一〇月活版 五枚
- 45 コロンボ来信写送付の件外務次官出淵勝次昭和二年一二月三日タイプ 一綴齋藤朝鮮総督よりの記念品寄贈
に対し当地官憲の謝意伝達に関する件
- 報告・講演
 - 46 ゼネバに於ける三国軍縮会議の経過（「新日本同盟パンフレット」一三）日本全権随員丸山鶴吉昭和二年
九月 活版 一冊
 - 47 外務省公表集 第八輯外務省昭和二年活版 一冊 寿府軍備制限会議関係
 - 48 会議報告
 - (1) 会議報告草稿（部分）昭和二年ペン 海軍郵紙 一綴
 - (2) 海軍軍備制限会議総括報告（案）全権委員齋藤実・石井菊次郎昭和二年八月タイプ・ペン 一綴
 - 49 復命書等
 - (1) 復命書控ジュネーヴに於ける海軍軍備制限会議全権委員昭和二年一〇月一日タイプ 外務省用紙
一綴
 - (2) 御沙汰書写墨書 外務省郵紙 一枚（付）送付状外務省欧米局長堀田正昭昭和二年一〇月四日タイ
プ一枚 石井全権宛電報写田中外務大臣昭和二年一〇月四日タイプ 一枚
 - (3) ジュネーヴ海軍軍備制限会議より帰朝に付拜謁の件外務大臣田中義一昭和二年一〇月一一日タイ
プ 外務省用紙 一枚
 - 50 ジュネーヴに於ける軍縮会議に就て（「貴族院定例午餐会講演集」第二三）齋藤実昭和二年一〇月一五日
活版 一冊
 - 51 会議報告大要齋藤実ペン 一綴
 - 52 Records of the Conference for the Limitatin of Naval Armament活版 一冊（付）送付状出淵外務次官昭和
三年一月二日タイプ 外務省用紙 一枚
- 新聞記事等
 - 53 ジュネーヴ軍縮会議関係新聞切抜一括（邦字紙）昭和二年三月一一一月活版 九七枚
 - 54 ジュネーヴ軍縮会議関係新聞切抜一括（英字紙）一九二七年四月一一〇月活版 一八四枚
 - 55 PRESS REVIEW 一九二七年六月一九日一七月三〇日タイプ 一綴 ジュネーヴ海軍軍縮会議開催中の新聞論評
等
 - 56 PRESS SUMMARY, PRESS REVIEW一九二七年七月一日一二〇日タイプ 一綴 ジュネーヴ海軍軍縮会議開催
中の新聞論評等
 - 57 PRESS REVIEW一九二七年七月二〇日一八月四日タイプ 一綴 ジュネーヴ海軍軍縮会議開催中の新聞論評等
 - 58 電信写綴外務大臣・各国駐在大使昭和二年六月一八月カーボン 二綴 各国新聞論調他
 - 59 漫画写真Derso一九二七年一枚
- その他
 - 60 阿波丸関係資料蒔蒔版・ペン 七点 運航表・船客芳名録等
 - 61 無線電信綴（Wireless Press）昭和二年四月一六月謄写 三綴 阿波丸船上にて傍受したもの
 - 62 晩餐会出席者名簿・献立昭和二年七月活版・タイプ. ペン 四枚

63 Baseball Game—Japan vs, America—一九二七年七月 謄写一枚 親善野球試合お知らせ

- 64 李王殿下御旅程御変更の件他関連資料昭和二年七月二〇日カーボン、ペン 三枚
- 65 Ammouncement regarding play for the Visount Saito Cup—一九二七年八月二日謄写 一綴
- 66 箱根丸乗船記念芳名録（邦文・英文）日本郵船株式会社昭和二年八月活版、謄写 二部
- 67 レマン湖地図他活版 二枚
- 68 金銭出納関係資料一括

○ 一三八、パリ不戦条約

- 1 国際連盟規約大正一四年四月一日活版 一冊
- 2 ロカルノ諸条約（邦文・仏文）条約集第一二輯外務省条約局大正一五年七月一〇日活版 一冊
- 3 Hearing before the Committee on Foreign Relations United States Senate—一九二八年一月二七日・一一日謄写一綴 不戦条約に関する公聴会
- 4 不戦条約（英文・仏文）活版 一部
- 5 戦争拋棄に関する条約関係文書外務省昭和四年六月活版 一冊（付）Papers relating to the Trety for the Renunciation of War 1927—1928活版 一冊
- 6 戦争拋棄に関する条約関係文書（訂正版）外務省昭和四年六月活版 一冊（付）Papers relating to the Trety for the Renunciation of War 1927—1928（訂正版）活版 一冊
- 7 参照公文書謄写 一綴 帝国政府宛米国公文一九二八年四月一三日 帝国政府の回答昭和三年五月二六日 関係列強宛米国政府の同文照会一九二八年六月二三日 帝国政府の回答昭和三年七月二〇日
- 8 Notes exchanged between the United States and oter powers on the Subject of a Multilateral Treaty for the Renuciation of War United States Government Printing Office 一九二八年活版 一冊

○ 一三九、ロンドン海軍軍縮会議

- 1 参考資料謄写 一綴 軍備制限に関する歴史の概要・国際連盟規約に現れたる軍備制限規定
- 2 帝国保有量各種想定案と所要経費調昭和四年九月一一日謄写 一綴 水上補助艦米英国保有量想定案・帝国保有量各種想定案と所要経費 昭和四年
- 3 松平大使電摘録昭和四年九月一七日謄写 一綴 各国の保有量・会議の原則
- 4 軍備制限会議帝国全権に対する訓令案昭和四年一〇月一八日謄写 一綴
- 5 昭和五年一月に於ける列国艦艇勢力比較昭和四年一〇月調謄写 同文二枚
- 6 軍縮会議全権への送別の辞海軍協会会長内田嘉吉昭和四年一一月二一日活版 同文二枚
- 7 華府会議後に於ける米国の戦備昭和四年一二月一四日活版 同文二部
 - （付）海軍大将加藤寛治名刺活版一枚
- 8 八吋砲一万噸型巡洋艦の価値並対米七割比率確保の必要昭和四年一二月活版 一部
- 9 軍縮所見昭和五年一月タイプ 海軍用紙 一綴 山本伯一内大臣、宮相、内閣諸大臣、枢密顧問官等官邸に会合せられたる場合、次長より説明資料
- 10 一九三〇年ロンドン海軍条約正文（「有終」第一七卷第五号付録）活版 一部
- 11 海軍研究資料海軍省昭和五年五月活版 一部（付）別冊 海軍艦船一覧表活版 一部
- 12 一九三六年（昭和一一年）末、日、英、米補助艦勢力比較謄写一枚
- 13 電報写政務総監宛昭和五年五月三〇日ペン 朝鮮総督府用紙 一綴 回訓案決定過程についての論議
- 14 倫敦条約に関し枢密院に対する首相答弁準備の為研究昭和五年墨書 内閣野紙 一綴

- 昭和期内政

- 昭和期内政

- 一四〇、斎藤内閣一般

- 組閣関係

- 1 五月一五日事件の概要（陸軍省・海軍省・司法省発表）謄写 一綴
- 2 五月一五日事件に関する総理大臣答弁案陸軍省軍務局謄写 一綴（付）送付状陸軍次官小磯国昭内閣書記官長柴田善三郎宛昭和七年六月一日
- 3 五. 一五事件関係覚書斎藤実墨書 一枚
- 4 昭和七年五月犬養内閣の総辞職と斎藤内閣の成立ペン 宮内省野紙 一綴 五. 一五事件経過 斎藤内閣成立に至る事情（付）犬養内閣閣僚辞表
- 5 閣僚候補者名簿昭和七年墨書 一枚
- 6 詔書案昭和七年六月墨書 一綴 斎藤内閣成立に際し挙国一体を説く
- 7 斎藤内閣組閣関係新聞切抜昭和七年五月一六月活版 一六点 東京朝日、国民新聞、東京日日、名古屋毎日、日刊実業通信、拓殖新報、朝鮮新聞、釜山日報、The Japan Times & Mail 80 Questions the Associated Press would like to ask the Prime Minister and Acting Foreign Minister, His Excellency, Admiral Viscount Saito 一九三二年タイプ 一綴 国際連盟 日露関係 満州国 テロ事件他（付）Relies of Viscount Saito to A. P. Questionnaire 一九三二年六月二日タイプ 一綴
- 9 斎藤内閣成立祝賀会名簿謄写 日本商工会議所用紙 一綴

- 内閣基本政策・覚書

- 10 内閣の基本方針昭和七年墨書 内閣野紙 一枚 国際関係に関してはなるべく衝突を避けること他
- 11 国政基本改革要綱（案）昭和七年墨書 一綴 財政改革・税制改革・行政改革・教育改革・改革立案の順序及機関 斎藤の書入あり
- 12 国政基本改革要綱昭和七年カーボン 一綴 財政改革・税制改革・行政改革・改革立案の順序及機関
- 13 国政基本改革の時期昭和七年墨書 内閣野紙 一綴 財政及税制については明春議会で頃より着手すべし・大々的な行政改革は時期尚早
- 14 行政改革に就て昭和七年墨書 内閣野紙 一綴 行政整理に就て・行政の根本改革に就て・実行の時期に就て・行政整理の方法に就て
- 15 五大臣会議申合メモ昭和七年七月一二日一一九日墨書・カーボン 内閣野紙 一綴 産業振興事業・米穀需給特別会計資金増額他
- 16 現内閣の成績昭和八年初墨書 内閣野紙 一綴 満州問題・社会不安の問題・経済不安の問題・政界浄化の問題・軍紀問題
- 17 政府の重点政策昭和九年四月一〇日謄写・鉛筆・墨書 一綴 斎藤の書入あり
- 18 覚 昭和九年四月一九日 墨書一枚 水産督学官設置・映画対策他
- 19 日程表昭和九年五月一一日一六月二日ペン 内閣野紙 一綴
- 20 施政方針案草稿里書 二枚 満州事变時局匡救丘備改善等支出必要・一般経費節減
- 21 施政方針案草稿里書 二枚 教育改革東洋文化学会改革案・思想善導・人心安定・華盛頓及倫敦会議への態度・国際連盟と満州・対露・国際経済
- 22 覚 墨書・鉛筆一四枚 国民経済・満州国承認・国際問題・統計局・資源局他

- 23 覚 墨書 五枚 昭和製鋼・地方制度改正・東電・東鉄・間島他
- 24 覚 墨書 一枚 国際関係衝突回避・国防費は国力に調和・国民生活安定
- 25 覚 カーボン内閣野紙一枚 人心の不安一掃・軍紀肅正・政界浄化・対満政策確立
- 官制
 - 26 国策審議会
 - (1) 国策審議会設置要綱案及官制案カーボン 内閣野紙 一綴
 - (2) 国策審議会設置要綱案及官制案墨書 内閣野紙 一綴
 - 27 産業建設局（即ち経済参謀本部）案カーボン 拓務省用紙 一綴 総理大臣直轄の下に国民経済全機構の再建設に必要な指導統制機関を置くべし
 - 28 文官分限令中改正案及文官分限委員会官制案
 - (1) 文官分限令中改正案及文官分限委員会官制案説明資料墨書 内閣野紙 一綴 今回枢密院に諮詞
 - (2) 文官分限令中改正案・文官分限委員会官制案（旧）謄写 一綴
 - (3) 文官分限令中改正案・文官分限委員会官制案謄写 一綴 起訴せられたときの休職手続等改正・内閣総理大臣及び各省等にそれぞれ文官高等及普通分限委員会を置き諮問に応じ答申
 - (4) 文官分限令中改正案・文官分限委員会官制案謄写 一綴 青鉛筆にて修正あり
 - (5) 文官分限令中改正案・文官分限委員会官制案謄写 一綴 墨書及朱書にて修正あり
 - (6) 文官分限令中改正の件・文官分限委員会官制謄写 一綴 勅令第二五三号及二五四号（昭和七年九月二四日公布）
 - (7) 事務官の身分保障に関する件（説明資料）墨書 内閣野紙 一綴 休職を命ずる手続にあたり今回設置の文官高等及普通分限委員会への諮問について
 - (8) 文官分限保障制度要綱謄写 一綴
 - (9) 文官高等分限委員会関係資料
 - (イ) 文官高等分限委員会審査手続案審議の会議次第墨書 内閣野紙 一枚
 - (ロ) 大正二年勅令第二六二号に関する意見覚他墨書 内閣野紙 一綴
 - (ハ) 議案・答申・議事録様式案謄写 一綴
 - (ニ) 文官高等分限委員会審査手続案謄写 一綴
 - (ホ) 委員会制度に関する交渉にあたり確認事項墨書 内閣野紙 一枚
 - (10) 任用分限又は官等の初叙陞叙の規定を適用せざる文官に関する件中改正の件説明資料墨書 内閣野紙 一綴（付）大正二年勅令第二六二号沿革謄写
 - 29 内閣制度改正案（小委員会案）昭和九年七月二九日謄写 一綴 無任所大臣の設置・国策審議機関の設置・予算決定機関の独立（付）地方行政機構改革案（某政党案）地方分権・知事公選・自治体の分合・部落（大字）の法認他
 - 30 官吏服務紀律改正案
 - (1) 官吏服務紀律改正案（私案）カーボン 司法省用紙 一綴（付）官吏服務紀律（明治二〇年七月三〇日勅令第三九号）
 - (2) 官吏服務紀律改正案一私案書入あり一・官吏服務紀律カーボン 司法省用紙 一綴（付）各条に対する修正覚書ペン 内閣野紙
 - 31 通商審議委員会設置に関する件カーボン 外務省用紙 一綴 利害関係の検討及情報意見の交換の要あり・閣議

にて決定を乞う

- 32 委員会名簿案鉛筆 四枚
- 前例調
 - 33 皇子御降誕と恩典に関する前例に就て昭和八年一月図書寮調カーボン 内閣野紙 一綴
 - 34 年未年始各大臣心得方昭和八年一二月謄写 一枚 宮中喪中の為諸儀式へ参内に及ばず・皇子誕生に関する限り除喪
 - 35 枢密院議長更任調カーボン 内閣野紙 一枚
 - 36 枢密院議長就任期間と処遇墨書 内閣野紙 一枚 倉富勇三郎、西園寺公望、大木喬任の事例
 - 37 元勲優遇の為大臣の礼遇を賜はりたる者カーボン 内閣野紙 一枚
 - 38 陸海軍人の内特に現役に列せられたる者の調ペン 内閣野紙 一綴
 - 39 大隈内閣時の大浦兼武内相贈賄事件不起訴の経緯墨書 一枚
 - 40 床次竹二郎入閣経歴墨書 内閣野紙 一枚
 - 41 鈴木喜三郎入閣経歴墨書 内閣野紙 一枚 叙位・叙烈・恩赦
 - 42 貴衆両院議長・副議長・議員の宮中席次・叙位・叙勲に関する沿革謄写 一綴 (付) 議長・議員の宮中席次案 各国席次表 宮中席次・叙勲表・叙位進階表
 - 43 叙勲内規其他諸規程賞勲局活版 一冊
 - 44 軍人軍属賞賜内規・文官謄写 一綴
 - 45 恩赦関係資料
 - (1) 恩赦勅令案カーボン 内閣野紙 一綴 減刑令・復権令他 昭和九年実施予定
 - (2) 参考資料昭和八年墨書・ペン司法省野紙他 一綴 恩赦人員推定算出基礎。月末在監受刑者人員調・昭和八年新受刑者及釈放者調・昭和八年一月末日現在受刑者罪名表・昭和八年一月末日現在受刑者刑名刑期表・特別減刑人員表 (付) 減刑者罪名・庁名別一覧青焼 一枚
 - (3) 大正元年恩赦令発布以後の事例ペン 司法省野紙 一綴
 - (4) 昭和二・三年恩赦基準カーボン 内閣野紙 一綴
- 首相演説・訓示・挨拶
 - 46 司法記念日挨拶昭和七年墨書 内閣野紙 一綴
 - 47 司法関係官吏会同に際し挨拶墨書 内閣野紙 一綴
 - 48 司法官会議挨拶墨書 内閣野紙 一綴 (付) 座席表謄写 一枚
 - 49 司法官招待席上に於ける挨拶墨書 内閣野紙 一綴
 - 50 判検事招待茶会席上における挨拶墨書 内閣野紙 一綴 (付) 座席表謄写 一枚
 - 51 刑務所長茶会挨拶墨書 内閣野紙 一綴
 - 52 行刑関係官吏会同に際し挨拶墨書 内閣野紙 一綴
 - 53 警察部長招待午餐会席上挨拶案昭和九年五月一八日ペン 内閣野紙 一綴
 - 54 警察部長招待午餐席上挨拶墨書 内閣野紙 一綴
 - 55 道府県町村長会長会議参列者招待の際に於ける挨拶墨書 内閣野紙 一綴
 - 56 財政税制担当者参集の際挨拶墨書 内閣野紙 一綴
 - 57 大蔵省地方部長茶会席上に於ける挨拶墨書 内閣野紙 一綴
 - 58 税務・関税・専売行政関係官吏参集に際し挨拶墨書 内閣野紙 一綴

- 59 専売局長茶会挨拶案ペン 内閣野紙 一綴
- 60 鉱山監督局長招待茶会席上に於ける挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 61 鉱山監督局長招待茶会挨拶案五月一七日ペン 内閣野紙 一綴
- 62 逓信局長招待茶会席上に於ける挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 63 逓信局長招待茶会席上に於ける挨拶五月一日ペン 内閣野紙 一綴
- 64 逓信省官吏参集に際し挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 65 営林局長招待茶会席上に於ける斎藤内閣総理大臣の挨拶草案昭和九年四月二五日カーボン 農林省用紙 一綴
(付) 名簿
- 66 営林局長招待茶会席上に於ける挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 67 営林局長会議並鉱山監督局長会議に際し挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 68 鉄道局長招待午餐席上に於ける挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 69 文部省直轄学校長招待茶会席上に於ける挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 70 学務部長茶会席上に於ける挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 71 教育関係者参集に際し挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 72 「国家重要研究事項」奨励団体代表者招待午餐での挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 73 第四回総動員計画会議に於ける内閣総理大臣訓示七月一日墨書 内閣野紙 一綴 計画綱領に基き本年度は実行計画を策定
- 74 文官分限委員会発足にあたり挨拶昭和七年墨書 内閣野紙 一綴
- 75 交通審議会第一回総会に於ける内閣総理大臣挨拶案墨書 内閣野紙 一綴
- 76 法制審議会総会に於ける内閣総理大臣演説昭和七年八月四日墨書 内閣野紙 一綴 衆議院議員選挙法改正の要綱を諮問・次の通常議会で改正案を提出希望
- 77 関東大震災記念に当り国民更生運動の本旨を■明す一演説原稿一昭和七年九月一日墨書 内閣野紙 一綴
- 78 時局に関する所懐（演説原稿）昭和七年九月墨書 内閣野紙 一綴 満州国承認による東洋平和・挙国一致・時局匡救事業の適切な運用・自力更生運動促進
- 79 非常時局に当り建国の大精神を想ふ（演説原稿）昭和八年二月一〇日墨書 内閣野紙 一綴
- 80 国民精神作興に関する詔書渙発一〇周年記念にあたり挨拶昭和八年十一月一〇日墨書 内閣野紙 一綴
- 81 中央統計委員会第二六回総会内閣総理大臣挨拶墨書 内閣野紙 一綴 昭和一〇年国勢調査計画準備に関する件諮問
- 82 本庄繁閣東軍司令官凱旋にあたり挨拶昭和七年墨書 内閣野紙 一綴
- 83 在郷軍人会役員招待の際に於ける挨拶昭和八年三月四日墨書 内閣野紙 一綴
- 84 津田海軍少将招待午餐会席上に於ける挨拶案昭和八年七月七日ペン 内閣野紙 一綴
- 85 海軍関係者招待午餐での挨拶案昭和八年十一月四日ペン 内閣野紙 一綴
- 86 師団長招待席上挨拶昭和八年墨書 内閣野紙 一綴
- 87 東郷元帥国葬関係者に対する演説墨書 内閣野紙 一綴
- 88 一般軍縮会議全権、随員に対する演説墨書 内閣野紙 一綴
- 89 国際連盟臨時総会出席の松岡代表並随員送別にあたり演説墨書 内閣野紙 一綴
- 90 豪州親善使節レーサム外相一行歓迎総理大臣挨拶案カーボン 外務省用紙 一綴
- 91 日露協会に於けるソ連大使ユレーネフ歓迎会での挨拶墨書 内閣野紙 一綴

- 92 赤十字国際会議の際来朝のソ連代表歓迎会に於ける挨拶墨書 一枚
- 93 満州国特使国務総理大臣鄭孝胥及財務部大臣熙治一行歓迎挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 94 満州中央銀行総裁栄厚氏招待午餐会挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 95 満州電信電話株式会社関係者其他招待会に於ける挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 96 銀行クラブに於ける挨拶昭和七年九月二六日墨書 内閣野紙 一綴
- 97 日本勸業銀行及全国農工銀行連合懇親会挨拶昭和七年十一月一七日墨書 内閣野紙 一綴
- 98 手形交換所連合懇親会席上に於ける挨拶昭和八年墨書 内閣野紙 一綴
- 99 日本勸業銀行及全国農工銀行連合懇親会挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 100 国有鉄道関係者に対する挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 101 仏教連合会時局懇談会挨拶昭和七年一月六日墨書 内閣野紙 一綴 (付) 時局懇談会日程・協議案活版 二枚
- 102 日本新聞協会創立二〇年記念祝賀会挨拶昭和七年一月二日墨書 内閣野紙 一綴 (付) 座席表謄写 一枚
- 103 北海道水害並凶作救済関係会合挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 104 東京市民に対する所見演説昭和七年墨書 内閣野紙 一綴
- 105 広島県庁に於ける訓示案昭和七年一月三日墨書 内閣野紙 一綴
- 106 仙台に於ける所見演説昭和七年墨書 内閣野紙 一綴
- 107 水沢町民に対する挨拶案ペン 内閣野紙 一綴
- 108 挨拶昭和八年墨書内閣野紙 一綴
- 109 挨拶案ペン 内閣野紙 一綴
- 110 英文演説草稿昭和八年墨書 三枚
- 111 Reply of the prime Minister to the Toast of his Health (英文演説原稿) タイプ 一綴 (付) John G. Latham書翰一九三四年六月一〇日タイプ 一通
- 112 英文挨拶草案ペン 一枚
- 113 天長節宴会奉答文墨書 一枚
- 114 明治節奉答文墨書 一枚
- 115 明治節奉答文墨書 一枚
- 116 紀元節宴会奉答文墨書 一枚
- 117 新年宴会奉答文墨書 一枚
- 118 新穀感謝祭祭詞案ペン 内閣野紙 一綴
- 119 会合座席表謄写 二枚
- 一四一、岡田内閣一般
 - 1 岡田内閣閣僚及高官名簿昭和九年八月一日謄写 同文二枚
 - 2 諸官住所電話一覧表内閣総理大臣官舎昭和一〇年七月五日現在活版 二部
- 一四二、政情一般
 - 「政界情転」・「連合情報」
 - 1 政界情報昭和四年八月一昭和五年四月タイプ アドヴァイス社用筆 一冊
 - 2 政界情報昭和五年五月一七月タイプ アドヴァイス社用箋 一冊
 - 3 政界情報昭和五年八月一九月タイプ アドヴァイス社用箋 一冊

- 4 政界情報昭和六年四月―九月タイプ 政界情報社用箋 一冊
- 5 政界情報昭和七年五月―六月タイプ 政界情報社用箋 一冊
- 6 政界情報昭和七年九月―一〇月タイプ 政界情報社用箋 一冊
- 7 政界情報昭和七年一〇月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 8 政界情報昭和七年十一月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 9 政界情報昭和七年十二月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 10 政界情報昭和八年五月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 11 政界情報昭和八年六月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 12 政界情報昭和八年七月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 13 政界情報昭和八年七月―九月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 14 政界情報（断片）昭和八年八月―九月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 15 政界情報昭和八年八月―九月タイプ 一綴
- 16 政界情報昭和八年十一月―十二月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 17 政界情報昭和九年一月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 18 政界情報昭和九年二月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 19 政界情報昭和九年三月タイプ 政界情報社用箋 一綴（付）特別便昭和九年三月一日タイプ 特別通信用箋
- 20 政界情報昭和九年四月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 21 政界情報昭和九年五月―六月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 22 政界情報昭和九年六月―七月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 23 政界情報昭和九年八月―九月タイプ 政界情報社用箋 一綴（付）連合情報昭和九年八月―九月タイプ 連合情報社用箋
- 24 政界情報昭和九年八月―〇日・一二日タイプ 政界情報社用箋 二綴
- 25 政界情報昭和九年一〇月タイプ 政界情報社用箋 一綴（付）連合情報昭和九年一〇月タイプ 連合情報社用箋
- 26 政界情報昭和九年十一月―十二月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 27 政界情報昭和一〇年一月タイプ 政界情報社用箋 一綴（付）連合情報昭和一〇年一月タイプ 連合情報社用箋
- 28 政界情報昭和一〇年一月―二月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 29 連合情報昭和一〇年一月タイプ 連合情報社用箋 一綴
- 30 連合情報昭和一〇年二月タイプ 連合情報社用箋 一綴（付）政界情報昭和一〇年二月タイプ 政界情報社用箋
- 31 政界情報昭和一〇年三月タイプ 政界情報社用箋 一綴（付）連合情報昭和一〇年三月タイプ 連合情報社用箋
- 32 政界情報昭和一〇年四月タイプ 政界情報社用箋 一綴（付）連合情報昭和一〇年四月タイプ 連合情報社用箋
- 33 政界情報昭和一〇年四月―七月タイプ 政界情報社用箋 一綴
- 34 連合情報昭和一〇年四月―七月タイプ 連合情報社用箋 一冊
- 35 特別通信昭和一〇年五月―五日タイプ 特別通信用箋 一綴
- 36 政界情報昭和一〇年七月―八月タイプ 政界情報社用箋 一綴（付）連合情報昭和一〇年七月―八月タイプ 連合情報社用箋

37 連合情報昭和一〇年九月タイプ 連合情報社用箋 一綴 (付) 政界情報昭和一〇年九月一―〇月タイプ 政界情報社用箋

- 38 連合情報昭和一〇年一〇月タイプ 連合情報社用箋 一綴
- 39 政界情報断片、連合情報断片タイプ 政界情報社用箋・連合情報社用箋 二枚

■ その他

- 40 小山法相辞表問題昭和八年四月墨書 内閣野紙 一枚
- 41 書類綴一綴 司法大臣留任メモ鉛筆 軍縮全権歓迎午餐会に於ける挨拶案昭和八年四月八日ペン 内閣野紙 昭和八年歳出追加予算 (第二号) 謄写
- 42 舌代昭和九年四月二二日ペン 内閣野紙 一綴 閑院宮殿下と総理大臣の会見につき植田参謀次長不快
- 43 情報書三月二五日墨書 一綴 東久邇宮宇垣一成内閣成立へ動く・崔昌鶴・朴春琴
- 44 二・二六事件に関する情報綴墨書 一綴

○ 一四三、政党活動

- 1 憲政会・政友本党の連合政務調査会の政策基調青焼 一綴 外交・国防軍備・社会政策の拡充・金融制度改革・主要産業保護育成・教育刷新・農村振興・海上発展
- 2 昭和三年四月七日夜武藤実業同志会会長に手交したる回答文謄写 一綴 (付) 昭和三年四月八日田中内閣総理大臣代理大口大蔵政務次官と武藤実業同志会会長との間の協議決定
- 3 財政経済政策立憲民政党昭和七年一二月墨書 立憲民政党本部野紙 一綴 貨幣価値安定・金保有量増加・為替相場安定・財政収支均衡・行財政の根本的改革・歳入欠陥縮少・産業の適度な統制 (付) 同文写カーボン 二綴
- 4 国民同盟宣言・綱領・政策・総裁演説 (「日本講演通信」第一六八号) 昭和七年一二月一二日活版 一冊
- 5 国民同盟の政策に就て墨書 内閣野紙 一綴 国務院創設・内閣制廃止・統制経済・財政方針・外交他
- 6 北海道、青森災害救済要項立憲民政党墨書 立憲民政党本部野紙 一枚
- 7 三陸災害救済に関する件民政党東北災害対策委員会内閣総理大臣齋藤実宛昭和八年三月六日ペン 一綴 応急施設・復興施設
- 8 立憲政友会政策大綱墨書 立憲政友会本部野紙他 一綴 外交方針の確立・国防の整備充実・日満問題・経済及産業問題・行政改革・財政問題 (付) 立憲政友会政務調査会中間報告昭和八年七月五日總會承認
- 9 高秘第一八一八号 政策協定に付鈴木政友会総裁談昭和八年八月一五日謄写 一枚 政府と政友会関係円滑化の為齋藤首相と会見の用意あり
- 10 予算編成に関する要望書立憲民政党昭和八年一二月二二日墨書 一枚 時局匡救・産業振興・負担不均衡是正
- 11 農村予算復活要望の決議立憲民政党有志代議士会昭和八年一二月二九日墨書 一枚 (付) 宮沢胤勇他名刺活版 八枚
- 12 情報メモ一月二六日カーボン 一枚 議会質問事項 (大阪ゴースト事件及大牟田事件) ・議会に於ける軍部攻撃に対する青年将校等の策動・鳩山文相脱 税問題・政客の会合・安藤正純の質問に対する反対
- 13 立憲政友会昭和九年度予算に関する意見書墨書 一通 庶政改革等に依る財源開却は遺憾・各省要求に対する査定の権衡等に充分考慮すべし
- 14 政党の協力提携を目的とする有志大会の顛末報告書有志会世話人昭和九年三月三日活版 一綴 政友会立党の精神を發揚し國家の全能力を動員して憲政有終の美を濟さんことを期す
- 15 立憲政友会所属議員名簿昭和九年二月五日現在活版 一枚
- 16 政党連携に付て黨員諸君に訴ふ木下成太郎他三五名昭和九年活版 一冊
- 17 政府と政友会との絶縁問題に関する木下代議士らの動向情報墨書 一綴 (付) 社会批評報墨書 一枚

18 政党関係投票メモペン 衆議院野紙一枚

○ 一四四、議会

■ 第六二回帝国議会

- 1 第六二議会提出法律案要旨タイプ 内閣用紙 二綴
- 2 総理大臣演説原稿墨書 内閣野紙 一綴 犬養首相凶変のあとを受け挙国一致内閣を組織・上海停戦協定・満州・軍紀・政界浄化
- 3 第六二議会に於ける首相答弁資料（各省別）墨書・謄写・青焼 一綴 一般軍縮会議・失業対策・国防会議・満州事変での二重外交・上海の日支停戦協定・井上準之助暗殺・青少年思想金 輸出再禁止他
- 4 第六二回帝国議会に於ける内閣総理大臣演説又は質問応答に関する通知海軍次官左近司政二内閣書記官長柴田善三郎宛昭和七年五月三〇日タイプ 海軍用紙 一綴 五・一五事件遺憾
- 5 第六二回帝国議会に於ける内閣総理大臣答弁資料（大蔵省関係）カーボン 大蔵省用紙 一綴 新規公債発行計画・満州事変経費・日本銀行制度改正・関税政策・資本逃避防止・不動産金融改善他（付）送付状大蔵次官黒田英雄内閣書記官長柴田善三郎宛昭和七年六月二日タイプ 大蔵省用紙 一綴
- 6 第六二回帝国議会に於ける斎藤外務大臣演説原稿（邦文・英文）謄写 二綴 上海停戦協定・満州・国際連盟
- 7 第六二回帝国議会に於ける外務大臣演説墨書 内閣野紙 一綴 上海停戦協定・満州・軍縮会議（付）同案謄写 外務省用紙 一綴
- 8 第六二議会に於ける外務大臣質疑応答予想事項（第一類の甲・乙）謄写 外務省用紙 二綴 上海事件・支那排日運動・満州新国家承認・張学良対策・国際連盟総会・赤軍集結等対ソ対策
- 9 第六二議会予想質問応答案（第二類の甲・乙・丙）謄写 外務省用紙 三綴 満州・支那反日運動・上海事件・一般軍縮会議・賠償問題・関税改正・対米関係
- 10 政友会の外交演説担任者松岡氏演説要旨並之に対する注意事項謄写 外務省用紙 一綴 満蒙・日ソ関係・国際連盟総会
- 11 斎藤首相に対する質疑山崎達之輔カーボン 一綴 議会政治擁護・斎藤内閣成立にあたり憲政の例外的形態許容
- 12 満州国承認に関する決議に対する総理意見案墨書 内閣野紙 一綴 事情の許す限り速かに承認
- 13 溝口伯関税に関する質問に対する答弁案墨書 内閣野紙 一枚
- 14 岸本樺太長官休職問題に関する想定問答墨書 内閣野紙 一枚
- 15 第六二回帝国議会議事経過概要墨書 内閣野紙 一綴（付）衆議院・貴族院議員提出諸案経過概要墨書 内閣野紙 二枚
- 16 外交関係演説諸言墨書 一枚
- 17 貴族院議員各派別名簿昭和七年五月活版 一冊
- 18 国家の非常時に鑑み有爵議員改選の公正と厳粛とを要望す瀬尾栄太郎昭和七年六月謄写 一綴
- 19 貴族院・衆議院議事日程昭和七年六月一〇日・一三日謄写 一綴
- 20 帝国議会閉院式次第昭和七年六月一四日謄写・活版 宮内省野紙他 一綴
- 21 農漁山村並に中小商工業救済のための臨時議会召集要求決議墨書 衆議院議案用紙 一綴

■ 第六三回帝国議会

- 22 第六三回帝国議会に於ける内閣総理大臣演説墨書 内閣野紙 一綴 満州国速かに正式承認の意向・不況対策・低金利政策・重要産業統制・時局匡救経費計上

- 23 不動産融資及損失補償法案趣意説明墨書 内閣野紙 一枚
- 24 選挙法改正に関する申合議会振肅委員会活版 一枚 自書式単記総合比例代表案・選挙公営制他
- 25 議員法中改正法律案資料謄写 一綴（付）独逸国憲法抄謄写 一綴
- 26 衆議院議員選挙法改正に関する答弁案ペン 内務省野紙 一枚 次の通常議会に提案したし
- 27 応急策と根本策墨書 内閣野紙 一枚 今回提出の予算案及法律案は時局匡救の応急策・低金利政策は根本策
- 28 紀男爵質問に対する答弁案墨書 内閣野紙 一枚 政治を行うに正しく明かにとの指摘同感
- 29 郵便貯金利子に関する声明大蔵省・逓信省昭和七年謄写 一枚 一〇月一日より三分に引下げを本日閣議決定
- 30 第六三回帝国議会議事経過概要墨書 内閣野紙 一綴
- 31 衆議院・貴族院の議員提出法律案・建議等件数墨書 一綴
- 第六四回帝国議会
 - 32 第六四回帝国議会に於ける内閣総理大臣演説案謄写・墨書 内閣野紙 二綴 日滿共存共栄・八年度予算・危険思想・農山漁村更生・選挙法改正（付）新聞切抜活版 一枚
 - 33 第六四回帝国議会に於ける内田外務大臣演説昭和八年一月二日活版 一冊 満州国・日支問題・日ソ関係・一般軍縮会議・外交
 - 34 第六四回議会開院式当日の儀礼に関する質疑答弁案ペン 内閣野紙 一綴 不敬行為ありとの指摘はその事実なし
 - 35 新年宴会当日の儀礼に関する質疑応答案ペン 内閣野紙 一綴 儀礼時の失態反省
 - 36 宮中の事件に関する質疑案墨書 内閣野紙 一枚
 - 37 衆議院議員選挙法中改正法律案に関する総理大臣演説案昭和八年墨書 内閣野紙 一綴 選挙運動取締・連座制拡張
 - 38 衆議院議員選挙法改正要綱第一 法制審議会昭和七年一一月 活版同文二冊 買収防止・選挙公営
 - 39 衆議院議員選挙法中改正法律案昭和八年二月三日謄写 一綴（付）衆議院議員選挙法改正要綱
 - 40 選挙運動の公営に関する資料及法制審議会の速記録提出の件に付総理大臣答弁案カーボン 内務省野紙 一綴
 - 41 比例選挙・選挙公営に関する委員会に於ける答弁案墨書 内閣野紙 一綴 政府の説明に不統一ありとの指摘遺憾
 - 42 政府側答弁資料昭和八年謄写 一綴 比例代表制・選挙公営他
 - 43 国際連盟脱退に関する演説案墨書 内閣野紙 一綴 報告書採択の際は連盟と協力の余地なし・直ちに総会より引揚の考え
 - 44 質問要綱清瀬一郎謄写 一枚 行政組織一新・常設委員会設置・政界改革・対満政策他
 - 45 柴田書記官長子息検挙事件につき答弁案ペン 内閣野紙 一綴 書記官長辞意を慰留
 - 46 若宮貞夫議員の予算委員会第三分科会に於ける質問に対する答弁案墨書 内閣野紙 一綴 議長副議長議員の宮中席次・満州事件行賞
 - 47 恩給法改正関係資料
 - (1) 恩給法改正に関する答弁案ペン 内閣野紙 一綴
 - (2) 恩給法 付関係法規内閣官房記録課昭和五年一二月活版 一冊
 - (3) 恩給法中改正法律案活版 一冊
 - (4) 恩給法整理要綱謄写 二綴
 - (5) 恩給法整理要綱説明書謄写 一綴
 - (6) 恩給法整理要綱に付ての次官会議に於ける審議謄写 内閣野紙 一綴

(7) 恩給法改正に依る恩給額の増減内閣恩給局活版一枚

- 48 二荒伯質問要旨墨書 内閣野紙 一綴 国家個性の覚認大策如何 (付) 答弁要旨
- 49 貴族院本会議に於ける水野甚次郎議員質問要旨及答弁案墨書 内閣野紙 一枚 帝国国防方針
- 50 兵力量決定に関する答弁資料一綴 兵力量決定に関する件 (総理大臣答弁案) 昭和八年二月六日カーボン 内閣野紙 兵力量決定に就てカーボン 陸軍野紙 兵力量決定に関する件 謄写
- 51 外国為替管理法案カーボン 大蔵省用紙 一綴
- 52 三室戸子爵の発言に対する答弁案墨書 内閣野紙 一枚 拓務大臣の行動
- 53 財政計画に関する岩城子爵の質問に対する答弁案墨書 内閣野紙 一枚
- 54 議員の質疑要旨一覧ペン 内閣野紙 一綴
- 55 決議・建議写ペン 内閣野紙 一綴 時局に関する決議 (昭和八年三月二四日貴族院) ・教育革新に関する建議 (三月二三日衆議院) ・思想対策に関する決議 (三月二四日衆議院)
- 56 第六四回帝国議会議事経過概要墨書 内閣野紙 一綴
- 57 第六四回帝国議会提出法律案件名並経過謄写 一綴
- 58 製鉄業合理化のため税率改正案議会提出希望決議謄写・ペン 一綴
- 59 日本製鉄株式会社設立の経過及出資財産の評価に関する説明カーボン 商工省野紙 一綴
- 60 製鉄所関係資産負債等取調表謄写 一綴
- 第六五回帝国議会
 - 61 総理大臣演説要綱墨書 内務省野紙 一綴 選挙法改正につき政府と議会 (第六五帝国議会) の見解差異遺憾なるも貴衆両院の審議を経たる本案につき政府としても成立を希望
 - 62 第六五回帝国議会に於ける内閣総理大臣演説案墨書 内閣野紙 一綴 日満共存・昭和九年度予算・不況対策・国民思想善導・失業対策・海外移植民奨励・選挙法改正・国運進展
 - 63 総理大臣演説案墨書 内務省野紙 一綴 選挙法改正案再提出・比例代表制・選挙公営
 - 64 広田外務大臣外交方針演説案カーボン 外務省用紙 一綴 国際連盟脱退後の満州政策・対ソ対英対米関係
 - 65 第六五回帝国議会に於ける広田外務大臣演説 (邦文・英文) 昭和九年一月二三日活版 二冊 満州国・支那抗日運動・対ソ関係・対米関係
 - 66 出資財産評価方法要綱追補昭和八年一二月謄写 一綴
 - 67 二月一日総理大臣官邸に於て総理、大蔵、農林、拓務、鉄道五大臣会議申合せ昭和九年墨書 内閣野紙 一綴 外地米調節案・蚕糸対策予算・農業土木対策予算 (付) 予算総会に於ける総理大臣言明案
 - 68 随筆「足利尊氏」に関する件カーボン 内閣野紙 一綴 事実 中島商工大臣・文部大臣・総理大臣答弁要旨 随筆「足利尊氏」に関する件写 (付) 随筆「足利尊氏」に関する件切抜中島久万吉活版 一綴
 - 69 随筆「足利尊氏」に関する答弁資料墨書・カーボン 内閣野紙 一綴 総理大臣答弁要旨・随筆「足利尊氏」に関する件・随筆「足利尊氏」に関する件写
 - 70 中島商工大臣随筆に関する三室戸・菊池議員質問への答弁案墨書 内閣野紙 一枚
 - 71 鳩山文相綱紀問題につき答弁案墨書 内閣野紙 一綴 査問委員会の結果に依り適当に考慮せん
 - 72 林陸軍大臣辞意問題覚書墨書 一枚 実弟の実刑判決により林に辞意あるも留任を希望
 - 73 満州問題に関する大蔵議員の公開の質問及び秘密会での質問カーボン 内閣野紙 二綴 満州問題担当者・満州国創建に際し新たな国策樹立
 - 74 満州問題に関する大蔵議員の公開の質問及び秘密会での質問カーボン 内閣野紙 二綴

- 75 貴族院予算委員会大蔵公望男爵の公開の質問及び秘密会での質問に関する答弁案墨書 内閣野紙 一綴満州担当の独立官庁は不要・関東軍専断の事実なし・新たな国策不要・日本側の越権行為なし
- 76 貴族院予算総会における山川端夫議員質問項目及答弁案ペン 内閣野紙 一綴 満州の治安維持・財政・関東軍専断
 - 77 満州事件費中予備金による補充についての答弁案メモ鉛筆 一枚
 - 78 満州事件に関する石塚氏質疑要旨メモ鉛筆 二枚
 - 79 満州事件に関する石塚議員質問要旨及答弁案墨書 内閣野紙 二綴
 - 80 増税に関する加藤議員質問に対する答弁案ペン 内閣野紙 一綴
 - 81 山柵儀重議員の質疑に対する答弁案メモ鉛筆 二枚
 - 82 宮沢裕議員質疑に対する答弁案メモ鉛筆 二枚 不穏思想取締
 - 83 治安維持法改正法案に関する答弁案メモ鉛筆 二枚
 - 84 前田議員質疑内容ペン 一枚 ファッション思想善導方策（付）答弁案墨書 内閣野紙 一枚
 - 85 右傾思想に関する答弁案メモ鉛筆 一枚
 - 86 長崎医科大学・教員疑獄・教員赤化問題に関する答弁案メモ鉛筆 一枚
 - 87 帝国人絹・神戸製鋼所疑惑に関する答弁案メモ鉛筆 四枚 疑惑は存せず
 - 88 病欠後の貴族院各議員への答弁案墨書 内閣野紙 一綴 右傾暴力行為取締・満州国担当機関は設けず・燃料問題・馬政局
 - 89 教育の根本方針に関する三上参次議員質疑メモ鉛筆 一枚（付）答弁案カーボン 文部省用紙 一枚
 - 90 度量衡関係答弁資料一綴度量衡制度調査会設置に関する建議案に対する答弁案昭和九年三月二四日貴族院本会議ペン 内閣野紙 メートル法実施に関する答弁資料ペン 商工省野紙 度量衡法中改正法律案に対する意見及答弁謄写
 - 91 農民窮状緩和に関する決議案に対する答弁案メモ鉛筆 一枚
 - 92 議員法中改正法律案に関する答弁案墨書 内閣野紙 一枚 貴族院特別委員会の意見を参考とし次の議会に提出するよう努力
 - 93 選挙法中改正案に関する答弁案メモ鉛筆 一八枚
 - 94 豊田代議士演説に対する政府調査資料カーボン 外務省用紙 一綴 上海に対する復興資金貸付
 - 95 有事の際に於ける液体燃料補給策に関する答弁案メモペン 二枚
 - 96 米穀対策関係質疑に関する答弁案メモ鉛筆 七枚
 - 97 某委員長質問に対する答弁案墨書 内閣野紙 一枚 次の米穀年度実施を考慮
 - 98 政治形態に関する答弁案メモ鉛筆 一枚
 - 99 貴族院制度改正に関する答弁案メモ鉛筆 一枚 極めて慎重に考慮を要す
 - 100 清瀬一郎よりの想定質問メモ鉛筆 一枚
 - 101 衆議院政友会決議案に関する意見案メモ鉛筆 一枚 政府もその趣旨に賛成
 - 102 度量衡法中改正法律の施行期間延長の件謄写 一枚 第一次猶予期間たる一〇年（昭和九年六月末日まで）を五年間延長することと致したし
 - 103 岡本議員質問に対する答弁案メモ墨書 一枚
 - 104 朝鮮私設鉄道補助法中改正案カーボン 拓務省野紙 一綴（付）改正案新旧対照カーボン 朝鮮総督府鉄道局用紙参照表昭和八年一一月活版

105 第六回帝国議会議事経過概要墨書 内閣野紙 一綴

■ 106 提案見込法律案数メモ昭和九年二月三日現在鉛筆 一枚

■ 107 貴族院・衆議院日程一月二九日カーボン 一枚

■ 不明・その他

■ 108 議会閉会中の衆議院解散に付て謄写 一綴 衆議院解散の法的意義・議会閉会中衆議院解散の能否・閉会中解散の政治的能否

■ 109 決議案に対する答弁案墨書 内閣野紙 一枚

■ 110 貴族院より政府への要望覚昭和八年墨書 一枚

■ 111 議会での挨拶に関する注意点ペン 内閣野紙 一綴

■ 112 議会閉院式首相等捧読文前例墨書 内閣野紙 一綴

■ 113 第五二回閉院式若槻首相捧読文及勅語墨書 内閣野紙 二枚

■ 114 欠席者等メモペン 衆議院野紙 一枚

■ 115 農村負債整理資金特別会計案・農村負債整理中央金庫案墨書 一綴

■ 116 沖縄県振興計画要旨謄写 一綴

■ 117 沖縄県振興計画調査会委員一覧ペン 内閣野紙 一綴

■ 118 南朝鮮鉄道買収による損益調カーボン 朝鮮総督府鉄道局用紙 一綴

■ 119 満鉄改組につき政府答弁案カーボン 内閣野紙 一枚

■ 120 小川議員質問金輸出禁止及解禁処分の立法上の問題に関する答弁案タイプ 大蔵省用紙 一枚

■ 121 官吏以下賞与支給に関する件カーボン 大蔵省用紙 一綴 (付) 決算委員会に於ける答弁案墨書 内閣野紙 一枚

■ 122 貴族院子爵議員関係名簿

■ (1) 貴族院子爵議員補欠選挙人確定名簿昭和七年二月九日調活版 一綴

■ (2) 貴族院子爵議員選挙人名簿昭和七年四月二日調活版 一綴

■ (3) 貴族院子爵議員補欠選挙人名簿昭和七年九月一六日調活版 一綴

■ (4) 送付状昭和七年五月二日活版 一枚

■ 123 比例代表法に関する説明資料謄写 一綴

■ 124 貴族院決議案内容覚鉛筆 内閣野紙 一枚 満州国・国際関係・財政経済・教育振作

■ 125 予算に関する質問への答弁案墨書 内閣野紙 一枚 前田子爵の質問に返答・農村救済の貴族院決議につき速かに対策樹立

○ 一四五、財政・金融

■ 昭和七年度

■ 1 昭和七年度予算の解説昭和七年八月活版 一冊 (付) 同増補版昭和七年九月一冊

■ 2 昭和七年度追加予算綱要活版 一冊

■ 3 追加予算要求額謄写 一枚 農村更生促進他経費一八五二万円要求

■ 4 昭和七年度予算地方歳出一覧表ペン 内閣野紙 一綴

■ 昭和八年度

■ 5 昭和八年度予算編成方針謄写 一綴 (付) 時局に対する応急施設に関する経費の件・前内閣決定事業費と今回計画に依る事業費との比較表

- 6 昭和八年度一般会計予算各省新規要求額及公債総額推算昭和七年一〇月七日謄写 大蔵省用紙 一綴
- 7 朝鮮総督府、台湾総督府、関東庁、樺太庁、南洋庁、帝国鉄道各特別会計昭和八年度歳入歳出予算謄写 一綴
(付) 昭和八年度公債発行見込額表
- 8 行政裁判所昭和七年度予算額及八年度新規要求額カーボン 行政裁判所罫紙 一綴
- 9 財政情況の推測カーボン 鉄道省用紙 一綴
- 10 昭和八年度一般会計及特別会計歳出予算額俸給其他区分合計表昭和八年四月一日現在謄写 一綴
- 11 昭和八年度一般会計歳出予算額俸給其他区分表昭和八年四月一日現在謄写 一綴
- 12 昭和八年度特別会計歳出予算額俸給其他区分表昭和八年四月一日現在謄写 一綴
- 13 大正一四年度予算と昭和八年度予算との人件費其他比較表昭和八年六月八日ペン 内閣罫紙 一綴
- 14 大正一四年度予算と昭和八年度予算と皇室費行政費軍事費等類別比較表昭和八年六月八日ペン 内閣罫紙 一綴
- 15 欠員見込率昭和八年六月一五日ペン 内閣罫紙 一綴
- 16 大正一一年度一一五年度歳入歳出額覚鉛筆 一枚
- 17 昭和八年度歳入歳出追加予算謄写 一綴
- 18 昭和八年度予算関係新聞切抜活版 二枚
- 昭和九年度
 - 19 予算編成の大綱に関する件大蔵大臣高橋是清昭和八年六月六日謄写 一綴 内閣は予算編成に先立って重要政策の大綱を決定し、国家の財力を最も有効適切に使用する途を講ずべきこと
 - 20 昭和九年度予算編成方針昭和八年六月一六日謄写 一枚
 - 21 昭和九年度予算提要大蔵省主計局活版 一冊
 - 22 昭和九年度歳入歳出予算（予算提要付録）大蔵省主計局活版 一冊
 - 23 昭和九年度陸軍予算に就てカーボン 陸軍罫紙 一綴 柳川陸軍次官より堀切書記官長宛総理大臣へ供覧願
 - 24 昭和九年度各省概算要求と将来の国民負担に就て昭和八年一一月八日カーボン 大蔵省用紙 一綴
- 昭和一〇・一一年度
 - 25 昭和一〇年度予算編成方針謄写 一枚 時局匡救費は打切
 - 26 我国非常時財政の説明昭和一〇年五月カーボン 大蔵省用紙 一綴
 - 27 昭和一一年度予算編成方針及説明（外部に発表せざるもの）昭和一〇年六月二五日閣議決定活版 一綴
(付) 昭和一一年度予算編成方針及説明昭和一〇年六月二五日謄写 一綴
- その他
 - 28 最近に於ける我国富額内閣統計局謄写 一綴 昭和五年国富推計額（項目別・府県別）
 - 29 増税に関する私見昭和六年六月四日ペン 内閣罫紙 一綴 一般所得税を中枢とし一般財産税を以て補完・地租や産業収益税等は存続させ地方に交付金として与うべし・税制改革・新税創設
 - 30 財政に関する私見昭和七年カーボン 同文二綴 増税・官業収入の増加又は繰入・行政整理・委員会費整理・補助費整理・国債利子引下・特別会計及官業整理
 - 31 地方税整理に関する私見昭和八年一月二九日ペン 内閣罫紙 一綴 諸税軽減・地方への交付金制度確立が必要・今年度に地方税整理方針につき断言できず・国税地方税全体の整理が必要
 - 32 増税に関する私見昭和八年四月九日ペン・鉛筆内閣罫紙 一綴 増税による赤字公債減少が必要・財産税創設
 - 33 財政上に関する私見昭和八年四月九日ペン 内閣罫紙 一綴 財政税制行政の整理改革により世人の不安一掃を

要す・九年度予算で赤字公債減少を・時局匡救費満州事件費等の減額を

- 34 商工貸付金庫設立要綱（未定稿）・中小商工業金融補償案要旨（未定稿）謄写 一綴
- 35 東北銀行設立計画概要謄写 一綴

○ 一四六、農林水産

■ 農村救済

- 1 閣議決定方針案墨書 内閣野紙 一綴 新潟県真島桂次郎外三名呈出農村救済に関する請願の通り閣議決定相成然るべし
- 2 農村救済並更生対策（未定稿）農林省昭和七年六月二七日謄写 一綴 農業金融疏通・農家負債整理・農業土木事業実施・農業生産物等配給及統制他
- 3 農村救済並更生対策（未定稿）農林省昭和七年七月一〇日謄写 一綴（付）同説明書
- 4 第一案肥料其の他農業（林業漁業を含む）経営用品購入資金臨時供給及産業組合固定貸付流動化施設要綱（未定稿）農林省昭和七年七月一〇日謄写 一綴
- 5 農村更生計画施設要綱（未定稿）農林省昭和七年七月謄写 一綴
- 6 兵庫県農会関係資料
 - (1) 緊急農村救済農会幹部大会書類兵庫県農会昭和七年七月活版 一綴 日程・宣言・決議・農村救済促進運動の経過概要・全国道府県農会長協議会に於ける決議他
 - (2) 農村更生の真諦 農人自力更生祭と其指導精神兵庫県農会昭和七年五月活版 一冊
 - (3) 農業経営改善指導事業と農村産業計画の樹立兵庫県農会昭和七年六月活版 一枚
 - (4) 目醒めよ農村悟れよ農家兵庫県農会昭和七年六月活版 一枚
- 7 北海道凶作水害善後対策意見書北海道会昭和七年一一月二二日活版 一綴
- 8 北海道に於ける水害及凶作の概況カーボン 農林省用紙 一綴
- 9 北海道農漁村救済に関する陳情活版 一綴（付）北海道中小商工業者救済・北海道鉄道敷設並運賃等に関する陳情活版 一綴
- 10 農村問題に関する閣議資料一綴 閣議での発言メモ鉛筆 五項目合意（農民精神作興・農村協同組織の徹底・農家負担の軽減・重要肥料の統制・蚕糸対策）昭和八年一二月二六日謄写 農地の安定及保全謄写 内政国策・農村問題謄写 農林省用紙 農村振興に関する要望カーボン 農漁山村対策謄写（付）農林大臣要望メモ昭和八年一二月二日鉛筆・墨書 一枚
- 11 農村問題審議資料謄写 一綴 農民精神作興・農家負担の軽減・重要肥料の統制・農村協同組織の徹底・農地の安定及保全・蚕糸対策（付）農村振興に関する要望要綱昭和八年一二月五日
- 12 耕地主任官会議要録農林省農務局昭和八年六月活版 一冊 議事経過・全国概況・決議他
- 13 米国に於ける生糸需要増進施設の急務昭和八年一二月謄写 一綴（付）蚕糸応急対策及同第一案
- 14 後藤農林大臣農林漁村経済更生に関する訓示講演（「経済更生計画資料」第二八号）農林省経済更生部昭和九年六月活版 一冊 県経済更生委員会・経済更生指定村等に於ける訓示集
- 15 道府県農会長協議会決議昭和九年六月謄写 一綴 米穀政策・蚕糸政策・肥料対策・雪害対策
- 16 農本主義を基調とせる輿論喚起高調に関する講演要項並要旨関西府県農会連合会昭和九年八月活版 一冊
- 17 陳情書関東一府六県耕地協会連合会昭和一〇年五月二七日墨書 一綴（付）農業災害救援等に関する決議関東一府六県耕地協会連合会総会昭和一〇年五月一日墨書 一綴
- 18 水産国策緊急要綱及水産政策要綱帝国水産会・大日本水産会活版 二綴（付）送付状昭和一〇年七月二三日

謄写一枚

■ 農村負担調査会

- 19 農村負担調査会議事順序鉛筆 一綴
- 20 農村負担調査会第一回総会に於ける内閣総理大臣挨拶墨書 内閣野紙 一綴
- 21 諮問第一号 農山漁村の負担均衡に関し講ずべき方策如何・調査会規程・名簿謄写 一綴
- 22 税制整理前後の負担比較表謄写 一綴 昭和四年二月衆議院税制整理委員会配布資料
- 23 昭和六年度商工農業者租税公課負担額調謄写 一綴
- 24 公租公課の負担状況調内務省地方局昭和七年七月調査活版 一冊
- 25 最近に於ける農家の経済状況農林省農務局昭和八年一月活版 一冊
- 26 地方財政概要全国都市問題会議 内務省地方局編昭和七年度活版 一冊
- 27 農業者と営業者の租税公課負担比較調査帝国農会調査部昭和八年六月謄写 一冊
- 28 農業者と営業者の租税公課負担比較表帝国農会調査部昭和八年一〇月謄写 一冊 (付) 負担公平化の必要帝国農会昭和八年七月活版 一枚
- 29 農業者及商工業者の負担に関する調査農林省農務局昭和八年一二月活版 一冊
- 30 農村及都市の負担並財政状況調査の概要 (昭和七年度) 農林省農務局昭和八年一二月活版 一冊
- 31 昭和七年米収穫高農林大臣官房統計課昭和八年一月二一日謄写 一綴
- 32 昭和八年米収穫高農林大臣官房統計課昭和九年一月三一日謄写 一綴
- 33 優良壮丁町村代表表彰式参列代表者名簿謄写 一枚
- 34 本邦蚕糸業根本対策ペン 鹿児島県野紙 一枚

■ 米穀統制政策

- 35 米穀統制対策資料一綴 米穀対策謄写 籾貯蔵奨励要綱謄写 臨時米穀作付制限案要綱 (未定稿) 謄写籾貯蔵奨励に関する箇条書墨書 農林省野紙 米穀統制に関する件カーボン 農林省米穀部野紙 外地米穀統制関係資料カーボン 農林省米穀部野紙 台湾米統制案謄写
- 36 米穀統制関係資料綴カーボン 農林省米穀部野紙 一綴 米穀需給調節特別会計の借入限度拡張案・政府所有米穀の処分に関する件・米穀生産統制の方策を米穀統制調査会に諮問するの件・米穀取引所の清算市場に於ける売買取引に付差金の授受に依る決済を禁止する件
- 37 米穀統制諸問題に関する方針書カーボン 農林省米穀部野紙 一綴 米穀統制・外地米穀移入統制・政府所有米穀処分・生産統制・公定価格維持の為の売買取締他
- 38 米穀審議機関案墨書 農林省野紙 一綴 (付) 委員案鉛筆
- 39 米穀統制調査会議事録昭和七年一一月二四日一八年一月一四日活版 一冊 官制及議事規則・名簿・諮問第一号及答申・諮問第一号議事録 (総会・特別委員会・小委員会)・調査参考資料 (付) 送付状斎藤会長宛昭和九年五月一六日謄写 一枚
- 40 米穀統制調査会開会挨拶昭和七年一一月二四日墨書 内閣野紙 一綴 第一回総会にて
- 41 米穀統制調査会第一回総会資料昭和七年一一月二四日一綴 総会の順序墨書 内閣野紙 内閣総理大臣挨拶謄写 調査会議事規則案・官制・職員名簿謄写 問題となるべき事項カーボン 農林省用紙
- 42 米穀統制に関する方策諮問 (諮問第一号) 活版 一枚
- 43 米穀統制案要綱 (幹事私案) 謄写 一綴
- 44 米穀統制案要綱農林省米穀部昭和七年一二月二八日謄写 一綴 米穀統制調査会特別委員会小委員会に於て決

定

- 45 米穀生産統制に関する意見有賀光豊活版 一枚 米穀法を生産統制に拡張することを希望
- 46 米穀統制調査会第三回総会資料昭和八年一月一四日墨書・活版・謄写 内閣郵紙他 一綴 第三回総会の順序・米穀統制案要綱（答申）・米穀統制調査会官制・同議事規則・出席者案（付）米穀統制案要綱（答申）・出席者案活版・謄写 二綴
- 47 米穀統制調査会答申（米穀統制案要綱）調査会会長斎藤実内閣総理大臣斎藤実宛昭和八年一月一四日活版 一綴 米穀数量及価格の調節・自治的統制・内地朝鮮台湾での米穀生産を計画的に実行・朝鮮台湾米穀到防止
- 48 米穀統制調査会総会散会前の内閣総理大臣挨拶昭和八年一月一四日墨書 内閣郵紙 一綴
- 49 米穀統制調査会総会議席図謄写 二枚
- 50 米穀管理制要綱活版 一部 米穀管理地区・政府の買入及売却・米穀の移出入・輸出入・検査・自治的統制・管理機関・会計他
- 51 米穀管理制要綱活版 一部 専売米の範囲・内地米収納方法・価格・朝鮮米及台湾米の移入・外国米の輸入・専売の機関・会計
- 52 米価公定制要綱活版 一部 価格の公定・売買価格の制限・政府の買入及売却・米穀の徴収・輸移出入・検査・自治的統制・会計
- 53 米穀統制制度要綱活版 一部 米穀価格公定・買入及売渡・売買価格制限・米穀の徴収・輸出入・検査・自治的統制・会計
- 54 台湾米移入統制案反対関係資料カーボン 台湾総督府用紙 一綴 善処依頼台湾総督中川健蔵農林大臣後藤文夫宛昭和七年七月二二日 米穀管理統制計画に関する件台湾総督府総務長官平塚広義拓務次官河田烈宛昭和七年七月二二日 台湾米移入統制案反対全島米穀関係者大会決議

○ 一四七、交通・運輸

- 1 船舶改善助成施設の実績昭和八年青焼 一綴
- 2 熱海線・丹那隧道関係資料昭和八年六月青焼 三枚 工事概況・平面図・線路比較図
- 3 鉄道建設線路図 鉄道省昭和八年一〇月印刷 一枚
- 4 権利者を確知すること能はざる運送品及寄託物の処分に関する件海事研究会昭和四年一二月五日青焼・謄写 一綴
- 5 航路の妨害となるべき沈没船除去に関する件海事研究会昭和一〇年七月一二日青焼・謄写 一綴
- 6 海運振興策に関する件海事研究会謄写 一綴 海事行政統一・海事銀行創設・自国船利用他に関する決議
- 7 船舶入港噸税に関する件海事研究会謄写 一綴
- 8 門司築港鉄道株式会社起業目論見・起業費概算及順序・収支予算・定款活版 一枚
- 9 汽船大元丸進水式次第書・案内図活版 三枚
- 10 造船協会臨時総会・講演会及工場巡覧次第書活版 二枚

○ 一四八、教育

- 教育行政
 - 1 教育に関する具体的方策案他
 - (1) 社会改善方策要綱（其の一）教育に関する具体的方策案昭和八年七月六日謄写 一綴
 - (2) 教育・宗教に関する具体的方策案昭和八年七月一四日謄写 一綴
 - (3) 思想善導方策具体案昭和八年八月一五日閣議決定謄写 二綴 日本精神開明・不穩思想究明（付）社会政策に関する具体的方策案・思想取締方策具体案

2 教育制度改革案一覧謄写 一綴 第一冊 田中案・平沼案・近衛案・松平案 第二冊 茗溪会案・中学校長協会案・志賀案 第三冊 佐野案・吉田案・大内案

- 3 大学改革及中等学校整理関係書類綴一綴 大学改革私案 墨書 中等学校の現在生徒数及入学生徒数調昭和八年九月二四日ペン 内閣野紙 中等学校整理に関する一考察昭和八年九月二四日ペン 内閣野紙 中等学校と人口との比較調・尋常小学校卒業生見込数との比較調昭和八年九月二四日ペン
- 4 師範学校教育制度改正要項活版 一綴
- 5 沿革対照実業教育法令文部省実業学務局昭和九年一月謄写 一冊 我が国実業教育法令の沿革付録
- 6 師範教育制度改正関係資料
 - (1) 師範教育制度調査委員名簿謄写 一枚
 - (2) 師範教育制度調査会に対する諮問書文部大臣鳩山一郎昭和九年一月二九日活版 一綴
 - (3) 教育制度改善に関する文部省意見書ペン 文部省野紙 一綴 全教育を基礎中間及終結教育に三分・義務教育延長の場合・高等小学校教育・中学校を中間教育の学校に改造し数を減少すること
 - (4) 文部大臣事務引継事項昭和九年七月九日カーボン 文部省用紙 一綴
 - (5) 師範学校・校数・編制及経費概算昭和九年謄写 一綴
 - (6) 師範学校及家政専攻科に関する経費昭和八年謄写 一綴
- 7 全国小学校教員精神作興大会資料全国連合小学校教員会昭和九年四月三日開催
 - (1) 趣意書・規程・会議事項活版 一冊
 - (2) 大会及記念講演会等要項活版 同文二冊
 - (3) 御親閲式次第及文部大臣の行動予定表・勅語案カーボン・ペン 文部省用紙 一綴
 - (4) 親閲式次第カーボン・ペン・墨書 文部省用紙 一綴
 - (5) 文部大臣奉答文案墨書 内閣野紙 一綴
 - (6) 文部大臣訓辞案墨書 内閣野紙 一綴
 - (7) 斎藤実挨拶文案墨書 一枚
 - (8) 会場略図印刷 二枚
 - (9) 揮毫依頼状及写真鹿児島県永利小学校長前野正美墨書 三点
- 各学校
 - 8 日本女子高等商業学校寄付行為及財産目録昭和四年謄写 一綴
 - 9 東京文理科大学及東京師範学校校歌・行進曲昭和六年三月印刷 一部 (付) 孔子頌徳の歌斯文会昭和二年六月活版 一部
 - 10 学校要覧大坂府立阿倍野高等女学校昭和七年一〇月活版 一冊 (付) 白百合 第三六号 (創立一〇周年記念号) 活版 一冊 校長白井繁太郎他名刺活版 二枚
 - 11 国民工業学院への寄付依頼状理事長井上角五郎 斎藤実宛昭和八年七月六日墨書 一通 (付) 金三百円寄付金領収証 国民工業学院の現在並に将来に就いて 国民工業学院寄付行為・学則
 - 12 創立三〇周年記念式次第東北女子職業学校昭和八年一〇月二七日活版 一冊
 - 13 東京帝国大学概要昭和九年三月活版 一枚
 - 14 三浦郡葉山尋常高等小学校資料
 - (1) 我校の訓育昭和一〇年一月活版 一冊
 - (2) 我が校の修身教育昭和一〇年一月一七日謄写 一冊

(3) 教育指導に関する表活版 五枚

- 15 桃山報徳学校設立趣意書・要綱・経費及維持の方法謄写 一綴 (付) 送付状報徳会理事長花田仲之助評議員 齋藤実宛
- 文相演説・訓示・挨拶
 - 16 教育行政関係者に対する文部大臣挨拶案昭和九年三月五日ペン 内閣野紙 一綴
 - 17 高等学校長会議大臣訓示草案昭和九年五月一六日墨書 文部省野紙 一綴 高等学校学級定員を四〇名より三〇名に減じた意義・極左運動思想・国家主義学生団体・国民精神文化研究所
 - 18 実業専門学校長会議に於ける大臣の訓示昭和九年五月一六日墨書 文部省野紙 一綴 実業専門学校振興・極左思想運動・国家主義学生団体・国民精神文化研究所
 - 19 高等師範学校長会議に於ける文部大臣訓示昭和九年五月一六日墨書 文部省野紙 一綴 極左思想対策
 - 20 直轄学校長午餐会挨拶案昭和九年五月一六日ペン 内閣野紙 一綴
 - 21 学務部長会議に於ける齋藤文部大臣訓示昭和九年五月二八日墨書 文部省野紙 一綴 教育制度根本刷新・思想問題・教育関係者の疑獄事件痛嘆・実業教育改善・小学校教員俸給確保・青年教育普及充実制規外教材購入強要自重・中央図書館制拡張・博物館振興・映画の教育教化用使用の普及
 - 22 高等女学校長会議に於ける齋藤文部大臣訓示要領昭和九年六月一日墨書 文部省野紙 一綴 思想対策・善良なる立憲自治の民たり母たる素地を育成すべし・女子学校教育全般制度改善につき今回諮問
 - 23 実業補習教育主事会議に於ける文部大臣訓示昭和九年七月三日墨書 文部省野紙 一綴 実業補習教育振興のため各府県に三〇万円交付の意義・斯教育の発達助長希望
 - 24 大学関係者に対する文部大臣兼摂挨拶昭和九年墨書 文部省野紙 一綴
 - 25 学生生徒主事会議に於ける文部大臣訓示昭和九年墨書 文部省野紙 一綴 学生生徒左傾運動絶滅・日本精神主義体得・過激な国家主義的団体の指導必要
 - 26 第三期教員研究科研究員修了式文部大臣祝辞ペン 文部省野紙 一綴
- 一四九、治安・警察
 - 1 司法警察設置に関する資料一綴 司法警察職員設置に関する経費 (昭和四年度計上) 謄写 検事に直属する司法警察官の設置に関する件 (選挙革正審議会可決・法制審議会可決) 謄写司法警察職員官制勅令案 (未定稿) 昭和六年一月一九日謄写ドント式計算による当選者想定覚書ペン 司法省野紙
 - 2 憲兵と連絡協調に関するの件伊能警衛課長昭和七年五月二一日謄写 一枚 警察官と憲兵其の他一般軍人との間に意思の疎通を欠かざるよう警務部長より指示
 - 3 愛国団体系統一覧表昭和七年六月活版 一枚
 - 4 昭和七年中に於ける外事警察概要 欧米関係内務省警保局謄写 一綴 国情調査・在外左翼団体等の本邦に対する赤化運動・外国公館等に対する邦人の暴行並威嚇的投書其他不穏行為・国際連盟支那調査委員一行に対する保護警戒・外国人に対する警察事故・在留印度人の反英運動・外国貴賓並知名者の来往・外国軍艦の来航
 - 5 昭和七年中に於ける外事警察概要 中華民国関係内務省警保局謄写 一綴 中華民国人労働者及行商人の取締・駐日中国国民党の状況・中華民国人左傾留学生の運動・上海其の他に於ける中国共産党関係者の対邦人赤化宣伝・日支時局に伴ふ反日運動状況
 - 6 昭和七年中に於ける外事警察概要 露国関係内務省警保局謄写 一綴 本邦内に於ける露国関係の状況・露領内に於ける対邦人赤化宣伝
 - 7 暴力行為等処罰に関する法律違反事件統計司法省刑事局昭和七年度活版 一冊

8 詭激思想懷抱者收容人員並罪名別表司法省行刑局思想部昭和八年四月謄写 一綴

■ 9 治安維持法違反事件関係資料

- (1) 上村邦之丞治安維持法違反被疑事件送致書警視庁特別高等課長毛利基東京地方裁判所検事正宮城長五郎宛 昭和八年五月カーボン 警視庁罫紙 一綴 (付) 供述書カーボン 警視庁用紙 一綴
- (2) 柴田和夫治安維持法違反事件関係資料昭和八年ペン 警視庁罫紙他 三点
- (3) 副島種義治安維持法違反事件資料カーボン 警視庁罫紙 一綴

■ 10 大統社最近の動静に関する件昭和八年一〇月一三日謄写 一綴

■ 11 風俗関係出版物最近の取締に就て昭和八年末カーボン 内務省用紙 一綴 検閲基準・取締件数

■ 12 昭和八年中に於ける出版警察概観内務省警保局活版 一冊

■ 13 左翼右翼宣伝歌調 自大正九年至昭和八年内務省警保局図書課昭和九年四月活版 一冊

■ 14 公務員の犯罪人員調 (罪名別・資格別) 司法省刑事局昭和九年五月二日謄写 一綴

■ 15 長野県治安維持法違反事件検挙概要カーボン 内務省用紙 一綴 小学校教員間に全協系日本一般使用人組合及新興教育同盟準備会の組織あること判明

■ 16 神兵隊事件の追予審請求書謄写 司法省罫紙 一綴

■ 17 日本共産党の家屋資金運動の意義と貴族ブルジョアを対象とする党活動の本質謄写 一綴 学習院及五月会関係の中心的活動メンバー・断固取締

■ 18 軍部秘密結社・極右団体関係報告書カーボン 警視庁用紙 一綴 青年将校秘密結社資料・軍部の対立を巡る秘密文書・極右団体関係の怪文書並に不穏激・長野県下教員赤化事件真相

○ 一五〇、地方長官会議

■ 1 地方高等官一覧表昭和七年七月五日現在活版 一枚

■ 2 地方長官会議に於ける内閣総理大臣訓示昭和七年墨書 内閣罫紙 一綴 挙国一致・各地方窮乏の事情に応じ計画を立つべし・政界革新

■ 3 地方事情説明の概要 地方長官会議第一日謄写 一綴 昭和七年七月一八日内閣総理大臣官舎に於ける各知事説明の記録 (付) 地方長官会議日程謄写 一枚

■ 4 地方長官会議に於ける内閣総理大臣訓示昭和八年四月一七日墨書 内閣罫紙 一綴 日滿協調提携・思想対策・教育制度改革・税制改革・匡救事業・政界浄化・外交・政局不安との説否定

■ 5 地方長官会議日程昭和九年五月謄写 一枚

■ 6 地方長官会議に於ける内閣総理大臣訓示昭和九年墨書 内閣罫紙 一綴 対滿国策貫徹・昭和九年度予算執行・選挙革正・思想対策・時局匡救事業・地方財政運用・教育制度刷新・農村対策

■ 7 地方長官会議に於ける山本内務大臣訓示要旨昭和九年五月五日活版 一綴 綱紀振張・選挙革正・行政及財政刷新・思想対策徹底・社会政策充実

■ 8 地方長官会議に於ける指示事項昭和九年五月五日活版 一冊 敬神思想顕揚・市街地建築物法改正・衆議院議員選挙法改正・不穏行動取締・時局匡救土木事業執行・国立公園・結核及癩予防・労資関係改善及産業平和促進・健康保険法改正・少年教護法施行・傷兵院法施行

■ 9 地方高等官一覧表昭和九年五月五日現在活版 二枚

■ 10 地方長官会議に於ける斎藤文部大臣訓示昭和九年五月九日墨書 文部省罫紙 一綴 恩賜財団愛育会・思想問題対策強化・教育関係者綱紀肅正・実業教育振興・教員俸給支払確保・図書館及博物館振興・教育制度改善

■ 11 会次第墨書 内閣罫紙 一枚

一五一、総動員計画

- 1 第四回総動員計画会議次第書 資企A五一二九号資源局昭和七年六月一八日謄写 一綴
- 2 総動員計画会議参列者名簿 資企A五一三〇号資源局昭和七年六月二五日謄写 一綴
- 3 第四回総動員計画会議に於ける協議事項協定要旨（第一日） 資企A五一三四号資源局昭和七年七月一日謄写 一枚
- 4 総動員計画設定事務進捗報告（第四回総動員計画会議用） 資企A九〇〇四号資源局企画部昭和七年七月一日 謄写 一綴
- 5 応急総動員計画設定に関する件 資企MO二七号資源局謄写 一綴
- 6 国家重要研究事項資源局昭和八年九月活版 一冊 資源の統制運用準備上緊要なるものを選定し内閣告示を以て公表した四〇項目の解説

○ 一五二、陸海軍

- 1 昭和五年特別大演習観艦式次第及式場図昭和五年一〇月二六日印刷 一枚
- 2 施政要綱陸軍省謄写 一綴 指導方針・対外政策・対内政策（付）極東の新情勢に対する判断謄写 一綴 対蘇・支・米・欧・連盟関係
- 3 一〇月二〇日五相会議に於ける陸軍側提示の国策方針昭和八年カーボン 陸軍用紙 一綴 帝国国策方針・要綱（付）国策理由書昭和八年一〇月一八日
- 4 呉海軍工廠明魂顕現講習会会員感想文抄録昭和八年一〇月
- 5 三笠保存会常務理事刑部齊書翰海軍大将斎藤実宛昭和九年三月一九日カーボン 三笠保存会用紙 一綴 三笠艦艇記録に関する写真送付
- 6 海軍航空予備員の準備教育機関設立を要する理由海軍航空本部総務部昭和九年四月六日青焼 一枚
- 7 倫敦へ出発する人及倫敦より帰朝する人に関する覚書ペン 海軍罫紙 一綴
- 8 日本学生航空連盟海洋部に就て海軍航空本部総務部海軍中佐上阪香苗謄写 一綴
- 9 日本学生航空連盟海洋部現状申告昭和一〇年カーボン 一綴

○ 一五三、その他各省・地方

- 1 御下賜金に関する件拓務省昭和七年九月一四日 カーボン 拓務省用紙 一綴 救療費として下賜金拝受・朝鮮台湾関東庁樺太南洋にそれぞれ配分
- 2 実施一年間の金銭債務臨時調停事件成績表司法省民事局昭和八年一一月謄写 一綴
- 3 内務省及満州国人事異動表（案）墨書 一枚
- 4 東京市京橋区における水路部復興工事関係書類
 - (1) 水路部復興工事報告昭和八年五月活版 一枚
 - (2) 水路部案内昭和八年五月活版 一枚
 - (3) 復興建築竣工記念絵葉書昭和八年五月三枚
 - (4) 測量進行図昭和八年四月印刷 一枚
 - (5) 覚書墨書 一枚
- 5 東京市の財政昭和八年八月活版 一冊 市税・市債・市有財産・財政問題
- 6 東京都制案活版 一冊 総則・都会・都参事会・都の官吏及吏員・給料及給与・都の財務・都の監督・区市町村（付）東京都制案要綱謄写 一綴

○ 一五四、災害

- 1 昭和七年二月の台風被害報告内務省警保局

- (1) 暴風雨被害見積額報告（第七報）謄写 一綴
- (2) 暴風雨災害報告（第八報）謄写 一綴
- 2 函館火災の被害状況
 - (1) 北海道函館市大火災の状況並に其の対策（昭和九年三月二九日調製）謄写 一綴
 - (2) 北海道函館市大火災の状況並に其の対策（昭和九年三月二九日調製）活版 一綴
 - (3) 昭和九年三月二一日函館市大火災の焼失町名及建物明細表小島大盛堂出版部調査活版 一枚
 - (4) 函館大火災焼失区域図小島誠二作図活版 一枚
- 3 早魘ノ概況愛媛県昭和九年九月活版 一冊
- 4 鹿児島県早害状況調（昭和九年九月一五日現在）鹿児島県昭和九年一〇月謄写 一冊
- 5 兵庫県の室戸台風被害状況兵庫県昭和九年九月
 - (1) 風水被害概況謄写 一綴
 - (2) 風水被害一覧表（九月二八日現在）活版 一枚
 - (3) 災害応急処置昭和九年九月二九日謄写 一綴
- 6 大阪毎日新聞 一八四七七号昭和九年一〇月三日活版 一部 関西風水害関係記事（付）関西大風水害画報昭和九年一〇月一日活版 一部
- 一五五、東北地方振興
 - 一般
 - 1 東北振興会主催第六回東北銘産品陳列会昭和四年五月活版 一部
 - 2 東北振興問題実行座談会関係資料昭和八年一一月謄写 三綴
 - 3 東北振興に関する機関設立関係書類謄写 一綴 東北地方生活改善に関する方策の急速実施に関する件（昭和一〇年二月二八日東北振興調査会第五回総会可決）設立の趣旨・寄付行為案・組織要項及事業概目・特に急務を要する事項 懇談会案内日本学術振興会昭和一〇年三月九日
 - 4 東北振興に関し政府に提出したる建議事項日本学術振興会昭和一〇年三月謄写 一冊
 - 5 陳情書類
 - (1) 陳情書秋田県町村長会長土田万助内閣審議会委員齋藤実宛昭和一〇年五月二一日墨書 一綴 地方財政調整交付金制度樹立・秋田県下三〇町村救済
 - (2) 陳情書東北振興調査会委員土田万助内閣審議会委員齋藤実宛昭和一〇年五月二一日墨書 一綴 東北地方に土地換価のための特別機関設置・土地賃貸借改定の際の控除算定・租税負担改正他
 - (3) 東北振興対策意見書原誠齋藤実宛昭和一〇年六月一一日カーボン 一綴
 - (4) 東北振興に関する決議・陳情書 東北六県耕地協会連合会 昭和一〇年六月一二日活版・謄写 一綴（付）東北振興耕地事業説明資料 東北六県耕地協会連合会 昭和一〇年六月活版 同文三冊
 - (5) 陳情書山形県耕地協会副会長叶内長兵衛内閣審議会委員齋藤実宛昭和一〇年六月二八日活版 一綴 既耕地改善奨励・耕地開発奨励・資金助成
 - 6 東北地方振興上教育教化に関し特に施設を要する事項日本学術振興会昭和一〇年六月一七日謄写 一綴
 - 7 東北地方振興上社会施設に関し特に改善を要する事項日本学術振興会昭和一〇年七月五日謄写 二綴 医療施設・救護法・方面委員制度・託児所・備荒制度・公益質屋・社会事業施設指導監督者・職業紹介
 - 8 開墾に依る自作農創設の実例東北六県耕地協会連合会活版 一冊（付）送付状 昭和一〇年八月七日 謄写 一枚
 - 9 東北振興根本対策として農地問題其他要施設事項東北振興調査会委員土田万助昭和一一一年一月一五日活版 同

文二冊

- 10 東北産業経済沿革史編纂趣旨及目次謄写 二綴
- 11 東北生活更新会関係資料
 - (1) 日本学術振興会建議・東北振興調査会答申謄写 一綴 東北振興上生活改善に関し特に急施を要する事項・東北地方生活改善に関する方策の急速実施に関する件（昭和一〇年二月二八日東北振興調査会第五回総会に於て可決）
 - (2) 東北生活更新会規則案及役員名簿謄写 三綴
 - (3) 東北生活更新会施設事項謄写 同文二綴 農家住宅改善・栄養改善・乳幼児保護・トラコーマ撲滅
 - (4) 指示事項謄写 一綴 本会の特質・本部支部分会相互の連絡・支部・分会・経理
 - (5) 農家の更生実例活版・謄写 一綴（付）送付状東北六県耕地協会連合会昭和一〇年七月一三日
 - (6) 財団法人への組織変更関係資料
 - (イ) 評議員宛賛否回答要請状昭和一〇年八月二二日謄写 一綴
 - (ロ) 役員名簿謄写 一綴
 - (ハ) 注意事項謄写 一綴
 - (7) 第一回支部主事会議関係資料昭和一〇年九月一六日
 - (イ) 会長訓示要領墨書・謄写 二綴
 - (ロ) 日程謄写 一綴
 - (8) 東北六県各支部及町村分会の施設事業概要東北生活更新会昭和一〇年十一月一五日謄写 一冊
 - (9) 会務報告会議資料 挨拶案及案内状昭和一〇年一二月一九日ペン・謄写 東北生活更新会用紙他 一綴 本会創立以来の事務概要謄写 一綴
 - (10) 本年度実施事業概要・支部分会事業・予算関係資料謄写 四綴
 - (11) 本会の資金寄付の状況謄写 一枚
 - (12) 東北六県各支部及町村分会の施設事業概要東北生活更新会昭和一〇年度活版 同文二冊
 - (13) 東北六県の住民に対し清潔整頓勸奨に関する施設要項私案謄写 一綴（付）東北六県に於ける清潔整頓優良部落表彰内規私案謄写 一綴
 - (14) 東北農村の資源開発策カーボン 一綴
 - (15) 東北生活改善に関する官私諸施設の概況謄写 一綴
 - (16) 経済更生計画紫波郡彦部村活版 一冊（付）更生計画実行事績調査書謄写 一綴
- 岩手県関係
 - 12 農作物凶作状況調岩手県昭和九年活版 一冊
 - 13 異常天候に因る被害状況調岩手県昭和九年活版 一綴（付）稲作期間の豊凶気温比較図岩手県盛岡測候所印刷一枚
 - 14 雪害調査資料岩手県活版 一冊
 - 15 昭和八年震嘯災被害概況釜石警察署謄写 同文二綴
 - 16 漁業・工業・衛生等に関する願書釜石町昭和一〇年八月一九日カーボン 釜石町野紙 一綴
 - 17 釜石製鉄所事業概要日本製鉄昭和一〇年七月活版 一枚（付）釜石製鉄所絵葉書三枚
 - 18 昭和八年三月三旦二陸海嘯被害状況調表宮古警察署謄写 一綴
 - 19 宮古要覧宮古町役場昭和九年一〇月活版 一冊

- 20 宮古町勢要覽宮古町役場昭和九年活版 一冊
- 21 宮古港修築工事概要青焼 一枚
- 22 宮古名所絵葉書五枚
- 23 大槌町経済更生樹立計画大槌町昭和八年七月謄写 一綴
- 24 岩手県上閉伊郡大槌町勢要覽昭和八年度活版 一部
- 25 大槌町国有林野利用経済更生計画大槌町謄写 一綴
- 26 岩手県大槌町吉里々々部落新漁村建設計画要項謄写 一綴
- 27 大槌町吉里吉里部落新漁村建設計画要項謄写 一綴
- 28 計画実施要覽吉里吉里住宅信用購買利用組合昭和一〇年四月一三日謄写 一綴
- 29 遠野町勢要覽上閉伊郡遠野町役場昭和九年版活版 一部
- 30 昭和九年度事業成績書上閉伊販売購買利用組合謄写 一綴
- 31 経済更生計画実行予定結果表岩手県上閉伊郡遠野町昭和九年度謄写 一綴
- 32 上閉伊郡産馬畜産組合産馬概要昭和九年五月活版 一冊
- 33 遠野町外一二ヶ町経済合同凶作対策要領昭和九年一〇月活版 一冊
- 34 凶作対策事務概要上閉伊郡遠野町役場昭和九年一二月謄写 一綴
- 35 遠野凶作史要 第一編遠野尋常高等小学校昭和一〇年二月謄写 一冊
- 36 凶作防止指定試験耕種梗概岩手県立農事試験場遠野試験地謄写 一綴
- 37 凶作防止指定試験設計書岩手県立農事試験場遠野試験地昭和一〇年度謄写 一綴
- 38 経済更生計画実行予定表岩手県上閉伊郡遠野町昭和一〇年度謄写 一綴
- 39 遠野試験地圃場作付図昭和一〇年度青焼 一枚
- 40 昭和一〇年度事業計画書上閉伊販売購買利用組合謄写 一綴
- 41 上閉伊販売購買利用組合定款活版 一部
- 42 上閉伊郡副業奨励種類別計画岩手県上閉伊郡農会昭和一〇年一月謄写 一綴
- 43 岩手県上閉伊郡経済プロッター覧図印刷 一枚
- 44 遠野町に関する調書岩手県上閉伊郡遠野町謄写 一綴
- 45 遠野町経済更生計画書遠野町経済更生委員会謄写 一冊
- 46 岩手県上閉伊郡鶴住居村勢要覽昭和九年活版 一枚
- 47 岩手県下閉伊郡織笠村勢要覽昭和八年活版 一枚
- 48 最近の概況織笠村活版・カーボン 織笠村役場野紙・織笠村漁業組合野紙他 一綴
- 49 岩手県下閉伊郡勢概要下閉伊支庁昭和一〇年七月謄写 一綴
- 50 岩手県下閉伊郡豊間根村更生に付実行を要する事業謄写 一綴
- 51 絵葉書岩手県下閉伊支庁七枚
- 52 岩手県下閉伊郡船越村村勢要覽船越村役場昭和八年活版 一枚
- 53 岩手県下閉伊郡船越村震災被害状況調船越村役場昭和八年三月三日謄写 一綴
- 54 震災復旧状況報告書岩手県下閉伊郡船越村昭和一〇年七月謄写 一綴
- 55 岩手県立六原青年道場分場海洋青年道場要覽昭和一〇年四月謄写 一綴
- 56 岩手県立水産学校学則・一覧表昭和一〇年活版 二枚
- 57 組合員町村別加入者一覧表謄写 一綴

一五六、帝人事件

- 1 予審中判明の実事報告書昭和九年カーボン 司法省用紙 一綴 黒田英雄・大久保偵治他につき
- 2 黒田英雄嘆願書写岩村検事正宛昭和九年六月二日 ペン 一綴 株式換価金委託相手につき予審での供述訂正・高橋是賢子爵取調べられたし
- 3 黒田英雄氏の記謄写 一綴 検事の強圧的取調につき
- 4 洗職事件概要及今後の捜査方針照会及同回答写司法大臣・検事総長昭和九年六月カーボン 司法省用紙 一綴
- 5 高橋是清書翰斎藤首相宛六月三〇日墨書 一通 検事の認識多少公正を欠くも自白ありたる上は直接司法大臣に聞き糺す要なし・唯第三項につき秘密取計願う
- 6 閣議に於ける蔵相発言要旨七月三日墨書 内閣用紙 一枚 引責辞職の意思表示
- 7 予審判事に提出の記録岡崎旭昭和九年一〇月謄写 一綴
- 8 永野護上申書昭和九年一二月八日謄写 一綴
- 9 高木復亨上申書昭和九年一二月一二日謄写 一綴 背任の事実なし
- 10 柳田直吉上申書昭和九年一二月一二日謄写 一綴
- 11 事実説明及証拠調申請書三土忠造弁護人昭和九年一二月謄写 一綴
- 12 長崎英造再上申書謄写 二綴
- 13 上申書弁護人昭和九年謄写 一綴
- 14 検事の取調振り永野護謄写 一綴 態度粗暴
- 15 検事の取調振り越藤恒吉・高木復亨謄写 一綴
- 16 検事の取調振り島田茂謄写 一綴
- 17 帝人事件と余の立場三土忠造昭和九年謄写 一綴
- 18 大野竜太取調日誌昭和一〇年一月一七日謄写 一綴
- 19 相田岩夫氏の記昭和一〇年一月一七日謄写 一綴
- 20 帝人事件予審終結決定書司法大臣官房文書課昭和一〇年一月謄写 一綴

○ 一五七、天皇機関説・国体明徴問題

- 1 反美濃部運動の概況昭和一〇年三月五日謄写 一綴 運動参加の主な議員及右翼団体会員・議員軍人右翼団体等の運動状況・貴衆両院の態度
- 2 反美濃部運動の概況昭和一〇年三月五日追加書類謄写 一綴
- 3 反美濃部運動の概況（其の二）昭和一〇年三月八日謄写 一綴
- 4 反美濃部運動の概況（其の三）昭和一〇年三月一一日謄写 一綴
- 5 反美濃部運動の概況（其の四）昭和一〇年三月一四日謄写 一綴
- 6 反美濃部運動の概況（其の五）昭和一〇年三月一八日謄写 一綴
- 7 反美濃部運動の概況（其の六）昭和一〇年三月二二日謄写 一綴
- 8 反美濃部運動の概況（其の七）昭和一〇年三月二六日謄写 一綴
- 9 反美濃部運動の概況（其の八）昭和一〇年四月四日謄写 一綴
- 10 反美濃部運動の概況（其の一〇）昭和一〇年四月二三日謄写 一綴
- 11 反美濃部運動の概況（其の一二）昭和一〇年五月一一日謄写 一綴
- 12 反美濃部運動の概況（其の一三）昭和一〇年五月三一日謄写 一綴
- 13 所謂機関説反対運動の概況（其一四）昭和一〇年六月一七月謄写 一綴

- 14 所謂機関説反対運動の概況（其一五）昭和一〇年八月謄写 一綴
- 15 所謂機関説反対運動の概況（其一六）昭和一〇年九月謄写 一綴
- 16 国体明徴再声明文謄写 一枚（付）内閣総理大臣秘書官迫水久常名刺
- 一五八、選挙肅正運動
 - 1 昭和五年二月一日乃至昭和五年二月一日鹿児島県下時局救済選挙廓清巡演報告及所蔵報徳会幹事花田仲之助昭和五年二月一五日謄写 一綴
 - 2 大分県の選挙肅正運動報告昭和一〇年三月一〇日活版 一冊
 - 3 選挙肅正中央連盟第一回理事会次第昭和一〇年六月三日開催謄写 一枚
 - 4 六月中予定会合日程昭和一〇年六月謄写 一綴 加盟団協議会・全国神職会幹部招待懇話会・政党幹部招待懇話会
 - 5 選挙肅正中央連盟創立総会次第昭和一〇年六月一八日開催墨書・カーボン 選挙肅正中央連盟罫紙 一綴（付）出席者氏名
 - 6 選挙肅正中央連盟趣意書昭和一〇年六月活版 一冊
 - 7 選挙肅正中央連盟規約・役員謄写 一綴
 - 8 選挙肅正中央連盟加盟者（予定）謄写 一綴
 - 9 中村正宏書翰斎藤実宛昭和一〇年六月一九日墨書一通（付）本郷時報 第二一六号昭和一〇年七月一日活版一枚
 - 10 今枝四郎書翰写選挙肅正中央連盟事務所宛昭和一〇年六月二五日タイプ 選挙肅正中央連盟用紙 一綴 自家用自動車提供申出
 - 11 政党幹部招待懇話会出席者名簿六月二八日謄写 一綴
 - 12 原稿（東京朝日新聞記事「議会と選挙の肅正一六」一斎藤実墨書一枚（付）東京朝日新聞記事切抜昭和一〇年七月二日活版一枚
 - 13 斎藤会長講演原稿（於青森市）昭和一〇年七月一〇日墨書一綴（付）新聞切抜活版二枚
 - 14 浜田衆議院議長より至急交渉の件選挙肅正中央連盟理事長永田秀次郎常任理事・理事宛昭和一〇年七月一日謄写一枚 衆議院振肅委員会委員と選挙肅正中央連盟幹部との懇談会
 - 15 肅正を表現したる島根県議員再選挙の実績昭和一〇年七月一二日謄写 一綴 八束郡選挙区
 - 16 報知新聞社主催選挙肅正座談会関係新聞切抜昭和一〇年六月一七月活版一括
 - 17 報告書等綴選挙肅正中央連盟昭和一〇年八月二日謄写 一綴 選挙肅正に関する要請写社会大衆党昭和一〇年七月二九日 選挙肅正中央連盟収支計算書 婦人招待懇談会並に理事会開催の件連盟理事長永田秀次郎昭和一〇年八月三日（付）招待者氏名
 - 18 新聞・通信社・放送局幹部御招待会出席者名簿昭和一〇年八月八日謄写 選挙肅正中央連盟用紙 一綴
 - 19 活動報告幹事松原一彦選挙肅正中央連盟会長斎藤実宛昭和一〇年八月一九日タイプ 選挙肅正中央連盟用紙 一綴 政党幹部招待・後藤内相より連盟幹部招待・文部大臣等との懇談・選挙肅正婦人講演会
 - 20 選挙肅正婦人連合会綴活版・謄写 一綴 規約・役員一覧表（付）選挙肅正の為に我が国四千万婦人に懇ふ愛国婦人会昭和一〇年八月
 - 21 文部省幹部並に学校代表者招待懇談会招待者名簿八月二三日開催謄写 選挙肅正中央連盟用紙 一綴
 - 22 会務報告幹事松原一彦斎藤実会長宛昭和一〇年九月一〇日タイプ 選挙肅正中央連盟用紙 一綴 絵ばなし刊行・各府県立候補者夫人に書面発送・肅正成績調査・選挙肅正婦人講演会・選挙肅正大講演会・理事懇談会・教育学者及教育評論家招待会・経費支払状況
 - 23 選挙肅正市町村委員会等調内務省地方局昭和一〇年九月謄写 一綴

- 24 最近行事日程（九月份）選挙肅正中央連盟謄写 一枚
- 25 各府県選挙肅正委員会委員名簿内務省地方局昭和一〇年一〇月謄写 一綴
- 26 第三回政党幹部懇談会速記録選挙肅正中央連盟昭和一〇年一〇月二日謄写 一綴
- 27 総務部長事務打合会資料昭和一〇年一〇月一二〇日活版 二綴 後藤内務大臣訓示要旨・注意事項
- 28 選挙肅正中央連盟収支計算書昭和一〇年一〇月三十一日謄写 同文二枚（付）送付状理事長永田秀次郎斎藤実宛昭和
一〇年一一月八日カーボン 選挙肅正中央連盟連盟用紙 一枚
- 29 地方自治制度刷新方策要綱・選挙肅正並に選挙法令改正に関する意見書全国町村長会昭和一〇年一〇月謄写一綴
（付）送付状全国町村会長岡崎勉内閣審議会委員斎藤実宛昭和一〇年一〇月一二日
- 30 講師派遣状況選挙肅正中央連盟昭和一〇年六月一日一一月二日謄写 同文三綴
- 31 選挙肅正大講演会時間表昭和一〇年一一月二日謄写 一枚
- 32 全国市長会幹部懇談会出席者名簿一一月六日謄写 二綴
- 33 選挙肅正中央連盟評議員会綴昭和一〇年一一月二六日謄写 同文三綴
- 34 第二次選挙肅正運動計画一幹事案一謄写 同文二綴（付）地方大講演会計画案謄写 同文二綴
- 35 選挙肅正第二期運動要綱私案（田沢常任理事）謄写 選挙肅正中央連盟用紙 一綴
- 36 選挙肅正第二次運動計画の概要選挙肅正中央連盟昭和一〇年一一月活版 一冊（付）創立以後に於ける本連盟の運
動経過
- 37 第二次選挙肅正運動協力依頼状選挙肅正中央連盟会長斎藤実昭和一〇年一一月印刷 同文二枚
- 38 第二次運動協力要請状選挙肅正中央連盟全国市区町村長宛昭和一〇年一一月活版 一枚（付）選挙肅正運動幹部名
簿記入用紙活版 一枚
- 39 第一回選挙肅正講習会員名簿作成用紙謄写 一枚
- 40 第一回選挙肅正講習会要項（案）謄写・カーボン 選挙肅正中央連盟用紙 二綴
- 41 第一回選挙肅正講習会要覧選挙肅正中央連盟昭和一〇年一二月 活版 一冊
- 42 選挙肅正に関する協議事項送付状選挙肅正中央連盟斎藤実宛昭和一〇年一二月一七日カーボン 選挙肅正中央連盟
連盟用紙 一枚
- 43 憲政の一新を目ざして斎藤実 選挙肅正中央連盟昭和一〇年一二月二五日活版 一枚
- 44 選挙肅正に関する協議要項衆議院事務局昭和一〇年一二月活版 一冊 司法省及内務省より衆議院議長宛回答
- 45 選挙肅正標語集内務省地方局昭和一〇年謄写 一綴
- 46 選挙肅正中央連盟主催講演会次第第一回一第三回 謄写 一綴
- 47 選挙肅正運動活動調謄写 一綴 選挙肅正運動に関する件通牒内務省地方局長・警保局長北海道庁長官・各府県知事
宛昭和一〇年八月二日 選挙肅正中央連盟事業経過概要 選挙肅正運動計画選挙肅正中央連盟 講師派遣回数調選挙肅
正中央連盟連盟
- 48 昭和一〇年度選挙肅正中央連盟歳入歳出予算書謄写 二綴
- 49 選挙肅正関係書類（青森県）昭和一〇年謄写 青森県用紙他一綴 七一 知事の諮問に対する答申青森県選挙肅正委員
会長小林光政選挙肅正意見要旨県選挙肅正委員会（付）委員名簿・講演会一覽
- 50 選挙肅正大講演会計画案一月八日一一六日謄写 一綴（付）総選挙での投票に関するピラ兵庫実践少年団活版 二枚
- 51 各府県選挙肅正委員会状況調昭和一〇年謄写 一綴 各県委員会委員数一覽・山形・滋賀・兵庫・高知・愛知
- 52 各府県地方委員会状況調昭和一〇年謄写 一綴（付）送付状岡田周造斎藤実宛七月二日
- 53 選挙肅正中央連盟の運動実績調査項目謄写 一綴

54第一次選挙肅正運動実績調査の一部 選挙肅正中央連盟 謄写三綴

- 55 教育学者並に教育評論家御招待氏名選挙肅正中央連盟謄写 一枚
- 56 衆議院議員総選挙を目標とする肅正運動に関し注意事項謄写 二綴
- 57 全国教化団体代表者大会に於ける中央教化団体連合会提出協議事項謄写 一枚 選挙肅正の為の教化対策について
- 58 白山村選挙違反図解謄写 一枚
- 59 急施を要する事業謄写 一枚
- 60 選挙肅正読本愛知県昭和一一一年一月活版 一冊
- 61 選挙肅正年賀状選挙肅正中央連盟昭和一一一年元旦一枚
- 62 「選挙肅正時報」
 - (1) 選挙肅正時報第一〇号 選挙肅正中央連盟昭和一一一年一月一日 活版 一部
 - (2) 選挙肅正時報第一二号昭和一一一年二月一日 活版 一部
 - (3) 選挙肅正時報第一三号 昭和一一一年二月八日 活版 一部
 - (4) 選挙肅正時報 第一四号昭和一一一年二月一五日活版 一部
 - (5) 選挙肅正時報第一五号 (臨時号) 昭和一一一年二月二〇日 活版 一部
- 63第一九回総選挙結果
 - (1) 第一九回衆議院議員当選者数・得票数一覧昭和一一一年二月二三日謄写 三綴
 - (2) 投票者並棄権歩合調謄写 同文二枚
 - (3) 党派別当選者調謄写 同文二綴
 - (4) 総選挙での党派別議員数墨書 内閣野紙他 二枚
- 64 中尾悟一書翰斎藤実宛昭和一一一年二月二四日墨書 一通 揮毫感謝・肅正選挙成功報告
- 65 昭和一〇年度選挙肅正中央連盟事業概要昭和一一一年六月活版 一冊
- 66 会長挨拶選挙肅正中央連盟墨書 一通
- 67 会長講演選挙肅正中央連盟墨書 一通
- 68 講演草稿写カーボン 選挙肅正中央連盟用紙 一綴

○ 一五九、内閣審議会

- 1 内閣審議会官制 勅令第一一八号昭和一〇年五月一一日活版 一枚
- 2 内閣調査局官制 勅令第一一九号昭和一〇年五月一一日活版 一綴
- 3 内閣審議会議事規則案謄写 一枚
- 4 内閣審議会名簿 昭和一〇年五月一一日 活版 一枚
- 5 会議座席図謄写 三枚
- 6 内閣審議会諮問関係資料昭和一〇年六月一十一月活版・謄写・カーボン 一綴 諮問第一号 (中央地方を通ずる財政改善の根本方策)・第二号 (文教刷新の根本方策)・特別委員選任通知・審議方法 順序範囲等通知・総会開催通知他
- 7 諮問第一号特別委員会関係資料
 - (1) 諮問第一号特別委員会への提出資料目録昭和一〇年七月二九日・八月三一日謄写 一綴
 - (2) 昭和一〇年度道府県及市町村に対する補助費調 (二の一) 昭和一〇年七月謄写 一綴
 - (3) 昭和一〇年度道府県及市町村に対する補助費根拠法令調 (二の二) 昭和一〇年七月謄写 一綴 (付) 送付状謄写 一枚
 - (4) 昭和七年度市の尋常小学校教員俸給と負担法による交付金との割合別市数調 (二の三イ) 謄写 一綴 大

正一二年度以降教育費其他調（二の三二）謄写一綴

- （5） 昭和一〇年度高利債借換預金部資金所要額調（二の四イ）内閣調査局謄写一綴 大臣許可起債額調（二の四ロ）内閣調査局謄写一綴
- （6） 町村に於ける資産家の転出状況調（二の五）内閣調査局謄写一綴
- （7） 最近に於ける農村団体諸負担の変遷に関する調査（二の六）農林省調査内閣調査局昭和一〇年七月謄写一綴
- （8） 国税滞納状況調（二の七イ）内閣調査局活版一冊 国税年度末繰越滞納状況調（二の七ロ）内閣調査局活版一冊 地方税滞納調（二の七八）内閣調査局謄写一綴
- （9） 級別個人営業純益金額調（二の八イ）大蔵省主税局調内閣調査局昭和一〇年七月 活版一冊 会社利益金額調（二の八ロ）活版一冊 階級別第三種所得金額調（二の八ハ）活版一冊 種類別第三種所得金額調（二の八ニ）活版一冊 業態別個人営業純益金額調（二の八ホ）活版一冊
- （10） 地方費中国政事務費状況調（二の九）内務省調査謄写一綴
- （11） 所有別林野面積（二の一〇）農林省調内閣調査局謄写一綴
- （12） 農山漁家負債額調（二の一）農林省経済更生部調査内閣調査局謄写一綴
- （13） 産物及農家購入品価格の騰落に関する調査（二の一）農林省調査内閣調査局昭和一〇年七月謄写一綴
- （14） 全国市町村数調（二の一三イ）謄写一綴 諸外国人口階級別市町村数調（二の一三ロ）謄写一綴
- （15） 各国学校系統概表（二の一四）文部省教育調査部調査内閣調査局昭和一〇年八月活版一冊（付）本邦学校系統概表活版一枚
- （16） 町村合併に因る利益調（二の一五イ）内務省調査内閣調査局謄写一枚（付）昭和五年以降町村数異動調（二の一五ロ）謄写一綴
- （17） 家経済調査（三の二）農林省調査内閣調査局謄写一枚
- （18） 耕地所有面積別経営面積別農家戸数（三の三）農林省調査内閣調査局謄写一枚
- （19） 土地売買価格の変遷（三の四）日本勧業銀行調査内閣調査局謄写一枚
- （20） 小作争議状況（三の五）農林省調査内閣調査局謄写一枚
- （21） 昭和八年商工統計摘要（三の六）商工大臣官房統計課昭和一〇年三月活版一冊
- （22） 重要生産月報（三の七）商工大臣官房統計課昭和一〇年四月活版一枚
- （23） 月別電力量調（三の八）資源局・商工省・逓信省昭和一〇年七月活版一綴
- （24） 商工関係資料（三の九）内閣調査局謄写一綴 生産数量指数・職業人口・各国貿易額・日本全土貿易額 他
- （25） 国民貯蓄状況調（三の一〇）内閣調査局昭和一〇年二月謄写一綴
- （26） 昭和一〇年度地方公共団体以外に対する補助費調（三の一）昭和一〇年九月謄写一綴
- （27） 諮問第一号地方財政改善に関する中間報告内閣審議会諮問第一号特別委員長水野錬太郎内閣審議会会長岡田啓介宛昭和一〇年一月一日謄写一綴 国費地方費の財源区分及負担区分再検討・税源区分の地方的不均衡調整・地方団体への補助金交付金等の整理（付）送付状吉田内閣調査局長官斎藤委員宛昭和一〇年一月一日謄写一枚
- 8 文教刷新に関する特別委員会関係資料
 - （1） 諮問第二号関係綴謄写一綴 小学校教育に関する諸問題・義務教育年限延長に関連する諸問題・諮問第

二号審議事項・現在に於ける教育の欠陥

- (2) 配布資料目録謄写 一綴
- (3) 本邦教育の概況(文一の一) 文部省謄写 一綴
- (4) 文部統計摘要(文一の二) 昭和七年度活版 一冊
- (5) 地方教育財政一斑(文一の三) 文部省普通学務局昭和一〇年六月活版 一冊
- (6) 文政審議会諮問及答申(文一の四) 活版 一冊
- (7) 学制改革に関する諸案(文一の五) 内閣調査局謄写 一綴 政友会案・民政党案・帝国教育会案・教育研究会案他
- (8) 各国学校系統概表(文一の六) 文部省教育調査部昭和一〇年八月謄写 一冊
- (9) 警察取締を通じて見たる出版物・レコード・フィルム及興業物概況(文一の七) 内務省調査 内閣調査局昭和一〇年十一月 謄写 一綴
- (10) 我国放送事業の現状(文一の八) 内閣調査局謄写 一綴
- (11) 諮問第一号特別委員長より発したる諮問に対する意見書(実業教育振興委員会) (文二の一) 内閣調査局昭和一〇年活版 一綴
- (12) 市町村立小学校長退職者数並退職時平均年齢に関する調(文二の二) 文部省調査 内閣調査局謄写 一枚
- (13) 大戦後に於ける欧米各国教育制度の改革概要(文二の三) 文部省調査 内閣調査局活版 一冊
- (14) 欧米各国に於ける宗教と教育との関係の概要(文二の四) 文部省調査 内閣調査局活版 一冊
- (15) 文部統計摘要(文三の一) 昭和八年度活版 一冊 (付) 昭和八年度全国学事統計概要活版 一枚
- (16) 諮問第一号特別委員長より発したる諮問に対する意見書其二(実業教育振興委員会) (文三の二) 内閣調査局 昭和一〇年活版 一綴
- (17) 自高等教育会議至臨時教育行政調査会審議経過概要(文三の三) 文部省調 内閣調査局謄写 一綴
- (18) 受検壮丁体格調(文三の四) 陸軍省調 内閣調査局謄写 一綴
- (19) 最近二ヶ年本邦在学者体位の変遷に就て(文三の五) 文部大臣官房体育課昭和一〇年一〇月活版 一冊
- (20) 学校教育と宗教との関係(文三の六) 文部省調 内閣調査局謄写 一綴
- (21) 教育制度改善文部省試案(文三の七) 謄写 一綴
- (22) 内閣審議会諮問第二号特別委員会に於ける教育制度改正に関する文部大臣説明謄写 一綴
- (23) 学校入学状況調(文四の一) 文部省調 内閣調査局昭和一〇年一二月一六日謄写 一綴
- (24) 学校卒業後の状況調(文四の二) 内閣調査局昭和一〇年一二月一六日謄写 一綴
- (25) 学校の卒業生(又は在学者)に認許せらるる諸種の資格(文四の三) 文部省調 内閣調査局昭和一〇年一二月一六日 謄写 一綴
- (26) 師範学校卒業生定員制定に関する件(文四の四) 文部省調 内閣調査局謄写 一綴
- (27) 宗教教育協議会答申(文四の五) 昭和一〇年一二月一六日謄写 一綴
- (28) 義務教育年限延長に関する資料(文五の一) 文部省調査 内閣調査局昭和一〇年一二月二四日謄写 一綴
- (29) 各国に於ける諸学校の学生生徒及児童数の人口に対する比率(文五の二) 文部省調査 内閣調査局昭和一〇年一二月二四日 謄写 一綴
- (30) 昭和一〇年(九月現在) 宮立高等学校(高等科のみ) 在籍者の地方別人員(文五の三) 文部省調査 内閣調査局 昭和一〇年一二月二四日謄写 一綴

• 対外政策

• 対外政策

◦ 一六〇、対外方針一般

- 1 外務省公表集 第九輯外務省昭和三年活版 一冊 山東派兵声明・満州治安維持対支覚書・済南事件関係・国際連盟提出覚書・日支通商条約関係他
- 2 国外情報綴外務省情報部昭和六年謄写 一綴 日本の政策に関する意見書（スタンレー・ウォッシュバーン）・フーバー軍縮案・犬養前首相遭難事件に関する各国新聞論調
- 3 帝国委任統治関係文書外務省条約局昭和八年二月活版 一冊
- 4 対外方針関係綴昭和八年一〇月一四日カーボン 外務省用紙 一綴 ワシントン条約及ロンドン条約に対する方針の決定・一般軍縮会議対策・対露問題・対米方策・通商政策綱要・満州国並国際連盟関係・対支政策
- 5 情報部資料 第二〇一号外務省情報部昭和八年一二月二六日タイプ 一綴 What the World Most Need Today by Viscount Makoto Saito (from "The Christin Sciencc Monitor" Nov23, 1933)
- 6 Nationalistic Movements in Japan ; The Present Situation and Social Significance (「情報部資料」号外) Mitsuaki Kakehi 謄写 一綴
- 7 外務省考査部設置関係書類一綴 枢密院精査委員意見 墨書 内閣野紙 御諮詞案と新勅令案との対比 (政府案) カーボン内閣野紙 枢密院案墨書内閣野紙 考査部設置に関する説明・勅令案 カーボン外務省用紙
- 8 日本の欧羅巴戦線参加ペン 朝鮮総督府野紙 一綴 世界大戦参加及三国協商との関係の経緯
- 9 対外方針関係メモ墨書 内閣野紙 二枚
- 10 今上天皇と国際問題に関する覚書齋藤実昭和一〇年一——一年鉛筆 一綴

◦ 一六一、満州

- 満州事変・満州国一般
 - 1 Baron Shidehara's Interview given to the Associated Press一九三一年一月二三日 タイプ 一綴
 - 2 Greene Criticizes New Policy Embodied in the Stimson Note Jerome D, Greene 謄写 一綴 国際連盟を通じた国際的干渉か連盟の支持の下における中国の直接行動が必要
 - 3 第一四師団凱旋歓迎関係資料
 - (1) 満州事変に於ける第一四師団行動の概要・陸軍中将松木直亮略歴・混成第四旅団の行動概要・混成第一四旅団・挨拶案カーボン陸軍用紙一綴
 - (2) 松木中将外凱旋将士歓迎席上に於ける挨拶墨書 内閣野紙 一綴
 - 4 馬占山の動向について鮮満協会理事・月旦社々長大北筆一昭和七年六月一日謄写 一綴 馬占山が黒河より発したる通電全文・馬占山が黒河より満州国執政薄儀氏に宛てたる暗号通電内容謄写 一綴
 - 5 時局通報参謀本部第一部昭和七年六月六日 満州派遣部隊の整理・満州方面の情況
 - 6 森島総領事報告電文齋藤外務大臣宛昭和七年六月八日カーボン 外務省用紙 一綴 満州国内日本人官吏にファッシュヨ系分子侵入・資政局に雄峯会会員多数を占む・日本人官吏の整理断行決定はこのためなるべし
 - 7 高木陸郎報告書写星野桂吾宛六月一―二日謄写 一綴 内田伯・本庄司令官・板垣大佐・総督制・特務部長人選・日本による満州国承認を満州国人希望
 - 8 満州建国諸法令 (翻訳) 外務省情報部昭和七年六月活版 一冊
 - 9 満州 (国) 時局月報海軍軍令部謄写 一綴 第一号一第五号 (昭和七年九月一日一八年一月一日) ・第一号一

第二号（昭和八年二月一日—三月一日）

- 10 満州国特報海軍軍令部一綴 一号一五号ノ二（昭和七年九月一八日—十一月二八日）・一号一二号（昭和八年三月七日—三月二四日）
- 11 帝国政府声明案昭和七年九月カーボン 外務省用紙 一綴 日満議定書締結時
- 12 帝国政府声明・日満議定書昭和七年九月一五日謄写 一綴（付）帝国政府声明・日満議定書英訳文（東京朝日新聞号外）
- 13 満州国承認に際して斎藤内閣総理大臣談昭和七年九月一五日謄写 一綴
- 14 満州国指導方針要綱案謄写 一綴
- 15 満州国現行法令集外務省情報部昭和七年一二月活版 一冊
- 16 満州国統治方針並に産業統制策昭和八年一月一九日謄写 二綴
- 17 満州事変（及上海事件）に関する帝国政府と欧米各国との重要往復文書外務省昭和八年三月謄写 一綴
- 18 憲法制度調査指導準則私案並説明筑紫参議昭和八年五月カーボン 満州国政府用紙 一綴
- 19 満蒙問題処理に関する資料謄写・タイプ 外務省用紙 一綴 国際関係より見たる時局処理方針案 満蒙問題処理方針要綱（昭和七年三月一二日閣議決定）昭和八年一二月二六日在本邦英国大使より広田外務大臣に手交せる機密書翰仮訳文及英文写 英国外務大臣に対する広田外務大臣謝意伝達 文写
- 20 斎藤総理大臣及広田外務大臣談話案カーボン 外務省用紙 二枚 満州国に於ける帝政実施準備支持
- 21 満州国に於ける君主制実施準備に関する件謄写 一綴（付）満州帝国國務総理鄭孝胥満州国駐箚日本帝国特命全權大使菱刈隆間公文案
- 22 満州国帝制実施祝賀の特使派遣関係書類綴カーボン 外務省用紙 一綴
- 23 施政綱要（日文）國務院康德元年三月一日活版 一冊
- 24 日本兵招魂祭に関する電信昭和九年四月二七日カーボン一鉛筆 四枚
- 25 満州帝国外交部大臣謝介石電報写広田外務大臣宛昭和九年七月八日カーボン 外務省野紙 一綴（付）通知状 広田外務大臣斎藤宛昭和九年七月一〇日
- 在満機関・官制
 - 26 臨時特命全權大使案（官制の改正を伴はざるもの）謄写 一綴
 - 27 満州に特派全權（又は特派使節）設置に関する件謄写 一綴
 - 28 國務顧問の招聘及身分に関する要綱謄写 一綴 満州国政府より國務顧問推薦を日本政府に依頼せしめ人物を詮衡決定・先ず関東軍顧問とす・満州国政府への行政指導は該顧問を通ず
 - 29 対満政策機関統一に関する決議満州青年連盟昭和七年五月一日謄写 一枚 満州四頭政治を改め都督制の下に統一し満蒙の政治外交産業等一切の権限を有さしむべし
 - 30 駐満特派総監府官制昭和七年六月一八日改謄写・ペン 一綴 駐満特派総監を設置し関東州及び南満州鉄道線路行政等を管轄・総監は関東軍司令官兼務可・府に官房及六局を置く（付）拓務省官制中改正案・外務省官制中改正案・領事官職務規則中改正案
 - 31 駐満特派（全權）総監府官制案昭和七年六月二五日謄写 一綴 内閣書記官長・法制局長官・陸蔵外拓四省次官会議の決定（付）関連官制中改正案
 - 32 満蒙に於ける行政機構に関する件（未定稿）昭和七年六月謄写 一綴 満州に新機関を設け満蒙新国家との交渉事務を掌理せしむ・その長官は関東軍司令官による兼務可とす・関東庁廃止・満鉄付属地での行政権を新機関に属せしむ（付）満州に於ける行政機構に関する諸案に対する批評昭和七年六月九日

- 33 駐滿特命全權大使及事務局関係資料昭和七年七月二〇日謄写 一綴 要綱（満州に臨時特命全權大使派遣。現役陸軍大將を関東軍司令官とし全權大使に任じ関東長官を兼務せしむ）臨時駐滿全權事務局官制 関連勅令案
- 34 満州派遣臨時特命全權大使に伴う施設要綱昭和七年七月二二日謄写 一綴（付）随員を定員外と為す等の件
- 35 満州派遣臨時特命全權大使に伴う施設要綱昭和七年七月二五日謄写 一綴（付）参考案 在職官吏にして満州派遣特命全權大使の随員を命ぜられたる者を定員外と為す等の件
- 36 在満機関統一要綱（決定案）昭和七年七月二五日謄写 一枚 関東軍司令官関東長官及満州派遣臨時特命全權大使は事実上同一人を充つ・関東庁官制は現行通り。満鉄の教育衛生土木に関する事務は当分従来通り
- 37 対満関係機関の調整に関する件昭和九年九月一四日閣議決定謄写・鉛筆 一綴 対満事務局新設・二位一体制・関東州に知事を置く・駐滿特命全權大使に満鉄監督権付与・日滿経済会議。満州軍司令官の駐滿特命全權大使兼務
- 経済
 - 38 満蒙幣制整理方針要領内外投資株式会社調査部昭和七年三月謄写 一綴
 - 39 満州国の金融昭和七年九月一二日カーボン 一綴 大蔵省青木国庫課長調
 - 40 満州に於ける日滿合併通信会社の設立に関する協定案及同案について閣議決定請議書昭和八年二月一三日活版 カーボン 外務省用紙他 一綴（付）満州に於ける電信電話事業に関する件謄写 一綴
 - 41 Manchoukuo's Imports from America during January—March Period of 1933謄写 一綴
 - 42 満州に於ける重要産業の資本的統制機構に関する方針要綱交通課昭和八年一〇月五日謄写 一綴
 - 43 日滿経済統制関係資料綴一綴 日滿経済統制に関する方針要綱交通課昭和八年八月八日謄写 満州に於ける重要産業の統制方法（試案）交通課昭和八年八月一一日謄写 満州事変後満州に於て設立及事業開始並に設立見込の会社調殖産局交通課昭和八年八月一四日カーボン拓務省用紙
 - 44 日滿統制方策要綱謄写 一綴（付）審議終了通知状資源局松井春生昭和八年一二月一一日
 - 45 日滿経済統制方策要綱謄写 一綴 九年三月三〇日閣議決と墨書あり
 - 46 日滿間経済政策方針案謄写 一綴
 - 47 満州国財政金融の近状満州国財政部康德元年三月謄写 一綴
 - 48 満州産業統制公司に関し日滿両国協定要綱案墨書 一枚
 - 49 満州産業統制公司設立に関する日滿両国基本協定案謄写 一綴
 - 50 株式会社満州産業公司定款謄写 一綴
 - 51 対満金融審議委員会設置に関する件謄写 一綴
 - 52 The Financial Improvements Effected by Manchoukokuo 謄写 一綴
 - 53 Some of the Recent Happenings in Manchukuo 謄写一綴満州国の輸入状況・満州への旅行者・王道政治と経済他
- 満鉄
 - 54 東三省外交方針カーボン 南満州鉄道株式会社東京支社用紙 一綴 日本と堅く提携しその援助により一日も早い東三省の開発が必要・反日行動続かば日人堪忍袋の緒を断ち露と結んで東三省に望むに至るべし。速かに満蒙に於ける鉄道網を完成し日支協同して露を防ぐべし（昭和四年八月二日松岡副総裁より張学良に渡したるものと墨書あり）
 - 55 電報写満鉄社員会永井拓務大臣宛昭和七年七月一七日ペン 拓務省電報訳文用紙 一枚 後任総裁の早期任命を要望

56 北満鉄路推定建設費昭和八年七月六日カーボン一綴

- 57 北満鉄道買収問題カーボン 外務省用紙一綴 一億円乃至一億五千万程度にてソ連より買収し代価は公債及現金とすること
- 58 満鉄組織改造案（試案）交通課昭和八年八月二五日謄写一綴（付）満鉄会社監督制度改善方針要綱交通課昭和八年一〇月五日
- 59 満鉄改造問題調査中間報告（未定稿）中央満蒙協会一幹事昭和八年一一月一五日謄写一綴
- 60 満州と満鉄 二五〇五年版南満州鉄道株式会社昭和一〇年三月活版一冊

○ 一六二、上海事変

- 1 The Reply of the Minister for foreign Affairs to the British, American and French Ambassadors一九三二年二月四日 謄写一綴
- 2 Statement of the Japanese government 一九三二年二月七日謄写一綴
- 3 Reply of the Minister for Foreign Affairs to the Note of the President of the League of Nations Council一九三二年二月二三日
- 4 Address Broadcasted by Mr, Takashe Komatsu over Station K H J一九三二年二月二六日謄写一綴
- 5 上海停戦協定案（英文）謄写一綴
- 6 China Pkdedged to participate in Shanghai Round Table Parley 一九三二年五月二四日謄写一綴 The Japan Advertiser 記事転載
- 7 League Should Press Resolution Calling for Round Table Parley一九三二年五月二六日謄写一綴
- 8 Statement 謄写一綴
- 9 昭和七年六月八日外務大臣の英米仏伊大使との応酬振に関する件謄写 外務省用紙一綴
- 10 上海付近函海軍省印刷一枚
- 11 戦勝祝賀会における挨拶 墨書一枚

○ 一六三、中国関係情報

- 1 支那時局月報 第二号（昭和七年三月一日）一第二号（昭和八年三月一日）海軍軍令部謄写一綴
- 2 支那特報 第二号の一一二八・第一〇号海軍軍令部昭和七年一月三〇日一四月五日・八月一日謄写一綴
- 3 支那特報 第三号の一一一一・第五号一第十号海軍軍令部昭和七年二月五日一八月五日謄写一綴 第七、一〇号欠
- 4 支那特報 第一号一第一七号 海軍軍令部昭和八年一月一〇日一四月七日 謄写一綴
- 5 海軍受信電報綴（写）昭和九年六月二九日一七月五日謄写一綴
- 6 蒋介石と韓復榘（山東省主席）との会談に関する新聞記事訳文（民国二三年二月二五日付「山東民国日報」）謄写一綴（付）送付状高木陸郎昭和九年一一月七日
- 7 金子直吉来信写
 - (1) 金子直吉中国関係来信写昭和八年四月二四日一六月一七日ペン・カーボン・墨書一綴
 - (2) 金子直吉中国関係来信写昭和八年七月一六日一二六日ペン・墨書一綴
 - (3) 金子直吉中国関係来信写昭和八年八月一九日一二三日ペン・カーボン一綴
 - (4) 金子直吉中国関係来信写昭和八年八月二五日一一〇月一八日カーボン一綴
 - (5) 金子直吉中国関係来信写昭和九年一月一一日一四月二三日ペン一綴（付）送付状三月一七日墨書一通
- 8 汪外交部長宛蔣公使電報写一〇月一三日謄写 外務省用紙一綴 一三日の斎藤首相との会見につき
- 9 支那実業開発四年計画 情報部資料（支那第二号）外務省情報部昭和八年九月謄写一綴 チャイナプレス記事の転載

10 国民党と日支外交 情報部資料（支那第三号）外務省情報部昭和八年九月謄写 一綴 天津大広報社説の転載

- 11 新疆蘇連邦間通商条約の暴露 情報部資料（支那第四号）外務省情報部昭和八年一〇月謄写 一綴 国聞周報記事の転載

○ 一六四、国際連盟

- 1 現行国際連盟規約外務省昭和六年八月一〇日活版 一冊
- 2 重要なる支那国の条約違反と右に関する日支間の交渉国際連盟支那調査外務省準備委員会昭和七年一月活版 一冊
- 3 Preliminary Report 謄写 一綴 国際連盟の満州事変調査団中間報告
- 4 国際連盟調査委員会報告書外務省活版 二冊（付）付属地図
- 5 国際連盟支那調査委員会報告書に対する帝国政府意見書外務省昭和七年一一月二一日活版 一冊
- 6 Address of Mr, Yosuke Matsuoka at the Assembly of the League of Nations on Dec, 6, 1932（「情報部資料」第一二八号）謄写 一綴
- 7 国際連盟脱退宣言後の声明（案）（英文）タイプ 一綴
- 8 国際連盟規約第一五条第四項に依る国際連盟総会報告書（案）第一版（仮訳）外務省昭和八年二月活版 一冊
- 9 国際連盟規約第一五条第四項に依る国際連盟総会報告書（案）第二版訂正版（仮訳）外務省昭和八年二月活版 一綴
- 10 連盟規約第一五条第四項報告書（案）第四部（勧告）（仮訳）外務省昭和八年二月活版 一冊
- 11 国際連盟規約第一五条第四項に依る国際連盟総会報告書（仮訳）外務省昭和八年二月活版 一冊
- 12 国際連盟規約第一五条第五項に依る日本政府陳述書外務省昭和八年二月活版 一冊
- 13 連盟規約第一五条第四項に基く報告案及勧告案昭和八年二月一三日カーボン 外務省用紙 二綴 ■ 14 起草委員会勧告案訳文カーボン 外務省用紙 一綴
- 15 帝国政府の連盟脱退通告に伴ふ各種案件処理方に関する件昭和八年二月二五日謄写 一冊
- 16 連盟脱退通告文案昭和八年三月七日謄写 一綴
- 17 国際連盟脱退通告文案活版 一冊（付）国際連盟脱退通告文案訳文活版 一冊
- 18 国際連盟脱退と南洋委任統治との関係昭和八年三月一五日謄写 一綴 帝国の国際連盟脱退後の南洋委任統治の帰趨に関する帝国政府の方針決定方の件謄写 一綴 受任国たる地位は連盟脱退による影響を受けずとの方針に致し度し
- 20 国際連盟脱退に関する措置案について枢密院会議招集状昭和八年三月二二日活版・カーボン 一綴
- 21 官報号外昭和八年三月二七日活版 一部 国際連盟脱退詔勅他
- 22 国際連盟脱退詔勅墨書・謄写 内閣野紙他 三綴
- 23 国際連盟規約批准時の詔書写謄写 外務省用紙 一綴
- 24 Imperial Rescript 謄写 同文二綴 国際連盟脱退詔勅英文版
- 25 Message of the Prime Minister 謄写 同文二綴 連盟脱退詔勅に関して
- 26 国際連盟脱退に関する措置案昭和八年三月二七日会議議案青焼 二枚
- 27 国際連盟脱退に関し告諭案カーボン 内閣野紙 一綴
- 28 国際連盟脱退後に於ける連盟諸機関及其他の諸会議との協力並に脱退に伴ふ諸案件外務省昭和八年三月謄写 一綴
- 29 国際連盟脱退と重臣会議開催につき覚書墨書 内閣野紙 一綴
- 30 国際連盟脱退の件に関する疑問擬答外務省昭和八年三月謄写 一冊（付）斎藤覚書鉛筆 五枚
- 31 満州及上海事変に関する連盟及帝国政府間の重要往復文書外務省昭和八年三月謄写 一綴 昭和六年九月二二日付一七年二月二三日付他

32 日支事件に関する国際連盟理事会及総会決議一邦文仮訳一外務省謄写 一綴 一九三一年九月三〇日理事会決議一一九三三年二月二四日総会決議

- 33 Japan's Case as Presented before the Special Session of the Assembly of the League of Nations Japanese Delegation to the League of Nations 一九三三年活版 一冊

○ 一六五、朝鮮

■ 統治一般

- 1 The Bright Future for Chosen Governer—General Ugaki 活版 一冊
- 2 朝鮮最近の面影宇垣一成総督昭和八年九月活版 一冊 (付) Chosen and among its People活版 一冊
- 3 半島近世年表 (朝鮮総督府人事課監修) 明治四四年—昭和八年大陸研究社京城支社昭和八年—一月活版 一枚 朝鮮総督府・裁判所・歴代内閣・地方庁・学校・李王職・軍部人事一覧表
- 4 朝鮮警察概要朝鮮総督府警務局昭和九年活版 一冊
- 5 朝鮮総督府始政二五周年記念式
 - (1) 朝鮮総督府始政二五周年記念式典の際放送原稿昭和一〇年—一月一日墨書 朝鮮総督府野紙 一綴
 - (2) 朝鮮総督府始政二五年記念式当時の新聞昭和—〇年九月—〇月活版 一括 朝鮮新聞 京城新聞 京城日報 大阪毎日 大阪朝日 朝鮮日日 釜山日報 The Seoul Press
- 6 官幣大社朝鮮神宮参拝人員調昭和—〇年—一月—二月謄写 一綴
- 7 朝鮮人移民問題の重大性朝鮮総督府昭和—〇年五月活版 一冊
- 8 昭和—一年朝鮮総督府裁判所及検事局取扱事件表朝鮮総督府法務局活版 一冊

■ 農業

- 9 治水事業公債支弁の件カーボン 朝鮮総督府野紙 一綴 (付) 急施を要する治水事業計画一覧図印刷 一枚
- 10 昭和五年度水利組合歳入欠陥補填方法謄写 一綴
- 11 朝鮮総督府全羅北道訓令第二五号昭和七年—一月二日謄写 一綴 (付) 益山郡農村振興委員会提出事項昭和七年—一月—一日 農村振興民心作興座談会提出事項益山郡昭和七年—一月
- 12 自作農地設定計画書朝鮮総督府農林局昭和七年活版 一冊
- 13 自作農地設定計画の概要と其の実績朝鮮総督府農林局謄写 一綴
- 14 自作農創立設計書及び同書に対する意見ペン・墨書 朝鮮総督府野紙他 一綴
- 15 小農に対する小額生業資金貸付説明書朝鮮総督府学務局昭和八年六月活版 一冊
- 16 昭和水利組合設置に関する運動墨書 平安南道野紙 一綴 (付) 送付状藤原平安南道知事入間野秘書官宛昭和八年—二月二八日
- 17 朝鮮小作令案謄写 一綴
- 18 朝鮮小作令制定を必要とする理由昭和八年謄写 一綴
- 19 朝鮮米統制に関する件ペン 朝鮮総督府野紙 一枚
- 20 朝鮮米移出調節計画案謄写 一綴
- 21 朝鮮産米増殖計画の実績朝鮮総督府農林局昭和—〇年活版 一冊
- 22 土地改良事業の沿革農林局土地改良課昭和—一年三月謄写 一綴 施政二五周年記念朝鮮統治史資料
- 23 農家更生計画の実績概要朝鮮総督府昭和—一年三月活版 一冊
- 24 朝鮮小作関係法規集朝鮮総督府農林局昭和—一年活版 一冊
- 25 農山漁村振興運動に関する南総督訓示朝鮮総督府昭和—二年—一月二二日活版 一冊

- 26 農山漁村振興関係例規集朝鮮総督府昭和一二年二月活版 一冊
- 27 農地移住奨励の概要朝鮮総督府農林局昭和一二年四月謄写 一綴
- 鉱工業
 - 28 朝鮮の有煙炭朝鮮鉱業会昭和八年一二月活版 一冊
 - 29 朝鮮の鉱物資源に就て昭和九年四月活版 一冊
 - 30 朝鮮鉱業の概況朝鮮鉱業会昭和九年一二月活版 一冊
 - 31 朝鮮新興工業の展望朝鮮総督府殖産局昭和一〇年一月活版 一冊
 - 32 朝鮮の繊維工業に就て三浦悦郎 朝鮮総督府昭和一〇年五月活版 一冊
 - 33 朝鮮工業の現勢朝鮮総督府殖産局昭和一一年六月活版 一冊
 - 34 朝鮮に於ける軽金属鉱物資源朝鮮鉱業会昭和一一年九月活版 一冊
 - 35 朝鮮の鉱業朝鮮鉱業会昭和一一年一〇月活版 一冊
 - 36 朝鮮の無煙炭鉱業朝鮮鉱業会昭和一一年一〇月活版 一冊
 - 37 石炭低温乾鶴工業資料カーボン 朝鮮総督府野紙他 一綴 朝鮮窒素肥料株式会社関係 (付) 液体燃料・水安工場写真一枚
- 経済・金融
 - 38 朝鮮人普通銀行の不動産担保貸付額の朝鮮殖産銀行による肩替り及びそれへの政府保証について昭和六年カーボン拓務省用紙 一枚
 - 39 東拓整理案概要昭和七年七月二九日カーボン 東洋拓殖株式会社用紙 一綴 三三〇万円の為替損あり・資本金半減及不良資産評価切下により資産内容改善・米債全額を政府に肩替り・増資新株を当社に交付を
 - 40 朝鮮経済を觀る朝鮮商工会議所昭和一〇年三月活版 一冊
- 交通・通信
 - 41 朝鮮鉄道一班 (「朝鮮鉄道協会会誌」臨時増刊 第一一巻第一号の二) 朝鮮鉄道協会昭和七年一月活版 一冊
 - 42 朝鮮官私鉄道軌道職員録朝鮮鉄道協会昭和九年一二月一日現在活版 一冊
 - 43 昭和八年度報告書朝鮮放送協会活版 一冊 (付) 決議通知活版 一枚
- 教育
 - 44 力行社関係資料
 - (1) 事業概要力行社昭和四年度謄写 一綴
 - (2) 力行社事業一覧謄写 一綴 (付) 力行社昭和六年度会計報告書・昭和七年度予算書
 - 45 記念写真帖朝鮮総督府立永興学校昭和八年三月 一冊
 - 46 朝鮮総督府永興学校一覧昭和九年四月活版 一冊
 - 47 本府編纂教科用図書一覧朝鮮総督府昭和一二年七月活版 一冊
 - 48 全州公立高等普通学校関係資料
 - (1) 国民精神作興に関する詔書並に謹解・民心作興施設要項昭和七年一二月一〇日活版 一冊 (付) 生徒用精進日誌用紙活版 一枚
 - (2) 昭和八年度民心作興校風振興運動概況謄写 一綴
 - (3) 昭和九年度詔書換発記念国民精神作興週間施設要項昭和九年一二月一〇日活版 一綴
 - (4) 全州公立高等普通学校学則昭和一〇年四月活版 一部
 - (5) 全州公立高等普通学校一覧昭和一〇年五月活版 一部

- (6) 本校教育の情況昭和一〇年五月謄写 一綴
 - (7) 最近に於ける校風振興申合実行事項 (昭和一〇年一月より六月迄) 活版 一冊
 - (8) 教練実施概況昭和一〇年謄写 一綴
 - (9) 全国連合小学校教員会代表委員名簿ペン 一枚
- その他
 - 49 大阪毎日新聞慈善団主催在阪朝鮮出身死亡者追悼会祭文昭和六年一〇月墨書 二綴 (付) 送付状大阪毎日新聞慈善団昭和六年一〇月三日墨書 一綴
 - 50 京城若草観音安置関係資料
 - (1) 京城若草観音安置発願状昭和六年一〇月墨書・鉛筆 四綴
 - (2) 若草町曹難寺への聖観世音菩薩像安置につき発願状昭和六年一〇月活版 同文二枚
 - (3) 似斎藤実書翰案昭和七年三月墨書 二通
 - (4) 若草観世音 (「金剛」第九卷第一〇号) 昭和七年九月活版 一冊 (付) 発願状活版 一枚
 - (5) 若草町観自在王菩薩奉迎につき参辞斎藤実昭和七年九月一九日カーボン 一綴
 - (6) 会計報告庶務杉本喜太郎他昭和七年九月三〇日謄写 一枚
 - (7) 若草観音入仏記念絵はがき昭和七年九月三枚 (付) 発願状 活版 一枚
 - (8) 会計報告昭和七年一二旦三一日謄写 一枚
 - (9) 寄進者芳名昭和八年一二月二五日活版 一枚
 - (10) 若草観音奉賛会趣意書昭和八年活版 二冊
 - (11) 寄進者芳名昭和九年三月二六日活版 一枚
 - (12) 寄進者芳名昭和九年五月三一日活版 同文二枚
 - (13) 三本木三十三観堂由来記墨書 一枚
 - (14) 観世音縁日写真四枚 (付) 送付状一二月二七日若草町総代森本栄松斎藤実宛墨書 一通
 - (15) 若草観音関係新聞切抜活版・謄写 一袋
 - (16) 高階滝仙書翰斎藤実宛昭和六年一〇月墨書 一通 (付) 京城若草観世音安置発願之状斎藤実カーボン 曹洞宗朝鮮布教管理部罫紙 一綴
 - (17) 高階滝仙書翰斎藤実宛昭和六年一二月一五日墨書 一通
 - (18) 高階滝仙書翰斎藤実宛昭和七年一月二五日墨書 一通
 - (19) 高階滝仙書翰斎藤実宛二月一三日墨書 一通
 - (20) 松本誠書翰斎藤実宛昭和七年九月二〇日墨書 一通
 - 51 鹿児島県日置郡下伊集院村玉山神社関係資料活版・謄写 一綴 伊集院由緒記より摘記・鹿児島県日置郡下伊集院村苗代川ノ沿革概要・玉川神社例祭歌詞・朴平意記念碑文・内鮮の融和上より見たる玉山神社 (加藤玄智)
 - 52 故命日溶博士追悼演説 (「医事公論」別刷) 志賀潔昭和七年一〇月謄写 二部
 - 53 高麗興丸請願書朝鮮総督府文書課宛ペン 一綴 (付) 埼玉県入間郡高麗村視察予定謄写 一枚
 - 54 ローターリ倶楽部会員氏名ペン 京城日報社罫紙 一枚
 - 55 研究項目覚墨書 一枚
 - 56 同民会関係資料
 - (1) 第一〇回同民夏季大学報告昭和九年八月開催謄写 一綴

(2) 同民会会報昭和九年九月活版 一冊

■ (3) 昭和一〇年度に於ける同民会の事業謄写 一綴

○ 一六六、ジュネーヴ一般軍縮

- 1 仏国代表部提案一九三二年二月五日謄写 一綴
- 2 英国全権演説要旨 (二月八日本会議) 謄写 一綴
- 3 米国全権演説要旨 (二月九日本会議) 謄写 一綴
- 4 伊国全権演説要旨 (二月一〇日本会議) 謄写 一綴
- 5 日本提案訳文謄写 一綴 二月二二日の幹部会に提出
- 6 帝国提案一二月九日謄写 一綴 協定の大綱を予め日英米仏伊で商議・一般協定と特別協定に二分・具体案提示 (付) 帝国提案英文謄写 一綴
- 7 米国大統領教書訳文一九三三年五月一六日カーボン 外務省用紙 一綴 (付) 米国大統領教書英文タイプ
- 8 General Commission, Political Commission, Land Commission, Naval Commission, Air Commission, Commission on National Defence Expenditure の担当事項謄写 一綴
- 9 一般軍縮会議経過概説 其の一 (開会より三月一九日まで) 海軍省昭和七年四月活版 一冊
- 10 一般軍縮会議経過概説 其の二 (三月一九日より七月二三日夏季休会開始まで) 昭和七年八月活版 一冊
- 11 一般軍縮会議経過概説 其の三 (九月より一二月冬季休会開始まで) 昭和七年一二月活版 一冊
- 12 一般軍縮会議経過概説 其の四 (昭和八年一月より三月まで) 昭和八年四月活版 一冊
- 13 一般軍縮会議経過概説 其の五 (昭和八年三月より六月まで) 昭和八年七月活版 一冊
- 14 一般軍縮会議経過概説 其の六 (昭和八年六月より一二月まで) 昭和九年一月活版 一冊
- 15 精神軍縮の達成に関する波蘭代表部提案 (仮訳) 謄写 一綴

○ 一六七、昭和一〇年軍縮

- 1 昭和一〇年軍縮会議対策案舌代昭和八年九月二日ペン 海軍野紙 一綴 四案提示・全然平等論が理想・但目下提出中の軍備補充は絶対必要
- 2 国際情勢に対する国防上の所見海軍省昭和八年一〇月三日謄写 海軍用紙 一綴 主要各国の帝国に対する合縦的対抗は次期軍縮会議を契機として発露か・特に米ソに注意要す・国防上の準備を完成し軍縮会議に於いて拘束より脱する為方針樹立が必要
- 3 閣議に於ける海軍大臣陳述覚 (案) 昭和八年一〇年六日カーボン 海軍用紙 一綴 一九三五年海軍軍縮会議に関する方針の件
- 4 第二次補充計画と倫敦条約との関係カーボン 大蔵省用紙 一綴 昭和八年度着手一一年度終了・倫敦条約解釈上一一年度迄に完成不能の艦船
- 5 今回海軍要求艦艇建造費予算 (第一次補充計画) 謄写 一綴
- 6 海軍艦艇建造に関する所謂第二次補充計画に関してカーボン・謄写 大蔵省用紙他 一綴 昭和一一年末には日本の対米比率は甚だ有利と予想せらるるも補充計画遂行により米国の建造計画を促進せしめば日本は不利とならん・米国新建造計画確立までは我が建造計画も見送るのを得策とす
- 7 来るべき海軍軍縮予備交渉に対する帝国政府方針カーボン 外務省用紙 一綴 兵力量の共通最大限を協定・限度を小ならしむ・攻撃的兵器は縮減し防御的兵器は整備・華府条約は本年末までに廃止通告・廃止は各国合意により新協定成立に努むるよう形式を採りたし
- 8 海軍軍縮会議対策謄写 大蔵省用紙 一綴 不成立と観測する他なし・但日本を侵略主義者と見なさしめぬ様・対海軍

対策他

- 9 昭和一〇年海軍軍縮会議予備交渉に於ける帝国代表に与ふる訓令カーボン 外務省用紙 一綴 日米意見懸隔に注意。一方的譲歩不可，兵力量共通限度・攻撃的兵力縮減・防御的兵力整備・具体的方針指示・華府条約廃止へ誘導
- 10 軍縮会議準備委員会作成軍縮条約案条約局第三課活版 一冊
- 11 斎藤駐米大使電信写青焼 一綴（付）送付状天羽英二斎藤実宛昭和九年一月一日タイプ 外務省用紙
- 12 帝国及欧米諸強国軍事費予算額調昭和一〇年三月七日謄写 一綴

○ 一六八、国際会議・博覧会

- 1 国際経済会議休会迄に決定したる事項概要通商局第一課昭和八年八月二日謄写 一綴 財政委員会関係事業・経済委員会関係事業・国際経済会議休会後の善後策
- 2 第一五回国際労働総会議題質問書（抜粋）謄写 一綴（付）送付状謄写 一枚
- 3 ロンドン開催世界経済会議での日本代表英文挨拶タイプ 一綴
- 4 Sir Francis Lindley 殿下臨席宴会での英文挨拶タイプ 一綴
- 5 英文挨拶タイプ 一綴
- 6 Limitation of Shipowner's Liability に関するブリュッセル条約批准要請状International Maritime Committee. 一九三五年一月三日活版 一綴（付）アメリカ議会における関連法律案
- 7 シカゴ万国博覧会関係資料昭和七年
 - (1) アルバート博士訪日に関する件謄写 一綴
 - (2) 一九三三年シカゴ万国博覧会概要タイプ 外務省用紙 一綴
- 8 万国婦人子供博覧会理事会記録他昭和八年二月一五月謄写 万国婦人子供博覧会用紙 一綴
- 9 第一二回国際オリムピック大会開催運動に関する卑見国際オリムピック委員大日本体育協会々長岸清一昭和八年五月一日タイプ 一綴（付）第一〇回国際オリムピック大会に就て昭和七年一月活版 一冊
- 10 日本万国博覧会協会関係資料
 - (1) 万国博覧会協会発起団体代表者氏名墨書 一枚
 - (2) 万国博覧会協会設立其他万国博覧会計画書類写昭和八年六月六日謄写 一綴
- 11 日本万国博覧会計画関係資料
 - (1) 総理大臣官邸における陳情の要旨及び応答昭和八年七月一三日ペン 内閣野紙 一枚
 - (2) 日本万国博覧会計画経過概要昭和八年七月謄写 一枚
- 12 日本万国博覧会開設計画案昭和八年一月謄写 一綴（付）送付状日本万国博覧会協会創立準備委員長牛塚虎太郎昭和八年一月二日タイプ 東京市役所用紙 一枚
- 13 皇紀二千六百年紀念万国大博覧会開催に就て阪谷芳郎昭和八年活版 三部

● 意見書・パンフレット（内政）

● 意見書・パンフレット（内政）→〔「書類の部一」パンフレット三 昭和時代も参照〕

○ 一六九、五・一五事件

- 1 先輩各位に青年将校の表情を訴ふ在京青年将校有志・在京在郷将校有志昭和八年五月一日活版 一枚
- 2 あ・五・一五事件 天照民族健在なれ中山三郎昭和八年六月一〇日活版 一冊
- 3 戦友の公判に方り同期生の決意を述ぶ第四四期生昭和八年七月二四日謄写 一綴 戦友を護らん・国体擁護の犠牲となれる陸軍軍人として死せしめよ
- 4 五・一五事件軍法会議判士並に弁護士宛意見書小林長次郎昭和八年八月謄写 一綴 社会相を究明し国情を明瞭にせ

よ・彼氏等に蒙あらば其の蒙を開き懐抱の疑を解消せしめよ

- 5 時代を暴く時代批判会昭和八年九月謄写 一綴 五・一五事件公判の本質・政党及新聞の批判能力の喪失・荒木凋落眼前・判決は峻厳たるべし
- 6 五・一五事件意見書小林長次郎昭和八年九月一七日墨書 一通 山本検察官論告補足批判
- 7 五・一五事件につき意見書松本吉晴昭和八年一〇月五日墨書 一綴 (付五・一五事件につき意見書写等 伊勢新聞号 外活版 一綴)
- 8 五・一五事件への最高批判鈴木鷲山活版 一冊
- 9 五・一五事件に於ける海軍側の判決に就て鈴木鷲山昭和八年一二月活版 一冊

○ 一七〇、斎藤内閣・岡田内閣

- 1 意見書海軍青年将校団斎藤実宛昭和七年五月二一日墨書 一通 隠退勧告
- 2 意見書郷古潔斎藤実宛昭和七年五月二二日墨書 一綴 政党の覚醒を促し真に政界の浄化と国民生活の安定を指導せられんことを切望
- 3 意見書 寿麿 斎藤実宛 昭和七年五月二二日 墨書 三枚 人心の鎮静が今日の急務
- 4 建白書 愛国学生連盟 斎藤実宛 昭和七年五月二二日 墨書 一通
- 5 建白書 愛国青年連盟 斎藤実宛 昭和七年五月二二日 墨書 一通
- 6 嘆願書 国民青年同盟 斎藤実宛 昭和七年五月二二日 墨書 一通 政党政治の積弊排除
- 7 補足参考意見 統道堂人渋谷愛夫 斎藤実宛 昭和七年五月二二日 カーボン 一枚 閣僚と民党との政争調停法 (付) 渋谷愛夫書翰 西園寺公望宛 昭和七年五月一八日 カーボン 一枚
- 8 意見書 前川善吉 斎藤実宛 昭和七年五月二三日 ペン 一通 政党関係者の理解・支援を得られるよう配慮を要望
- 9 安達謙蔵 尾崎行雄入閣要請決議書 斎藤実宛 昭和七年五月二二日 墨書 一枚
- 10 意見書 嶺八郎 斎藤実宛 昭和七年五月二三日 ペン 東洋協会用紙 七枚 政友会総裁鈴木喜八郎との会見を進言 国策審議会及び無任所大臣制の設置 閣僚人事
- 11 意見書 赤誠生 斎藤実宛 昭和七年五月二三日・二六日 カーボン 二綴
- 12 意見書 高屋寺住職桐村覚明 斎藤実宛 昭和七年五月二四日 墨書 一通
- 13 時弊論 豊島宏 斎藤実宛 昭和七年五月二四日 墨書 一通
- 14 卑見 町田経宇 斎藤実宛 昭和七年五月二五日 墨書 三枚 司法、外務、文部三大臣を党外より任用 植民地長官及び地方官を超党派的たらしむること 政務官制度全廃
- 15 意見書 日本国際文化協会幹事黒川文淵 斎藤実宛 昭和七年五月二五日 カーボン 一綴 無任所大臣設置
- 16 組閣に対する意見書 大日本生産党中央常任委員三宮維信 斎藤実宛 昭和七年五月二五日 墨書 一通 高橋是清等既成政党関係者の入閣に反対
- 17 意見建白 維新日本同盟 斎藤実宛 昭和七年五月二五日 墨書 一枚 選挙法改正・文官の政党化防止他
- 18 国策進言書 国本培養会創立事務所代表山本明德 斎藤実宛 昭和七年五月二五日 タイプ 一綴 (付) 送付状 タイプ 名士所感 活版 水産国策の実施案 活版
- 19 意見書 津田隆司 斎藤実宛 昭和七年五月二五日 墨書 一通 昭和維新断行
- 20 斎藤内閣組閣の裏面 高橋金吾 昭和七年五月二六日 謄写 一綴 薩派の陰謀軍部に及ぶ
- 21 意見書 下村宏 斎藤実宛 昭和七年五月二六日 ペン 大阪朝日新聞社用箋 二枚 満蒙問題の解決・選挙法改正
- 22 意見書 太田政行 斎藤実宛 昭和七年五月二六日 墨書 一綴
- 23 意見書 橋本善太郎 斎藤実宛 昭和七年五月二六日 墨書 二枚

- 24 意見書 朴重陽 斎藤実宛 昭和七年五月二七日 墨書 一綴 幣原外務大臣の軟弱外交を非難
- 25 国民待望の政治管見 中垣武雄 昭和七年五月二八日 活版 一枚 官吏・教員を党外に置くこと・選挙法改正
- 26 五大時務に関する意見 呉湊 斎藤実宛 昭和七年五月三一日 墨書 一綴 朝鮮の農業政策・思想善導・中枢院制度の改廃他（付）送付状 墨書 一枚
- 27 電報 中村直吉 斎藤実宛 昭和七年五月一二日 タイプ 一枚 政務官廃止
- 28 意見書 民三郎 斎藤実宛 昭和七年五月 ペン 一綴 松岡洋右起用を進言
- 29 意見書 古田宗純 斎藤実宛 昭和七年五月 ペン 一通（付）古田宗純名刺 活版 一枚
- 30 斎藤首相に一言す 昭和七年五月 墨書 二枚 勝田蔵相の下で大インフレーション政策を
- 31 意見書 斎藤実宛 昭和七年五月 ペン 一枚
- 32 意見書 昭和七年五月 墨書 五枚
- 33 意見書 山下清一 斎藤実宛 昭和七年六月一日 ペン 大日本国本協会用紙 一枚 選挙法改正推進
- 34 意見書 森匡 斎藤実宛 昭和七年六月二日 墨書 一通 党利党略に没頭する政党及び衆議院の現状を批判
- 35 意見書 憂国野人 斎藤実宛 昭和七年六月三日 ペン 葉書 一通
- 36 意見書 斎藤実宛 昭和七年六月四日 ペン 葉書 一枚
- 37 農村救済に関する根本策 川本静夫 斎藤実宛 昭和七年六月五日 カーボン 一綴 農家に対する国家課税制度の根本的改善を断行すべきこと
- 38 意見書 高柳喜三郎 斎藤実宛 昭和七年六月八日 ペン 一綴
- 39 建白の数々 河村日勝 斎藤実宛 昭和七年六月一二日 墨書 一枚 国立不具者授産場設立提案他
- 40 意見書 浜松市某所勤官吏 斎藤実宛 昭和七年六月一七日 ペン 一綴 景気拡大・米価引上政策に反対
- 41 意見書 和田潔 斎藤実宛 昭和七年六月二〇日 ペン 一綴 朝鮮における産金奨励と新都市建設
- 42 意見書 兵庫県一微民翠香 斎藤実宛 昭和七年六月 墨書 一綴
- 43 インチキ紳士鳩山文相の醜行を見よ 政界革正同盟本部 昭和七年六月 謄写 一枚
- 44 非常時内閣は虐民亡国 日本社会問題研究所長大井一哲 昭和七年一〇月 活版 一冊
- 45 斎藤内閣に望む 昭和七年 ペン 一綴 国家問題の論議に当りて第一に吾党の利害を考えるという愚癖を取り去ること
- 46 意見書 昭和七年 墨書 一綴 無任所大臣問題 対支借款問題 ロンドン軍縮問題 南支群島問題
- 47 謹んで五公に呈す 川村数郎 斎藤実・内田康哉・高橋是清・山本達雄・荒木貞夫宛 昭和八年一月一三日 カーボン 一綴
- 48 鳩山一郎私行暴露 日本政教革新同盟 昭和八年一月 謄写 一枚
- 49 斎藤内閣は何をしたか 非常時内閣の使命は続く 政界情報社 昭和八年一月 活版 一冊
- 50 昭和維新の根本的国策樹立と斎藤内閣の重大使命 此経馨園 昭和八年三月 活版 一冊
- 51 建言書 川久保建 昭和八年四月二四日 ペン 一枚（付）東邦協会幹事川久保建名刺 活版 一枚
- 52 大臣引責の慣例の合理化に関する意見書 川久保建 昭和八年四月 タイプ 司法省用紙 一綴 官吏左傾と大臣の引責辞職は小山法相の留任を契機として断然分離せしむべし
- 53 斎藤総理大臣に対する感謝と激励の決議案 愛国青年社長岩谷直次郎他 昭和八年五月一九日 墨書 一綴
- 54 政変・是か非か 田村秀吉 政策研究会 昭和八年五月 活版 一冊
- 55 指導精神と政綱 昭和八年七月五日 謄写 一綴
- 56 意見書 青年将校連盟 昭和八年九月八日 謄写 一枚 斎藤実・牧野伸顕・宇垣一成批難・決起示唆
- 57 五相会議に対する要望 明倫会 昭和八年一〇月一七日 活版 一冊

58 時局 昭和八年一一月五日 活版 一部 国防・外交・財政の調和

- 59 時事論叢 小林勇堂 自衛社 昭和八年一一月一八日 活版 一冊 斎藤首相に自決を促す・広田外相への公開状・軍部横暴の言は非国民的言辞他
- 60 次期政権をねらう諸政治勢力の動静に関する若干の調査資料 新日本国民同盟組織部長 昭和八年一一月二四日 謄写 一綴
- 61 富山県民書翰 斎藤実宛 昭和八年一二月二日 墨書 一通 後藤農相非難
- 62 時局問題パンフレット 自衛社 昭和八年一二月六日 活版 一冊 斎藤首相は隠退せよ・所謂惑星宇垣一成
- 63 斎藤内閣は即時綱紀棄乱の責を負ふべし 明倫会 昭和九年二月二〇日 活版 一冊
- 64 国政革新意見書 国政一新会 昭和九年三月一日 活版 一枚（付）意見書 墨書 一通
- 65 専任文相の奏請につき意見書 帝国教育会 内閣総理大臣斎藤実宛 昭和九年三月二二日 墨書 一通
- 66 文部大臣任命に関する進言 恢弘会長大井成元 内閣総理大臣斎藤実宛 昭和九年三月二六日 墨書 一通
- 67 進言書 皇道会総裁等々力森蔵 内閣総理大臣斎藤実宛 昭和九年三月二九日 墨書 一通
- 68 台湾銀行事件につき意見書 加藤鯛一・清瀬一郎・中野正剛・高橋寿太郎・岸衛 内閣総理大臣兼文部大臣斎藤実宛 昭和九年五月二一日 カーボン 一綴 首相傍観非難・新たな政府を樹て国政全般に一大革新をなすべし
- 69 重ねて斎藤首相に決意を促すの文 衆議院議員大竹貫一・清瀬一郎・加藤鯛一・岸衛 伊豆富人 昭和九年六月一三日 墨書 一綴
- 70 内観 昭和九年七月一日 活版 一冊 斎藤内閣の将来奈何・斎藤首相と高橋蔵相・斎藤内閣の後継者あるか
- 71 拓務省廃止の暴愚論を粉碎す 同時に大拓務省建設を建白す 五恩会・大陸調査会主事河村日勝 昭和九年七月七日 活版 一冊
- 72 政変に対する明倫会の態度 明倫会 昭和九年七月一四日 活版 一部 斎藤実への大命再降下反対・岡田大将組閣に当って勧告
- 73 意見書 一国民民恵 斎藤実宛 ペン 一綴
- 74 意見書 斎藤実宛 ペン 一綴 農村救済策
- 75 国業監察法案 川島 ペン 一綴
- 76 内閣総理大臣の権能 前の商相及文相の進退 秋月左都夫 謄写 一綴 中島商工大臣「足利尊氏」問題
- 77 岡田首相に建議一要旨 日本外交協会 活版 一部 人心安定・国策厳立・経国の偉器を満州国に送るべし・指導的経綸・国際的信望改善
- 78 日本親政 山本保麿 昭和九年七月 活版 一部 岡田内閣の使命と重責他
- 79 私の内田鉄相観 高崎雅雄 国民礼普及会 昭和九年八月 活版 一冊
- 80 山崎農林大臣に与ふる警告書 多木代議士 昭和一〇年四月 活版 一冊

○ 一七一、政治一般・行政

- 1 誠 自彊社盛田暁 昭和三年五月二五日 謄写 一綴 水野前文相優誕問題に関して田中総理を非難
- 2 大好平沼頼一郎の罪状を摘発して満天下の公議に訴ふ 秋水会代表寺田稲次郎 昭和一二年七月二五日 活版 一枚 大審院長転任の魂胆・中間内閣組織の野心他
- 3 国民に代り田中義一男の政界引退を要求し浜口内閣の態度を監視せんとするの激 関東玄洋社社長山内盛久 昭和四年九月 活版 一綴
- 4 浜口内閣を弾劾す 床次竹二郎 昭和六年四月 活版 一冊 昭和六年三月二〇日衆議院に於ける床次竹二郎氏の政府不信任決議案説明演説

- 5 各省廃合に大反対す 同時に大拓務省建設を建白す 五恩会・大陸調査会主事河村日勝 昭和六年八月二五日 活版 一冊
- 6 内外統制調査会設置の儀 野波静雄 昭和六年八月 謄写 二綴 全亜細亜に対する国策徹底のため産業統制の上に革新を加うべし
- 7 宇垣総督の盲動 戊辰倶楽部 昭和六年一二月 活版 一枚 総理大臣自薦運動批判
- 8 政局の真相と吾従の動向（「講演」一七〇輯） 中野正剛 東京講演会 昭和七年一月二〇日 活版 一冊
- 9 犬養首相の不臣を論劾す 国体擁護同志会 昭和七年二月八日 活版 一冊 開会の辞（松田禎輔）・大外れた間違った判断（丸山鶴吉）・国史に顕われた不詳事変（相馬由也）
- 10 意見書 立憲勤王党総代片山廉平 斎藤実宛 昭和七年五月八日 ペン 一通
- 11 現代の日本を救ふべき根本方策 森田諒二 昭和七年五月 活版 一冊（付）宣言 森田諒二 謄写 一枚
- 12 都制問題 手塚虎太郎 昭和七年一〇月 活版 一冊 東京府の区域を都とす・都長は都会が選任・都の区の自治権拡大
- 13 宇垣一成の朝鮮における行動非難書 玄武会 昭和七年一二月 謄写 一綴
- 14 我が国政を回顧して西園寺公、牧野伯の隠退を促す（「日本講演通信」第二〇八号） 実川時治郎 昭和八年九月 活版 一冊
- 15 実学の成績・予言の応果（「大日」第七五号抜刷） 建部遜吾 昭和九年二月 活版 一綴 軍縮制限の規範・議会政治の危機
- 16 政権亡者宇垣と朝鮮における彼の準備工作 操觚大道社 昭和九年三月 活版 一冊
- 17 近衛松平貴族院正副議長の処決を促がす 日本社会問題研究所長大井一哲 昭和九年三月 活版 一冊
- 18 玉水買収問題の疑惑を解く 日本社会問題研究所長大井一哲 昭和九年八月 活版 一冊
- 19 給養省設置に関する建言 川久保建 昭和一〇年二月 カーボン 一綴
- 20 報道 尾崎守人 昭和一〇年五月 活版 一冊（付）送付状 尾崎守人 斎藤実宛 昭和一〇年五月一五日 墨書 一枚
- 21 療病国策建白書 大岸慶一 内閣審議会委員斎藤実宛 昭和一〇年五月二八日 活版 一綴
- 22 青年と政治知識 繁田武平 豊岡積善会 昭和一〇年一〇月 活版 一冊
- 23 三六情報 第三〇号 三六社 昭和一一年二月 活版 一綴 総選挙・相沢中佐公判・共産党世界会議と民政党政政策との対照
- 24 政治関係意見書目次 謄写 一綴
- 25 内地に於ける地方自治制度の沿革 活版 一冊 我国固有の自治制の発達・地方自治制に関する法令変遷の概観・北海道及沖縄県に於ける自治制の沿革

○ 一七二、政党・議会

- 1 噴火山上の民政党 森田小六郎 昭和三年八月 活版 一冊
- 2 暴力団か左傾派か 民政党の破壊的行動 昭和四年四月一五日 謄写 一綴
- 3 満州某重大事件に関する貴族院議員公爵一条実孝君と政友会有志代議士との会見顛末 昭和四年七月一〇日 活版 一枚 田中内閣に真相発表を迫ったのは倒閣目的
- 4 政党国難論 大井一哲 日本社会問題研究所 昭和四年一二月 活版 一冊
- 5 安達さんの心境を語る 秘書伊豆富人 千倉書房 昭和六年一二月 活版 一冊
- 6 時局救済管見 斎藤実他宛 昭和六年 謄写 一綴 二大政党対立の他に公正を主とする第三党樹立
- 7 政界の根本的浄化 鈴木梅四郎 昭和七年八月 活版 一冊
- 8 国民同盟の正体曝露 北村庸三 昭和七年一二月 活版 一冊
- 9 軍民離間を策する政党を排撃す 明倫会 昭和九年一月 活版 一冊

- 10 国政之運用・議會の内容 第六五帝国議會に於ける吾等の選出せる衆議院議員蔭山貞吉氏の活躍振は如何 日本金甌会 昭和九年六月 活版 一冊 (付) 新興日本 第六六号 昭和九年六月一五日 活版 一部
- 11 栗原代議士の舌 野島草民 昭和九年八月 活版 一冊 足利尊氏論に関し中島商工相を追及した栗原代議士の矛盾を非難
 - 12 支那言論界の觀察した五・一五事変後の政党 (「憂国パンフレット」第五輯) 憂国社出版部 昭和九年十一月 活版 一冊
 - 13 鈴木総裁の百万円事件 乾新兵衛の無罪運動に絡む大詐欺事件 昭和九年 活版 一冊
 - 14 鈴木総裁の百万円事件写真帖 活版 一冊
 - 15 政党排撃論 佐藤慶治郎 活版 一冊
 - 16 憲政常道亡国 挙国一党論 活版 一冊 津雲代議士座談速記
 - 17 政党政治の弊害に就て 活版 一部
 - 18 政友会と荒木、真崎一派の陰謀を曝露す 謄写 一綴
 - 19 政党政治家に対する苦言状 (「黄人社パンフレット」第三輯) 李東華他 活版 一部
 - 20 第六六・六七議會報告書 衆議院議員内ヶ崎作三郎 昭和一〇年五月 活版 一冊
 - 21 議院法改正資料 国政研究会 昭和一〇年一〇月 活版 一冊 議會の任務・現行議院法の欠陥・立法権の委譲他
- 一七三、選挙肅正運動
- 1 立憲的忠君愛國論 大島正徳 選挙肅正同盟会 昭和一〇年六月 活版 一冊
 - 2 一票の力 前田多門 選挙肅正同盟会 昭和一〇年六月一五日 活版 一冊
 - 3 選挙肅正の一方法に付き上申の件 (写) 大竹貫一・清瀬一郎・鈴木正吾 内閣総理大臣岡田啓介他宛 昭和一〇年六月一九日 活版 一枚 選挙費用精算規定の運用強化
 - 4 選挙肅正に就て 兵庫県選挙肅正委員中村直吉 昭和一〇年六月 謄写 一綴
 - 5 憲政の試練と選挙の肅正 報知新聞政治部 河出書房 昭和一〇年七月 活版 一冊
 - 6 選挙肅正運動の愚策と国家肅正の対策 頭山満・今泉定助・葦津耕次郎 昭和一〇年九月 活版 一冊
 - 7 選挙肅正の先決問題 南鉄太郎 謄写 一綴
- 一七四、内閣審議會
- 1 社会革命運動の現はれの一 内閣審議會の設置 山田清太郎 活版 一綴
 - 2 労働者として内閣審議會に提言す 日本労働同盟 近藤栄蔵 昭和一〇年五月一八日 活版 一枚
 - 3 国民負担均衡に関し上申 高知県農会長伊野部重明 斎藤実宛 昭和一〇年五月一八日 謄写 一枚 農業者への過重な課税回避につき
 - 4 負担均衡実現促進に関する要望 帝国農会長酒井忠正 内閣審議會委員斎藤実宛 昭和一〇年六月六日 謄写三枚
 - 5 地方財政調整交付金制度に関する各県町村会長陳情書綴 昭和一〇年五月一七月 謄写 一綴
 - 6 地方財政調整交付金制度に関する陳情書等綴 全国町村会長岡崎勉 内閣審議會委員斎藤実宛 昭和一〇年七月三日一〇月一日 謄写 一綴
 - 7 町村財政に関する参考資料 全国町村長会 昭和一〇年八月 謄写 一綴 (付) 送付状 全国町村長会長岡崎勉 内閣審議會委員斎藤実宛 昭和一〇年八月一〇日 謄写 一枚
 - 8 農作物増収実行論 石井佐吉 謄写 一綴 昭和一〇年五月三一日農林省提出分
 - 9 農業者と営業者の公租負担比較表 帝国農会 謄写 一綴
 - 10 中学校修業年限四年を非とする理由 中学校長協会 昭和九年十一月 活版 一綴

- 11 宣言 中学校長協会 昭和一〇年五月一八日 活版 一枚 中学教育年限短縮反対
 - 12 中学校学制改革に関する件 全鮮公立高等普通学校長 昭和一〇年十一月三日 謄写 一綴 文部省の年限短縮案に反対 (付) 送付状 全鮮公立高等普通学校長打合会代表者堤政助 斎藤実宛 昭和一〇年十一月一八日 カーボン 公州公立高等普通学校郵紙
 - 13 我国教育の欠陥と匡正との進言 上阪雅之助 昭和一〇年十一月二四日 墨書 一綴
 - 14 教育制度の根本的改造に付き建議 鎌田松彦 昭和一〇年十一月二五日
 - 15 教育界の現状改革に関する意見書 飯田恒助 昭和一〇年十一月
 - 16 教育の一大回転期 小柳司気太 昭和一〇年十一月 活版 一綴
 - 17 教育改善案要綱 全国私立中等学校連合会 昭和一〇年二月九日 活版 一綴
 - 18 官公立学校独立経営に関する建議 全国私立中等学校連合会 活版 一綴
 - 19 学制系統改正案 中学校長協会 活版 一枚
- 一七五、思想・倫理
- 1 国家三大問題に就て天下同憂の士に檄す 黒竜会同人 昭和四年一月 活版 一冊 不戦条約・対支問題・地租委譲問題・田中義一首相への辞職勧告
 - 2 健行の信条 昭和四年六月一日 活版 同文三枚
 - 3 男爵郷誠之助氏弾劾論 反マルクス学会会長鈴木鷲山 昭和九年八月 活版 一冊
 - 4 心の使 第二号 富士見会 昭和五年一月 活版 一冊
 - 5 黒竜会三〇年事歴 昭和五年一〇月 活版 一冊
 - 6 月刊雑誌新興民族発刊趣意書 正統派民族主義同志会 昭和六年八月二五日 活版 一部
 - 7 沈滞日本の更生 中野正剛 千倉書房 昭和六年八月 活版 一冊
 - 8 思想国難の匡救上に於ける五大障礙を論じて朝野の識者に寄す 鈴木鷲山 昭和六年八月 活版 一冊
 - 9 共産党の正体と撲滅策 日本新聞社編輯局編 先進社 昭和六年一二月 活版 一冊
 - 10 白色倫理運動実況写真 修養団 昭和七年一月一日 活版 一枚
 - 11 日本の方針 高千穂学校長川田鉄弥 昭和七年二月一日 活版 一枚
 - 12 連鎖握手礼を提唱す 高崎雅雄 昭和七年二月 活版 一冊
 - 13 白色人種を敵として 渡部求 文章院 昭和七年三月 活版 一冊
 - 14 聖代の暗殺事件に直面して協心一体連鎖握手礼を高唱す 高崎雅雄 昭和七年三月 活版 一冊
 - 15 思想善導と連鎖握手礼 高崎雅雄 昭和七年五月 活版 一冊
 - 16 非常時禁酒即行に関する建議 日本国民禁酒同盟 昭和七年六月一七日 カーボン 一綴 (付) 拳村禁酒五年之顛末一石川県羽咋郡河合谷村一前村長森山忠省 昭和六一二年一月 活版 一冊 拳村禁酒実施の村について 謄写 一枚
 - 17 国家主義運動の現勢 協定会労働課 昭和七年六月 活版 一冊
 - 18 思想善導の根本策一「奉公」第三五四号抜刷一 松岡静雄 昭和七年六月 活版 一冊
 - 19 徳政再吟味 小寺謙吉 昭和七年七月 活版 一冊
 - 20 普ねく大日本帝国臣民に激す 小野寺義隆 昭和七年七月 謄写 一綴
 - 21 維新同盟の指導精神 大林一之 維新同盟本部 昭和七年八月一九日 活版 一冊
 - 22 国民思想に関する一觀察 三上参次 啓明会 昭和七年九月 活版 一冊
 - 23 国難征服之鍵 大河原日東 天照軍本部 昭和七年九月 活版 一冊 思想国難打開・農山漁村問題解決他
 - 24 中心論 皇国作興会長堤清 昭和七年一〇月 活版 一綴

- 25 日本的更新の生活 横山喜久雄 昭和七年一〇月 活版 一冊
- 26 昭和維新案 葦津耕次郎 昭和七年一〇月 活版 一枚 (付) 昭和維新に就て 活版 一枚
- 27 郷土の復活と日本文化の還元 松尾小三郎 昭和七年一〇月 活版 一冊
- 28 非常時と婦人一「婦人報国運動資料」第二輯一 愛国婦人会 昭和七年一〇月 活版 一冊
- 29 甥言 今村力三郎 大正一五年一月 謄写 一冊 大逆事件及び虎の門事件弁護回想記 (付) 送付状 今村力三郎 斎藤実宛
昭和七年一二月二四日 墨書 一通
- 30 維新同盟の目標と原理 維新同盟 昭和七年 活版 一冊
- 31 昭和維新案 活版 一冊 (付) 送付状 昭和八年一月 活版 一枚
- 32 相互更生と国民礼 高崎雅雄 国民礼普及会 昭和八年一月 活版 一冊
- 33 建国の精神について 小林長次郎 昭和八年一月 活版 一冊
- 34 皇族を栄利事業に利用する華族財閥政治家の一味 革新浄化同盟 昭和八年一月 謄写 一通
- 35 大日本愛国義団関係
 - (1) 愛国義団報 第四号 昭和八年二月一日 活版 一部
 - (2) 活動報告他 大日本愛国義団 昭和八年二月 謄写 一通
- 36 大神都特別聖地計画実施に関する意見書 宇治山田市長福地由廉 昭和八年二月一日 活版 一部
- 37 薄給官公吏・警察官・小学校教員の優待と国民礼 高崎雅雄 国民礼普及会 昭和八年二月 活版 一冊
- 38 共産党への断案 宮沢代議士と各閣僚との共産党問答 林逸郎 愛国新聞社 昭和八年二月 活版 一冊
- 39 左傾生徒に関する考察 第六高等学校長岡野義三郎 昭和八年三月 活版 一冊
- 40 国維 第一一〇号 昭和八年四月一日 活版 一部
- 41 思想対策の典型的大綱を論述して朝野一般の識者に寄す 鈴木鷲山 昭和八年四月 活版 一冊
- 42 日本人の生くる道 西原亀三 昭和八年四月 活版 一冊
- 43 靈岳第二四年第五号 青年教団 昭和八年五月 活版 一冊 斎藤実総理大臣・鳩山一郎文部大臣講演記録
- 44 神国理想哲学 鈴木竜蔵 昭和八年八月 活版 一冊 (付) 趣意書 活版 一枚
- 45 第二回国難防止祈願について 仏教感化救済会会長村上斎 昭和八年九月 活版 一枚
- 46 非常時局を論じて一片の丹心を布く 愛国同志会 昭和八年一〇月 活版 一枚
- 47 誠道 (二) 棚沢市太郎 昭和八年一〇月三日 活版 一枚
- 48 民族優生保護法 (草案) 荒川五郎 昭和八年一〇月五日 謄写 一綴
- 49 東京市民小憲 大河原日東 昭和八年 墨書 一綴
- 50 激文 昭和維新断行鉄盟団 昭和八年 謄写 一綴
- 51 目標を定めて 小林長次郎 昭和八年 謄写 一綴
- 52 政治と国民礼 高崎雅雄 国民礼普及会 昭和九年二月 活版 一冊
- 53 国旗のいはれ 真田鶴松 郁芳社 昭和九年三月 活版 一冊
- 54 神国日本と佐藤信淵先生 上領三郎 昭和九年三月 活版 一冊
- 55 昭和維新の思想善導に関する建議 鈴木梅四郎 内閣総理大臣斎藤実宛 昭和九年四月一日 謄写 一綴 (付) 大典記
念修養奨励の鈴木賞 昭和九年三月 活版
- 56 皇道の本義 皇道宣揚会 昭和九年四月 活版 一冊
- 57 河合良成氏の盲著「国家改造の原理及其実行」を槍玉に 鈴木鷲山 昭和九年四月 活版 一冊
- 58 昭和維新の思想善導につきて建議 鈴木梅四郎 昭和九年四月 活版 一冊

- 59 精神作興御尊影を拝する国民の自覚 第一〇年号 御真影切抜保存会本部 昭和九年五月 活版 一冊
- 60 精神作興御尊影を拝する国民の自覚 第一一年号 御真影切抜保存会本部 昭和一〇年四月 活版 一冊
 - 61 国家改造の基調（「国民思想統一叢書」第二輯） 藤岡淳吉 経綸会 昭和九年六月 活版 一冊
 - 62 青年は何故赤化する乎 父兄の防止具体案（「国民思想統一叢書」第三輯） 吉森悟市 経綸会 昭和九年六月 活版 一冊
 - 63 日本人である 宇野運一郎 昭和九年八月 活版 一冊
 - 64 東宮殿下御還啓奉迎表文他 中川豊吉 昭和九年八月 墨書・ペン 四点
 - 65 日本精神衛生運動の一考察 橋本勝太郎 日本少年指導会 昭和九年九月 活版 一冊
 - 66 皇祖肇国の大精神に則り皇道宣布・神武発揚・華府条約廃棄断行国民運動の宣言 神道有志連合会 昭和九年九月 活版 一冊
 - 67 国家応急革新案 村上寛逸 紅炉書院 昭和九年九月 活版 一冊 米穀紙幣の発行・限外地租の制定・国民兵団編成
 - 68 小学教育と国民礼 高崎雅雄 国民礼普及会 昭和九年九月 活版 一冊
 - 69 昭和維新は精神維新から 松本三平 大日本正気会 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 70 日本道の宣揚 高橋元資 昭和九年一〇月 コロタイプ 一冊
 - 71 神道道 第二九六号 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 72 部落問題の過去現在未来 西原佐喜市 部落問題研究所 昭和九年十一月 活版 一冊
 - 73 孝道日本 君塚勝彦 こども教育読物出版協会 昭和九年十一月 活版 一冊
 - 74 日本国民たるの信念に生よ 荒木貞夫 連合通信社 昭和九年十一月 活版 一冊
 - 75 国民の沈黙は破れたり 時難を救ふの道 野畑一男 力行会 昭和九年十二月 活版 一冊
 - 76 国力充実の精神を涵養せよ 斎藤実 大日本精神教会 昭和一〇年一月 謄写 一冊
 - 77 国民解放運動之基調 憂国社 昭和一〇年一月 活版 一冊
 - 78 聖訓主義 第一三六号 聖訓奉旨会 昭和一〇年一月二日 活版 一部
 - 79 祖国の為に 正法流布実行会 昭和一〇年二月 活版 一冊
 - 80 難きを言ふ 青少年精神指導に望みて 宇野運一郎 昭和一〇年二月 謄写 一綴
 - 81 日本精神顕揚講演集 京都府警察部 昭和一〇年三月 活版 一冊
 - 82 昭和のさけび 繁田武平 豊岡積善会 昭和一〇年四月 活版 一冊
 - 83 憲法信仰化宣言 東洋雄弁大学 渡辺志盛 昭和一〇年五月一四日 活版 一枚
 - 84 宇宙人生の本義及び日本国体の原理について識者の教へを乞ふ 金子三四郎 昭和一〇年八月 活版 一冊
 - 85 国体の淵源を教ふる国生の物語 山田孝雄 西東書房 昭和一〇年一〇月 活版 一冊
 - 86 道徳心 大日本道徳心普及会 昭和一〇年一〇月 活版 一冊
 - 87 国体論 阪谷芳郎 渋沢事務所 昭和一〇年一二月 活版 一冊
 - 88 檄 大日本帝国精華会 昭和一〇年一二月 活版 同文二枚
 - 89 皇国日本の黎明期 川村数郎 昭和一一年一月 活版 同文二枚
 - 90 大日本国粋会会報 第三号 昭和一一年一月 活版 一冊
 - 91 大日本農道会の真相 大日本農道会出版部 昭和一一年一月 活版 一冊
 - 92 世界遍昭の天業と白色倫理運動 蓮沼門三 昭和一一年二月 活版 一冊
 - 93 救国運動と明魂の結盟 蓮沼門三 活版 一冊
 - 94 道義日本の大使命 明治大帝讃仰会 活版 一部

- 95 日本精神等に関する寺垣意見書 ペン 一綴
 - 96 我国体 墨書 一枚
 - 97 国を愛するの心に帰れ 日高現々彦 活版 一冊
 - 98 斯の心国を救はん 上杉慎吉 活版 一冊
 - 99 元旦の祈祷と聖戦の初陣 蓮沼門三 活版 一綴
 - 100 現非常時解消策樹立の根本条件 川久保建 五月二四日 謄写 一綴
 - 101 内治国策 渡辺薫美 ペン 二冊 (付) 内治国策梗概 ペン 一枚
 - 102 大日本国勢拡大策 柏木照 謄写 一綴
 - 103 内外の情勢に顧みて 謄写 一綴 自治能力の増進・国際関係の知悉・国防知識の増進・外来思想 (付) 町田経宇名 刺 活版 一枚
 - 104 無政府主義者絶滅案 根津一 活版 一冊
 - 105 国民招魂塔の建設 愛国同仁会 活版 一冊
 - 106 反国体思想浄化皇道樹立国民祈願祭趣意書 神道有志連合会 活版 一部 (付) 振込用紙 活版 一枚
 - 107 昭和非常時打解 自力更生根本精神論 宇野運一郎 墨書 一綴
 - 108 神威国防論抜刷 高鍋日統 活版 一綴
 - 109 最高文明の憧憬 清水誠吾 活版 一綴 (付) 清水誠吾名刺 活版 一枚
 - 110 遷都私議 葦津耕次郎 謄写 一綴
 - 111 血盟団事件特別弁護人今泉定助弁論速記 活版 一冊
- 一七六、天皇機関説・国体明徴問題
- 1 天皇機関説を排撃す 今泉定助 皇道発揚会 昭和一〇年三月 活版 一冊
 - 2 昭和維新の原理と天皇機関説の撲撃 瀬尾弾正 昭和一〇年一月 活版 一冊
 - 3 美濃部博士憲法思想の謬見・天皇機関説と外国憲法との関係 大倉邦彦・赤池濃 辛未同志会 昭和一〇年三月 活版 一冊 (付) 送付状 大日本国防義会 昭和一〇年四月 活版 一枚
 - 4 日本政治学の確立 大東文化協会 昭和一〇年四月 活版 一冊 立制の天業 (鶴沢総明)・日本政治学確立に関する建議及政府の答弁 (木下成太郎)・国体の本義に反する天皇機関説を排す (山本悌二郎)
 - 5 日本国体学提要 岩野直宮 晋文館 昭和一〇年四月 活版 一冊
 - 6 機関説と帝国憲法 衆議院議員宮沢裕 日本新聞社 昭和一〇年四月 活版 一冊
 - 7 伊藤公の機関説を闡明して 鈴木鷲山 昭和一〇年四月一九日 活版 一冊
 - 8 天皇機関説の憲法学的批判 山崎又次郎 洋洋会 昭和一〇年四月 活版 一冊
 - 9 御国体本義による大日本帝国憲法 (「昭和の光」第二九四号) 一条実孝 昭和一〇年五月 活版 一冊
 - 10 国体明徴運動を徹底せしめよ 明倫会 昭和一〇年五月二七日 活版 一冊
 - 11 国体明徴声明に対する宣言・決議・建白書 熊本県郷軍同志会 昭和一〇年八月一七日 活版 二枚
 - 12 国体明徴問題意見書 陸軍大将大井成元他 昭和一〇年八月二四日 活版 一枚 (付) 政府声明及美濃部演説論文 活版 一綴 国体明徴に関し政府今回の声明文に就て 小林大佐 活版 一綴
 - 13 国体明徴声明に関する進言書 熊本県郷軍同志会会長陸軍中将木村恒夫 内閣総理大臣岡田啓介・陸軍大臣川島義之 宛 昭和一〇年九月二二日 活版 二枚
 - 14 何が国体の明徴ぞ 渡辺晋 昭和一〇年一月 活版 一冊
 - 15 所謂機関説問題を困る政治家の言動について国民的一考察 朝比奈秀徳 昭和一〇年一月 謄写 一綴

16 憂国の告訴状 婦人体育研究会 昭和一〇年十一月 謄写 一通

- 17 我統治権の主体 矢野槍浪 昭和一〇年十一月 活版 一冊
- 18 全国在郷将校大会趣意書 発起人代表石光真臣 昭和一〇年十一月 活版 一枚 (付) 開催通知・大会次第・大会々員讀・名簿 活版 四枚
- 19 全国在郷将校大会案内状 発起人代表石光真臣 昭和一〇年十二月四日 活版 一枚 (付) 趣意書・大会次第・名簿 活版 三枚
- 20 国体明徴と明倫会の活動 明倫会 昭和一〇年二月 活版 一冊
- 21 渡辺教育總監に呈する公開状 (「大眼目」第三号増刊) 福井幸 昭和一一一年一月一七日 活版 一枚
- 22 郷軍本然の使命 国体明徴達成への一考察 郷軍明徴同志会 昭和一一一年二月 活版 一冊
- 23 「三六情報」
 - (1) 三六情報第一号 昭和一〇年八月二日 活版 一綴 国体明徴問題 民間 (在郷軍人を含む) の運動
 - (2) 三六情報 第一二号 昭和一〇年八月二日 活版 一綴 国体明徴問題 政府の態度
 - (3) 三六情報 第一三号 昭和一〇年八月四日 活版 一綴 国体明徴問題
 - (4) 三六情報 第一四号 昭和一〇年八月八日 活版 一綴 国体明徴問題 帝国在郷軍人会東京市連合会 国体明徴臨時大会
 - (5) 三六情報 第一五号 昭和一〇年八月八日 活版 一綴 国体明徴問題 憲法研究会の一木・金森学説の排撃 他
 - (6) 三六情報 第一六号 昭和一〇年九月二三日 活版 一綴 美濃部氏司法処分並司法当局の声明に就て (小林勇堂)
 - (7) 三六情報 第一八号 昭和一〇年九月二九日 活版 一綴 美濃部・一木・金森氏等は如何に処罰さるべきものなるか (小林勇堂)
 - (8) 三六情報 第一九号 昭和一〇年九月二九日 活版 一綴 美濃部氏処分問題に関し法相等との会談顛末報告及 其の所見 (菊池武夫・井上清純・井田磐楠)
 - (9) 三六情報 第二〇号 昭和一〇年一〇月六日 活版 一綴 国体明徴問題 倒閣の語に就いて
 - (10) 三六情報 第二一号 昭和一〇年一〇月七日 活版 一綴 国体明徴問題 軍部の態度
 - (11) 三六情報 号外 昭和一〇年一〇月一七日 活版 一綴 天皇機関説問題に関し岡田海軍大将 (首相) との懇談状況報告 (在郷軍人有志) (付) 在郷将校有志一三六情報意見書 活版 一枚
 - (12) 三六情報 第二二号 昭和一〇年一〇月二二日 活版 一綴 国体明徴問題 政府の第二次声明に就て
 - (13) 三六情報 第二三号 昭和一〇年一〇月二三日 活版 一綴 国体明徴問題 機関説第二次声明文批判 (井田磐楠)
 - (14) 三六情報 第二四号 昭和一〇年十二月九日 活版 一冊 尊厳なる国体を冒? しつつある政府に向って自決を迫ることは政治運動なるか? (小林順一郎)
 - (15) 三六情報 第二五号 昭和一〇年十二月二一日 活版 一綴 清水澄及美濃部達吉両氏学説の国憲棄乱につきての告発状

○ 一七七、宗教

- 1 財団法人許可願 教文館理事長長尾半平 文部大臣鳩山一郎宛 昭和七年二月 謄写 一綴 (付) 20th Annual Report of the Christian Literature Society of Japan (KYO BUN KWAN) for 1931 活版 一冊
- 2 神社問題私見 小川勇 昭和七年十二月二六日 謄写 一綴

- 3 宗教法の必要なる理由 仏教連合会本部 昭和八年八月 活版 一冊 (付) 送付状 謄写 一通
 - 4 イスラム教とは如何なるものでありますか 有賀阿馬土 昭和九年一三月 活版 一冊
 - 5 日本国民にイスラム教を信ぜんことを勧告す 有賀文八郎 昭和九年三月 活版 一冊
 - 6 大門神社創建に就て 辰巳長楽 昭和九年七月 活版 一枚
 - 7 神道と心道聖順・神道と心道開教の言葉 神道と心道教会本庁 昭和一〇年四月 活版 二冊 (付) 送付状 熊崎健翁 齋藤実宛 昭和一〇年六月一日 活版 一枚
 - 8 神祇に関する特別官衙設置に関する決議 謄写 一綴 (付) 送付状 全国神職会長水野鍊太郎 齋藤実宛 昭和一〇年七月一九日
 - 9 時代思想の顕現せる天理教と大本教 内田良平 昭和一一年一月 活版 一冊
- 一七八、教育
- 1 農学部実科の根本的使命 駒場交友会会頭代理原鉄五郎 昭和六年八月三日 謄写 一冊
 - 2 国立教育研究所設置建議 墨書 一綴 (付) 提出状 嘉納治五郎 内閣総理大臣齋藤実宛 昭和七年七月一五日 ペン 講道館本部郵紙 文理科大学改革案大綱 墨書
 - 3 中等教育者諸君に望む 東京府知事香坂昌康 活版 一冊 昭和八年二月二三日東京府下中学校長会に於ける講演記録
 - 4 成城学園に於ける昭和八年五月一七日事件の真相 昭和八年五月 活版 一冊
 - 5 先輩の見た京大問題一付滝川教授問題第一回全国大会議事録 京都帝国大学法学部学外有信会 政経書院 昭和八年六月 活版 一冊 滝川教授は赤化に非ず・所謂解決案反対
 - 6 京大法学部事件批判 平田元吉 人文書院 昭和八年九月 活版 一冊 政府の行動は当然
 - 7 文部省所轄商船学校練習船四隻一万有余噸の活用に就て 佐藤信四郎 昭和九年四月五日 墨書 一綴
 - 8 教育に関する嘆願書 昭和九年五月 ペン 葉書 一通 (付) 教育に関する嘆願書写 ペン 内閣郵紙 一綴
 - 9 教育行政の改善に関する件に就き具申 中学校長協会代表西村房太郎 内閣総理大臣齋藤実宛 昭和九年五月二八日 墨書 中学校長協会郵紙 一枚
 - 10 日本国体教育 宇野運一郎 昭和九年六月一三日 墨書 一枚
 - 11 中学校修業年限四年を非とする理由 中学校長協会 昭和九年一一月 活版 一冊
 - 12 帝都教育疑獄と其の廓清対策 師範教育の警鐘 (「帝国教育」第六七五号別刷) 高山潔 昭和一〇年六月一五日 活版 一冊
 - 13 中学校年限を四年に短縮する措置に反対する決議・意見書
 - (1) 東京府下中学校教員会他 昭和一〇年七月 活版 六枚
 - (2) 新潟県中学校教員会他 昭和一〇年七月 活版 一二枚
 - (3) 広島県中学校長一同他 昭和一〇年七月 活版 二枚
 - (4) 和歌山県中学校長会 昭和一〇年七月 活版 一枚
 - 14 中学校四年修了より専門学校連絡を非とする宣言及理由書 全国中学校長協会 昭和一〇年九月 活版 一冊
 - 15 師範教育制度改善案・学制系統改正案 全国中学校長協会 昭和一〇年一一月一三日 謄写 一綴
 - 16 高等小学校教育五〇年記念大会書類 大都市高等小学校長会
 - (1) 記念大会提要 昭和一〇年一一月 活版 一冊
 - (2) 請願書・大会趣意書・大会日程 カーボン 活版 一綴
 - (3) 表彰者代表名簿及数 青焼 一枚
 - (4) 愛高教育の公開発表 活版 一枚

(5) 東京観光交通図 印刷一枚

- 17 学士会月報 第五八六号 昭和一二年一月 活版 一冊
- 18 大東文化学院教頭及教授を辞するに際し奇怪なる紛擾の真相に就て社会公衆に訴ふ 松平康国 活版 一冊
- 19 米国内「ハーヴァード」大学総長エリオット博士の日本教育制度に関する意見 ペン 海軍野紙 一綴 一大改新決行必要・文部大臣の位置軽視は不可 (付) 米国内「ハーヴァード」大学総長エリオット博士の日本教育制度に関する意見 青焼 一綴
- 20 教育協成会趣旨及会則 活版 一冊
- 21 理想の小学校 青焼 一綴
- 22 国語文法新考 松岡静雄 活版 一冊
- 23 教育立直論 増島六一郎 活版 一綴
- 24 日本精神作興方策案 謄写 一綴
- 25 神州国民精神教育 墨書 一綴
- 26 放送専門学校に就て カーボン 一綴
- 27 精神教育の徹底に就ての意見 文政部長野村嘉六 謄写 一枚

○ 一七九、言論界

- 1 売国新聞東西朝日の暴状 (四)・(五) 戊辰倶楽部 昭和六年一二月 活版 二通
- 2 国家破壊の叛逆人本山彦一を弾劾す 日本社会問題研究所長大井一哲 昭和七年一二月二〇日 活版 一冊
- 3 大毎・東日の大陰謀事件真相 城戸会長排撃の空前暴挙 大竹正巳 昭和八年一二月 活版 一冊 (付) 声明書 大毎・東日廓清連盟 昭和八年一二月 活版 一枚
- 4 新聞「日本」改革論 反マルクス学会会長鈴木鷲山 昭和八年 活版 一冊
- 5 非常時対策は先づ言論の絶対的統制より 言論統制愛国者同盟 昭和九年八月 活版 一冊
- 6 国家正義の為め速かに売国通信を葬れ 言論統制愛国者同盟 昭和九年九月 活版 一冊
- 7 通信社問題に対する全国新聞代表者大会報告書 昭和一〇年五月 活版 一冊 (付) 送付状 全国新聞社代表者会東武・小山松寿 昭和一〇年六月 活版 一枚

○ 一八〇、財政・金融・経済一般

- 1 国民中堅階級の危機に当り、貴台の御清鑑に訴ふ 中堅建設同盟代表谷村勇 昭和六年七月 活版 一綴 中産階級政治的経済打開運動
- 2 金再禁止から財界復活の途へ 藤原俊雄 極東書院 昭和七年三月 活版 一冊 金輪再禁止は当然の帰結・政治は国民生活の為・経済制度革新の必要
- 3 日本銀行見換制度改革案に付政府当局並に貴衆両院諸公の高慮を望む 大日本生産党 昭和七年五月一三日 活版 一枚 断じて成立せしめられざるよう要望
- 4 復々銚鉄関税引上 昭和七年五月 活版 一冊 関税引上不要・民間会社は自身で解決せよ
- 5 経済困難匡救根本策 宮城県内務部長品川主計 宮城県町村長会 昭和七年七月二日 活版 一部 金利引下
- 6 自力更生 畑嘉間 昭和七年九月 活版 一冊
- 7 資本主義の将来如何 反マルクス学会会頭鈴木鷲山 昭和七年一二月 活版 一冊
- 8 財政改善に関する意見書 カーボン 日本経済連盟会野紙 一綴 税制改正・行政組織改正 (付) 送付状 日本経済連盟会会長郷誠之助 内閣総理大臣斎藤実宛 昭和八年一月二六日
- 9 再び担保制度の株式取引所を吟味し国営証券市場の設立に就き建言す 曾野峻輔 昭和八年五月 謄写 一綴

- 10 資本家存在の意義・使命・責任に就ての新考察 反マルクス学会会長鈴木鷲山 昭和八年六月 活版 一冊
- 11 日英経済戦の激化と国民の決意 津田信吾 東邦経済社 昭和八年八月 活版 一冊
- 12 皇道経済私論 小林長次郎・恒遠終 昭和八年八月 謄写 一冊
- 13 経済策私案 久保久治 昭和八年九月 謄写 一綴
- 14 経済組織の革命に就ての批判 久保久治 昭和八年一〇月六日 謄写 一綴
- 15 速に金専売を断行せよ 山田丑太郎 国策倶楽部 昭和八年一二月 活版 一冊
- 16 新手形法並に新小切手法に就いて 第一銀行 昭和八年一二月 活版 一冊
- 17 統制経済論者一掃論 反マルクス学会会長鈴木鷲山 昭和九年三月 活版 一冊
- 18 米国恐慌の原因たる共和民主両党の通貨政策批判 渡辺金三 昭和九年五月二日 活版 一冊 交誼会での講演記録
- 19 蘭印通商問題（「経済国策資料」第二輯） 経綸会 昭和九年六月 活版 一冊
- 20 時局経済対策 辛未同志会松尾小三郎 昭和九年七月 活版 一冊 中央産業統制機関設立・満鉄改造・満州国資源開発
- 21 高橋是清をあばく 野依秀市 帝都日日新聞社他 昭和九年一二月 活版 一冊
- 22 斯くして財政難を突破せよ 低金利政策の提唱・新恒久財源五億円（「日本講演通信」第二六九号） 衆議院議員小山谷蔵 昭和一〇年三月 活版 一冊
- 23 租税公課負担不均衡の実相と其の原因 帝国農会 昭和一〇年六月 活版 一冊 農業者と営業者との負担不均衡・農業者負担の過重・不均衡是正
- 24 金利低下誘導の提唱 低金利の積極的誘導を計り国家財政及窮乏農村を救へ 日本経済政策研究所 昭和一〇年七月 活版 一冊
- 25 政党の政策は地方財政に如何に反映せるか 加藤鯛一 昭和一〇年九月 活版 一冊
- 26 財政と金融に関する若干の問題 馬場■一 金融研究会 昭和一〇年九月 活版 一冊
- 27 財政及行政整理案 土曜会 活版 一冊
- 28 租税全廃論 谷口守雄 活版 一冊
- 29 日本財政の現状と将来（「日本経済論壇」第五号） 日滿経済調査局主事三宮維信 活版 一冊 赤字克服策と増税策の提唱・農村地租及個人営業収益税の免税断行・所得税免税点引上断行
- 30 更生大日本の一本道・急速度に展開した財政膨脹の跡を眺めて 中島道翁・豊国千三 謄写 二綴
- 31 赤字公債興国論（「日本及日本人」抜刷） 重松清行 活版 一枚
- 32 新経済策綱要 新経済国策研究会 謄写 一綴
- 33 産金奨励に関し水曜会の徴収金全廃を主張す 細井肇 カーボン 一綴
- 34 所謂資本主義制度の是正（「日本及日本人」八月一日号抜刷） 重松清行 活版 一綴
- 35 非常時経済対策と産業革新 産業貿易振興委員会・産業振興委員会 活版 一枚
- 36 国民横死か更生か 謄写 一綴 中堅建設同盟提唱の経済政策
- 37 世界的不景気の検討（「早稲田商学」第八卷第一・二号別冊） 宇都宮鼎 活版 二冊
- 38 我国金融制度改善に関する意見書 カーボン 日本経済連盟会野紙 一綴 日本銀行券券制度・同行納付金制度採用・同行参与会設置は疑問・不動産金融・中小産業金融（付）送付状 日本経済連盟会会長郷誠之助 内閣総理大臣斎藤実宛 昭和七年五月三〇日 タイプ
- 39 国民負債整理法 川又孝静 活版 一枚（付）趣旨通知 昭和七年六月 活版 一枚
- 一八一、農林水産
 - 1 林業と代用液体燃料に就て（ニセアカシヤや樹の利用） 鹿島清三郎 帝国森林会 昭和五年七月 活版 一冊

- 2 木炭の新用途と工業的製炭に就て 鹿島清三郎 昭和五年九月 謄写 一冊 (付) 送付状 謄写 一枚
- 3 小野陽吉書翰 斎藤首相宛 昭和七年六月六日 墨書 一綴 (付) 本邦蚕糸業の根本策に就て カーボン 鹿児島県野紙
 - 4 牧由郎書翰 斎藤首相宛 昭和七年六月一六日 ペン 一通 (付) 恩給地租改正・肥料配給会社私考案 牧由郎 昭和七年三月 活版
 - 5 軍部言動情報 宅野田夫 斎藤総理大臣宛 昭和七年五月二八日 墨書 一枚 農相所管の方軍部より数倍の面倒起り申すべく注意されたし
 - 6 南方漁場開拓に関する陳情書 原耕 内閣総理大臣斎藤実宛 昭和七年六月一日 墨書 一綴
 - 7 機船底曳網漁業全廃請願の件他意見書 中野直三郎 昭和七年七月 活版 一綴
 - 8 農村救済私案 松岡正男 昭和七年八月 カーボン 東京日日新聞社野紙 一綴 中正の国土二〇名を選抜し全国に派遣し農村実状の調査を行うべし
 - 9 米専売、米価法定等に反対する決議及申合 全国米穀取引所米穀取引員組合連合大会 昭和七年九月一八日・一〇月二四日 活版 一枚
 - 10 米専売方法私案 志村興 昭和七年一〇月二八日 活版 一枚
 - 11 米専売反対意見 大日本米穀会 昭和七年一〇月 活版 一冊
 - 12 第一回全国青年篤農家大会記録 大日本連合青年団 昭和七年一二月 活版 一冊
 - 13 どうすれば日本農村は更生するか 富民協会 昭和八年一二月 活版 一冊
 - 14 農村改革の要綱 二神駿吉・重松清行・砂田重政 農民社 昭和八年一二月 活版 一冊 肥料管理の具体方法・耕地制度の改革・米穀専売について
 - 15 産業組合は中小商業者を圧迫しているか 反産運動の一批判として 千石興太郎 全国農村産業組合協会 昭和八年一二月 活版 一冊
 - 16 蚕糸業の将来は必ずしも憂ふるに足らず 奥村鹿太郎 昭和九年一月 活版 一冊
 - 17 生糸新需要増進根本策 埼玉県製糸業組合副組長舞原語一 昭和九年二月 活版 一冊
 - 18 自然より見たる土と百姓原稿写 真運逸人 昭和九年四月三日 墨書 一綴
 - 19 昨今の農民の心裡 川村数郎 昭和九年四月 カーボン 一綴
 - 20 海防及水産に関する所見 宮治民三郎 昭和九年六月 活版 一冊 (付) 送付状 昭和九年七月 カーボン 一枚
 - 21 米穀永久対策に就て 藤井寛太郎 昭和九年七月 活版 一冊 国立倉庫で米穀貯蔵を・肥料の国営又は専売を・粉の貯蔵
 - 22 国立水産試験場分場設置請願書 宮城県塩釜町長今村治三郎・宮城県塩釜商工会頭小野彦左衛門 昭和九年一〇月 活版 一綴
 - 23 東北凶作を語る 泉国三郎 秀盛舎 昭和九年一二月 活版 一冊
 - 24 国策と米穀問題の重要性 藤井寛太郎 昭和九年 活版 同文二冊 米過剰と言うは誤り・粉の買入貯蔵により豊凶調節を・肥料国営・供給超過額の買上を内地外地にて行え
 - 25 肥料業統制法案の悪法を駁す 多木代議士 昭和一〇年三月 活版 一冊
 - 26 米穀統制反対声明書 全国米穀商組合連合会 昭和一〇年八月二二日 活版 同文二枚
 - 27 凶作克服より報恩更生へ 松岡俊三 雪の日本社 昭和一〇年八月 活版 一冊
 - 28 米穀政策に関する決議 大分県穀物商同業組合 昭和一〇年一二月二二日 活版 一枚 現行の米穀政策是正・自由主義を基本とせよ・伝統の商権侵害反対
 - 29 昭和一〇年歳頭所感 米穀問題と移民問題 藤井寛太郎 活版 一冊

30 米穀政策の匡正・米穀生産費とは何ぞや 上山満之進 活版 一冊 高米価政策不可。政府の米買入売出は物価標準値を基とすべし・季節調節買入の要・米穀生産費による公定価格決定は不可

- 31 米穀貯蔵倉庫の構造に就て 藤井寛太郎 謄写 一綴
- 32 米穀法改善論（第二案） 謄写 一綴
- 33 産業組合運動調査旬報 第二号 産業組合運動調査所 昭和一〇年 謄写 一冊 農漁村協同組織化と産業組合運動・産業組合運動と商業組合運動
- 34 経済国策 米券 江口荘二郎 ペン 原稿用紙 二綴 日本米倉を創立し米の兌換券を発行すべし
- 35 皇道冒瀆国体無視の減反問題に関し前農林大臣現内務大臣後藤文夫閣下に呈す 瀬尾弾正・頭山満・内田良平他 活版 一冊

○ 一八二、鉱工業

- 1 弁明書 帝國塩業株式会社清算人牛尾亀松 昭和四年五月 コロタイプ 一綴
- 2 鉄鋼トラスト運動の厳正批判 小島精一 鉄鋼関税引上反対連盟 昭和六年二月 活版 一冊
- 3 再び蘇国官憲の態度並会社の将来に就て 昭和六年 カーボン 北樺太石油株式会社用紙 一綴
- 4 鉄鋼関税引上反対意見書 大阪鉄工業同業組合 昭和七年五月 活版 一冊
- 5 国策として大石油会社の設立を画る 衆議院議員佐藤正 昭和八年四月 活版 一冊
- 6 燃料問題に関する意見 北樺太石油株式会社社長中里重次 内閣総理大臣齋藤実宛 昭和八年六月二三日 謄写 一綴 北樺太石油株式会社を半官半民に変更せられたし
- 7 製鉄合同問題の全貌（「東亜政経資料」第一輯） 篠原国文 東亜政治経済調査所 昭和九年一月 活版 一冊
- 8 製鉄合同問題（「経済国策資料」第一輯） 経綸会 昭和九年六月 活版 一冊
- 9 鉱業変災救護会趣意 活版 一綴 天王、産業・労働・交通
- 1 宮内省御用品ウイスキーとの名称使用許可願写 株式会社寿屋社長鳥井信治郎他 内閣総理大臣齋藤実宛 昭和七年七月一日 墨書 一綴 宮内大臣宛願の写
- 2 産業合理化の真髓 国民工業学院 昭和七年一〇月 活版 一冊
- 3 特殊会社設立、産業総合及必需物資貯蔵に関する法律制定に関する請願写 庄司新二 昭和八年三月 活版 一冊
- 4 陳情書 北海道協会会頭堀田正恒 内閣総理大臣齋藤実宛 昭和八年五月 墨書 一綴 千島開発促進・北海道に国営製煉所設置・北海道内石炭運賃低減（付）建議 北海道協会会頭蜂須賀正韶 昭和六年一一月 謄写 北海道協会評議員等名簿 謄写
- 5 国庫補助金増額願の件 理化学研究所長大河内正敏 商工大臣中島久万吉宛 昭和八年六月一六日 謄写 理化学研究所野紙 一綴
- 6 海興助成に関する請願 海外興業株式会社社長井上雅二 齋藤実宛 昭和一〇年四月一日 カーボン 海外興業株式会社野紙 一綴 一付一海興の経過及資金計画要項 カーボン 海外興業株式会社用紙
- 7 貿易奨励資料 第一輯 貿易奨励会 昭和一〇年五月 活版 一冊
- 8 日本労働組合同会第二回年度大会採択議題 謄写 一綴 労働組合法即時制定要求・健康保険法改正・労働協約法・失業保険法制定促進・労働統制法規制定・自主的船員保険法の制定・人夫名義に依る熟練工採用制度打破運動・港湾労働者保護法制定（付）日本労働組合同会議長浜田国太郎書翰 内閣総理大臣齋藤実宛 昭和八年一〇月一八日 カーボン 日本労働組合同会野紙
- 9 国策としての私鉄買収問題の真相 春口善吾 公益通信社 昭和七年五月 活版 一冊
- 10 市電整理案を撤回せよ 大井一哲 昭和九年九月 活版 一部

11 東北本線岩切松島間線路変更並に松島駅移転に関する陳情 宮城県塩釜町長今村治三郎・松島町長大宮司善治 昭和九年一〇月 活版 一綴

- 12 交通省創設に関する建議書 日本乗合自動車協会 昭和一〇年六月六日 カーボン 一綴
- 13 市内濠端巡環電気鉄道の反対意見に対する弁妄 東京電気鉄道株式会社 活版 一冊 甲武鉄道意見に対する反論
- 14 海難原因及之が予防策に関する件 海事研究会 謄写 一綴

○ 一八四、衛生・栄養

- 1 結核療養院に関する私見 崔棟 昭和四年一〇月 謄写 一綴
- 2 村落栄養改善の実績 埼玉県衛生課 カーボン 埼玉県野紙 一綴 於入間郡精明村大字小久保
- 3 栄養改善施設状況 第一—第三報告 埼玉県衛生課・衛生協会 昭和六年 活版 三冊
- 4 精神病者に対する栄養改善について（「日本医事新報」第六二四号別冊） 埼玉県衛生課高崎寿市他 昭和九年八月 活版 一綴
- 5 川口栄養食配給所経過報告 昭和九年一二月二〇日 活版 一冊
- 6 川口市第一・第二栄養食組合の現勢 昭和一二年一—月 謄写 二枚
- 7 東北の凶作と栄養問題 原徹一 日本学術振興会 昭和一〇年一月 活版 同文二冊
- 8 農村栄養料理と栄養弁当 佐伯矩 活版 一冊
- 9 国民と健康 栄養研究所 活版 一冊
- 10 栄養立国 佐伯矩 栄養研究所 活版 一冊
- 11 栄養の本義・栄養料理・標準精米 佐伯矩 活版 一冊
- 12 日本と栄養 栄養研究所 活版 一冊

○ 一八五、その他

- 1 警察講習所存立の本義を論じ国策上より警察教育統一の急務に及ぶ 松井茂 昭和六年八月 活版 一冊
- 2 明るい生活 第三〇輯 済美会 昭和七年三月一〇日 活版 一部
- 3 官庁々舎に警火装置実施の件 能美輝一 昭和七年三月三〇日 カーボン 一綴
- 4 無擬堂「中等講座」の現在と将来 藤波大円 昭和七年一—月一五日 活版 一綴
- 5 海上の夜話 佐藤敬三 青島海事協会 昭和七年一—月 活版 一冊
- 6 火災警報 能美輝一 昭和八年 謄写 一冊
- 7 結婚相談要覧 高崎雅雄 昭和八年七月 活版 一冊
- 8 東遊記略抄訳 王揖唐 謄写 一綴（付）送付状 高木陸郎 昭和九年八月
- 9 結婚式概要 永島藤三郎 昭和九年八月 活版 一冊
- 10 富士山の地質略報（「地学雑誌」第四七年第五五三号抜刷） 神原信一郎 昭和一〇年三月 活版 同文三冊
- 11 丙午迷信の科学的考察 小林胖生 啓明会 昭和一〇年一—月 活版 一冊
- 12 秀吉の切支丹に対する処分に就て 謄写 一綴（付）送付状 長崎図書館永山時英 長崎新聞鮮満総支社木村昌弘宛 九月二九日
- 13 日本詩歌と外国語 テクニックと翻訳 ジョルジュ・ボノー 堀口大学訳 国際文化振興会 活版 一冊

• 意見書・パンフレット（外交・軍事）

• 意見書・パンフレット（外交・軍事）

○ 一八六、対外方針一般

- 1 外交問題を党利党略に悪用すべからず（輿論代表者は斯く叫ぶ） 対支外交研究会 昭和三年一〇月 活版 一冊

- 2 太平洋問題調査会の葉（「太平洋問題パンフレット」第七輯）昭和六年九月 活版 一冊 新渡戸稲造理事長より受贈
- 3 亜細亜の復興と日本国民の使命 副島八十六 活版 一綴（付）英国人書翰写 副島伯宛 一九三二年二月二七日 活版 一枚
- 4 如何にして日本を世界に宣伝すべきか 秋元俊吉 昭和七年四月 活版 一冊
- 5 日本の国策と東洋の平和（「純正昭和公論」第一巻）昭和同志会 昭和七年六月 活版 一冊
- 6 総決算実施的旅行趣旨 野波静雄 昭和七年一二月 墨書・謄写 一綴（付）首相閣下に対する要件 墨書 一枚
- 7 大國日本の權威回復 本多熊太郎 昭和八年三月 活版 一綴
- 8 Liste de Me les Membres du corps 昭和八年三月訂正 活版 一冊 Diplomatique a Tokio
- 9 外交国策確立に関する進言 大蔵公望 昭和八年九月一日 カーボン 一綴（付）同別記 米国及蘇國と戦う事の不利
カーボン・謄写 一綴 日本帝國非常時中の緊急国策 鈴木梅四郎 昭和八年一〇月二二日 謄写
- 10 僕の平和運動に就いて 水野広徳 昭和八年九月 活版 一冊
- 11 最近世界に於ける日本の地位（「外交時報」第七〇一号抜刷）副島道正 昭和九年二月 活版 一冊
- 12 対亜細亜国策工程 野波静雄 昭和九年四月 カーボン 一綴（付）地図 一枚
- 13 対外国是樹立の急務 内田良平 昭和九年八月 活版 一冊（付）大日本生産党の主義政綱解説他
- 14 意見書綴 川久保建 昭和九年 カーボン 一綴
- 15 告亜細亜同胞第二書 大亜細亜同胞協会 昭和一〇年二月 活版 一冊
- 16 外交国策 大日本精神文化翻訳所の創立 渡辺薫美 ペン 一綴（付）外交国策及内治国策に就て ペン 一綴
- 17 鄙見 野波静雄 墨書 一綴 世界の動き・大アジア主義・アジア交通路満蒙問題

○ 一八七、欧米

- 1 米国は日本に挑戦するか 米国大使会見記・米国海軍政策に対する疑問 平田晋策 政教社 昭和五年三月 活版 一冊
- 2 日英米の關係に就て 副島道正 昭和六年一月 活版 同文二綴
- 3 日本に対する米国一般の思想感情と其の対策 鶴見祐輔 昭和七年四月一四日 ペン 内閣野紙 一綴 満州事変は米国識者間には日本に賛成の意向濃厚なるも一般民衆には非難の傾向・上海事件については警戒感広がる・特派大使の派遣及日本図書館の設置を提言
- 4 列強の予算赤字対策（「国民新聞」昭和七年九月二七日付より転載）渡辺鎮蔵 活版 一綴
- 5 日支米三国關係の変遷（上） 関根郡平 海軍省軍事普及部 昭和七年一二月五日 活版 一冊
- 6 日支米三国關係の変遷（下） 関根郡平 海軍省軍事普及部 昭和七年一二月五日 活版 一冊
- 7 小成に安んずる勿れ 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年七月 活版 一冊 日英米關係
- 8 独逸の戦争熱（一九三三年一月二七日付「ジャパ・アドヴァタイザー」紙所載）カーボン 大蔵省用紙 一綴
- 9 不安なる欧州の政情 陸軍省軍事調査部 昭和九年四月五日 活版 一冊
- 10 雲南に対する英仏の活躍 陸軍省軍事調査部 昭和九年五月一〇日 活版 一冊
- 11 伊國に於ける日本文化研究に関する現状 前田義徳 昭和一〇年七月 謄写 國際文化振興会用紙 一綴
- 12 月刊列國政策彙報第一号 内閣調査局 昭和一〇年一二月 謄写 一綴
- 13 Des Moines Public Forums 一九三五年一二月一四日 活版・謄写 一綴
- 14 樺山理事長英米出張報告書 昭和一〇年 謄写 國際文化振興会用紙 一綴
- 15 独乙動員令の影響覚書 ペン 一枚
- 16 日米問題と日本民族の世界的使命 小林政助 活版 一綴

○ 一八八、ロシア

- 1 日露貿易当面の問題に就て 対蘇貿易振興会 昭和六年九月 活版 一冊
- 2 対蘇国策に関する意見 日露協会会頭斎藤実 内閣総理大臣犬養毅宛 昭和七年二月二六日 謄写 同文二綴
- 3 日露不可侵条約に対する建白 木下成太郎 昭和七年一月一日 活版 一綴
- 4 日露不可侵条約私見 実川時治郎 昭和七年一月 活版 一冊
- 5 近代国防より見たる蘇連邦 陸軍省軍事調査部 昭和九年五月一日 活版 一冊
- 6 旧露国ドミトリー・ホルワット将軍よりの来書 杉山茂丸 昭和九年一月 活版 一冊
- 7 ロシアと日本（「蘇連実情研究叢書」第四輯） 蘇連実情研究会 活版 一冊 ムラートフ論文の翻訳
- 8 日露実業株式会社嘆願書 内閣総理大臣岡田啓介宛 昭和一〇年五月二九日 活版・謄写 一綴 対露未決済債権補償のため樺太、沿海州における権利につき特別の配慮願う
- 9 極東赤軍総帥ブリュヘル 松本琢磨 蘇連実情研究会 昭和一〇年七月 活版 一冊
- 10 脱走露人と語る（「蘇連実情研究叢書」第六輯） 中平亮 蘇連実情研究会 昭和一〇年九月 活版 一冊
- 11 対ソ連認識に就て（「蘇連実情研究叢書」第七輯） 中平亮 蘇連実情研究会 昭和一〇年一月 活版 一冊
- 12 ソ連極東及外蒙事情概説 工務局統括部 昭和一七年九月 謄写 一綴

○ 一八九、台湾

- 1 台湾統治に関する建議書 林献堂他 内閣総理大臣斎藤実宛 昭和七年一月三十一日 墨書 一綴 言論集会出版の自由・警察行政改善・司法制度改革・公共組合自治化・農村救済・地方自治制確立・義務教育実施、共学制度徹底
- 2 植民政策上より観たる台湾統治に関する建白 常見秀夫 昭和八年七月一日 謄写 一綴
- 3 地方自治制度の改正に就て 台湾総督府 昭和九年四月 コロタイプ 一綴
- 4 台湾白話字普及の趣旨及び台湾島内賛成者氏名 昭和九年八月 活版 一冊（付）台湾白話字問題に就いて（矢内原忠雄）・台湾白話字普及に就き内地人士に訴ふ（蔡培火）
- 5 台湾第一回選挙の考察 土屋米吉 普泉社本部 昭和一〇年一月二月 活版 一冊
- 6 三好徳三郎事跡 謄写 一綴

○ 一九〇、満州

- 1 高鍋日統関係綴 活版 一綴 蒙古王公巡教記（「大亜細亜人」第三五〇号） 昭和四年五月 満蒙開教運動法（「大亜細亜人」第三四九号） 昭和四年三月 法要案内 昭和五年二月 天の祈りの霊跡より（「大亜細亜人」第三五二号） 昭和五年一月 水城の警訓（「日本及日本人」昭和五年一月一日号抜刷）
- 2 須く心視すべき満蒙の權益とは何ぞや 河村日勝 活版 一冊（付）満蒙鉄道概見図 昭和六年一月調 印刷 一枚
- 3 満鮮の大擾乱を誘発し現内閣遂に国家を危機に導く 国政社 昭和六年七月 活版 一冊
- 4 満州事変概要 陸軍省 昭和六年九月 活版 一冊（付）陸軍歩兵少佐佐原守名刺 活版 一枚
- 5 満蒙既に重大危機に直面す 日本は即時兵力を以て解決せよ 桑原馬之助 国政社 昭和六年九月 活版 一冊
- 6 在満鮮人は何処へ行く 上田稔 昭和六年九月 活版 一冊
- 7 決議 在京陸海軍在郷将官 昭和六年一月四日 活版 一枚 国際連盟が満蒙に於ける我帝国軍の正義の行動につき不当の制圧を加うる時は断然脱退すべし
- 8 対支時局声明 辛未同志会 昭和六年一月二九日 活版 一枚 満州事変の責任は支那側・我国軍行動は自衛権の発動・交渉相手は将来確立の満州地方政権
- 9 満蒙間島在住朝鮮人の生命財産保護に関する陳情書 満蒙在住同胞後援会委員長趙性根 昭和六年一月 墨書一枚
- 10 正系日本思想に映ずる満蒙事変 松尾小三郎 奉公会 昭和六年一月 活版 一冊
- 11 東亜調査会決議 東亜調査会 昭和六年一月 活版 一冊 満州事変に関する決議・対支対露問題決議

- 12 間島をどう見るか 松尾小三郎 昭和六月一〇日 活版 一冊
- 13 満州鉄道政策に関する考察 東洋協会特別調査部 昭和六年一〇月 活版 一冊
 - 14 満州事変根本解決に関する芳沢代表宛懇請書 満蒙在住同胞後援会委員長趙性根 謄写 一綴 没義道なる連盟の干涉拒斥・安全の保証のため撤兵不可 (付) 送付状 斎藤実宛 昭和六年一一月一五日
 - 15 明日の満蒙 久村五郎 昭和六年一一月 活版 一冊
 - 16 満州はどうか 小川平吉 興国青年連盟 昭和六年一一月 活版 一冊
 - 17 干沖漢の出盧と其政権 守田福松 昭和六年一一月 活版 一冊
 - 18 進めば生退けば死 満蒙問題の解決 大井一哲 日本社会問題研究所 昭和六年一一月 活版 一冊
 - 19 満州事変と我海軍の警備状況 海軍省 昭和六年一一月 活版 一冊
 - 20 正義人道の擁護と満州事変 上田稔 昭和六年一一月 活版 一冊
 - 21 満蒙鮮血の清算 内藤隈南 東亜社出版 昭和六年一一月 活版 一冊
 - 22 最近の間島と琿春 吉村香六 朝鮮交通協会 昭和六年一一月 活版 一冊
 - 23 正系日本人の満蒙観 松尾小三郎 豆満江協会 昭和六年一二月 活版 一冊
 - 24 満州視察談 赤池濃 有終会 昭和六年一二月 活版 一冊
 - 25 奉天新政権関係者の一人として新政権を樹てた理由を世界各文明国民に告ぐ 奉天市長趙欣伯 一九三一年 活版 一冊
 - 26 支那・満蒙の時局に関し阪谷男爵より犬養総理大臣に宛てたる書東控の写 中央満蒙協会 昭和七年一月三〇日 活版 一綴
 - 27 在満朝鮮同胞を忘るな 昭和朝鮮協会代表小笠原省三 昭和七年一月 活版 一冊 (付) 間島を朝鮮人に与へよ 小笠原省三 活版 一枚
 - 28 満蒙集団移民に就て 満蒙集団移民協会 昭和七年一月 活版 一綴 (付) 陸奥興国同志会創立宣言及綱領 陸奥興国同志会創立委員 昭和六年一月 昭和維新の指導原理 陸奥興国同志会 昭和七年一月
 - 29 芳沢外相宛書東写 阪谷芳郎 昭和七年三月三日 活版 一綴 満州事変上海事件等日本は悪事を営みたるものにはなく隣邦大衆は内心却って其の効果を感謝せるものなるべし。一家庭内の不良児薰陶策の如きものなり (付) 張行政委員長宛電文写 阪谷芳郎 昭和七年二月二三日
 - 30 満州国の幣制金融問題に就て 朝鮮銀行中野正永 中央満蒙協会 昭和七年三月九日 活版 一冊
 - 31 対満施設の実現性と日本道 松尾小三郎 昭和七年三月二〇日 活版 一冊
 - 32 対満蒙の真諦秘鍵 川島浪速 昭和七年三月 活版 一冊 民意に非ざる共和制出現は不可・奇怪なる変態政体は一日も早く変更すべし
 - 33 満州国に対する移民計画についての私見 衆議院議員松山常次郎 昭和七年三月 活版 一冊
 - 34 新満州国視察意見 神田正雄 昭和七年四月四日 カーボン 一綴 新国家成立に対し支那人は冷淡・日本人側にも失望あり・移住については宣伝の行き過ぎに注意を要す・支那側の優秀者の多くが逃避・新国家成立の通牒も日本総領事館の手を経て作成せるが如し
 - 35 宣統帝に謁見の記 川島浪速 昭和七年四月七日 活版 一冊
 - 36 対満国策に関する意見 田中清次郎 昭和七年四月九日 謄写 一綴 関東長官・満州軍司令官・満州国政府顧問・満鉄・鉄道政策
 - 37 新満州国を觀て 神田正雄 昭和七年四月 謄写 一綴 政治・外国との関係・産業の開発・林業及鉱業・貿易と商業・交通機関・金融・財政・国防・警察・政府組織・法典・教育
 - 38 第二期の満蒙問題 経済的解決策 衆議院議員朴春琴 昭和七年四月 活版 一冊 満蒙移住は鮮農本位主義が得策

- 39 帝国と満州国の将来に関する建議（建議第四回）中央満蒙協会代表阪谷芳郎 昭和七年五月一日 活版 一冊
（付）第一回一第三回建議
- 40 張作霖殺害事件善後策意見書 上条梅次郎 昭和七年五月二七日 墨書 一綴
 - 41 満蒙問題認識の基調を強調す 内地土建業者の満州進出を排す 衆議院議員仙波久良 昭和七年五月 活版 一冊
 - 42 新満州国と日清交通問題 中央満蒙協会 昭和七年五月 活版 一冊
 - 43 王道と安民・王道と教育 太田悌蔵・安岡正篤 大東文化協会 昭和七年五月 活版 一冊
 - 44 満州国視察余録 衆議院議員松山常次郎 昭和七年五月 活版 一冊 満州国への移民計画・日本の議会への朝鮮人参政権問題・満州国について
 - 45 中枢院通信 第四五号 昭和七年五月 謄写 一綴 満蒙の物資と移民の覚悟他
 - 46 満州に於ける農・牧・林業並に移民事業に関する法律制定の件建議 昭和七年 カーボン 一綴（付）満州に於ける農・牧・林業並に移民事業に関する法律制定の件建議に関し齋藤首相訪問の要件 嶺八郎・田辺敏行 昭和七年六月四日 ペン 内閣野紙
 - 47 満州問題に関する意見書 陸軍中将石光直臣 昭和七年六月 墨書 一綴 社会改善の方針・満州国の支持後援・速に満州国承認・在満の我官憲の統一
 - 48 満州問題に関する意見書 田代巳代次 昭和七年六月 ペン 一綴 満州国承認尚早・匪族討伐・邦人移民・韓人移民他
 - 49 満州国の要覧 細野繁勝 中央満蒙協会 昭和七年六月 活版 一冊
 - 50 上書 川島浪速 齋藤総理大臣宛 昭和七年六月 墨書 一綴 満州国断然承認・満蒙人の真の民意に基く新国家たらしむべし・満州都督府制・我当事者の手心に誤りあり
 - 51 満蒙に関する意見書 宮尾舜治 内閣総理大臣齋藤実宛 昭和七年七月三日 墨書 一綴 速に満州国承認・満鉄総裁人選・満州国に対し干渉がましき態度は制止すべし
 - 52 大連海関問題に関する声明書 独立国策協会 昭和七年七月六日 謄写 二枚（付）独立国防協会沿革 謄写 一枚
 - 53 日本政府及其国民に与ふ 湯爾和 中央満蒙協会 昭和七年七月 活版 一冊
 - 54 満州政策に関する意見書並に参考書 尾崎行雄 昭和七年七月 活版 一冊
 - 55 駒井長官を迎へて満州国即時承認を高調す 中野正剛 昭和七年八月 活版 一冊
 - 56 日満殉難英霊合祀満州霊廟建立趣意書・計画書 昭和七年九月一八日 活版 一冊（付）協賛者芳名録 活版 一冊 永井柳太郎書翰 齋藤実宛 一一月四日 墨書 一通
 - 57 巨人の二大主張 豊岡大学 昭和七年九月 活版 一冊 識者諸君に望む一齋藤実首相）・満蒙に対する我理想一荒木貞夫陸相一
 - 58 日満貿易論（「調査資料」第一輯） 満州貿易調査会 昭和七年九月 活版 一冊
 - 59 満州統治に関する意見 齋藤恒 昭和七年一〇月一六日 カーボン 陸軍用紙 一綴 人事に至大の注意を要す
 - 60 時局人と殖民地人物展望（「合同通信」第二四一八号の二臨時号） 昭和七年一一月一日 活版 一冊 総理大臣齋藤実他閣僚・植民地関係者等人物評
 - 61 満州時局調査中間報告 中央満蒙協会 昭和七年一一月 活版 一冊
 - 62 東亜問題故先覚志士調査に関する御依頼 付東亜問題故先覚志士調査草稿 満州問題挙国一致各派連合会 昭和七年一二月二五日 活版 二綴
 - 63 日本モンロー主義と満州（「紀要」第一三号） 金子堅太郎 啓明会 昭和七年一二月 活版 一冊
 - 64 満州国を旅して 貴族院議員津村重舎 津村順天堂 昭和七年一二月 活版 一冊
 - 65 意見書 西師意 昭和七年 墨書 一綴 日満同一幣制・日満関税撤廃・税制改正・米国に対し譲歩不可・支那に於け

る善良なる政権勃興誘導他

- 66 時局微言 川島浪速 昭和七年 活版 一冊 皇道の宣揚と皇日本の使命・満蒙新建国・国家組織の指導原理及要則・新建満蒙国組織要領
- 67 満州国改造卑見 川島浪速 カーボン 一綴 満州国承認と日本の国家的要求主張・王国制樹立・軍部の如き干渉を緩和し日満合作の程度に引直すべし・満州国一切の制度を新創。天子親政に基き政権を主腦者に集中・主権者の信頼深き日本人をその側近に・日本人の該政府への挿入は過大なるべからざるもその統制は我機関によるべし・主権者に顧問院を付置・軍事府を置き国王を大元帥とすべし・監察院・儒道を基とする道德教育・満州王国制組織私案
- 68 満蒙在住同胞後援会資料
 - (1) 声明書 昭和六年一一月二日 活版・ペン 二点 國際連盟決議拒否・撤兵不可・朝鮮人同胞保護他
 - (2) 後援会趣意書 昭和六年一〇月二七日 活版 一枚
 - (3) 後援会役員名簿 活版 一枚
 - (4) 後援会記要 昭和七年 活版 一枚
- 69 日満經濟統制に関する研究（「東洋協會調査部報告」第四輯）尾崎敬義 東洋協會 昭和八年一月二一日 活版 一冊 日満經濟ブロック形成・組織的統制的發展・經濟統制機關の展開
- 70 露滿支三国の近状 東亜調査会 昭和八年一月 活版 一冊 満州みやげ話（平川清風）・日露不可侵条約問題（布施勝治）・最近の支那共産党と共産軍（沢村幸夫）・謝介石特使歓迎座談会
- 71 日満親善国民親交団組織趣意書 大同二年三月一〇日 墨書 一綴
- 72 日露戦後二八年 満蒙は平和の建設へ 陸軍省 昭和八年三月一〇日 活版 一冊
- 73 亜細亜民族大同団結論 趨欣伯 満州国法学会 昭和八年三月 活版 一冊
- 74 飽觀澄建国講演輯録 大同二年四月 活版 一冊 満州国建国關係講演他
- 75 満州に多い子供の病気（「保健問題パンフレット」第一輯）浮田友樹 満州文化協會 昭和八年四月 活版 一冊
- 76 満州と結核（「保健問題パンフレット」第二輯）遠藤繁清 満州文化協會 昭和八年五月 活版 一冊
- 77 ますのの露 井上かゑ子 昭和八年五月 活版 一冊 満州事変第二師管内戦傷病死者追悼短歌集
- 78 対満州政策に関する意見書綴 一綴 対満州政策に関する意見 昭和七年六月 墨書 朝鮮総督府郵紙 満州民心不安・日本より偉大の人物を送るべし・資金の融通・反張蔣運動を巧みに利用すべし 満州新国家に対する帝国の指導精神 昭和七年七月 謄写 移民問題に対する所見 朝鮮総督府 昭和八年五月 謄写（付）宇垣一成書翰 斎藤実宛 六月二一日 墨書 一通
- 79 満州視察所見 八角三郎 昭和八年六月二二日 墨書 一綴
- 80 満州の狸紅熱（「保健問題パンフレット」第三輯）豊田太郎 満州文化協會 昭和八年七月 活版 一冊
- 81 対満政策・対支政策 対外同志会 昭和八年八月四日 謄写 一綴（付）常務理事名簿 ペン
- 82 視察要点と所見 斎藤恒 昭和八年八月一五日 カーボン 一綴 満州国建設の概況・満州国の将来
- 83 支那満州を繞る諸問題 東亜調査会 昭和八年八月 活版 一冊 西部支那一辺疆問題（馬場秀夫）・北満鉄道売却交渉（黒田乙吉）・宋子文氏の旅行（沢村幸夫）
- 84 宿題考察の覚書 斎藤恒 昭和八年九月一一日 ペン 一綴 対支策に満州国を利用するの案
- 85 満州事変二周年記念講演集 帝国在郷軍人会本部 昭和八年九月 活版 一冊 鈴木会長・斎藤総理大臣・荒木陸軍大臣・永井拓務大臣・丁駐日満州国公使・松岡洋右
- 86 満州の花柳病（「保健問題パンフレット」第四輯）大槻満次郎 満州文化協會 昭和八年九月 活版 一冊
- 87 日本海に於ける満蒙の大玄関 北鮮海事研究会川村豊三 昭和八年九月 活版 一冊

- 88 日満交通に関し当局諸公の賢察を請ふ 海軍中将東郷吉太郎 昭和八年一〇月 活版 一冊
- 89 満州事変勃発以後に於ける米国海軍の動静 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年一〇月 活版 一冊
 - 90 満州国と北支那視察の要点 斎藤恒 昭和八年一一月一〇日 カーボン 一綴
 - 91 日満ブロック完成論 高木友三郎 昭和八年一一月三日 謄写 一綴
 - 92 北満の落花 岡田猛馬 昭和八年一一月 活版 一冊 日露戦争時東清鉄道破壊工作に携わった六烈士伝
 - 93 満州国大移民策 最近の満州を視察して 藤井寛太郎 昭和八年一二月 活版 一冊
 - 94 H, T, Montague Bell 書翰写 深井英五宛 一九三四年一月一七日 カーボン 一綴 日独協力して満州国での金融及事業経営提案 (付) 送付状 深井英五 内閣総理大臣斎藤実・大蔵大臣高橋是清宛 昭和九年二月一三日
 - 95 満州国肇興の天意 筑紫熊七 昭和九年一月 活版 一冊
 - 96 満州国の建設と政治経済問題の重心を語る 日笠芳太郎 昭和九年二月 活版 一冊
 - 97 大陸科学研究院設立の件 康德元年三月一八日 カーボン 一綴
 - 98 満州移民講習録 満州移民輔導協会 昭和九年三月 活版 一冊 国誌・気象・地誌・在来農・農産・産米
 - 99 満州移民講習録第二輯 満州移民輔導協会 昭和九年三月 活版 一冊
 - 100 満州移民講習録 第四輯 満州移民輔導協会 昭和九年五月 活版 一冊
 - 101 満州施政政策意見書 満州帝国特使熙洽 斎藤首相宛 康德元年四月九日 墨書 一通 (付) 満州施政政策意見書訳文 墨書 大礼使郵紙 一綴 意見書 青焼 一綴
 - 102 対満国策要目 衆議院各派有志日満同志会 昭和九年四月一七日 墨書 一枚 対満国策審議会設置・満州国に最高顧問府を設くべし・陸路通商条約・農業移住に重点 日満経済ブロック
 - 103 満州国大移民案 改正畑作本位 藤井寛太郎 昭和九年四月 活版 一冊
 - 104 依蘭地方問題に対する一般誤認是正に関する件 満州国協和会中央事務局次長山口重次 関東軍司令部参謀長宛 康德元年六月八日 謄写 一綴 今回動乱の首魁謝文東は一般農商民の支持を得ず・一般地方民は皇軍を信頼・協和会は該地方に一地方事務所を新設 (付) 送付状 永井拓務大臣 斎藤総理大臣宛 昭和九年七月七日 ペン
 - 105 日満両国間に於ける海運政策に関する件 海事研究会 活版 一綴 (付) 送付状 昭和九年七月二一日 青焼 一枚
 - 106 満州特産工業株式会社設立趣意書・定款等 昭和九年八月 活版 一冊
 - 107 満州国視察談 (七月三日於本院木曜例会。「中枢院通信」第七一号付録) 参議朴重陽 昭和九年九月一五日 活版 一部
 - 108 朝鮮人は何処へ行く? 三浦東輝 昭和九年九月 活版 一冊 満州国は朝鮮人を迎へよ
 - 109 林陸相宛中央満蒙協会会長阪谷芳郎書東写 中央満蒙協会 昭和九年一一月二六日 活版 一綴 (付) 送付状 半沢金城 一二月三日 墨書 一通
 - 110 満州建国の意義と吾等の同胞主義 亜細亜古道への復帰 大亜細亜同胞協会 昭和九年一二月 活版 一冊
 - 111 満州農業移民の必要及可能性 (学術部第二特別委員会報告第一篇) 日本学術会議 昭和一〇年一月 活版 一冊
 - 112 告亜細亜同胞書 大亜細亜同胞協会 昭和一〇年一月 活版 一冊
 - 113 趨欣伯氏を語る (「満州及中国の要人を語る叢書」第一冊) 姫野徳一 日支問題研究会 昭和一〇年一月 活版 一冊
 - 114 東亜連盟宣言 洪峻杓 東亜連盟総本部 昭和一〇年一月 謄写 一綴
 - 115 満州移民団に関する座談会 東亜経済調査局 昭和一〇年二月二四日 謄写 一綴 第一次移民団長山崎芳雄第二次団長宗光彦他参加
 - 116 大亜細亜主義 東洋協和会要覧 昭和一〇年二月 活版 一冊
 - 117 満州移民に関する意見・決議書 海外協会中央会 昭和一〇年二月 謄写 一綴

- 118 満州の大問題（「時事評論」臨時増刊）時事評論社 昭和一〇年三月一五日 活版 一綴
- 119 満州視察記 昭和一〇年五月 カーボン 大蔵省用紙 一綴
 - 120 将来之亜細亜 大亜細亜同胞協会 昭和一〇年五月 活版 一冊
 - 121 東亜の和平と支那の反省（「東亜連盟パンフレット」第一輯）東亜連盟 昭和一〇年六月 活版 一冊
 - 122 講演記録 東亜調査会 昭和一〇年七月 活版 一冊 満州国の将来 副会長・大毎東日主筆高石真五郎 訪日所感 満州国民政部大臣減式毅 支那及び満州の近状 東亜調査会評議員陸軍中將坂西利八郎（付）東亜調査会規程・役員一覧
 - 123 北鮮三港と日満通商関係（「調査資料」第三輯）東洋協会調査部 昭和一〇年八月 活版 一冊
 - 124 日満関係の再認識に就て 陸軍省 昭和一〇年九月 活版 一冊
 - 125 亜細亜民族覚醒と団結（「東亜連盟パンフレット」第二輯）東亜連盟 昭和一〇年九月 活版 一冊
 - 126 在満朝鮮同胞に対する本府施設の概要 朝鮮総督府 昭和一〇年一〇月 活版 一冊
 - 127 満支視察報告要点摘録 付文化工作案概要 山井格太郎 昭和一〇年一二月 謄写 一冊
 - 128 日満大同会設立趣意書 墨書 一綴
 - 129 日満同和会会則 謄写 一綴
 - 130 南満視察所感 カーボン 一綴 在満鮮農・在満不平徒・朝鮮人擁護と支那への影響
 - 131 鮮満蒙視察報告要旨 謄写 一綴
 - 132 支那語普及緊要なることに就て カーボン 一綴
 - 133 日満教育文化協会創立趣旨書 活版 一枚
 - 134 対新満州国の根本方針確立の急務 カーボン 一綴
 - 135 満蒙統治の要諦 山田丑太郎 謄写 一綴
 - 136 満蒙対策之根本的更新 行き詰まりたる人口食糧問題の解決案 松尾小三郎 謄写 一綴
 - 137 満蒙開発の根本方針 村田恋磨 墨書 一綴
 - 138 対満策私考 謄写 一綴
 - 139 斎藤首相に対する阪谷会長談話要旨 中央満蒙協会 謄写 中央満蒙協会用紙 一綴 対満州国政策（付）メモ ペン 中央満蒙協会用紙
 - 140 満州国承認の基礎的協約 カーボン 六日会満蒙研究部用紙 一綴 満州国の独立を日本帝国政府が承認・国防及重要政務等については日本帝国政府に依頼他
 - 141 満州国平和維持の方法 アーネスト・ビー・プライス 中央満蒙協会 謄写 一綴 満州国を真の独立国家たらしむ方法を提示
 - 142 学問上より満州問題を論ず（「独立評論」第五号抜刷）高橋作衛 活版 一綴
 - 143 満州支那領土説の批判と満州国の建国 矢野仁一 啓明会 活版 一冊
 - 144 累卵の満州国現状と其の対策・間島を大観して 細井肇 独立国策協会・国民外交協会 活版 一冊
 - 145 韓国経営の経験より観たる満州経営 カーボン 一綴
 - 146 満州新国家 斎藤恒 カーボン 一綴
 - 147 腐敗せる満鉄幹部 国際研究協会 謄写 一綴
 - 148 満蒙企業経営私案 清水新平 活版 一冊
 - 149 宗教に依る教化指導機関設置計画概要 西岡大元 謄写 一綴 満州国内人心指導し親日心下種
 - 150 満蒙問題解決に対する一考察 カーボン 慶尚南道野紙 一綴 英国態度を日本に有利に転化する他に良策なし
 - 151 学界の諸氏に「東洋建て」の平和原則の考案を促す 中央満蒙協会 活版 一綴 満州事変・日支事件

一九一、中国・済南事件・上海事変

- 1 重ねて暴露せられたる田中首相の大権貌視 本多熊太郎 謄写 一綴 済南事件処理方策につき (付) 村上貞一書翰 斎藤実宛 三月三〇日 墨書 一通
- 2 田中内閣対支外交の総決算 小村俊三郎 国民外交協会 昭和四年三月 活版 一冊 田中外交の失敗・打開の方法・内閣交代必要
- 3 国辱的済南事件の解決 内外外交作振同盟 昭和四年四月四日 活版 一枚 事件の解決方法は非・田中内閣更迭要求
- 4 Interpretation of "Nine-Power" Treaty Opinion 一九三一年一月二日 タイプ 一綴 (付) The "Nine-Power" Treaty and the Manchurian Incident
- 5 上海事件に就て 海軍省 昭和七年二月一日 活版 一冊
- 6 上海事変に関する虚報に基く誤解を解く 海軍省 昭和七年二月一六日 活版 一冊
- 7 上海事変と帝国海軍の行動 海軍省 昭和七年二月二日 活版 一冊
- 8 上海戦線を視察して 海軍大佐武富邦茂 海軍省 昭和七年三月一〇日 活版 一冊
- 9 上海事変勃発後に於ける支那各地状況 海軍省 昭和七年三月 活版 一冊
- 10 本泰東一心一家之大義向中華民國諸要人之宣言 昭和七年四月 活版 一冊
- 11 張学良排斥に関する日支両方面の策動状況調査 斎藤恒 昭和七年一月二日 謄写 一綴 (付) 永久的諜報機関施設の建議 昭和七年一月一日
- 12 対南卑見 川島浪速 昭和七年 謄写 一綴 南京政府親日姿勢には疑問・一意全力を満州に注目すべし
- 13 対支根本策の提唱 細井肇 昭和八年二月二四日 謄写 一綴 支那に救援の手を伸べよ・今こそ国民外交の絶好機
- 14 誤れる支那の対日政策と列国の対支活動 陸軍省軍事調査部 昭和九年五月二〇日 活版 一冊
- 15 空軍支那の秘密 国際経済研究所 昭和九年五月 活版 一冊
- 16 宣言 東亜新興連盟 昭和一〇年一月二五日 活版 一冊 日本国家至上主義・日本精神宣揚・内鮮満一致団結・東亜諸民族生活安定
- 17 亜細亜独立之資格 大亜細亜同胞協会 昭和一〇年三月 活版 一冊
- 18 中華民國政治勢力の現状 (「調査資料」第一輯) 東洋協会調査部 昭和一〇年六月 活版 一冊 (付) 中華民國政治勢力現状図 昭和一〇年五月中旬調査 印刷 一枚
- 19 北支事件及宋哲元軍不法事件に就て 陸軍省新聞班 昭和一〇年七月三〇日 活版 一冊
- 20 我等の対支主張 東亜同文会 昭和一〇年九月 活版 一冊 近衛文麿・床次竹二郎・松田道一・松本忠雄・赤池濃・中山優
- 21 日支経済提携の動因と其将来 (「調査資料」第四輯) 東洋協会調査部 昭和一〇年九月 活版 一冊
- 22 大亜細亜政策の完成の為に 日支関係の調整と挙国的結集へ 極東時事研究所 昭和一〇年一〇月 活版 一冊
- 23 最近の現地情勢一「新支那事情普及叢書」第一三輯) 松本忠雄 昭和一五年七月 活版 一冊
- 24 北支時局に就いて 一宮房治郎 東亜同文会 謄写 一綴 対支政策に関する外務軍務の協定・北支時局に対する陸軍側抗議の根拠・北支時局に対する軍部の見極め
- 25 建国策 今井嘉幸 活版 一冊 中華民國成立時の建国諸政策の提言書
- 26 道徳教義の聴観・大同教義釈疑 神田正雄・何鍵 活版 一冊 (付) 湖南省主席何鍵講演・世界和平大会湖南分会の通告 活版 二枚
- 27 南北対時の成立 (「満蒙研究」第七号付録) 活版 一綴
- 28 与中華国民之書 神田正雄 活版 一冊

29 支那時局の推移と将来の推測 今関天彰 六月二日 カーボン 一綴

- 30 日支米提携につき意見 川崎万蔵 カーボン・謄写 一綴
- 31 満州問題に対する北京政界の観念 東亜同文会北京派遣員報告 活版 一冊

○ 一九二、国際連盟脱退

- 1 Japan's Right to Defend Herself (「ファー・イースタン・レビュー」誌所載論文) George Bronson Rea 謄写 同文二綴 (付) 送付状 外務省情報部 昭和六年一〇月一五日 謄写 外務省用紙 一枚
- 2 満州事変と国際連盟 内藤順太郎 昭和六年一二月 活版 一冊 (付) 送付状 活版 一枚
- 3 Japan and the League of Nations 一九三二年一月一四日 謄写 一綴
- 4 国際連盟調査団諸公鑑 満州協和会 大同元年六月一日 活版 一冊 事変其物は旧東北軍閥政権と日本軍との紛争・満州国独立は二〇年間の張氏一家支配に対する諸民族の協同工作であり倫理運動である
- 5 連盟を脱退すべし 東京日日政治部長岸井寿郎 昭和七年六月 活版 一冊
- 6 佐藤尚武意見書 斎藤総理大臣宛 昭和七年七月四日 ペン 一綴 国際連盟脱退もやむなし・満州上海事変以来日米両国民間の感情疎隔・日本にある強硬論に不安・一九三五年の海軍会議までに目鼻を付くこと緊要
- 7 対日経済封鎖の一考察 海軍省軍事普及委員会 昭和七年八月 活版 一冊
- 8 The Japan Times & Mail 一九三二年一〇月三日―八日 活版 六部 リットン報告書及松岡洋右全権演説に関する記事
- 9 リットン報告要領書批判 付関係条約全文 大日本国防義会 昭和七年一〇月 活版 一冊
- 10 国際連盟再会の此秋我日本国民の決意を促す 箕浦春浪 昭和七年一二月 活版 同文六枚
- 11 日本脱退の国体的理由 柳沼七郎 昭和八年二月一日 謄写 一綴
- 12 連盟脱退後処置に関する所見 対外同志会理事会 昭和八年二月一七日 カーボン 一綴 (付) 意見書 対外同志会代表 石光真臣・小林順一郎・瓜生嘉三郎 内閣総理大臣斎藤実宛 昭和八年二月一三日 墨書
- 13 斎藤首相宛質問状 James R. Young記者 一九三三年二月二四日 タイプ King Features Syndicate 用紙 三枚
- 14 連盟脱退後に於ける委任統治問題と我国際政策 田村秀吉 政策研究会 昭和八年二月二五日 謄写 一綴
- 15 連盟脱退と南洋委任統治 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年二月 活版 一冊
- 16 国際連盟の実情 陸軍中将四王天延孝 奉仕会 昭和八年二月 活版 一冊
- 17 連盟絶縁を前にして 本多熊太郎 昭和八年二月 活版 一冊
- 18 連盟脱退と日本の根本国策 大井一哲 日本社会問題研究所 昭和八年三月 活版 一冊
- 19 日本の国際連盟脱退に関する感想・連盟脱退と海軍・国民皆兵制と帝国の国防 海軍少将日比野正治・海軍大佐関根郡平 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年三月 活版 一冊
- 20 国際連盟脱退と我等の覚悟 (訳文) 張稷相 昭和八年三月 謄写 一綴
- 21 国際連盟総会報告書 (案) ・日本政府陳述書 大日本国防義会 昭和八年三月 活版 一冊
- 22 詔書奉読式に際りて 東京府知事香坂昌康 昭和八年四月一日 活版 一冊
- 23 南洋委任統治問題と「宣伝」 秋元俊吉 昭和八年四月 墨書 一綴 日本の行動の正しさを以て宣伝不要とするは誤り・武力を直接使わず対外宣伝によって納得せしむべし
- 24 リットン報告経済付属書を駁撃す (「経済往来」五月号抜刷) 高木友二郎 昭和八年四月五日 活版 一冊
- 25 情報部資料 第八七号 外務省情報部 昭和八年四月二〇日 謄写 一綴 Japan in the Pacific (From "The Japan Advertiser", April 16, 1933)
- 26 国家非常時に際して 陸軍大臣荒木貞夫氏宛書翰 松本吉晴 昭和八年五月一四日 活版 一冊
- 27 帝国の連盟脱退と国際情勢・太平洋問題の概観 海軍大佐関根郡平 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年五月 活版 一冊

28 時局と海軍 海軍少将日比野正治 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年五月 活版 一冊 連盟脱退と帝国の国際的關係他

- 29 國際連盟離脱に関する詔書衍義 加藤熊一郎 中央教化団体連合会 昭和八年五月 活版 一冊
- 30 Gibbons Questions Judgement of Americans Condemninf Japan Herbrt Adams Gibbons 謄写 一綴

○ 一九三、朝鮮

- 1 時代を異にせる結負制度間の脈絡（「盛岡高等農林学校創立二五周年記念論叢」別刷）鏡保之助 昭和三年五月五日 活版 一冊
- 2 鎮海湾松真浦紀念碑建設嘆願書 岩佐勝次・松本清吉 斎藤実宛 昭和三年九月 謄写 二枚
- 3 地方官各位に激す 京城新聞社長青柳南冥 昭和三年一四年 活版 一綴
- 4 朝鮮統治に就いて宇垣新総督に望む 副島道正 昭和六年八月 活版 一冊
- 5 時事問題批判 昭和六年九月 活版 一冊
- 6 西園寺公望に上る書 京城新聞社長青柳綱太郎 昭和七年二月 活版 一綴
- 7 雄基羅津兩港比較研究に対する意見書写 川村豊三 三井物産東京本社橋爪準一郎宛 昭和七年九月二五日 カーボン 一綴（付）雄基港修築案 青焼 一枚
- 8 洛東江支流南江改修と水力電気 広江沢次郎 昭和七年九月 活版 一冊
- 9 輸出補償法中对蘇關係事項に関する意見書 朝鮮銀行総督加藤敬三郎 大蔵大臣・商工大臣宛 昭和七年一〇月一日 カーボン 一綴
- 10 朝鮮農村教育及び教育者の横顔 佐藤得二 昭和七年一〇月 活版 一冊
- 11 経済生活から見た昔の朝鮮と鉱物 今村鞆 朝鮮鉱業会 昭和八年二月 活版 一冊
- 12 雄基港の使命と其価値 近江谷栄次 昭和八年二月 活版 一綴
- 13 自給自足と朝鮮の資源 蟻川新 自衛社 昭和八年五月 活版 一冊
- 14 朝鮮に於ける棉花に就て（「同民叢書」第四輯）石塚峻 同民会 昭和八年六月 活版 一冊
- 15 朝鮮に於ける棉花栽培の現在及将来 石塚峻 活版 一冊
- 16 朝鮮に於ける棉花増産の急務並に希望対策 賀田直治 活版 一冊
- 17 始政二五周年所感 賀田直治 昭和八年 謄写 一綴
- 18 宇垣総督の下に於ける朝鮮統治 守屋栄夫 昭和八年 謄写 一綴
- 19 朝鮮に於ける農家更生運動（「同民叢書」第五輯）八尋生男 同民会 昭和九年三月 活版 一冊
- 20 内鮮会館設立嘆願書 内鮮会館設立期成会高島久直 昭和九年九月一五日 墨書 一通（付）内鮮会館設立趣意書 墨書 一綴 送付状 高島久直 墨書 一通
- 21 靈巖干拓地出願理由書 玄俊鎬 昭和九年一一月 カーボン 一綴
- 22 朝鮮叢書発刊趣意書 癸酉社 昭和九年一二月 活版 一冊
- 23 日韓合邦記念塔建設に就て 内田良平 昭和九年 活版 一冊
- 24 朝鮮思想対策短見短案 洪峻杓 昭和一〇年三月 謄写 一綴
- 25 朝鮮産業政策の絶好なる轉換期 池田秀雄 昭和一〇年一〇月 活版 一冊
- 26 第六四回帝国議會北鮮東海岸港湾問題關係議事録抜華 北鮮港湾研究会有志 活版 一冊

○ 一九四、移民

- 1 海外移住問題の實際 井上雅二 昭和六年六月 活版 一冊 欧州諸国の移民界展望・最近移民動態・本邦移民界現状・海外移住地に於ける邦人の現状
- 2 殖民運動の真諦は優越なる国民性の伸張にあり 田中誠之助 昭和六年一〇月 活版 一点

- 3 愛国心に燃ゆる人は新生会を支持ませう 昭和六年一〇月三〇日 活版 一枚
 - 4 新生会アルゼンチン移民計画経過報告 新生会代表者田中誠之助 昭和六年一月六日 活版 同文二枚
 - 5 新生 第一巻第一号 新生会ブエノスアイレス支部 一九三一年一月二五日 謄写 一冊
 - 6 移住地経営株式会社法案 新生会代表田中誠之助 昭和七年五月 活版 一冊
 - 7 墨国ライス、キンク大農場に関する報告概要 帝国海外協会仮事務所 大正八年三月 活版 一冊
 - 8 海外二世教育の体験を語る（「海外教育叢書」第一編） 海外教育協会 昭和八年三月 活版 一冊
 - 9 植民政策改善方法に就き上申書 鈴木喜三郎・岡田啓介・山本条太郎・安達謙蔵・武藤山治・若槻礼次郎 総理大臣・大蔵大臣・拓務大臣宛 昭和八年八月 カーボン 一綴 伯国の土地獲得のため植民会社成立を容易ならしむる配当補給案を作成すべし
 - 10 移殖民政策の確立と棉花移住地提唱 田中誠之助 新生会 昭和八年八月 活版 一冊
 - 11 国策と移民事業の重大性 藤井寛太郎 昭和八年一二月 活版 一冊
 - 12 北安鎮移民計画案 藤井寛太郎 昭和九年一月二日 タイプ 一綴
 - 13 財団法人海外教育協会概要 昭和九年二月 活版 一冊
 - 14 海外興業株式会社現勢要覧 昭和一〇年九月 活版 一冊
 - 15 国策と移民事業の重大性 藤井寛太郎 活版 一冊
 - 16 我日本民族の新発展地葡萄牙領東亜弗利加 寺島善八 謄写 一綴
- 一九五、軍縮
- 1 華府会議と列国の権略 蜷川新 昭和二年二月 活版 一冊
 - ジュネーブ海軍軍縮
 - 2 外交時報（第五三七号他抜刷） 昭和二年四月一五日他 活版 三綴 斎藤全権を送る他
 - 3 建白書 松浦保次郎他広島県有志 昭和二年四月二〇日 活版 一枚 軍縮会議に対する要望
 - 4 建議書 安本健吉他岡山市有志一三名 昭和二年四月 墨書 一綴 補助艦制限比率低下への懸念
 - 5 ジュネーブ会議に臨むにあたり（未定稿） 昭和二年四月 鉛筆 一綴（付）東邦協会会報・新聞切抜 活版 一綴
 - 6 軍備縮小問題に関する決議 国際連盟協会 国際連盟協会用紙 一綴（付）送付状 国際連盟協会会長渋沢栄一 昭和二年五月二五日 墨書 一枚
 - 7 建議書 東邦協会 昭和二年六月 活版 一枚
 - 8 建議書 ペン 一枚 三国会議決裂を救う一資料として愚案御参考
 - 9 Washington Treaty of 1922 Limitation of Naval Armament Detailed Criticisms T, Baty 一九二七年七月四日 タイプ 一綴
 - 10 Battleships or Submarines? L, Y, Spear 一九二七年一〇月 活版 一綴
 - 11 Japan, by Wise Forbearance, Increased Prestige at Geneva Conference Frank H, Simonds 活版 一冊
 - 不戦条約
 - 12 世界に恥を曝らす不戦条約文論争 関西大学教授向軍治 昭和三年一〇月 活版 一冊
 - 13 不戦条約文問題厳正批判 浦沢一男編 昭和三年一二月 活版 一冊
 - 14 不戦条約文問題に就て 不戦条約御批准奏請反対同盟 昭和四年二月 活版 一冊
 - 15 不戦条約問題研究（「外交時報」第五八二号抜刷） 本多熊太郎 昭和四年三月一日 活版 一部 不戦条約中「問題の文句」に関する研究
 - 16 本多熊太郎氏の不戦条約研究を評す（「外交時報」第五八四号抜刷） 笠間呆雄 昭和四年三月 活版 一部

- 17 不戦条約留保問題 山川端夫 昭和四年四月一日 活版 一部
- 18 解剖台上的不戦条約 浦沢一男編 昭和四年四月 活版 一冊
- 19 不戦条約の生みし疑問句In the naes of their respctive peoples 在留外国人間の解釈 ジャパン・タイムス社 昭和四年四月 活版 一部
- 20 不戦条約「問題の文句」に関する参考資料 不戦条約御批准奏請反対同盟 昭和四年四月 活版 一部 米国政府公表の関係文書抜葦・尾崎行雄氏の決議案演説速記
- 21 不戦条約中「人民の名に於て」の問題 美濃部達吉 昭和四年五月 活版 一冊
- 22 多数当事国間の条約に関する留保問題 立作太郎 昭和四年六月二日 活版 一部
- 23 不戦条約問題に関する開陳書 不戦条約御批准奏請反対同盟 昭和四年六月一三日 謄写 一綴（付）上奏書 頭山満 昭和四年五月七日 謄写 一綴
- 24 不戦条約と今後の外交 埴原正直 昭和四年九月一日 活版 一部
- 25 不戦条約論 枢密顧問官石井菊次郎 昭和四年 活版 一部
- 26 不戦条約の解釈について 法学博士松原一雄 昭和四年 活版 一部
- 27 政治学的観点に於ける不戦条約文第一条の批判 早大教授五来欣造 昭和四年 活版 一部
- 28 不戦条約に関する意見書 謄写 一綴（付）送付状 貴族院議員石塚英蔵 謄写 一枚
- ロンドン海軍軍縮
 - 29 海軍軍備制限問題に関する研究 阿部誠雄 昭和四年二月一五日 活版 一冊
 - 30 宣言（第一回）海軍協会 昭和四年九月一日 活版 同文二枚
 - 31 海軍軍縮問題を控へて 南郷次郎 昭和四年九月 活版 一部
 - 32 日本及日本人第一八七号 昭和四年一〇月一五日 活版 一部 帝国の国防と潜水艦戦（池崎忠孝）・軍縮問題の世界性（井上清純）他
 - 33 倫敦海軍会議の政治的意義（倫敦海軍会議と帝国）本多熊太郎 昭和四年一一月一日 活版 一部
 - 34 軍縮会議の障碍（「ニューヨークタイムズ」一二月一日号抄訳）紐育外交協会調査部長アール・エル・ブエルタイプ 海軍用紙 一綴 日本の七割要求
 - 35 拙著贈呈の次第を叙して特に御一読を請ふの書 伊藤正徳 昭和四年一二月 活版 一枚
 - 36 倫敦海軍会議の政治的意義 本多熊太郎 昭和五年一月一日 活版 一冊
 - 37 軍縮会議と日本 本多熊太郎 昭和五年一月一五日 活版 一冊
 - 38 支那問題軍縮会議に付新米国大使に与ふる書 半沢玉城 昭和五年二月七日 活版 一部
 - 39 国防問題に就て 盛田暁 昭和五年二月一八日 活版 一冊
 - 40 軍縮を妨ぐるもの エー・ビー・エー・エム 稲原勝治 昭和五年二月二四日 活版 一綴
 - 41 米国大使再会見記 平田晋策 昭和五年三月一五日 活版 一部
 - 42 狡槍なる米国最後案の真相 平田晋策 昭和五年三月二九日 活版 一部
 - 43 新聞切抜 昭和五年四月一五月 活版 一二枚 軍務大権の輔弼に付て国务大臣と軍部の関係 松本重敏他
 - 44 宣言（第二回）海軍協会 昭和五年四月九日 活版 同文二枚
 - 45 倫敦会議に対する海軍協会の行動 海軍協会 昭和五年四月一〇日 活版 同文二枚
 - 46 国防の危機・日米海軍の太平洋作戦 平田晋策 昭和五年四月二一日 活版 一部
 - 47 帷握上奏問題と世論 大衆自治社 昭和五年五月四日 活版 一冊 海軍条約成立と帷握上奏一軍令部の越権行為を難ず一美濃部達吉他

- 48 倫敦条約調印に当り政府の執りたる行為に就て決議 恢弘会 昭和五年五月二九日 謄写 同文二綴 (付) 送付状 恢弘会会長大井成元 昭和五年五月二九日 謄写 一枚
- 49 昭和五年五月倫敦海軍々縮会議後統帥権問題紛糾の際之が調停に奔走尽力せる顛末 山本英輔 謄写 一綴 (付) 倫敦条約善後策に対する私案・統帥権並に憲法第一二条に就て 海軍中將山本英輔 昭和五年五月二三日 送付状昭和十一年一月一四日 墨書 一枚 石井蘇山著西南秘史大西郷の心の奥底拔葦 謄写 一綴
 - 50 私見御参考 加藤寛治 昭和五年五月 謄写 一綴 統帥権干犯
 - 51 激 全国青年連盟 昭和五年六月一八日 活版 一枚
 - 52 ロンドン海軍条約に対する宣言及決議 ロンドン条約反対同盟 昭和五年六月一八日 謄写 一綴
 - 53 統帥権干犯、国防破壊の経過概要 昭和五年六月二〇日 謄写 一綴
 - 54 倫敦条約調印に当り政府の執りたる行為に就て決議 恢弘会 昭和五年六月 謄写 一綴
 - 55 統帥権問題 蜷川新 昭和五年七月三日 活版 同文二冊
 - 56 統帥権の消長と戦争の勝敗 陸軍中將奥平俊蔵 恢弘会 昭和五年七月上旬 活版 一冊
 - 57 斎藤実宛抗議文
 - (1) 斎藤実宛抗議文 昭和五年七月七日 カーボン 一枚
 - (2) 牧野内大臣に呈するの書 其一 紫雲荘 昭和五年七月一四日 活版 二枚
 - (3) 斎藤実宛抗議文 昭和五年七月一七日 ペン 一通 ロンドン条約問題に対する言動について
 - (4) 斎藤実宛辞職勧告 仁礼信篤 昭和五年七月二一日 墨書、活版 一枚 暗躍に耽る斎藤総督に非難
 - (付) 「常総新聞」七月二〇日付記事
 - 58 時感貼出 庄司隆俊 昭和五年七月一七日 謄写 二綴 統帥権問題おしづかに 軍縮とやら如何にも残念他
 - 59 国防の不安に就きて国民の猛省を促す 軍縮問題連盟 昭和五年七月二一日 活版 一枚
 - 60 倫敦軍縮条約に関して枢府諸公に呈する書 海軍軍縮国民同志会 昭和五年七月二六日 活版 一部 倫敦軍縮条約は国防の危機を招く
 - 61 倫敦条約兵力量に関する決議 恢弘会 昭和五年七月二八日 活版 一枚
 - 62 軍縮批判 平田晋策 天人社 昭和五年七月三〇日 活版 一冊 (付) 若槻氏の軍縮論を評す
 - 63 統帥権に関する意見 洋々会 謄写 一綴 (付) 送付状 洋々会 昭和五年七月 謄写 一枚
 - 64 祖国 第三巻七号 昭和五年七月 活版 一冊 軍縮と統帥権特集
 - 65 倫敦海軍条約と我が対策 陸軍中將井上一次 昭和五年八月 活版 一部
 - 66 謹で枢密顧問官諸公に呈す 大崎嘉一 昭和五年 活版 一部 財部海相に辞職を勧告す 統帥権干犯の倫敦条約他
 - 67 倫敦条約御批准問題を前にして 本多熊太郎 昭和五年 活版 同文二部
 - 68 奇怪なる牧野内大臣及び鈴木侍従長の行為 昭和五年 謄写 同文二綴
 - 69 統帥大権干犯、国防破壊に関する内大臣牧野伸顕一派の策動経過 謄写 一綴
 - 70 帝国憲法と参謀総長及軍令部長の権限 蜷川新 活版 一部
 - 71 政治と軍事に関する二重要史実 蜷川新 活版 一冊
 - 72 加藤海軍大將に呈する公開状 政教社同人 昭和六年二月一八日 活版 一部
 - 73 若槻氏の「倫敦会議の思ひ出」を読む (「有終」第二〇八号付録) 本多熊太郎 昭和六年二月二一日 活版 一部
 - 74 某書第一編第八章第三節 (海軍軍備制限会議) 追補 昭和六年 活版 一綴
 - 75 海防政策私見 (昭和五年四月記倫敦海軍軍縮会議の際) の後記 宮治民三郎 昭和七年九月 タイプ 一綴

- 76 倫敦海軍条約と第二次補充計画 実川時治郎 昭和八年一〇月一五日 活版 一冊
- 77 若槻氏のロンドン条約に関する声明を反駁す 明倫会 昭和八年一〇月一七日 活版 一部
- 78 倫敦条約に関する所感 内田信也 昭和八年一〇月 活版 一部 (付) 若槻民政党総裁に対する反駁声明
- ジュネーブ一般軍縮・昭和一〇年軍縮
 - 79 明年の軍縮会議と条約草案に就て 内田信也 昭和六年六月 活版 一冊
 - 80 国際連盟軍縮本会議と日本 本多熊太郎 外交時報社 昭和六年九月 活版 一冊
 - 81 明春の軍縮会議に就て 海軍省 昭和六年十一月一五日 活版 一冊
 - 82 明春の軍縮会議に就て (「有終」第一九巻第一号付録) 有終会 昭和七年一月 活版 一冊
 - 83 軍縮会議と海軍問題 海軍省 昭和七年二月一〇日 活版 一冊
 - 84 一般軍縮会議に就き 海軍省 昭和七年二月 活版 一冊
 - 85 六月二二日発表せる米国大統領軍縮提案の考察 岡敬純 海軍省軍事普及委員会 昭和七年六月 活版 一冊
 - 86 海軍々備縮少に関する帝国政府の新提案に就て 海軍省海軍軍事普及部 昭和七年一二月 活版 一冊
 - 87 帝国潜水艦の発達・軍縮会議と潜水艦 海軍大佐春日篤 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年五月 活版 一冊
 - 88 米国の海軍拡張計画と帝国海軍 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年九月 活版 一冊
 - 89 非常時局を論じて一片の丹心を布く 愛国同志会 昭和八年一〇月 活版 一枚 国防の充実こそ反って我が外交の目的を達す
 - 90 軍縮問題の再検討 海軍中将大谷幸四郎 有終会 昭和九年二月 活版 一冊
 - 91 明年の対軍縮準備工作として左記三項の実行を主張す 明倫会 昭和九年五月八日 謄写 一綴 華府条約廃棄通告すべし他
 - 92 国交断絶を賭し日蘭会商に臨め・明年の対軍縮準備工作に対して 明倫会 昭和九年五月一六日 活版 一冊
 - 93 華府海軍軍備制限条約・一九三〇年ロンドン海軍条約他 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年七月 活版 一冊
 - 94 軍縮問題参考諸表 海軍有終会 昭和九年九月 活版 一冊
 - 95 来年の海軍軍縮会議に関する条約の規定等に就て 海軍省 昭和九年九月 活版 一冊
 - 96 軍縮会議と帝国国防の安危 海軍有終会 昭和九年九月 活版 一冊
 - 97 軍縮を解く鍵 帝国在郷軍人会本部 昭和九年九月 活版 一冊
 - 98 軍縮会議に対する我主張の根拠 海軍有終会 昭和九年九月 活版 一冊
 - 99 来るべき海軍軍縮会議の対策に就て 海軍有終会 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 100 海軍軍縮会議と日本の将来 海軍大佐有馬成甫 大洋会 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 101 現存海軍軍縮条約内容の検討 海軍有終会 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 102 軍縮会議に対する我主張の根拠 海軍有終会 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 103 軍縮読本 海軍省軍事普及部 東京日日新聞社・大阪毎日新聞社 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 104 軍縮会議を中心として 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 105 海軍軍備の制限方式に就て 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 106 国民生活と軍縮問題 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 107 日米を纏る軍縮問題 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 108 海軍軍縮協定の基準に就て 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年十一月 活版 一冊
 - 109 国際情勢と海軍軍縮会議 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年十一月 活版 一冊
 - 110 帝国海軍の使命と次期軍縮会議 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年十一月 活版 同文二冊

111 軍縮ニュース

- (1) 軍縮ニュース (其の一) 山本代表出発より予備会商直前まで 海軍有終会 昭和九年一月 活版一冊
- (2) 軍縮ニュース (其の二) 予備会商より華府条約廃棄通告まで 海軍有終会 昭和一〇年一月 活版一冊
- (3) 軍縮ニュース (其の三) 予備会商休止後より本会議開催前まで 海軍有終会 昭和一〇年一二月 活版一冊
- 112 軍縮問題に就て 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年一二月 活版一冊
- 113 軍縮会議の前途と国民の覚悟 南郷次郎 海軍問題懇談会 昭和九年一二月 活版一冊
- 114 軍縮国難に善処せよ 国粋大衆党 昭和九年一二月 活版一冊
- 115 昭和九年一月一日及二八日クリスチャン・サイエンス・モニター紙に現はれたる齋藤前首相のクリスチャン・サイエンス・モニター紙記者引見談抄訳 海軍軍事普及部 昭和一〇年一月一九日 謄写一綴
- 116 帝国海軍の使命と次期軍縮会議 海軍協会東京府支部 昭和一〇年一月 活版一冊
- 117 英米は何故に我均等兵力の主張に反対するか 海軍省海軍軍事普及部 昭和一〇年三月 活版一冊
- 118 日本海海戦の実績と軍縮問題 海軍省 昭和一〇年五月 活版一冊
- 119 欧州の紛糾と軍縮問題の推移・海軍軍縮問題の推移並に所感 野田海軍少将・有馬海軍中将 海軍有終会 昭和一〇年一〇月 活版一冊
- 120 昭和一〇年度海軍軍縮会議に関する国論指導要旨 (其の二) 海軍協会 活版一冊
- 121 昭和一〇年海軍軍縮会議に関する講演論文資料 (特二号) 活版一冊 (付) 送付状 昭和一〇年一〇月三〇日 カーボン 海軍協会用紙一枚
- 122 軍縮会議の問題 安全感とは何か (新聞切抜) 伊藤正徳 昭和一〇年一二月三〇日 活版一枚
- 123 軍縮本会議を纏りて 海軍有終会 昭和一一年一月 活版一冊
- 124 軍縮会議の暗礁 脆弱性 (バルネラビリティ) 問題の真相 海軍省海軍軍事普及部 昭和一一年一月 活版一冊
- 125 宣言. 決意宣明 帝国在郷軍人会第二師管連合支部大会 昭和一一年一月二五日 活版一枚

○ 一九六、国防・軍事

- 1 兵役の合理化 兵役共済保険策 松島剛 昭和三年九月 活版一冊
- 2 日露戦争を回顧して 陸軍中将和田亀治 昭和六年三月 活版一冊
- 3 入会要請状 帝国軍人後援会 齋藤実宛 昭和六年一二月一日 コロタイプ一通 満州事変に際し出動将兵家族支援 (付) 趣意書・計画書・入会申込書・会況要覧 活版四枚
- 4 軍人勅諭拝受五〇周年回顧並に所感 町田経宇 昭和六年一二月 謄写一綴 軍人による武力政変の動き看過すべからず
- 5 所謂十月事件に関する手記 昭和七年一月 カーボン一綴 田中少佐手記と書入あり
- 6 御勅諭の精神と皇軍の特質 加藤寛治 昭和七年四月二一 活版一冊
- 7 時局関係美談集 (其二) 海軍省 昭和七年四月 活版一冊
- 8 在郷海軍士官・特務士官名簿 有終会 昭和七年五月一日 活版一冊
- 9 列国海軍の近情 海軍省 昭和七年五月 活版一冊
- 10 海軍最新兵器の常識 海軍省 昭和七年五月 活版一冊 艦外通信・海軍砲の進歩・魚形水雷・機械水雷・光学兵器・航海兵器他

- 11 時局関係美談集（其三）海軍省 昭和七年七月 活版 一冊
- 12 帝国軍人後援会概要 帝国軍人後援会本部 昭和七年九月 活版 一冊（付）送付状 活版 一枚
 - 13 松花江方面に於る海軍派遣隊の活動 海軍省軍事普及部 昭和七年十一月 活版 一冊
 - 14 帝国の国防と海軍・海洋力の影響 関根郡平 海軍省海軍軍事普及部 昭和七年十一月 活版 一冊
 - 15 伊沢多喜男に対する斬好状 青年将校血盟団 昭和七年 謄写 一枚 海軍条約に際し統帥権干犯せし売国奴・斎藤実に
大命降下に至らしめたるは私利私欲のため、彼等一味徒党を詠滅せん
 - 16 国際連盟問題関係
 - （1）軍部方面の国際連盟に関する輿論指導方指令入手に関する件 福岡県知事小栗一雄 内務大臣山本達雄。
各庁府県長官宛 昭和八年二月八日 謄写 一綴 第一二一師団参謀長指令に基く管下若松市元野在郷軍人分会長
宛移牒入手報告
 - （2）国際連盟問題に対する在郷軍人会の動静に関する件 千葉県知事岡田文秀 内務大臣山本達雄、警視總監
藤沼庄平・神奈川県各県知事宛 謄写 一綴
 - 17 西園寺元老とは何者耶 陸海軍将校有志 昭和八年二月 謄写 一綴
 - 18 元老西園寺公を解剖して之を戒む 在郷軍人有志 昭和八年四月 謄写 一綴
 - 19 皇軍本然の任務について 昭和八年四月 謄写 一綴 日本将校の外閲覧を禁ず・精神教育資料
 - 20 最近列国海軍軍備状況 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年五月 活版 一冊
 - 21 海軍の今昔 武富邦茂 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年五月 活版 一冊
 - 22 日露戦争と帝国海軍 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年五月 活版 一冊
 - 23 黎明期の帝国海軍 木村浩吉 海軍兵学校 昭和八年六月一日 活版 一冊
 - 24 海の生命線 武富邦茂 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年六月 活版 一冊
 - 25 外国海軍士官の対日偏見、南洋委任統治諸島の重要性・欧州の不安 関根郡平 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年六月
活版 一冊
 - 26 国防の根本原則を忘るる勿れ、帝国国防の根本義と国民の覚悟 大谷幸四郎・中島権吉 有終会 昭和八年七月 活版
一冊
 - 27 米国海軍政策の改訂と其の影響 関根郡平 海軍省海軍軍事普及部 昭和八年八月 活版 一冊
 - 28 「皇軍本然に就て」に対する青年将校意見 中堅青年将校団 昭和八年八月 カーボン・謄写 一綴 皇軍一体の強化、
皇軍一部の独断発動により戒厳令を敷き政党財閥の妄動を制し維新を奏請す
 - 29 清河海軍中将遺稿（日露戦史教授案） 昭和一〇年十一月 活版 一冊 昭和八年二月一九年九月講述
 - 30 戦時航空に関する建言書 川久保建 昭和八年十一月二五日 カーボン 一綴
 - 31 歩兵第三一連隊移転に関する陳情書 岩手県知事・岩手県会議長他 陸軍大臣・内務大臣宛 昭和九年一月 活版 一冊
青森県弘前市より当県下に転営希望
 - 32 思想戦 陸軍省軍事調査部 昭和九年二月一日 活版 一冊
 - 33 海洋時代 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年二月 活版 一冊
 - 34 「非常時海軍国防読本」頒布事業報告書 海軍国防叢書普及会 昭和九年二月 活版 一綴（付）送付状 活版 一枚
 - 35 非常時下の同胞に望む 日比野正治 海軍軍事普及部 昭和九年二月 活版 一冊
 - 36 祖国の国際的立場 陸軍省軍事調査部 昭和九年三月一日 活版 一冊
 - 37 軍人の政治干与問題 明倫会 昭和九年四月一日 活版 一冊 軍人は法令の許す範囲内で国政を国防上の要求に合致
せしむべき責任を有す・ただし限界を越えざることが必要

- 38 軍人の使命と政治 大井一哲 日本社会問題研究所 昭和九年四月 活版 一冊
- 39 再び太平洋問題を論ず 関根郡平 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年四月 活版 一冊
 - 40 近代国防の本質と経済戦略其他 陸軍省軍事調査部 昭和九年五月一〇日 活版 一冊
 - 41 海軍兵器の発達について 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年五月 活版 一冊 大砲・高角砲及機銃・魚形水雷・機械水雷・爆雷・電気の応用
 - 42 燃料問題 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年五月 活版 一冊
 - 43 列国海軍情勢 関根郡平 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年五月 活版 一冊
 - 44 海軍航空の概要 海軍省海軍軍事普及部 昭和九年五月 活版 一冊
 - 45 南洋事情 陸軍省軍事調査部 昭和九年六月一五日 活版 一冊
 - 46 国際危機の政治的解決と技術的解決並に其対策 丹野武雄 昭和九年六月 カーボン 一綴
 - 47 日本に対する強盗遠征 帝国在郷軍人会本部 昭和九年六月 活版 一冊 ドイツ海軍大佐アルフレット・ストース著作物の抄訳
 - 48 八月一〇日海戦の回想と現代の危機 日露戦役三〇周年記念 渡辺正三 昭和九年九月 活版 一冊
 - 49 陸軍の不洗練なる蒙見を戒む 鈴木鷲山 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 50 国防費と加俸制撤廃（「黄人社パンフレット」第五輯） 李東華 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 51 非常時局と国防問題 末次信正 朝日新聞社 昭和九年一〇月 活版 一冊
 - 52 軍部の蹴起を俟つ 国防国策の最大重要性和文官大淘汰の最大必要 大井一哲 日本社会問題研究所 昭和九年一一月 活版 一冊
 - 53 軍部案の社会的背景 日本経済機構改造の帰趨 山崎靖純 我観社 昭和九年一一月 活版 一冊
 - 54 帝国の国防に就て（「同民叢書」第七輯） 河村薫 同民会 昭和九年一二月 活版 一冊
 - 55 昭和九年版帝国及列国の陸軍 陸軍省編 有終会 活版 一冊
 - 56 海軍兵学寮関係
 - (1) 海軍兵学寮の沿革 昭和九年 謄写 一綴（付）兵学寮周辺図・海軍兵学寮・旧海軍兵学校在学者調（昭和九年六月一日調）・及後会員名簿 謄写
 - (2) 海軍兵学寮跡記念碑写真 昭和九年 三枚
 - 57 被空襲時御座所構築に関する建言 川久保建 昭和一〇年二月 カーボン 一綴
 - 58 非常時に対する我等国民の覚悟 陸軍省新聞社 昭和一〇年三月 活版 一冊
 - 59 広島大本営四〇周年記念講演集 広島県 昭和一〇年三月 活版 一冊 斎藤実・西郷從徳・井上清純講演
 - 60 傷疾軍人及軍人遺族の為に 海軍省人事局 昭和一〇年三月 活版 一冊 恩給・勲章・記章・軍事救護法・軍事扶助団体
 - 61 請教七大問題 川久保建 昭和一〇年三月一〇日 タイプ 一綴
 - 62 尾崎行雄氏の反軍思想を匡正す 海軍少将南郷次郎 海軍有終会 昭和一〇年四月 活版 一冊
 - 63 南大将の自殺 昭和一〇年六月 謄写 一綴
 - 64 軍閥。重臣閥の大逆不遇 七・一五統帥権干犯につき意見書 維新同志会同人 昭和一〇年七月二五日 謄写 一綴（付）送付状 陸軍歩兵大尉村中孝次 昭和一〇年七月
 - 65 対生物戦への兵器の整備 谷村金一 大日本健康増進協会 昭和一〇年八月 活版 一冊
 - 66 国防と海軍軍費 三輪寛 海軍有終会 昭和一〇年八月 活版 一冊
 - 67 現下の国情と国防 一心会出版部 昭和一〇年一〇月 活版 一冊

68 軍部に対する意見書・請願他 田口秀弘 昭和一〇年一月四日 活版 一通

- 69 帝国の海洋発展と海軍力充実の必要 海軍有終会 昭和一〇年一月 活版 一冊
- 70 日満両国を毒する南関東軍司令官 井杉震太郎 昭和一〇年 謄写 一綴
- 71 荒木・真崎一味の軍匪的行動とその奇怪なる私生活 昭和一〇年 謄写 一綴
- 72 陸軍大臣並郷軍会長に対する進言書及之に関し郷軍当局と将校有志との会見顛末 広島在郷将校有志 昭和十一年一月二四日 活版 一綴
- 73 統帥権と統帥 鶴沢総明 明治大学出版部 昭和十一年二月 活版 一冊
- 74 国防会議設立に関する意見 謄写 一綴
- 75 肅軍に関する意見 謄写 一綴 (付) 上申書 陸軍歩兵大尉村中孝次 片倉少佐・辻大尉に対する告訴状中告訴理由 村中大尉 昭和一〇年二月七日獄中より呈出・昭和一〇年二月九日受理 片倉少佐・辻大尉に対する告訴追加 村中大尉 昭和一〇年四月二四日 告訴状及陳述要旨 磯部主計
- 76 荒木中将批難文 謄写 一綴

• 通年の活動

• 通年の活動

◦ 一九七、中央教化団体連合会

- 要覧・会報
 - 1 教化団体連合会要覧 昭和二年一月 活版 一冊
 - 2 中央教化団体連合会要覧 昭和三年五月 活版 一冊 (付) 第三回社会教化講習会の葉 昭和三年九月 活版 一枚
 - 3 中央教化団体連合会要覧 昭和三年一月 活版 一冊
 - 4 中央教化団体連合会要覧 昭和六年三月 活版 一冊
 - 5 中央教化団体連合会要覧 昭和八年二月 活版 一冊
 - 6 中央教化団体連合会要覧 昭和九年七月 活版 一冊
 - 7 役職員住所録 中央教化団体連合会 昭和九年一二月 謄写 一綴
 - 8 中央教化団体連合会要覧 昭和一〇年六月 活版 一冊
 - 9 中央教化団体連合会要覧 昭和一〇年一〇月 活版 一冊
 - 10 中央教化団体連合会要覧 昭和一〇年 活版 一冊
 - 11 中央及道府県・朝鮮・台湾教化連合団体要覧 中央教化団体連合会 昭和一〇年 活版 一冊
 - 12 静岡県教化団体連合会要覧 昭和六年八月二九日 活版 一冊
 - 13 中央教化団体連合会会報 第四号 昭和二年五月一五日 活版 一冊
 - 14 中央教化団体連合会会報 第五号 昭和三年一二月 活版 一冊
 - 15 中央教化団体連合会会報 第六号 昭和四年六月 活版 一冊
 - 16 中央教化団体連合会会報 第八号 昭和四年一二月 活版 一冊 大会特集号
- 理事会・事業計画・事業報告等
 - 17 中央教化団体連合会第三回定例理事会参考書類 昭和三年九月 タイプ・謄写 一綴 昭和二年度決算・事業実施概要他 (付) 小委員会委員氏名並各部調査事項分担表 謄写 一枚
 - 18 中央教化団体連合会理事会参考書類 昭和三年一二月 謄写 一綴 道府県教化事業連合団体補助金交付の件
 - 19 中央教化団体連合会第一回理事会参考書類 昭和四年一月 謄写 一綴 連合会寄付行為施行のため必要な諸規則制定の件

- 20 中央教化団体連合会理事会参考書類 昭和四年三月 謄写 一綴 昭和四年度施設事業計画案・予算案
- 21 中央教化団体連合会参考書類 昭和四年六月 タイプ 一綴 昭和三年度決算・寄付行為改正他
- 22 中央教化団体連合会第四回理事会決議事項通知 昭和四年九月 謄写 一綴
- 23 昭和四年度中央教化団体連合会歳入歳出予算 活版 一綴
- 24 教化動員に関する要項 中央教化団体連合会 活版 一部
- 25 思想悪化の一原因としての政治思想乃至行動 活版 一枚
- 26 中央教化団体連合会第一一回理事会参考書類 昭和六年 タイプ・謄写 一綴 役員改選・満州派遣軍慰問「克己日」・幹部講習会
- 27 中央教化団体連合会理事会参考書類 昭和七年三月 謄写 一綴 昭和七年度予算
- 28 昭和七年度教化事業奨励費計上に関する希望 謄写 一綴
- 29 社会教化と社会教育（未定稿）・教化団体の定義及取扱上の心得・社会教育綱要 謄写 一綴（付）教化網の完成 活版 一冊
- 30 文部省所管予算社会教育費 謄写 一枚
- 31 教化関係者の留意事項 謄写 一枚
- 32 聖旨奉体記念施設事業計画書 中央教化団体連合会 昭和八年 活版 一冊（付）中央教化会館設計図
- 33 昭和九年度事業報告書 中央教化団体連合会 活版 一冊
- 34 教化事業調査会報告 中央教化団体連合会 昭和一〇年三月 活版 一冊
- 35 中央教化団体連合会理事会参考書類 昭和一〇年一二月 謄写 二点 寄付行為改正他
- 36 昭和一〇年度中央教化団体連合会施設事業計画概要 謄写 一綴
- 37 昭和一〇年度中央教化団体連合会事業予定表 印刷 一枚
- 38 昭和一〇年度指定教化町村一覧 謄写 一枚
- 39 中央教化団体各種書類 昭和八年一一〇年 活版・謄写 一綴 名簿・報告・予算・パンフレット他
- 40 教化問題座談会中心問題 活版 一枚
- 41 寄付者名簿断簡 中央教化団体連合会 謄写 一枚
- 42 第三七回教化事業調査会次第 謄写 一枚
- 43 第四二回教化事業調査会要項 謄写 一枚
- 諸会合
 - 44 第五回全国教化事業関係代表者大会に於ける宣言、答申、決議 昭和三年一二月一四日 活版・謄写 一綴
 - 45 第五回全国教化事業関係代表者大会要項 昭和三年一二月 活版 一枚
 - 46 第四回社会教化講習会の菜 中央教化団体連合会 昭和四年九月一四日一二〇日 活版 一枚
 - 47 第六回社会教化講習会時間割 中央教化団体連合会 昭和六年九月一五日一二二日 活版 同文二枚（付）講習員名簿 活版 一冊
 - 48 第八回全国教化関係代表者大会関係資料
 - (1) 大会日程進行順序 昭和六年一一月一八日一二〇日 謄写 一綴
 - (2) 大会要項・出席者・府県教化連合団体提出協議事項・答申及決議 活版・謄写 一綴
 - (3) 第一・第二・第三部決定事項 昭和六年一一月二〇日 謄写 一綴
 - (4) 教化大会新報 第一号一三号 謄写 二綴 第八回大会関連
 - 49 中央及東京府教化団体連合会懇談会資料 昭和六年 ペン・謄写 中央教化団体連合会罫紙他 一綴 斎藤実会長

挨拶原稿 会次第 出席者名簿

- 50 第二回静岡県連合婦人大会概況 静岡県社会課 活版 一冊
- 51 国家と敬神 五弓安二郎 静岡県氏子総代会 昭和六年六月 活版 一冊
- 52 教化問題座談会資料 昭和六年 活版・謄写 二点 名簿・中心目題・愛知県教化事業協会会則他
- 53 教化問題座談会出席者名簿 中央教化団体連合会・静岡県教化団体連合会 昭和六年九月三日 活版 一枚
(付) 座席表 活版 一枚
- 54 教化問題座談会次第 中央教化団体連合会・奈良県他 昭和六年九月七日 活版 一枚
- 55 兵庫県教化綱概要 兵庫県教化団体連合会 昭和六年十一月 活版 一冊
- 56 国民的年中行事調査草案 京都府教化団体連合会 昭和六年十一月 謄写 一綴
- 57 第一回教化関係幹部講習会資料 昭和七年三月 謄写 一綴 (付) 時間割 活版 一部 講習会名簿 活版 一冊
- 58 教化懇談会出席者名簿 中央教化団体連合会・岐阜県教化団体連合会 昭和七年三月五日 謄写 一綴
- 59 和歌山県教化関係諸会議書類 三月七日 墨書・活版他 一綴 教化事業大会日程・名簿・斎藤挨拶原稿他
- 60 千葉県教化問題座談会話題及名簿 昭和七年三月二三日 謄写 一綴
- 61 全国教化連合団体代表者大会要項 昭和八年五月一七日―一九日 活版 一部
- 62 自力更生の精農家村井庄之助 昭和八年 謄写 一綴 福島県相馬郡太田村
- 63 教化町村 福島県 昭和九年十一月 活版 一冊 設立の経過・開設第一年次の場合他 (付) 二宮尊徳銅像写真一枚
- 64 教化の跡 福島県相馬郡太田村経済更生委員会 昭和九年 謄写 一綴 宣誓五条・努力事項・教化常会規程
- 65 都市教化講習会要項 中央教化団体連合会 昭和一〇年六月開催 活版 一枚
- 66 部落常会を中心としたる町村教化 長崎県教化団体連合会 昭和一〇年八月 活版 一冊
- 67 教化関係幹部講習会開催事項 中央教化団体連合会・福島県他 昭和一〇年一月二日―一日 謄写 一綴
(付) 講習科目並日程 活版 一枚
- 68 教化町村指定県指導主任者打合会書類 一月二日 謄写 中央教化団体連合会用紙他 一綴
- 69 教化町村開設宣誓式日程 山形県・秋田県 ペン 中央教化団体連合会野紙 一枚
- 70 奈良県教化問題座談会順序及座席表 活版 二枚
- 71 各地の教化関係書類 一綴 教化町村指導要項 (「教化町村叢書」第一輯) 中央教化団体連合会 昭和九年 活版 第六回国民生活建直し指導者講習会行事表 静岡県・中央教化団体連合会・大日本報徳社 昭和一〇年二月一日―三月一五日 活版 長崎における時局教化対策講習会日程 謄写・タイプ 斎藤会長旅行日程 タイプ 中央教化団体連合会用紙
- 72 宣言及び綱領 大阪府教化団体連合会 吉川又平 謄写 一綴
- 73 昭和一〇年度朝鮮教化団体連合会予算 活版 一枚
- 74 朝鮮の道別社会教化団体表 昭和一〇年六月末現在 活版 一枚
- 75 朝鮮社会事業大会・朝鮮教化団体連合会発会式順序 昭和一〇年一月三日―四日 活版 一枚
- 76 朝鮮教化団体連合会会則 活版 一枚
- 会長挨拶・日程
 - 77 評議員会における会長挨拶 墨書 一綴 山川男爵の後をついで会長に就任 (付) 評議員会要項・名簿 謄写 二枚
 - 78 新興国民の気力 会長斎藤実 昭和六年九月一日 謄写 同文三綴 JOAKラジオ放送による震災記念講演原稿

(付) 同草稿 カーボン 中央教化団体連合会罫紙 一綴 The Spirit of National Re-Birth ("The Japan Times & Mail"切抜) 一九三一年九月一三日 活版 二枚

- 79 震災記念日に当り親愛なる我が国民に訴ふ 会長齋藤実 昭和六年九月 謄写 一綴
- 80 第六回社会教化講習会挨拶原稿 墨書 中央教化団体連合会罫紙 一綴
- 81 第六回社会教化講習会閉会会長告辞原稿 墨書 中央教化団体連合会罫紙 一綴
- 82 諸君に望む (演説原稿) 昭和七年 墨書 一綴 (付) 豊岡大学第一四回講座チラシ 昭和七年三月 活版 一枚
- 83 国民更生運動の本旨を闡明す 会長齋藤実 昭和七年九月一日 活版 一枚
- 84 全国教化団体代表者大会会長挨拶原稿 五月一七日 墨書 内閣罫紙 一綴 (付) 会の順序 墨書 文官高等分限委員会罫紙 一枚
- 85 教化団体連合会会員招待茶会席上における会長挨拶案 昭和八年五月一九日 ペン 内閣罫紙 一綴
- 86 御茶の会における会長の挨拶原稿 八月一〇日 ペン 中央教化団体連合会罫紙 一綴
- 87 中央諸団体代表者招待席上会長挨拶原稿 昭和八年十一月一〇日 墨書 内閣罫紙 一綴
- 88 教化団体連合会創立一〇周年記念日記念の会挨拶原稿 昭和九年一月 墨書 内閣罫紙 一綴
- 89 中央教化団体茶会席上挨拶 昭和九年四月三〇日 ペン 内閣罫紙 一綴
- 90 国民精神作興詔書換発一周年記念日に当りて 中央教化団体連合会会長齋藤実 昭和九年十一月一〇日 謄写 中央教化団体連合会罫紙 一綴 (付) 大講演会次第
- 91 社会事業家諸君に望む (演説原稿) 昭和一〇年三月二九日 墨書 中央教化団体連合会罫紙 一綴 全国私設社会事業統制協議大会開会式に当って
- 92 国民精神作興の秋 大詔換発一二周年記念日に当りて 昭和一〇年十一月一〇日 墨書 中央教化団体連合会罫紙 一綴
- 93 全国教化連合団体代表者大会における講演会演説原稿 昭和一〇年六月一二日 墨書 中央教化団体連合会罫紙 一綴
- 94 昨年の大会に際し山川前会長に決議の措置を一任されたる事項 ペン 中央教化団体連合会用紙 一枚
- 95 高知県長岡郡大篠村の教化村指定奉告祭に際し村民に対する会長告辞 ペン 中央教化団体連合会罫紙 一綴
- 96 講習会閉会式での告辞原稿 墨書 一綴
- 97 第一回教化関係幹部講習会開会式告辞原稿 墨書 一綴
- 98 選挙肅正大講演会に於ける (神戸) 会長講演要旨 墨書 中央教化団体連合会罫紙 一綴
- 99 兵庫県教化団体連合会大会に於ける会長挨拶原稿 墨書 中央教化団体連合会罫紙 一綴
- 100 教化立国の大慌の下に 会長声明書 会長齋藤実 墨書 一綴 (付) 会長諮問に対する答申私案他 謄写・カーボン 三綴
- 101 齋藤子爵視察日程 (九州巡回) 一〇月一日一七日 謄写 中央教化団体連合会用紙 四枚
- 102 齋藤会長日程 (岡山) 謄写 一枚
- 103 福島市に於ける講習会修了式告辞 中央教化団体連合会会長齋藤実 昭和一〇年二月一六日 タイプ 中央教化団体連合会用紙 一枚
- 刊行物→〔「書類の部 一」〈パンフレットニ 大正時代〉及び〈パンフレット三 昭和時代〉の思想、倫理の項も参照〕
- 104 「教化運動」 中央教化団体連合会
 - (1) 教化運動 第一三号 昭和六年八月三日 活版 同文二冊 故男爵山川健次郎先生追悼号

- (2) 教化運動 号外 昭和六年八月八日 活版 教化運動文二枚 会長に斎藤実就任
- (3) 教化運動 第一四号 昭和六年九月一日 活版 教化運動文一五冊
- (4) 教化運動 第一五号 昭和六年九月三日 活版 教化運動文二冊 会長就任に際しての斎藤実所懐他
- (5) 教化運動 号外 昭和六年十一月一八日 教化運動文五枚 教化立国の大旗の下に 斎藤実
- (6) 教化運動 第一八号 昭和六年十二月三日 活版 一冊 教化大会特集
- (7) 教化運動 臨時号 昭和七年二月一〇日 活版 教化運動文二冊
- (8) 教化運動 第二二号 昭和七年三月三日 活版 一冊
- (9) 教化運動 第二三号 昭和七年四月三日 活版 一冊
- (10) 教化運動 第一一二号 昭和一〇年一〇月一日 活版 一冊
- (11) 教化運動 第一一三号 昭和一〇年一〇月一日 活版 一冊
- (12) 教化運動 第一一五号 昭和一〇年十一月一日 活版 一冊
- (13) 教化運動 第一一六号 昭和一〇年十一月一日 活版 一冊
- (14) 教化運動 第一一七号 昭和一〇年十一月二日 活版 一冊
- (15) 教化運動 第一一八号 昭和一〇年十二月一日 活版 一冊
- (16) 教化運動 第一二二号 昭和一一年二月一日 活版 一冊
- (17) 教化運動 第一二三号 昭和一一年二月一日 活版 一冊
- (18) 教化運動 第一二四号 昭和一一年二月二日 活版 一冊
- 105 「教化資料」 教化団体連合会 ((10) 以降は中央教化団体連合会)
 - (1) 難局打開の道 教化資料第一二輯 守屋栄夫 大正一四年四月 (改訂昭和二年一二月) 活版 一冊
 - (2) 我邦現下の財政経済事情 教化資料第一四輯 青木得三 大正一四年四月 活版 一冊
 - (3) 国際政界の二大潮流 教化資料第一七輯 沢田節蔵 大正一四年五月 活版 一冊
 - (4) 本邦財政経済の現状 教化資料第一九輯 井上準之助 大正一四年三月 活版 一冊
 - (5) 自治の訓練 教化資料第三二輯 留岡幸助 大正一四年十一月 活版 一冊
 - (6) 世界の大勢 教化資料第三六輯 米田実 大正一四年十一月 活版 一冊
 - (7) 伊勢神宮の沿革 教化資料第三七輯 坂本広太郎 大正一四年三月 活版 一冊
 - (8) 戦後の欧州事情 教化資料第四八輯 堀切善兵衛 大正一五年六月 活版 一冊
 - (9) 国旗の由来と祝祭日の意義 教化資料第六六輯 今泉定介 昭和二年九月 活版 一冊
 - (10) 世界、平和と軍縮会議 教化資料第七五輯 野村吉三郎 昭和三年四月 活版 一冊
 - (11) 家族制度の将来 教化資料第七六輯 穂積重遠 昭和三年七月 活版 一冊
 - (12) 御大典に就て 教化資料第七七輯 関根正直 昭和三年七月 活版 一冊
 - (13) 人口及食糧問題 教化資料第八一輯 東郷実 昭和三年一二月 活版 一冊
 - (14) 時代思潮の常識的批判 教化資料第八二輯 本多熊太郎 昭和三年一二月 活版 一冊
 - (15) 世界大勢の誤解と正判 教化資料第八三輯 蜷川新 昭和三年一二月 活版 一冊
 - (16) 御聖徳を拝し奉りて 教化資料第八四輯 昭和四年三月 活版 一冊
 - (17) 乃木大将の殉死 教化資料第九二輯 山川健次郎 昭和四年一〇月 活版 一冊
 - (18) 東洋思想の特質 教化資料第九三輯 安岡正篤 昭和四年一〇月 活版 一冊
 - (19) 日本精神と教化運動 教化資料第一〇七輯 紀平正美 昭和六年一〇月 活版 一冊
 - (20) 日常生活の合理化 教化資料第一〇八輯 棚橋源太郎 昭和六年一〇月 活版 一冊

- (21) 満蒙の経済資源と我が權益 教化資料第一〇九輯 佐々井一晃 昭和六年一〇月 活版 一冊
- (22) 満蒙問題の検討 教化資料第一一〇輯 佐々井一晃 昭和六年一〇月 活版 一冊
- (23) 猶太禍問題の検討 教化資料第一一一輯 満川亀太郎 昭和七年二月 活版 一冊
- 106 「国民更生叢書」 中央教化団体連合会
 - (1) 挙国一致してこの難局を突破せよ 国民更生叢書第二編 斎藤実 昭和七年一〇月 活版 一冊
 - (2) 重畳せる非常時諸相の検討 国民更生叢書第一二編 神川彦松他 昭和九年二月 活版 一冊
 - (3) 非常時と我が国防 国民更生叢書一四 野村吉三郎 昭和一〇年二月 活版 一冊 華府条約廃棄は当然の権利・外交工作も亦必要
 - (4) 中央教化団体連合会と選挙肅正運動 国民更生叢書第一六輯 昭和一〇年九月 活版 一冊
- 107 「新興生活叢書」 静岡県
 - (1) 震災地新興生活要綱 新興生活叢書第一輯 静岡県学務部 昭和六年一月 活版 一冊
 - (2) 新興精神綱領略解 新興生活叢書第二輯 佐々井信太郎 昭和六年五月 活版 新興生活叢書文二冊
 - (3) 震災復興に直面せる青壮年の覚悟 新興生活叢書第三輯 田沢義鋪 昭和六年六月 活版 一冊
 - (4) 覚醒よ信仰に 新興生活叢書第四輯 本間俊平 昭和六年六月 活版 一冊
 - (5) 震災復興改良炊事の菜 新興生活叢書第五輯 寺田幸吉郎 昭和六年七月 活版 一冊
 - (6) 家屋の耐震構造に就て 新興生活叢書第六輯 田辺平学 活版 一冊
- 108 美しく花は咲けど 結婚改善奨励映画筋書 社会教化資料第二九輯 静岡県社会課 昭和六年三月 活版 一冊
- 109 国民精神作興詔書衍義 加藤熊一郎 昭和八年一〇月 活版 一冊
- 110 教化指導者の心得べき国民作法一斑 教化事業調査会 昭和九年九月 活版 一冊
- 関連新目記事
 - 111 禁酒興国（「河北新報」切抜）二月一二日 活版 一枚 斎藤会長揮毫の「禁酒興国」の字に感奮した失業労働者が団体的に一万円貯金を実施
 - 112 友誼と親善の使節 チャールズ・リンドバーク大佐夫妻 渡辺金三 ジャパン・アドヴァタイザー新聞社 昭和六年八月一九日 活版 一枚
 - 113 アドヴァ・ニュース（号外） ジャパン・アドヴァタイザー 昭和六年八月三十一日 活版 一部
 - 114 静岡県における教化問題座談会一新聞切抜一 昭和六年九月三日・四日 活版 四枚
 - 115 赤誠の一票もて天皇の政治を翼賛し奉れ（「中外商業新報」切抜） 斎藤実 昭和七年二月二〇日 活版 一枚
 - 116 実行項目・方法（新聞切抜） 活版 一枚
 - 117 奈良県における教化問題座談会一新聞切抜） 活版 一枚
- その他
 - 118 虎の門事件に就て 横田秀雄 中央教化団体連合会 昭和四年三月 謄写 一綴
 - 119 国民歌（楽譜） 中央教化団体連合会選 昭和四年六月 活版 一枚
 - 120 斎藤実宛祝辞 玉井広平・飯塚巖 昭和六年八月一七日 墨書 一通（付）中央教化団体連合会創立当時の事情 ペン 後藤新平伯伝記編纂会野紙 一枚
 - 121 日本精神作興歌（楽譜） 中央教化団体連合会選 昭和一〇年二月 活版 一部（付）入選者氏名 タイプ 一枚
 - 122 国民融和日パンフレット 中央融和事業協会長平沼駿一郎 昭和八年三月四日 活版 一枚
 - 123 ポスター（ああ九月一日！起てよ国民！） 中央教化団体連合会・東京府教化団体連合会 印刷 一枚
 - 124 ポスター—精神作興週間） 中央教化団体連合会 印刷 一枚

一九八、海軍協会↓〔「書類の部一」海軍時代資料五六―38も参照〕

- 1 海軍協会規約 大正一一年四月 活版 一枚。
- 2 海軍協会定款・支部規則・細則 昭和七年二月 活版 一冊
- 3 海軍協会定款・支部規則・細則 昭和八年三月 活版 一冊
- 4 来れ海軍協会へ 昭和九年 活版 一枚
- 5 海軍協会支部規則改正案 昭和一〇年一月一七日 タイプ 海軍協会用紙 一綴
- 6 海軍協会の概況 昭和一〇年 タイプ 海軍協会用紙 一綴
- 7 海軍協会昭和六年度事業及会計報告 活版 一冊
- 8 創立第一五周年を迎う（牟田亀太郎）・海軍協会昭和六年度事業及会計報告 昭和七年二月 活版 一冊
- 9 昭和八年度予算 昭和八年三月二八日 謄写 海軍協会用紙 一綴
- 10 昭和八年一月一三月事業及会計報告・収入明細表 謄写 海軍協会用紙 二綴
- 11 昭和七年度事業及会計報告・収入明細表 謄写 海軍協会用紙 二綴
- 12 昭和八年度予算追加案及理由・要領 昭和八年九月二一日 謄写 海軍協会用紙 二綴
- 13 昭和九年度予算並に寄付者表彰の件 昭和九年三月一六日 謄写 海軍協会用紙 一綴
- 14 昭和八年度事業及会計報告並に定款一部改正 昭和九年五月一八日 謄写 海軍協会用紙 一綴
- 15 昭和九年度会計概況報告（一〇月末日調） 昭和九年一月一九日 謄写 海軍協会用紙 一綴
- 16 昭和一〇年度予算 昭和一〇年四月一日 謄写 海軍協会用紙 二綴
- 17 昭和九年度事業及会計報告・収入明細表・決算説明 謄写 海軍協会用紙 三綴
- 18 会務概況報告（昭和一〇年七月一日―八月三日）・海軍協会各支部事業概況（四月一日―六月末日） 謄写 海軍協会用紙他 一綴
- 19 新軍縮会議に向けての宣言 大正一四年三月 活版 一枚
- 20 海軍協会役員名簿 昭和六年一〇月 活版 一冊
- 21 昭和七年四月一五日海軍大臣官邸晩餐会出席者名簿 謄写 一枚
- 22 海軍軍縮会議に関する決議 海軍協会軍縮問題調査委員会 昭和九年九月二九日・一〇月一五日 謄写 一綴 軍事平等権原則の確立・総トン数主義・攻撃的兵力の縮少（付）新興生活叢書決議英文 青焼 新興生活叢書決議に関する質疑 昭和九年一〇月二五日 謄写 海軍協会用紙
- 23 講師特派の件 海軍協会副会長有吉忠一 長野県・石川県・富山県支部長宛 昭和九年三月七日 謄写 海軍協会用紙 一綴
- 24 時局講演の件 海軍協会副会長有吉忠一 青森県・岩手県支部長宛 昭和九年九月一八日 謄写 海軍協会用紙 一綴
- 25 海軍協会静岡県支部発会式次第 昭和九年一〇月一〇日 謄写 海軍協会用紙 一綴
- 26 昭和九年一〇月一五日評議員会資料 昭和九年一〇月一一日 ペン・謄写 海軍協会用紙 四点 予算追加案・寄付金調
- 27 第一八回臨時総会決議通知 昭和一〇年一月一二〇日 謄写 一通
- 28 朝鮮本部発会式期日の件 昭和一〇年三月二七日 謄写 海軍協会用紙 一枚
- 29 海軍協会秋田県支部発会式告辞案 昭和一〇年五月二〇日 ペン 海軍協会用紙 一綴（付）会長日程 タイプ 海軍協会用紙 一綴
- 30 海軍協会評議員・理事重任通知 斎藤実宛 昭和一〇年五月二〇日 墨書 一通
- 31 海軍協会横須賀支部第三回総会実施案 昭和一〇年一月二八日 謄写 一枚
- 32 大分・香川両県支部発会式会長日程 謄写 海軍協会用紙 一枚

- 33 金沢での会長旅行日程 謄写 海軍協会用紙他 二枚
- 34 横須賀支部発会における告辞 墨書 一枚 (付) 同案 タイプ 海軍協会用紙 一綴
- 35 告辞案送付状 遠藤理事 会長宛 墨書 海軍協会用紙 一枚
- 36 送別辞案 昭和一〇年 謄写 海軍協会用紙 一綴 ロンドン軍縮会議への永野、永井両全権出発に当って
- 37 日本海海戦三〇周年記念日会長挨拶原稿 墨書 一通
- 38 海軍協会東京府支部発会式次第書 活版 一枚
- 39 海軍記念の夕 斎藤海軍協会会長挨拶 墨書 内閣野紙 一綴
- 40 海軍協会創立一五周年挨拶 墨書 内閣野紙 一綴
- 41 役員名簿覚 昭和七年 墨書 一枚
- 42 評議員出席者名簿 昭和七年三月三十一日 謄写 一枚
- 43 評議員会次第 謄写 同文二枚
- 44 署名簿断片 ペン 一枚
- 45 昭和一〇年海軍軍縮会議に関する講演論文資料 特一号 活版 同文二冊
- 46 昭和一〇年海軍軍縮会議に関する講演論文資料 特三号 活版 一冊
- 47 昭和一〇年海軍軍縮会議に関する国論指導要旨 其の一 昭和一〇年 活版 同文二部
- 48 昭和一〇年海軍軍縮会議に関する国論指導要旨 其の三 活版 一部 (付) 送付状 昭和一〇年一二月二六日 謄写 海軍協会用紙 一枚
- 49 「海軍協会半月報」
 - (1) 海軍協会半月報 第六号 昭和七年四月一日 謄写 一綴
 - (2) 海軍協会半月報 第七号 昭和七年四月一五日 謄写 一綴
 - (3) 海軍協会半月報 第八号 昭和七年五月二日 謄写 一綴
 - (4) 海軍協会半月報 第九号 昭和七年五月一六日 謄写 一綴
 - (5) 海軍協会半月報 第一〇号 昭和七年六月一日 謄写 一綴
 - (6) 海軍協会半月報第二号 昭和七年六月一五日 謄写 一綴 (付) 援助依頼文 会長斎藤実 活版
 - (7) 海軍協会半月報 第一二号 昭和七年七月一日 謄写 一綴
- 50 「海軍協会神戸支部報」
 - (1) 海軍協会神戸支部報 第二〇号 昭和七年四月二五日 活版 一冊
 - (2) 海軍協会神戸支部報 第二一号 昭和七年五月二七日 活版 一冊
- 51 海軍協会長崎県支部報 第三号 昭和一〇年三月一五日 活版 一冊
- 一九九、海防義会→〔「書類の部 一」総督時代資料一一七も参照〕
 - 1 義勇艦隊の後身 海防義会沿革の真相 八田裕二郎 昭和三年一二月 活版 一冊
 - 2 通常及臨時評議員会議案 昭和五年四月一八日開会 活版 一冊
 - 3 通常及臨時評議員会関係資料 昭和五年一二月一六日開会 活版・謄写 一綴 通知状・会議案他
 - 4 昭和五年度事業報告書・貸借対照表・財産目録・歳入歳出決算書・基金決算書 活版 一冊
 - 5 通常及臨時評議員会報告事項・決議事項 昭和六年一二月一八日開会 活版 一冊 (付) 送付状 謄写 一枚
 - 6 航空郵便網計画に関する建議書 昭和六年一二月一四日 青焼 一綴 通信・陸軍・海軍大臣宛 (付) 送付状 一枚
 - 7 義勇財団海防義会沿革・事業一覧・基金一覧 昭和七 青焼 一綴
 - 8 義勇財団海防義会名簿 昭和七年二月 活版 一冊

- 9 通常及臨時評議員会報告事項・決議事項 昭和七年四月二六日開会 活版 一冊
 - 10 義勇財団海防義会名簿・寄付行為・資産一覧 昭和七年六月 活版 三冊
 - 11 表彰予定者名簿・表彰状案 昭和七年 謄写 一綴
 - 12 通常及臨時評議員会関係資料 昭和七年一二月二〇日開会 活版 一綴
 - 13 義勇財団海防義会設立一〇周年記念式関係資料 昭和七年 謄写 一綴
 - 14 通常及臨時評議員会関係綴 昭和八年一二月一九日開会 活版・謄写 一綴
 - 15 通常及臨時評議員会報告事項・決議事項 昭和八年一二月一九日開会 活版 一冊（付）送付状 謄写 一枚
 - 16 通常及臨時評議員会関係綴 昭和九年一月二三日開会 活版・謄写 二綴
 - 17 通常及臨時評議員会報告事項・決議事項 昭和九年四月二八日開会 活版 一冊（付）送付状 謄写 一枚
 - 18 第四三回臨時評議員会報告事項・決議事項 昭和九年一〇月一六日開会 活版 一冊
 - 19 海防義会による飛行機用試験水槽寄付に対する謝辞 海軍大臣大角写生 昭和九年一〇月一三日 青焼 一綴（付）海防義会による飛行機用試験水槽に就て 活版
 - 20 第四四回通常評議員会関係綴 昭和九年一二月一八日開会 活版・謄写 二綴（付）有価証券現在調書 活版 一枚
 - 21 昭和九年度事業報告書・貸借対照表・財産目録・歳入歳出決算書・基金決算書 活版 一冊
 - 22 第四五回通常及臨時評議員会報告事項・決議事項・議案 昭和一〇年四月一六日開会 活版 二冊
 - 23 第四七回通常評議員会報告事項・決議事項・議案 昭和一〇年一二月一七日開会 活版 二冊（付）有価証券現在調書 活版 一枚
 - 24 義勇財団海防義会一五年史 昭和一三年四月 活版 一冊
 - 25 海防資料（未定稿）其四 海防義会鶴田留吉 青焼 一綴 華府海軍軍備制限条約・全鋼製双葉飛行機・大西洋航空船・米國とヘリーム瓦斯他
 - 26 研究報告 第三四号 Al主成分とせるAL-Gu-Si合金の研究（II） 久恒中陽 活版 一冊
 - 27 義勇号飛行機一二基の雄姿（写真） 印刷 一枚
 - 28 海防義会幹部招待名簿 昭和一〇年一月一七日 謄写 一綴
- 二〇〇、八紘学院
- 1 八紘学園要綱 謄写 一綴 実習教育実地要綱・学則・農場実施概要・初期実行案・創設相談会（昭和五年七月三〇日）他
 - 2 八紘学園第一回実行委員会会議録 昭和五年一〇月二〇日開催 謄写 一綴
 - 3 「八紘」刊行に就いて 活版 一枚（付）執筆依頼 八紘同人杜 昭和六年三月 活版 一枚
 - 4 八紘学園関係新聞切抜 昭和六年 活版 一括
 - 5 第三回八紘学園実行委員会記録 昭和七年五月二八日開催 謄写 一綴
 - 6 第五回八紘学園相談会記録 昭和八年三月一八日開催 謄写 一綴
 - 7 八紘学園東京懇談会記録 昭和八年四月七日開催 謄写 一綴
 - 8 八紘学園学則 昭和八年四月 活版 一枚
 - 9 後援会設置挨拶状 八紘学園後援会長財部彪 斎藤実宛 昭和八年五月九日 謄写 一通
 - 10 八紘学園仮校舍上棟式写真 昭和八年五月一〇日 四枚
 - 11 八紘学園関係写真 昭和八年六月一七日 八枚
 - 12 八紘学園落成式案内状 八紘学園代表者栗林元二郎 斎藤実宛 昭和八年七月一三日 活版 一通（付）写真 四枚
 - 13 協議会決議報告 八紘学園後援会会長財部彪 斎藤実宛 昭和八年一二月一二日 活版 一通 八紘学園を八紘学院と改

称し、財団法人とす

- 14 財団法人成立通知 八紘学院後援会長財部彪 斎藤実宛 昭和九年五月 活版 一通 佐藤昌介を院長に、斎藤実を総裁に 推戴
- 15 報告並審議事項 謄写 一枚（付）出席者名簿 ペン 一枚
- 16 八紘学院写真 昭和九年五月五日 二枚
- 17 八紘学院要覧 昭和九年五月八日 活版 同文四冊
- 18 昭和九年農業及畜産五箇年計画書 謄写 一綴
- 19 土地改良計画・家畜飼料一覧 昭和九年度一一四年度 謄写 一綴
- 20 実行予算（第二案） 昭和九年一一月一一〇年三月 謄写 一綴
- 21 昭和九年度八紘学院歳入歳出決算書添付書類 謄写 一綴
- 22 昭和九年度歳入歳出決算書 謄写 一綴
- 23 昭和九年度歳入歳出決算・昭和一〇年度農園事業費歳入歳出予算他 菊地浩 ペン 一綴
- 24 農産増殖方針他 謄写 一綴
- 25 八紘学院入学案内（昭和一〇年度） 活版 一枚
- 26 自昭和一〇年度至一二年度昭時部支出予算書 謄写 一綴
- 27 自昭和一〇年度至一四年度五ヶ年計画収支予算書 謄写 一綴
- 28 自昭和一〇年度至一七年度八ヶ年計画収支予算書 謄写 一綴
- 29 昭和一〇年度八紘学院歳入歳出予算書 謄写 一綴
- 30 決算・予算・事業報告書 昭和一〇年五月 謄写 一綴
- 31 事業及会計報告書 昭和一〇年七月 謄写 一綴（付）八紘学院役員名簿 昭和一〇年七月一日現在 謄写 一枚
- 32 農業・畜産増産計画書 昭和一〇年八月 謄写 一綴
- 33 八紘学院資金募集趣意書 八紘学院後援会 昭和一〇年一月訂正 活版 同文四冊
- 34 八紘学院寄付行為 謄写 一綴
- 35 関係写真 六枚
- 36 八紘学院建築物図集 青焼 一綴（付）八紘学院篤志園分譲地区画図 印刷 一枚
- 37 札幌近郊地図 五万分一 昭和一三年一〇月 活版 一枚

○ 二〇一、東郷元帥記念会

- 1 東郷元帥国葬に関する訓示 墨書 内閣野紙 一枚（付）葬儀委員名簿 謄写 一枚
- 2 天皇弔辞 謄写 一枚
- 3 今回の国葬に関する所見 横溝委員 昭和九年六月九日 謄写 一綴
- 4 東郷元帥写真帖 東京日日新聞社 昭和九年七月 一冊（付）東郷元帥記念展覧会目録 活版 一枚
- 5 東郷元帥記念事業に関する件 海軍大臣大角写生 斎藤実宛 昭和九年八月一日 謄写 一綴（付）東郷元帥記念事業具体案
- 6 清浦至吾書翰 斎藤実宛 昭和九年九月二一日 墨書 一通 東郷元帥記念会会頭就任要請（付）会長就任要請（海軍大臣大角写生名刺） ペン・活版 一枚 東郷元帥記念会旨趣・会則案・名簿 ペン・謄写 三笠保存会用紙 三点
- 7 東郷元帥記念会発起人会関係書類 昭和九年九月二七日開催 謄写 一綴 会次第・趣意書・会則・事業要綱・議事録・名簿
- 8 第一回役員会関係綴 昭和九年一一月六日開催 謄写二綴 会次第・寄付行為案・事業要綱・役員名簿

- 9 財団法人設立登記並事務所開設の件 会長齋藤実 顧問役員宛 昭和九年一月二十九日 謄写 東郷元帥記念会用紙 一枚
- 10 東郷元帥記念会趣意書・事業要綱・役員名簿・寄付行為 昭和九年一月二十七日現在 活版 一冊
 - 11 東郷元帥記念会趣意書・事業要綱・役員名簿・寄付行為 昭和一〇年二月九日現在 活版 同文二冊
 - 12 刑部齊書翰 会長齋藤実宛 昭和一〇年一月二十八日・二十九日 墨書・謄写 一綴 東郷神社敷地正式決定
 - 13 第二回東郷神社敷地交渉委員会経過概要 昭和一〇年一月二十九日開催 謄写 東郷元帥記念会用紙 一綴（付）送付状
 - 14 東郷神社敷地受渡協定成立の件 会長齋藤実 役員宛 昭和一〇年一月三十日 謄写 東郷元帥記念会用紙 三枚
 - 15 役員改選手続の件 理事刑部齊 会長齋藤実宛 昭和一〇年一月三十一日 謄写 東郷元帥記念会用紙 一綴 東京府知事更迭に伴う理事改選及常議員推薦
 - 16 「ネルソン」家優遇法要旨配布の件 理事刑部齊 昭和一〇年二月八日 謄写 東郷元帥記念会野紙 二点
 - 17 理事並常議員推薦の件 会長齋藤実 役員顧問宛 昭和一〇年二月一三日 謄写 一枚
 - 18 会長及協賛員に関する規程制定の件 理事刑部齊 会長齋藤実宛 昭和一〇年二月二十六日 謄写 東郷元帥記念会野紙 三枚
 - 19 会員及協賛員に関する規程制定の件（報告） 昭和一〇年二月二十七日 謄写 一綴
 - 20 海軍公報 第二四〇三号 昭和一〇年三月一日 活版 一部 東郷寺建立は海軍及東郷記念会とは関係なし
 - 21 地方長官会議における東郷元帥記念会関係書類 昭和一〇年五月八日開催 墨書・ペン・謄写 四点 次第・内務大臣挨拶・齋藤記念会会長挨拶・ラジオニュース原稿
 - 22 理事会開催の件 会長齋藤実 昭和一〇年五月一七日 謄写 東郷元帥記念会用紙 一綴
 - 23 常務会計理事委嘱の件 会長齋藤実 昭和一〇年五月一七日 謄写 一枚 堀切善次郎・横山助成・牛塚虎太郎・刑部齊に委嘱
 - 24 地方長官に評議員囑託の件 会長齋藤実 昭和一〇年五月一八日 謄写 一枚 北海道長官及各府県知事に囑託
 - 25 理事会開催の件 会長齋藤実 昭和一〇年五月二五日 謄写 東郷元帥記念会用紙 一綴
 - 26 総理大臣招待会関係書類 昭和一〇年六月二六日開催 謄写・墨書 東郷元帥記念会用紙 六点 会次第・総理大臣挨拶案・会長挨拶案・財界代表者名簿
 - 27 刑部齊電報 齋藤実宛 昭和一〇年七月一日 一枚 ハラダセキゼンカイより本会に一〇万円寄付申出
 - 28 東郷元帥記念会要覧 昭和一〇年七月二〇日現在 活版 一冊
 - 29 東郷元帥記念会要覧 昭和一〇年八月二〇日現在 活版 一冊
 - 30 東郷神社造営工事工程予定表 昭和一〇年七月一五年六月 青焼 一枚
 - 31 東郷神社敷地御案内の件 昭和一〇年七月二〇日 謄写 一枚
 - 32 理事変更並に評議員囑託の件 会長齋藤実 顧問役員宛 昭和一〇年七月二〇日 謄写 一枚
 - 33 請願の件 東郷元帥記念会会長齋藤実 都市計画東京地方委員会会長赤木朝治、東京市長牛塚虎太郎宛 昭和一〇年八月九日 一綴 社地付近道路施設改良拡張願（付）顧問・評議員推薦の件 会長齋藤実 常議員宛 昭和一〇年八月一三日 謄写 常議員推薦の件 会長齋藤実 理事宛 昭和一〇年八月一三日 謄写 東郷神社図面 青焼
 - 34 顧問・常議員・評議員推薦の件 会長齋藤実 顧問役員宛 昭和一〇年八月二〇日 謄写 一綴 宇垣一成を顧問に、今井田清徳を常議員に推薦
 - 35 東郷元帥記念事業資金募集趣意書 昭和一〇年八月 活版 一枚
 - 36 ネルソン偉勲表彰に関する恩賞法 活版 一冊（付）送付状 昭和一〇年九月一日 謄写 一枚
 - 37 東郷元帥記念会近状報告 常務理事刑部齊 昭和一〇年九月二日 謄写 東郷元帥記念会用紙 一綴 東郷神社敷地の件、神社設計の件他

- 38 在郷海軍士官特務士官寄付金申込一覧表 昭和一〇年一〇月一六日 謄写 東郷元帥記念会用紙 一枚
 - 39 布施田徳書翰 東郷記念会会長斎藤実宛 昭和一〇年一二月二〇日 墨書 一通 東郷神社について
 - 40 第一回会務概況報告 昭和一〇年一二月 謄写 一綴
 - 41 役員会議関係書類綴 昭和一〇年一二月二日開催 謄写 一綴 議事録・東郷神社土地補償契約書案・創建願写・創建に関する調書他
 - 42 東郷元帥記念会寄付金調 昭和一〇年一二月一二日現在 謄写 同文二枚
 - 43 会務状況通報 東郷元帥記念会会長斎藤実 昭和一一年二月五日 謄写 一綴 東郷神社敷地決定
 - 44 東郷元帥記念会関係座席表 謄写 一枚
 - 45 東郷元帥記念会役員名簿 謄写 東郷元帥記念会用紙 一綴
 - 46 東郷元帥記念会名簿 謄写 一綴
 - 47 東郷元帥邸本宅平面図 百分之一 青焼 一枚
- 二〇二、大日本映画協会
- 1 各国に於ける映画国策の概況 内務省警保局 昭和八年六月 活版 一冊
 - 2 映画統制委員会規程 昭和九年三月一三日閣議決定 謄写 一綴
 - 3 活動写真「フィルム」検閲年報 内務省警保局 昭和一〇年六月 活版 一冊
 - 4 輸出活動写真フィルム取締規則 昭和一〇年一〇月二日内務省令 活版 一冊
 - 5 映画統制委員会規定 昭和一〇年一二月 活版 一冊
 - 6 映画統制関係書類綴 謄写 内務省用紙他 一綴 映画国策委員会官制案・映画国策委員会審議事項案・日本映画協会寄付行為案・日本映画協会（仮名）要綱・協会の設立に関し政府として為すべき事項
 - 7 大日本映画協会会長に推薦通知 大日本映画協会設立者後藤文夫他 斎藤実宛 昭和一〇年一二月二六日 謄写 一枚
 - 8 役員・評議員名簿 謄写 三点
 - 9 大日本映画協会寄付行為 謄写 同文三綴（付）役員名簿 墨書 大日本映画協会罫紙
 - 10 大日本映画協会発会式祝賀会斎藤会長挨拶 墨書 内務省罫紙 一綴
 - 11 大日本映画協会発会式決算書 謄写 一枚
 - 12 大日本映画協会設立当初理事会開催通知 昭和一〇年一二月三〇日 謄写 大日本映画協会罫紙 一枚（付）会次第 謄写 一枚
 - 13 大日本映画協会理事会議案 謄写 三点 第一回映画コンクール・第一回シナリオ募集
 - 14 大日本映画協会第一回理事会席上会長の挨拶 ペン 大日本映画協会罫紙 一綴
 - 15 大日本映画協会第一回理事会午餐会における斎藤会長挨拶 ペン 大日本映画協会罫紙 一綴
 - 16 会合座席表 ペン 大日本映画協会罫紙 一枚
 - 17 覚 ペン 大日本映画協会罫紙 一枚
 - 18 財団法人大日本映画協会と其の事業 昭和一〇年 活版 一冊（付）財団法人大日本映画協会寄付行為 活版 一冊
 - 19 大日本映画協会理事会議案 昭和一一年一月一八日 謄写 大日本映画協会罫紙 一枚（付）陳情書案 謄写 三綴 映画常設館の番組中に教化映画挿入 一回の興業時間を三時間以内に制限 検閲手数料を本会事業費の国庫補助金とす 映画表彰 謄写 一綴
 - 20 昭和一一年度事業費概算書 昭和一一一年一月 謄写 一綴
 - 21 要請状 大日本映画協会会長斎藤実 昭和一一一年一月 謄写 一綴 優良映画製作のため興行日数を一〇日間に延長希望
- 二〇三、日本学術振興会

- 1 日本学術振興会会計書類綴 謄写 一綴 昭和八年度予算案・決算書 九年度追加予算書 一〇年度予算案 東北振興懇談会名簿
 - 2 第二回評議員会開催通知 日本学術振興会会長斎藤実 昭和九年三月二六日開催 謄写 一綴
 - 3 日本学術振興会要覧 昭和九年五月 活版 一冊
 - 4 日本学術振興会名簿 昭和一〇年一月現在 活版 一冊
 - 5 日本学術振興会の使命 理事長桜井錠二 昭和一〇年一〇月二二日 活版 一冊
 - 6 福岡、大阪に於ける懇談会、晩餐会席上会長の挨拶 昭和一〇年一〇月 謄写 日本学術振興会用紙 一綴 (付) 寄付金一覧表
 - 7 日本学術振興会会長挨拶 墨書 一綴
 - 8 刊行案内 喜田貞吉著「民族と歴史」特殊部落研究号 日本学術普及会刊 活版 一枚
 - 9 関係書類綴 謄写・青焼・活版・ペン 一綴 学術産業振興院設立案 日本学術振興会発起人顔触案 日本学術振興会設立趣意書 会議招集通知 援助金関係書類 総裁宮奉戴 式書類 東北地方農業振興促進建議書 (内閣総理大臣岡田啓介宛) 他
- 二〇四、大日本少年団
- 1 少年団日本連盟第二回評議員会・第四回総会開催の件 理事長二荒芳徳 昭和七年一〇月一六日 活版、謄写 一綴 (付) 総会議案
 - 2 満州国童子団訪日通知 少年団日本連盟理事長二荒芳徳 斎藤実宛 昭和一〇年四月一日 謄写 一綴 (付) 日程表
 - 3 会合欠席者への「少年団健児教育と其効果」送付状 大日本少年団連盟総長斎藤実 昭和一〇年一〇月 コロタイプ一通
 - 4 少年団健児教育と其効果 昭和一〇年一二月 活版 一冊
 - 5 少年団関係覚 ペン 大日本少年団連盟野紙 三枚
 - 6 東京朝鮮少年団趣旨及規約 活版 一枚
 - 7 大日本少年団連盟寄付行為 活版 一枚
- 二〇五、日伯中央協会
- 1 日伯中央協会昭和一〇年度総会関係綴 昭和一〇年五月二日 謄写・活版 一綴 第一回理事会 第三回定時総会 協会規約 サンパウロ日本病院建設計画書
 - 2 午餐メニュー 於外務大臣官舎 昭和一〇年七月一五日 活版 一枚
 - 3 サンパウロ日本病院建設後援会発起人依頼状 広田外務大臣 昭和一〇年八月一五日 謄写 外務省用紙 一綴 (付) 後援会趣意書・建設計画書 謄写・活版 一綴
 - 4 訪伯経済使節一行歓迎晩餐会関係綴 昭和一〇年一〇月二六日 謄写・墨書・活版 一綴 会次第 出席者名簿 斎藤会長挨拶草稿 案内状
 - 5 委員名簿 昭和一〇年 謄写 一綴 (付) サンパウロ日本病院建設資金募集要目案
 - 6 名簿 謄写 一枚
- 二〇六、勤労者教育中央会
- 1 関係書類
 - (1) 本会設立の趣意 昭和一〇年一〇月 謄写 一綴
 - (2) 勤労者教育中央会細則 謄写 一綴
 - (3) 勤労者教育中央会役員氏名 謄写 一綴
 - (4) 勤労者教育中央会事業概要 謄写 一綴

(5) 勤労者教育中央会寄付行為 謄写 一綴

- 2 第一回理事会関係書類 昭和一〇年一二月二四日開催
 - (1) 会次第・日程 謄写・墨書 日本労務者教育協会用紙他 一綴
 - (2) 会次第 謄写 一枚
 - (3) 会長挨拶 墨書 一枚
- 3 会議座席表 ペン 日本労務者教育協会罫紙 一枚
- 4 礎 第四七号・四九号 昭和一〇年一二月一日・一一年二月一日 活版 二部
- 5 労務者講座 第四六号 昭和一〇年一二月 活版 一冊
- 6 労務者講座 第四八号 昭和一一年二月 活版 一冊

○ 二〇七、その他諸団体

- 1 垂細亜会館設立趣意書・垂細亜協定会則 謄写 一綴
- 2 伊藤博文公記念会関係綴 昭和七年 謄写 一綴 会の経過概要・寄付行為・職員名簿
- 3 華族名簿（昭和七年五月二〇日調）華族会館 昭和七年六月二〇日 活版 一冊
- 4 官幣大社吉野神宮奉賛会趣意書並会則 昭和三年四月二七日 活版 一冊
- 5 喜賓会関係資料
 - (1) 喜賓会事業の現状及其発展策に就て 謄写 一綴
 - (2) 提議案 喜賓会 謄写 一綴
- 6 本邦国際文化団体便覧 国際文化振興会 昭和一〇年一〇月 活版 一冊
- 7 国幣小社駒形神社奉賛会会計書類綴 昭和九年九月二一日現在 謄写 国幣小社駒形神社罫紙 一綴
- 8 国民精神文化研究所一覽 活版 一枚
- 9 国民明治会関係資料
 - (1) 斯くの如くして我が国民明治会は生まれました 会長増本光 昭和七年四月三日 活版 一冊
 - (2) 国民明治新聞 創刊号 国民明治会 昭和七年五月一〇日 活版 一部
- 10 大船大観音建立関係資料 護国観音協会
 - (1) 護国大観音建立工事再興に際し真に憂国の志士仁人諸彦に訴ふ 昭和七年九月二〇日 活版 一枚
 - (2) 大観音を建立して我等の日本を護れ！ 昭和七年一〇月五日 活版 一部
 - (3) 花田半助紹介状 高階滝仙 斎藤実宛 墨書 一通
- 11 回向院烈士遺蹟保存会関係資料
 - (1) 小塚原回向院烈士遺蹟保存会寄付金払込用紙 活版 一枚
 - (2) 小塚原回向院烈士遺蹟保存会規則 活版 一枚
- 12 理事会（第一二回）．編纂委員会（第八回）合併会記録案 昭和一〇年三月一五日開催 謄写 後藤新平伯伝記編纂会 用紙 一綴
- 13 済生会関係資料
 - (1) 懇請要旨 済生会会長徳川家達 昭和七年六月二四日 謄写 一枚 政府の経費補助希望
 - (2) 済生会取扱患者数 自大正元年度至昭和五年度 活版 一枚
- 14 第二八回孔子祭祭典次第 斯文会 昭和九年四月二二日 活版 一枚（付）祝文 会長徳川家達 活版 一枚
- 15 第二回営業報告書 ジャパン・タイムス社 昭和一一年三月 活版 一冊
- 16 第一二回尚齒会招待者名簿 昭和九年四月 活版 一枚

- 17 植民同志会会歌（楽譜）印刷一枚
- 18 白金台町二丁目自治会会報 第五〇号 昭和九年七月 活版一冊
- 19 辛未同志会関係資料
 - (1) 辛未同志会趣意書・規約 活版一綴（付）会員名簿 昭和七年一月一日・八年八月一日現在 活版二冊
 - (2) 辛未同志会首相訪問代表者名簿 墨書一枚
- 20 瑞阜育英会財産調・貸費者調 昭和九年三月末調 謄写二枚
- 21 浅草寺病院事業計画 浅草寺 昭和七年一〇月 謄写一綴（付）浅草寺病院設計図 二枚
- 22 相愛会館関係資料
 - (1) 昭和一〇年二月分事業月報 相愛会館 謄写一綴
 - (2) 昭和一〇年八月分事業報告書 相愛会館 謄写一綴
 - (3) 簡易生命保険積立金借入申込書 相愛会館本部 昭和三年 謄写一綴（付）資金貸付についての御願書 逓信大臣宛 昭和三年 謄写一枚
- 23 造船協会関係資料
 - (1) 造船協会春季大会次第書 四月二五日一二六日 活版一枚
 - (2) 造船協会春季大会報告 昭和四年四月一二日一一六日開催 活版一枚
- 24 崇文叢書刊行趣旨並会員募集書 崇文院 活版一冊
- 25 大東同志会巡回講演部活動写真目録 謄写一綴
- 26 大日本正気会関係書類 活版四枚
- 27 昭和六年度事業報告 大日本相撲協会 活版一冊（付）奉仕相撲会計書類 謄写 大日本相撲協会罫紙一綴
- 28 大日本拓務協会創立趣旨・規則 活版一綴
- 29 大日本道徳心普及会要旨 昭和一〇年四月 活版一冊
- 30 大日本武術講習会趣旨及規則 活版一冊
- 31 皇室博物館復興翼賛会摘要 昭和四年七月 活版一冊（付）寄付者名簿 活版一枚
- 32 水交社関係資料
 - (1) 東京水交社案内 第四卷第一〇号 昭和九年一〇月一日 活版一冊
 - (2) 東京水交社案内 第五卷第一二号 昭和一〇年一二月 活版一冊
- 33 道徳科学研究所関係資料
 - (1) 建議書 総理大臣齋藤実宛 道徳科学（モラロヂー）研究所所長広池千九郎 昭和八年四月一〇日 墨書一綴
政治、実業、教育の有力者にモラロヂーの原理と聖人の教説を聴取すべし・昭和九年度予算を聖人の法規に準じて編制すべし
 - (2) 上道徳科学之論文表 広池千九郎 昭和九年六月二七日 墨書一綴
 - (3) 道徳科学（モラロヂー）研究所紀要 第四号 昭和一〇年七月一日 活版一冊
 - (4) モラロヂー団体会員各位に対する緊急訓示 岡田総理大臣・高橋大蔵大臣宛 広池千九郎 昭和一〇年一〇月二八日 墨書二通 モラロヂー専攻塾開設に当り納税手続を為せり
- 34 同民会昭和七年度会計書類綴 謄写一綴
- 35 東洋協会関係資料
 - (1) 会員名簿 東洋協会 昭和七年一月 活版一冊
 - (2) 会員名簿 東洋協会 昭和九年一二月 活版一冊

36 函南囊設立の趣旨・入費案内・概則 昭和八年六月 活版 三枚

- 37 楠公会関係資料
 - (1) 楠公記念楠木会趣意書 活版 一部
 - (2) 佐賀楠公会会報 第一〇号 昭和七年一〇月 活版 一冊
 - (3) 国民更生運動に就て 佐賀楠公会 活版 同文二部
- 38 南洋協会規約 昭和六年一二月 活版 一枚
- 39 日華倶楽部組織改変関係書類 昭和三年五月一日
 - (1) 組織改変通知状 活版 一枚
 - (2) 日華倶楽部組織改変に就いて 活版 一枚
 - (3) 役員名一覧 活版 一枚
 - (4) 定期総会延期通知 活版 一枚
 - (5) 日支国交に関する原則 活版 一枚
 - (6) 日華倶楽部会則 昭和三年四月改正 活版 一冊
- 40 日本外交協会設立旨趣（未定稿） 昭和九年一二月 活版 一綴
- 41 日本倶楽部関係資料
 - (1) 日本倶楽部新築費支払予算 墨書 二枚（付）函面 一枚
 - (2) 日本倶楽部委員会決議事項 五月一三日 謄写 一綴
- 42 日本社会文化研究所規範 活版 一部（付）創立案内通知 代表者福原武 昭和八年一月一五日 活版 一枚
- 43 日本少年指導会関係資料
 - (1) 幼少年教化研究報告の一端 日本少年指導会 昭和一一年一月 活版 一冊（付）送付状 会長橋本勝太郎 齋藤実宛 昭和一一年一月 活版 一枚
 - (2) 如風 第三号 日本少年指導会 昭和一〇年五月 活版 一綴（付）お知らせとお願ひ 日本少年指導会代表橋本勝太郎 活版
- 44 日本赤十字社篤志看護婦人会評議員会資料 明治四二年一二月六日 謄写 七枚
- 45 評議員会議按（戦後大会開会の件） タイプ 一枚
- 46 月山貞勝日本刀吉野山鍛錬場並に伝授所開設に就て 昭和一〇年二月 活版 一綴（付）吉野山日本刀鍛錬場並に伝授所開設に就て 刀匠月山貞勝 一綴
- 47 乃木將軍記念会趣意書・規程 活版 同文三枚
- 48 伯爵山本海軍大将伝編纂会関係資料
 - (1) 伯爵山本海軍大将伝編纂方法等に付き覚 鉛筆 一綴
 - (2) 伯爵山本海軍大将伝記編纂に関する覚書 黒井悌次郎 齋藤実宛 謄写 一綴
 - (3) 黒井悌次郎書翰 齋藤実宛 昭和九年八月二二日 墨書 一通 来月三日尊邸に参集の件
 - (4) 伯爵山本海軍大将伝編纂会名簿及実施大要 墨書 一綴
- 49 発明愛国同盟趣意書・規約・役員・申込書 昭和七年七月 活版 一冊
- 50 万国工業会議会員募集 会長古市公威 昭和三年一〇月 活版 一部
- 51 村上格一大将伝記編纂につき発起人依頼状 昭和七年六月 謄写 一綴（付）趣意書案 謄写 海軍中将波多野貞夫名刺 活版
- 52 明治戦役記念塔建設会趣意書・会則他 昭和七年一〇月 活版 一冊

53 山県有朋公記念事業報告書 昭和八年一一月 活版 一冊

- 54 社団法人雪国更生協会の主旨・目的及事業計画書 松岡俊三 斎藤実宛 謄写 一綴（付）収支予算書 昭和一〇年度
- 55 博士王仁古墳拡張賛成芳名録（明治三二年作成）の複製版 王仁神社奉賀会 昭和六年一〇月 コロタイプ 一綴
- 56 North British Academy of Arts. 事業案内及入会パンフレット 活版 二枚
- 57 Pacific Geograpic Society.
 - (1) 名誉会員証 一九二七年七月 活版 一枚
 - (2) 会概要 活版 三綴（付）送付状 一九二七年六月・八月 タイプ 二枚

• 日記

• 日記

○ 二〇八、日記類

- 1 日記 明治二八年三月一二日一六月六日 墨書 罫紙 一綴 水雷局通学中日誌（付）水雷局通学中日記下書 明治二八年三月一二日一五月二六日 一綴
- 2 日記 明治一七年一月一一二月 ペン 手帳 一冊
- 3 日記（英文） 一八八四年五月一四日一六月二四日 ペン 罫紙 一綴 米国差遣中サンフランシスコワシントン
- 4 日記 明治一八年一月一一二月 ペン 手帳 一冊
- 5 日記 明治一九年一月一一二月 ペン 手帳 一冊
- 6 日記 明治二〇年一月一一二月 ペン 手帳 一冊
- 7 日記 明治二一年一月一一二月 ペン手帳 一冊
- 8 日記 明治二二年一月一日一三月二四日 鉛筆 懐中日記 一冊（付）集会案内 明治二二年四月四日 蒟蒻版 一枚
- 9 日記 明治二二年三月二四日一八月一六日 鉛筆 手帳 一冊（付）覚書 明治二二年高雄時代
- 10 日記 明治二二年八月一五日一一二月三〇日 墨書 海軍省罫紙 一綴
- 11 日記 明治二三年一月一一二月 ペン 一冊
- 12 日記 明治二四年一月 墨書 一枚（付）新聞記事 二点
- 13 日記 明治二四年七月二七日一八月二八日 鉛筆 手帳 一冊 明治二四年北海道及び東北旅行
- 14 日記 明治二四年八月二九日一一〇月六日 鉛筆 手帳 一冊 井上参謀部長名和伝令使と同行の記事
- 15 日記 明治二四年九月二七日一一〇月二一日 墨書 九枚
- 16 日記 明治二五年三月二八日一五月八日 鉛筆手帳 一冊
- 17 明治二七年誕生日の記 斎藤実 墨書 一枚 陛下より餅一折下賜
- 18 日記 明治二七年六月二二日一一一月一四日 鉛筆 手帳 一冊
- 19 日記 明治二七年一一月一七日一二八年三月七日 鉛筆 手帳 一冊
- 20 日記 明治二八年五月二一日一八月一二日 墨書 罫紙 一冊
- 21 日記 明治二八年九月一日一一〇月三日 墨書 罫紙 一冊 常備艦隊征湾摘要
- 22 日記 明治二八年一〇月 鉛筆 手帳 一冊 台湾における戦況
- 23 日記
 - (1) 明治二九年一月九日一一二月五日 手帳 鉛筆 一冊
 - (2) 軍艦富士回航 明治二九年一〇月二四日一一二月三〇日 墨書 罫紙 一綴
- 24 日記 明治二九年一二月五日一三〇年一二月二七日 ペン 一冊
- 25 日記 明治三二年六月二六日一七月一七日 鉛筆 一冊 舞鶴軍港工事、神戸川崎造船所他視察

- 26 日記 明治三二年 鉛筆 当用日記 一冊
- 27 日記 明治三三年五月二〇日—八月三十一日 鉛筆 手帳 一冊
- 28 日記 明治三三年九月一日—十二月三十一日 鉛筆 手帳 一冊
- 29 日記 明治三四年一月一日—八月三十一日 鉛筆 手帳 一冊
- 30 日記 明治三四年九月一日—三五年六月三〇日 鉛筆 手帳 一冊
- 31 日記 明治三五年七月一日—三六年二月二八日 鉛筆 手帳 一冊
- 32 日記 明治三六年三月一日—十二月二八日 鉛筆 手帳 一冊
- 33 日記 明治三七年一月一日—六月—一〇日 鉛筆手帳 一冊
- 34 日記 明治三七年七月一日—三八年二月二八日 鉛筆 手帳 一冊
- 35 日記 明治三八年三月一日—一〇月三十一日 鉛筆 手帳 一冊
- 36 日記 明治三八年—一月一日—三九年五月—二日 鉛筆 手帳 一冊
- 37 日記 明治三九年六月一日—四〇年一月—三日 一冊
- 38 日記 明治四〇年六月—八日—四一年七月—四日、四二年七月六日 鉛筆手帳 一冊
- 39 日記 明治四二年一月一日—十二月二八日 ペン 一冊
- 40 日記 明治四一二年—二月一日—九月三〇日 鉛筆手帳 一冊
- 41 日記 明治四三年—一〇月一日—四四年五月—八日 鉛筆 手帳 一冊
- 42 日記 明治四四年五月—九日—十二月三十一日 鉛筆 手帳 一冊
- 43 日記 明治四五年一月一日—大正元年七月三十一日 鉛筆 手帳 一冊
- 44 日記 大正元年八月一日—二年三月三十一日 鉛筆 手帳 一冊
- 45 日記 大正二年四月一日—一〇月三十一日 鉛筆 手帳 一冊
- 46 日記 大正二年—一月一日—三年四月—六日 鉛筆 手帳 一冊
- 47 日記 大正三年四月—七日—十二月三十一日 鉛筆手帳 一冊
- 48 日記 大正四年一月一日—七月三十一日 鉛筆 手帳 一冊
- 49 日記 大正四年八月一日—五年一月二〇日 鉛筆 手帳 一冊
- 50 日記 大正五年一月一日—六月三〇日 鉛筆 手帳 一冊
- 51 日記 大正五年七月一日—十二月三十一日 鉛筆 手帳 一冊
- 52 日記 大正六年一月一日—五月三十一日 鉛筆 手帳 一冊
- 53 日記 大正六年六月一日—十一月三〇日 鉛筆 手帳 一冊
- 54 日記 大正六年—二月一日—七年五月—九日 鉛筆 手帳 一冊
- 55 日記 大正七年五月二〇日—一〇月三十一日 鉛筆 手帳 一冊
- 56 日記 大正七年—一月一日—八年四月五日 鉛筆 手帳 一冊
- 57 日記 大正八年四月一日—九月三〇日 鉛筆 手帳 一冊
- 58 日記 大正八年—一〇月一日—九年四月—二二日 鉛筆手帳 一冊
- 59 日記 大正九年四月二五日—一〇月三十一日 鉛筆 手帳 一冊
- 60 日記 大正九年—一月一日—一〇年四月—八日 鉛筆 手帳 一冊
- 61 日記 大正一〇年四月—九日—九月三〇日 鉛筆 手帳 一冊
- 62 日記 大正一〇年—一〇月一日—一一年四月八日 鉛筆 手帳 一冊
- 63 日記 大正一一年四月二—日—一〇月二—日 鉛筆 手帳 一冊

- 64 日記 大正一一年一〇月二日一一二年三月三日 鉛筆 手帳 一冊
- 65 日記 大正一二年四月一日一九月一〇日 鉛筆手帳 一冊
- 66 日記 大正一二年九月一日一一三年二月二九日 鉛筆 手帳 一冊
- 67 日記 大正一三年三月一日一七月二日 鉛筆手帳 一冊
- 68 日記 大正一三年八月一日一一四年一月二〇日 鉛筆 手帳 一冊
- 69 日記 大正一四年一月二日一七月一日 鉛筆手帳 一冊
- 70 日記 大正一四年七月一日一一二月三日 鉛筆 手帳 一冊
- 71 日記 大正一五年一月一日一六月三〇日 鉛筆手帳 一冊
- 72 日記 大正一五年七月一日一昭和元年一二月三日 鉛筆手帳 一冊
- 73 日記 昭和二年一月一日一七月九日 鉛筆 手帳 一冊
- 74 日記 昭和二年七月二〇日一一二月三日 鉛筆 手帳 一冊
- 75 日記 昭和三年一月一日一九月三〇日 鉛筆 手帳 一冊
- 76 日記 昭和三年一〇月一日一四年四月八日 鉛筆 手帳 一冊
- 77 日記 昭和四年四月八日一八月三日 鉛筆 手帳 一冊
- 78 日記 昭和四年九月一日一五年二月二〇日 鉛筆 手帳 一冊
- 79 日記 昭和五年二月二〇日一八月二〇日 鉛筆手帳 一冊
- 80 日記 昭和五年八月二日一六年三月三日 鉛筆 手帳 一冊
- 81 日記 昭和六年四月一日一一〇月二〇日 鉛筆手帳 一冊
- 82 日記 昭和六年一〇月二日一七年五月三日 鉛筆 手帳 一冊
- 83 日記 昭和七年六月一日一一二月三日 鉛筆 手帳 一冊
- 84 日記 昭和八年一月一日一八月五日 鉛筆 手帳 一冊
- 85 日記 昭和八年八月一六日一九年三月三日 鉛筆手帳 一冊
- 86 日記 昭和九年四月一日一一〇月三日 鉛筆 手帳 一冊
- 87 日記 昭和九年一一月一日一一〇年六月三日 鉛筆 手帳 一冊
- 88 日記 昭和一〇年六月一四日一一二月三日 鉛筆 手帳 一冊
- 89 日記 昭和一一一年一月一日一二月二四日 鉛筆手帳 一冊
- 90 日記断片 明治四四年八月三〇日 墨書 一枚
- 91 日記断片 大正三年七月二日一八月一日 鉛筆 二枚
- 92 筑波艦乗組中手帳 明治一二年 鉛筆 一冊
- 93 ノート 明治二、三〇年代 鉛筆 一冊
- 94 手帳 明治四五年 鉛筆 一冊
- 95 手帳 大正八年 鉛筆 一冊 (付) 頃齋藤總督表 十三道儒生代表檀君孫 大韓民国元年九月一〇日 鉛筆 一枚
- 96 手帳 鉛筆 一冊 朝鮮總督時代
- 97 手帳 鉛筆 一冊 朝鮮總督時代
- 98 手帳 昭和六年 鉛筆 一冊
- 99 手帳 昭和七年一月一一二月 鉛筆 一冊
- 100 手帳 昭和八年一月一一二月 鉛筆 一冊
- 101 手帳 昭和九年一月一一二月 鉛筆 一冊

102 手帳 昭和一一一年 鉛筆 一冊

- 103 昭和一〇年度卓上備忘曆 鉛筆 一綴

• 伝記資料

• 伝記資料

◦ 二〇九、辞令類

- 1 予科第二期学修業申付候事 海軍兵学寮 斎藤富五郎宛 明治七年四月 墨書 一枚
- 2 乾行艦稽古乗組申付候事 兵学校 斎藤実宛 明治一一年一月一四日 墨書 一枚
- 3 筑波艦転乗申付候事 海軍兵学校 金剛艦乗組生徒斎藤実宛 明治一二年二月六日 墨書 一枚
- 4 生徒部長申付候事 筑波艦 斎藤実宛 明治一二年三月七日 墨書 一枚
- 5 帰校申付候事 海軍兵学校 斎藤実宛 明治一二年七月三日 墨書 一枚
- 6 生徒部長申付候事 海軍兵学校 先進号生徒斎藤実宛 明治一二年七月四日 墨書 一枚
- 7 任海軍少尉補 海軍省 斎藤実宛 明治一二年八月九日 墨書 一枚
- 8 尚一期在校申付候事 海軍省 海軍少尉補斎藤実宛 明治一二年九月一一日 墨書 一枚
- 9 在校差免候事 海軍省 海軍少尉補斎藤実宛 明治一三年二月一三日 墨書 一枚
- 10 乾行艦乗組申付候事 海軍省 海軍少尉補斎藤実宛 明治一三年二月一七日 墨書 一枚
- 11 扶桑艦員外乗組申付候事 海軍省 乾行艦乗組海軍少尉補斎藤実宛 明治一三年五月二七日 墨書 一枚
- 12 一等月俸被下候事 海軍省 海軍少尉補斎藤実宛 明治一三年一二月二七日 墨書 一枚
- 13 任海軍少尉 太政官 海軍少尉補斎藤実宛 明治一五年九月八日 墨書 一枚
- 14 叙正八位 太政官 斎藤実宛 明治一五年一〇月二一日 墨書 一枚
- 15 砲術専務士官並一番分隊長へ従属可相勤候事 扶桑艦長井上海軍大佐 海軍少尉斎藤実宛 明治一六年二月二日 墨書 海軍野紙 一枚
- 16 扶桑艦乗組被仰付候事 海軍省 海軍少尉斎藤実宛 明治二八年三月二日 墨書 一枚
- 17 一等月俸被下候事 海軍省 海軍少尉斎藤実宛 明治一六年一十一月一〇日 墨書 一枚
- 18 軍事部出勤被仰付候事 海軍省 海軍少尉斎藤実宛 明治一七年二月八日 墨書 一枚
- 19 第二課勤務被仰付候事 軍事部 海軍少尉斎藤実宛 明治一七年二月一十九日 墨書 一枚
- 20 第四課兼務被仰付候事 軍事部 海軍少尉斎藤実宛 明治一七年二月二二日 墨書 一枚
- 21 叙従七位 太政官 正八位斎藤実宛 明治一七年三月二九日 墨書 一枚
- 22 第二課勤務第四課兼務被差免候事 軍事部 海軍中尉斎藤実宛 明治一七年四月二四日 墨書 一枚
- 23 米国被差遣候事 太政官 海軍中尉斎藤実宛 明治一七年四月二四日 墨書 一枚
- 24 米国在留中米国公使館付兼勤被仰付候事 太政官 海軍中尉斎藤実宛 明治一七年九月一十九日 墨書 一枚
- 25 任海軍中尉 太政官 海軍少尉正八位斎藤実宛 明治一七年一二月二五日 墨書 一枚
- 26 第二等之手当金給与候事 軍事次長有地品之允 斎藤実宛 明治一八年一〇月二日 墨書 海軍野紙 一枚
- 27 参謀本部海軍部出仕被仰付 海軍省 海軍中尉斎藤実宛 明治一九年三月三一日 墨書 一枚
- 28 賜一等俸 海軍省 海軍中尉斎藤実宛 明治一九年七月八日 墨書 一枚
- 29 陸叙奏任官四等 内閣 海軍大尉従七位斎藤実宛 明治二〇年一二月二四日 墨書 一枚 (付) 送付状 杉参謀本部海軍部副官 明治二〇年一二月二七日 墨書 一枚
- 30 帰朝被仰付 参謀本部 海軍大尉斎藤実宛 明治二一年二月 墨書 一枚
- 31 米国在留中米国公使館付兼勤被免 内閣 海軍大尉斎藤実宛 明治二一年二月一四日 墨書 一枚 (付) 同文 明治二一年

二月一四日 墨書 一枚

- 32 海軍參謀本部出仕被仰付 海軍省 海軍大尉齋藤実宛 明治二一年五月一四日 墨書 一枚 (付) 同文 明治二一年五月一四日 墨書 一枚
- 33 第一局勤務被仰付 海軍參謀本部 海軍大尉齋藤実宛 明治二一年一〇月二九日 墨書 一枚
- 34 編纂課兼務被仰付 海軍參謀本部 海軍大尉齋藤実宛 明治二一年一月一四日 墨書 一枚
- 35 艦隊運動視察出張被仰付 海軍參謀本部 海軍大尉齋藤実宛 明治二一年一月一六日 墨書 參謀本部罫紙 一枚
- 36 帰省願之趣允許 海軍參謀本部長 海軍大尉齋藤実宛 明治二一年二月二五日 墨書 參謀本部罫紙 一枚
- 37 大演習審判官陪從被仰付 海軍省 海軍大尉齋藤実宛 明治二二年一月二八日 墨書 一枚
- 38 補海軍參謀部第一課員 海軍省 海軍大尉齋藤実宛 明治二二年三月九日 墨書 一枚
- 39 免本職補高雄砲術長兼水雷長分隊長 海軍省 海軍參謀部第一課員海軍大尉齋藤実宛 明治二二年四月一七日 墨書 一枚
- 40 高雄公試委員ヲ命ス 仁礼鎮守府司令長官 齋藤海軍大尉宛 明治二二年七月二日 墨書 海軍罫紙 一枚
- 41 免本職並兼職補常備艦隊參謀 海軍省 高雄砲術長兼水雷長分隊長海軍大尉齋藤実宛 明治二二年七月二九日 墨書 一枚
- 42 叙正七位 宮内省 從七位齋藤実宛 明治二三年一月一七日 墨書 一枚
- 43 第三回内国勸業博覽會審査官被仰付 内閣 海軍大尉齋藤実宛 明治二三年一月一一日 墨書 一枚
- 44 第七部勤務ヲ命ス 第三回内国勸業博覽會事務局 第三回内国勸業博覽會審査官齋藤実宛 明治二三年三月一二日 墨書 一枚 (付) 送付狀 第三回内国勸業博覽會事務局官 齋藤実宛 明治二三年三月一二日 墨書 第三回内国勸業博覽會事務局罫紙 一枚
- 45 銀牌一個下賜 第三回内国勸業博覽會事務局 第三回内国勸業博覽會審査官齋藤実宛 明治二三年九月三〇日 墨書 一枚
- 46 第三回内国勸業博覽會審査官被免 内閣 海軍大尉齋藤実宛 明治二三年一〇月二一日 墨書 一枚
- 47 免本職 海軍省 常備艦隊參謀海軍大尉齋藤実宛 明治二四年七月二二日 墨書 一枚
- 48 海軍參謀部出仕被仰付 海軍省 海軍大尉齋藤実宛 明治二四年七月二三日 墨書 海軍罫紙 一枚
- 49 鎮守府條例艦隊條例艦隊職員條例軍艦條例軍艦職員條例海軍礼砲條例及海軍敬礼式改正案取調委員被仰付 海軍省 海軍大尉齋藤実宛 明治二四年一月二五日 墨書 海軍罫紙 一枚
- 50 海軍參謀部出仕被免 海軍省 海軍大尉齋藤実宛 明治二四年一月一四日 墨書 海軍罫紙 一枚
- 51 少佐職務心得トシテ海軍參謀部第三課員被仰付 海軍省 海軍大尉齋藤実宛 明治二四年一月一四日 墨書 一枚
- 52 給一級俸 海軍省 海軍大尉齋藤実宛 明治二五年一月一九日 墨書 一枚
- 53 臨時第二課兼務ヲ命ス 海軍參謀部 第三課員齋藤実宛 明治二五年二月二日 墨書 海軍罫紙 一枚
- 54 海軍大演習審判官陪從員被仰付 海軍省 海軍大尉齋藤実宛 明治二五年三月二二日 墨書 一枚
- 55 免本職高雄副長心得被仰付 海軍省 海軍大尉齋藤実宛 明治二五年六月三日 墨書 一枚
- 56 常備艦隊軍艦通則取調委員ヲ命ス 常備艦隊司令長官 海軍大尉齋藤実宛 明治二五年九月一〇日 墨書 海軍 罫紙 一枚
- 57 任海軍少佐 内閣 海軍大尉正七位勲六等齋藤実宛 明治二六年一月二〇日 墨書 一枚
- 58 補海軍省人事課僚兼軍務局第一課課僚 海軍省 海軍少佐齋藤実宛 明治二六年一月二〇日 墨書 海軍罫紙 一枚
- 59 艦隊條例艦隊職員條例軍艦條例軍艦職員條例海軍礼砲條例及海軍敬礼式改正案取調委員ヲ命ス 海軍省 海軍少佐齋藤実宛 明治二七年二月一日 墨書 海軍罫紙 一枚
- 60 兼補海軍技術會議議員 海軍省 海軍省人事課僚兼軍務局第一課課僚海軍少佐齋藤実宛 明治二七年二月二日 墨書海

軍部紙 一枚

- 61 叙従六位 宮内省 正七位勲六等斎藤実宛 明治二七年二月二八日 墨書 一枚
- 62 軍艦千島訴訟事務取扱被仰付 海軍省 海軍少佐斎藤実宛 明治二七年三月三〇日 墨書 海軍部紙 一枚
- 63 軍艦千島訴訟事務取扱被免 海軍省 海軍少佐斎藤実宛 明治二七年六月二二日 墨書 一枚
- 64 朝鮮国へ出張被仰付 海軍省 海軍少佐斎藤実宛 明治二七年六月二三日 墨書 一枚
- 65 弾底信管臨時試験委員ヲ命ス 海軍省 海軍少佐斎藤実宛 明治二七年八月二二日 墨書 海軍省部紙 一枚
- 66 侍従武官被仰付 海軍省 海軍省人事課課僚兼軍務局第一課課僚海軍技術會議議員海軍少佐斎藤実宛 明治二七年九月七日 墨書海軍省部紙 一枚
- 67 出征軍慰問トシテ連合艦隊へ被差遣 大本營 侍従武官海軍少佐斎藤実宛 明治二七年九月二〇日 墨書 大本營 部紙 一枚
- 68 侍従武官被免 軍事内局 海軍省人事課課僚兼軍務局第一課課僚海軍技術會議議員海軍少佐斎藤実宛 明治二八年二月二〇日 墨書 一枚
- 69 免本職並兼職補和泉副長 海軍省 海軍省人事課課僚兼軍務局第一課課僚海軍技術會議議員海軍少佐斎藤実宛 明治二八年二月二〇日 墨書 海軍省部紙 一枚
- 70 軍艦和泉大砲公試発射委員ヲ命ス 横須賀鎮守府 海軍少佐斎藤実宛 明治二八年三月一九日 墨書 横須賀鎮守府部紙 一枚
- 71 免本職補常備艦隊参謀 軍事内局 和泉副長海軍少佐斎藤実宛 明治二八年五月一七日 墨書 一枚
- 72 上村海軍大佐就任迄常備艦隊参謀長代理兼務ヲ命ス 常備艦隊司令長官 海軍少佐斎藤実宛 明治二八年七月三〇日 墨書海軍部紙 一枚
- 73 艦隊条例艦隊職員条例軍艦条例軍艦職員条例海軍礼砲条例及海軍敬礼式改正案取調委員ヲ命ス 海軍省 海軍少佐斎藤実宛 明治二八年一〇月七日 墨書 海軍省部紙 一枚
- 74 武功調査委員ヲ命ス 常備艦隊司令長官 海軍少佐斎藤実宛 明治二八年一二月三〇日 墨書 海軍部紙 一枚
- 75 功四級金鷄勲章並二年金五百円及単光旭日章ヲ授ケ賜フ 賞勲局總裁 海軍少佐従六位勲六等斎藤実宛 明治二九年五月二三日 墨書 一枚 明治二七、八年戦役ノ功
- 76 軍艦富士回航委員ヲ命ス 海軍省 海軍少佐斎藤実宛 明治二九年一〇月二四日 墨書 海軍省部紙 一枚
- 77 免本職 海軍省 常備艦隊参謀海軍少佐斎藤実宛 明治二九年一〇月二四日 墨書 海軍省部紙 一枚
- 78 英国へ出張被仰付 内閣 海軍少佐斎藤実宛 明治二九年一二月六日 墨書 一枚
- 79 補富士副長 海軍省 海軍少佐斎藤実宛 明治二九年一二月二日 墨書 海軍省部紙 一枚
- 80 任海軍中佐 内閣 海軍少佐従六位勲五等功四級斎藤実宛 明治三〇年一二月一日 墨書 一枚
- 81 任海軍大佐 内閣 海軍中佐従六位勲五等功四級斎藤実宛 明治三〇年一二月二七日 墨書 一枚
- 82 補秋津洲艦長 海軍省 海軍大佐斎藤実宛 明治三〇年一二月二七日 墨書 海軍省部紙 一枚
- 83 軍艦秋津洲水雷発射公試委員長ヲ命ス 常備艦隊司令長官 海軍大佐斎藤実宛 明治三一年一月六日 墨書 海軍部紙 一枚
- 84 叙従五位 宮内省 従六位勲五等功四級斎藤実宛 明治三一年三月二一日 墨書 一枚
- 85 金百五十円ヲ賞与ス 海軍省 海軍大佐斎藤実宛 明治一二年三月二二日 墨書 一枚 明治二七、八年戦役ニ関スル武功調査
- 86 免本職補厳島艦長 海軍省 秋津洲艦長海軍大佐斎藤実宛 明治三一年一〇月一日 墨書 海軍省部紙 一枚
- 87 任海軍次官 内閣総理大臣 海軍大佐従五位勲五等功四級斎藤実宛 明治一二年一二月一〇日 墨書 一枚

- 88 叙高等官二等 内閣総理大臣 海軍次官従五位勲五等功四級齋藤実宛 明治三一年一一月一〇日 墨書 一枚
- 89 海軍将官会議議員心得被仰付 海軍省 海軍大佐齋藤実宛 明治三一年一一月一二日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 90 海軍所管事務政府委員被仰付 内閣 海軍次官齋藤実宛 明治一二年一二月二日 墨書 一枚
- 91 大日本帝国水難救済会評議員ヲ囑託ス 大日本帝国水難救済会 齋藤実宛 明治三一年一二月七日 墨書 一枚
- 92 叙正五位 宮内省 従五位勲五等功四級齋藤実宛 明治三一年一二月二日 墨書 一枚
- 93 諸岡海軍少将転地療養中軍務局長代理兼務ヲ命ス 海軍省 海軍大佐齋藤実宛 明治三二年二月一六日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 94 造兵工場設立調査委員長ヲ命ス 海軍省 海軍大佐齋藤実宛 明治三二年二月二日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 95 司法部長欠員中同職事務取扱被仰付 海軍省 海軍次官齋藤実宛 明治三二年三月三〇日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 96 文官普通懲戒委員長被仰付 海軍省 海軍次官齋藤実宛 明治三二年四月一〇日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 97 叙勲四等授瑞宝章 賞勲局 海軍次官海軍大佐正五位勲五等功四級齋藤実宛 明治三二年六月二〇日 墨書 一枚
- 98 海軍省所管事務政府委員被仰付 内閣 海軍次官齋藤実宛 明治三二年一一月二〇日 墨書 一枚
- 99 海軍将官会議議員心得被免臨時海軍建築部長心得兼海軍将官会議議員心得被仰付 海軍省 海軍大佐齋藤実宛 明治三三年一月一二日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 100 日本体育会評議員ヲ囑託ス 日本体育会総裁 齋藤実宛 明治三三年一月一五日 墨書 一枚
- 101 諸岡海軍少将転地療養中軍務局長代理兼務ヲ命ス 海軍省 海軍大佐齋藤実宛 明治三三年二月九日 墨書 海軍省 野紙 一枚
- 102 任海軍少将 内閣総理大臣 海軍大佐正五位勲四等功四級齋藤実宛 明治三三年五月二〇日 墨書 一枚
- 103 補海軍省軍務局長兼海軍将官会議議員臨時海軍建築部長 内閣 海軍少将齋藤実宛 明治三三年五月二〇日 墨書 一枚
- 104 任海軍総務長官 内閣総理大臣 海軍少将正五位勲四等功四級齋藤実宛 明治三三年五月二〇日 墨書 一枚
- 105 叙高等官二等 内閣総理大臣 海軍総務長官正五位勲四等功四級齋藤実宛 明治三三年五月二〇日 墨書 一枚
- 106 海軍勲功調査委員被仰付 海軍省 海軍少将齋藤実宛 明治三三年八月一日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 107 免本職並兼職補臨時海軍建築部長兼海軍将官会議議員 内閣 海軍省軍務局長兼海軍将官会議議員臨時海軍建築部長 海軍少将齋藤実宛 明治三三年一〇月二五日 墨書 一枚
- 108 海軍勲功調査委員被仰付 海軍省 海軍少将齋藤実宛 明治三三年一〇月二七日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 109 陞叙高等官一等 内閣総理大臣臨時代理枢密院議長 海軍総務長官正五位勲四等功四級齋藤実宛 明治三三年一一月二六日 墨書 一枚
- 110 海軍省所管事務政府委員被仰付 内閣 海軍総務長官齋藤実宛 明治三三年一二月二四日 墨書 一枚
- 111 海軍勲功調査委員被免 海軍省 海軍少将齋藤実宛 明治三四年一月二二日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 112 鉄道会議議員被仰付 内閣 海軍少将齋藤実宛 明治三四年二月一日 墨書 一枚
- 113 水交社副社長二当撰相成候 水交社 齋藤実宛 明治三四年二月一九日 墨書 水交社野紙 一枚
- 114 海軍省所管事務政府委員被仰付 内閣 海軍総務長官齋藤実宛 明治三四年一二月九日 墨書 一枚
- 115 勲二等旭日重光章及金二千五百円ヲ授ケ賜フ 賞勲局総裁 海軍総務長官海軍少将正五位勲四等功四級齋藤実宛 明治三四年一二月二七日 墨書 一枚 明治三三年清国事変二於ケル功
- 116 叙従四位 宮内大臣 正五位勲二等功四級齋藤実宛 明治三五年三月一〇日 墨書 一枚
- 117 政務調査委員被仰付 内閣 海軍総務長官齋藤実宛 明治三五年三月一七日 墨書 一枚
- 118 海軍大將常備艦隊特命検閲中海軍軍令部長代理被仰付 内閣 海軍少将齋藤実宛 明治三五年三月二〇日 墨書 一枚
- 119 海軍刑法海軍治罪法改正案調査委員長被仰付 海軍省 海軍少将齋藤実宛 明治三五年六月一九日 墨書 海軍省 野紙

一枚

- 120 第五回内国勸業博覧会評議員被仰付 内閣 海軍総務長官齋藤実宛 明治三五年九月二七日 墨書 一枚
- 121 海軍省所管事務政府委員被仰付 内閣 海軍総務長官齋藤実宛 明治三五年一二月八日 墨書 一枚
- 122 名誉会員二推薦ス 第五回内国勸業博覧会協賛会 齋藤実宛 明治三六年一月一日 墨書 一枚
- 123 海軍大将海軍大演習統監トシテ出張中海軍軍令部長代理被仰付 内閣 海軍少将齋藤実宛 明治三六年三月二六日 墨書 一枚
- 124 海軍省所管事務政府委員被仰付 内閣 海軍総務長官齋藤実宛 明治三六年五月一一日 墨書 一枚
- 125 製鉄所商議委員ヲ囑託ス 農商務省 海軍総務長官齋藤実宛 明治三六年八月六日 墨書 農商務省野紙 一枚
- 126 銀杯一組ヲ贈与ス 第五回内国勸業博覧会事務局 評議員齋藤実宛 明治三六年九月一七日 墨書 一枚
- 127 補海軍将官会議議員兼臨時海軍建築部長 内閣 海軍少将齋藤実宛 明治三六年一一月一〇日 墨書 一枚
- 128 海軍刑法海軍治罪法改正案調査委員長被仰付 海軍省 海軍少将齋藤実宛 明治三六年一一月一四日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 129 任海軍次官・叙高等官一等 内閣総理大臣 海軍少将從四位勲二等功四級齋藤実宛 明治三六年一二月五日 墨書 一枚
- 130 海軍省所管事務政府委員被仰付 内閣 海軍次官齋藤実宛 明治三六年一二月七日 墨書 一枚
- 131 兼補海軍省軍務局長 内閣 海軍将官会議議員兼臨時海軍建築部長海軍少将齋藤実宛 明治三七年二月三日 墨書 一枚
- 132 大本營海軍軍事總監兼海軍軍務部長被仰付 内閣 海軍将官会議議員兼海軍省軍務局長臨時海軍建築部長海軍少将齋藤実宛 明治三七年二月一一日 墨書 一枚
- 133 海軍武功調査委員被仰付 海軍省 海軍少将齋藤実宛 明治三七年三月一四日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 134 海軍省所管事務政府委員被仰付 内閣 海軍次官齋藤実宛 明治三七年三月一九日 墨書 一枚
- 135 任海軍中將 内閣総理大臣 海軍少将從四位勲二等功四級齋藤実宛 明治三七年六月六日 墨書 一枚
- 136 帝国義勇艦隊創設委員ヲ囑託ス 帝国海事協会總裁 齋藤実宛 明治三七年八月二六日 墨書 一枚
- 137 海軍予備員檢定委員長被仰付 海軍省 海軍中將齋藤実宛 明治三七年九月二九日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 138 第二等有功章交付表彰状 大日本帝国水難救済会 齋藤実宛 明治三七年一〇月二七日 墨書 一枚
- 139 終身名誉会員二列入 大日本帝国水難救済会總裁・副總裁・会長 齋藤実宛 明治三七年一一月二五日 墨書 一枚
- 140 海軍省所管事務政府委員被仰付 内閣 海軍次官齋藤実宛 明治三七年一一月二八日 墨書 一枚
- 141 本会評議員二御委囑仕候 忠勇顕彰会会頭 齋藤実宛 明治三七年一二月七日 墨書 一枚
- 142 兼補海軍艦政本部長海軍教育本部長 内閣 海軍将官会議議員兼臨時海軍建築部長海軍省軍務局長海軍中將齋藤実宛 明治三八年一月七日 墨書 一枚
- 143 海軍煉炭製造所設立委員長被仰付 海軍省 海軍中將齋藤実宛 明治三八年一月八日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 144 御徳炭坑復旧事業方針取調委員長被仰付 海軍省 海軍中將齋藤実宛 明治三八年八月一四日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 145 観艦式準備委員長被仰付 海軍省 海軍中將齋藤実宛 明治三八年一〇月七日 墨書 海軍省野紙 一枚
- 146 免兼海軍教育本部長 内閣 海軍将官会議議員兼臨時海軍建築部長海軍省軍務局長海軍艦政本部長海軍教育本部長海軍中將齋藤実宛 明治三八年一一月七日 墨書 一枚
- 147 免兼海軍省軍務局長 内閣 海軍将官会議議員兼臨時海軍建築部長海軍省軍務局長海軍艦政本部長海軍中將齋藤実宛 明治三八年一二月二〇日 墨書 一枚
- 148 本会評議員二推選候事 東亜同文会会長 齋藤実宛 明治三八年一二月二三日 墨書 一枚
- 149 海軍省所管事務政府委員被仰付 内閣 海軍次官齋藤実宛 明治三八年一二月二七日 墨書 一枚
- 150 製鉄所商議委員囑託ヲ解ク 農商務省 海軍次官齋藤実宛 明治三九年一月七日 墨書 農商務省野紙 一枚

- 151 免本職並兼職 内閣 海軍将官會議議員兼臨時海軍建築部長海軍艦政本部長海軍中将齋藤実宛 明治三十九年一月九日 墨書 一枚
- 152 叙正四位 宮内大臣 從四位勲二等功四級齋藤実宛 明治三十九年一月二〇日 墨書 一枚
 - 153 功二級金鷄勲章並二年金千円及勲一等旭日大綬章ヲ授ケ賜フ 賞勲局總裁 海軍中将正四位勲二等功四級齋藤実宛 明治三十九年四月一日 墨書 一枚
 - 154 赤十字社關係
 - (1) 送付状 日本赤十字社長 齋藤実宛 明治三十九年一月一日 墨書 一通 有功章・賞記・特別社員章・推薦書
 - (2) 有功章ヲ贈与ス 日本赤十字社總裁・日本赤十字社長 正四位勲二等功四級齋藤実宛 明治三十九年一月一日 墨書 一枚
 - (3) 本社特別社員ニ列ス 日本赤十字社總裁・日本赤十字社長 正四位勲二等功四級齋藤実宛 明治三十九年一月一日 墨書 一枚
 - 155 金一万円ヲ賜フ 宮内省 男爵齋藤実宛 明治四〇年九月二一日 墨書 一枚
 - 156 叙從三位 宮内大臣 正四位勲一等功二級男爵齋藤実宛 明治四一年二月二一日 墨書 一枚
 - 157 除服出仕 内閣 海軍大臣男爵齋藤実宛 明治四一年三月二六日 墨書 一枚
 - 158 名誉會員推薦書 岩手県教育会長 男爵齋藤実宛 明治四二年五月二七日 墨書 一枚 (付) 推薦承諾願 明治四二年五月二七日 墨書 一枚 (付) 送付状 岩教発第一八号 明治四二年六月二日 墨書 郵紙 一枚 (付) 書翰 岩手県教育会長笠井信一 齋藤男爵閣下宛 明治四二年六月 墨書 一通
 - 159 叙正三位 宮内大臣 從三位勲一等功二級男爵齋藤実宛 明治四四年三月一〇日 墨書 一枚
 - 160 明治天皇靈柩供奉被仰付 内閣 海軍中将男爵齋藤実宛 大正元年九月一〇日 墨書 一枚 (付) 同旨指令状 官房第四〇五号ノ三 海軍大臣 大正元年九月一〇日 墨書 海軍郵紙 一枚
 - 161 依願免本官 内閣總理大臣 海軍大臣男爵齋藤実宛 大正三年四月一六日 墨書 一枚
 - 162 待命被仰付 内閣 海軍大将男爵齋藤実宛 大正三年四月一六日 墨書 一枚
 - 163 予備役被仰付 内閣 海軍大将男爵齋藤実宛 大正三年五月一一日 墨書 一枚
 - 164 特旨ヲ以テ位一級被進 宮内省 海軍大将正三位勲一等功二級男爵齋藤実宛 大正四年一二月二八日 墨書 一枚
 - 165 叙從二位 宮内大臣 正三位勲一等功二級男爵齋藤実宛 大正四年一二月二八日 墨書 一枚 (付) 送付状 宗秩寮總裁 久我通久 大正四年一二月二八日 墨書 宮内省郵紙 一枚
 - 166 名誉會員ニ推戴ス 忠勇顕彰会 海軍大将從二位勲一等功二級男爵齋藤実宛 大正五年一二月一日 墨書 一枚
 - 167 協会名誉會員推薦通知状 海軍協会 男爵齋藤実宛 大正六年一〇月二〇日 墨書 一枚
 - 168 政府委員被仰付 内閣 朝鮮總督男爵齋藤実宛 大正八年一二月二五日 墨書 一枚
 - 169 政府委員被仰付 内閣 朝鮮總督男爵齋藤実宛 大正九年七月一日 墨書 一枚
 - 170 金杯一組ヲ賜フ 賞勲局總裁 朝鮮總督海軍大将從二位勲一等功二級男爵齋藤実宛 大正九年一二月二五日 墨書 一枚 大正四年乃至九年事件ノ功
 - 171 政府委員被仰付 内閣 朝鮮總督男爵齋藤実宛 大正九年一二月二七日 墨書 一枚
 - 172 政府委員被仰付 内閣 朝鮮總督男爵齋藤実宛 大正一〇年一二月二六日 墨書 一枚
 - 173 政府委員被仰付 内閣 朝鮮總督男爵齋藤実宛 大正一一年一二月二六日 墨書 一枚
 - 174 政府委員被仰付 内閣 朝鮮總督男爵齋藤実宛 大正一二年一二月二六日 墨書 一枚
 - 175 授旭日桐花大綬章 (仮記) 賞勲局 從二位勲一等功二級男爵齋藤実宛 大正 三年二月一一日 墨書 一枚
 - 176 名誉會員ニ推薦ス 有終會長 海軍大将男爵齋藤実宛 大正一三年五月二〇日 墨書 有終会郵紙 一枚 (付) 送付状 有

終会幹事長依田光二 大正一三年五月二〇日 ペン 有終会罫紙 一枚

- 177 政府委員被仰付 内閣 朝鮮総督男爵齋藤実宛 大正一三年六月二八日 墨書 一枚
- 178 終身会員入会通知 東京市四谷区教育会会長 齋藤実宛 大正一五年八月二〇日 墨書 一枚
- 179 叙正二位 宮内大臣 従二位勲一等功二級子爵齋藤実宛 大正一五年九月一五日 墨書 一枚
- 180 高齢二付恩賜通知 宮内省 子爵齋藤実宛 昭和二年三月一四日 墨書 宮内省罫紙 一枚
- 181 ジュネーヴニ於ケル海軍軍備制限会議ニ全権委員トシテ参列被仰付 内閣 朝鮮総督子爵齋藤実宛 昭和二年四月一五日 墨書 一枚
- 182 依願免本官 内閣総理大臣 朝鮮総督子爵齋藤実宛 昭和二年一二月一〇日 墨書一枚
- 183 後備役通知 海軍省人事局長 海軍大将子爵齋藤実宛 昭和二年一二月一一日 活版. ペン 海軍罫紙 一枚
- 184 退役通知 海軍省人事局長 海軍大将子爵齋藤実宛 昭和三年一〇月二九日 活版. ペン 海軍罫紙 一枚
- 185 日露協会会頭ヲ嘱託ス 日露協会総裁 子爵齋藤実宛 昭和四年六月六日 墨書 一枚
- 186 王公族審議会審議官被仰付 宮内省 枢密院顧問官子爵齋藤実宛 昭和四年七月三〇日 墨書 一枚 (付) 送付状 宮内大臣官房白根秘書課長 昭和四年七月三〇日 墨書 一通 参照法令 ペン 宮内省罫紙 一綴 皇室令第一七号 王公家軌範 (抄) (大正一五年一二月一日) 宮内省令第二号 王公族審議会規則 (昭和三年七月一八日)
- 187 王公族審議会審議官被免 宮内省 朝鮮総督子爵齋藤実宛 昭和四年九月二五日 墨書 一枚
- 188 日本海々戦二五周年記念海と空の博覧会顧問ヲ委嘱ス 日本海々戦二五周年記念海と空の博覧会 齋藤実宛 昭和五年二月二七日 墨書 日本海々戦二五周年記念海と空の博覧会罫紙 一枚
- 189 依願免本官 内閣総理大臣 朝鮮総督子爵齋藤実宛 昭和六年六月一七日 墨書 一枚
- 190 グラン. クロア・ピーヌーフ勲章勲記 一九三二年一月二三日 一枚 (付) 英訳文 タイプ 二枚
- 191 免兼官 内閣総理大臣 内閣総理大臣兼外務大臣子爵齋藤実宛 昭和七年七月六日 墨書 一枚
- 192 金杯一組ヲ賜フ 賞勲局総裁 総理大臣兼文部大臣正二位勲一等功二級子爵齋藤実宛 昭和九年四月二九日 墨書 一枚 昭和六年乃至九年事変ニ於ケル功
- 193 依願免本官並兼官 海軍大臣 内閣総理大臣兼文部大臣子爵齋藤実宛 昭和九年七月八日 墨書 一枚
- 194 内閣審議会委員被仰付 内閣 正二位勲一等功二級子爵齋藤実宛 昭和一〇年五月一一日 墨書 一枚
- 195 本会会長ニ推戴ス 財団法人大日本映画協会 子爵齋藤実宛 昭和一〇年一二月二五日 墨書 罫紙 一枚
- 196 依願内閣審議会委員被免 内閣 正二位勲一等功二級子爵齋藤実宛 昭和一〇年一二月二八日 墨書 一枚
- 197 補議定官 内閣 内大臣海軍大将正二位勲一等功二級子爵齋藤実宛 昭和一一年一月三一日 墨書 一枚
- 198 奉職履歴副本 (明治六年一昭和二年) 齋藤実 海軍省人事局宛 墨書 罫紙 一綴 (付) 履歴下書 墨書 罫紙 一綴

○ 二一〇、賞状・謝状

- 1 木杯下賜 賞勲局総裁. 元老院議官兼賞勲局副総裁 従七位齋藤実宛 明治二〇年一二月一一日 墨書 一枚 明治一八年大坂府下洪水の節罹災者救助費として金十一円余寄付 (付) 送付状 明治二〇年一二月一三日 墨書 内閣罫紙 一枚
- 2 木杯下賜 岩手県知事. 宮城県知事・青森県知事 齋藤実宛 明治三一年一二月一日 墨書 一枚 明治二九年六月県下海嘯の際罹災者救恤として金十五円恵与
- 3 皇太子結婚奉祝品感謝状 東宮大夫 海軍高等官総代海軍次官齋藤実宛 明治三三年五月一〇日 墨書 同文二枚
- 4 謝状 赤坂区徴兵慰勞義会長・赤坂区徴兵慰勞義会副会長 齋藤実宛 明治三七年五月一五日 墨書 一枚 日露戦役に際し区内応召兵家族扶助費として金二十円寄贈
- 5 木杯下賜 東京府知事 従四位勲二等齋藤実宛 明治三八年四月一日 墨書 一枚 明治三七、八年戦役の際従軍者家族扶助の爲め金二十円寄付

- 6 木杯下賜 宮城県知事・岩手県知事・福島県知事・青森県知事 従二位勲二等功四級斎藤実宛 明治一二八年一〇月一日 墨書 一枚 明治三五年県下凶作に因る窮民救恤として金十円惠与
- 7 木杯下賜 東京府知事 従四位勲二等功四級斎藤実宛 明治三九年六月一日 墨書 一枚 明治三七、八年戦役の際従軍者家族扶助の為め金二十五円寄付
 - 8 木杯下賜 賞勲局総裁 従三位勲一等功二級男爵斎藤実宛 明治四〇年九月三〇日 墨書 一枚 明治三九年三月四月台湾嘉義地方震災の節罹災者へ金二百円賑恤
 - 9 木杯下賜 賞勲局総裁 正四位勲一等功二級男爵斎藤実宛 明治四二年四月一三日 墨書 一枚 明治三八年宮城外二県凶作の際罹災窮民へ金二百円賑恤
 - 10 木杯下賜 岩手県知事 従三位勲一等功二級男爵斎藤実宛 明治四四年六月二〇日 墨書 一枚 岩手県胆沢郡水沢町里道新設費として金三十円寄付
 - 11 木杯下賜 賞勲局総裁 正三位勲一等功二級男爵斎藤実宛 大正元年八月二二日 墨書 一枚 明治四三年八月水害の際東京府外一府二八県罹災窮民へ金百円賑恤
 - 12 木杯下賜 賞勲局総裁 正三位勲一等功二級男爵斎藤実宛 大正二年一月二七日 墨書 一枚 明治四三年五月青森市火災の際罹災窮民へ金百円賑恤
 - 13 木杯下賜 賞勲局総裁 正三位勲一等功二級男爵斎藤実宛 大正二年四月四日 墨書 一枚 明治四二年七月大阪市北区火災の際罹災窮民へ金百円賑恤
 - 14 謝状 恩賜財団済生会 男爵斎藤実宛 大正二年八月一〇日 墨書 一枚 金二千円寄贈
 - 15 木杯下賜 賞勲局総裁 正三位勲一等功二級男爵斎藤実宛 大正四年一〇月一九日 墨書 一枚 大正二年北海道外六県凶作並大正三年一月鹿児島県桜島爆発の際罹災窮民へ金三百円賑恤
 - 16 謝状 北海道庁長官 斎藤誠宛 大正五年二月一〇日 墨書 一枚 大正二年北海道外六県凶作及大正三年鹿児島県桜島爆発の際罹災窮民へ慰問袋十五箇賑恤
 - 17 感謝状 仙台育英会総裁 男爵斎藤実宛 大正五年五月二〇日 墨書 一枚 金千円寄贈
 - 18 感謝状 岩手県教育会長 斎藤実宛 大正九年五月八日 墨書 一枚 金千円寄付
 - 19 褒状 宮城県知事 朝鮮総督府内斎藤実宛 大正一五年一二月九日 墨書 一枚 大正一四年五月仙台市児童体育奨励資金中へ金五百円寄付
- 二一一、序文原稿
- 1 那須翁関係資料
 - (1) 雪華那須翁碑文原稿 斎藤実蒙額 岡千仞撰 墨書 原稿用紙 一綴
 - (2) 那須均位階追贈申請書関連資料 墨書 一綴
 - 2 「片岡直輝翁記念誌」序文原稿 斎藤実 昭和三年四月 墨書 一綴 (付) 同文 タイプ 一枚
 - 3 「元帥加藤友三郎伝」序文原稿 斎藤実 昭和三年八月 墨書 一枚 後欠
 - 4 川島清治郎著「世界の航空路」序文 斎藤実 昭和三年九月 コロタイプ 一綴 (付) 同文 昭和三年九月 墨書 三枚
- 二一二、諸行事・祝辞
- 1 故北白川宮殿下御銅像除幕式次第 明治三六年一月二八日 活版 一枚
 - 2 日本学士院授賞式次第 大正一〇年五月二二日 活版 一枚
 - 3 平和記念東京博覧会開会式次第 大正一一年三月一〇日 活版 一枚
 - 4 皇太子殿下御成婚を奉祝して 斎藤実 大正一三年一月 謄写 一綴
 - 5 両陛下御結婚満二五年の吉辰に際して 斎藤実 大正一四年 謄写 一綴 (付) 両陛下銀婚御式を祝い奉りて 下岡政務統

監

- 6 紀元節宴会招待状 宮内大臣 大正一五年二月二日 活版 一枚
 - 7 昭和七年陸軍大演習（大阪府・奈良県）陪覧の予定表 昭和七年 ペン 一綴
 - 8 春季皇霊祭不参届 斎藤実 宮内大臣宛 昭和七年三月二〇日 墨書 一枚
 - 9 昭和七年建国祭記録 活版 一冊
 - 10 靖国神社臨時大祭通知 内閣書記官長堀切善次郎 昭和八年四月二二日 謄写 一綴
 - 11 皇太子殿下御誕生奉祝歌 東京音楽学校 昭和九年四月 活版 一冊
 - 12 秩父宮殿下渡満奉送方 昭和九年六月 謄写 一枚
 - 13 東洋英和女学校創立五〇周年記念祝賀会祝詞 昭和九年一月六日 墨書 一綴（付）東洋英和女学校創立五〇周年記念祝賀会祝詞草稿 ペン 一綴
 - 14 日韓合併記念塔落成式祝辞案 昭和九年一月二九日 墨書 一枚（付）忠魂碑設計図 印刷 一枚
 - 15 岡元輔胸像除幕式祝辞案 昭和九年一月 ペン 一綴
 - 16 日比谷公園における万歳発声覚 昭和九年一月二九日 墨書 一枚
 - 17 観菊会不参届 斎藤実 宮内大臣宛 昭和一〇年一月四日 墨書 一枚
 - 18 不参届書式 活版 一枚
 - 19 斎藤前首相来仙日程 タイプ 宮城県用紙 一枚
 - 20 御陵巡拝図 三月九日 謄写 一枚
- 二一三、自筆覚書類
- 1 人名覚書 大正二年一三年 ペン 一枚
 - 2 修養訓 ペン 原稿用紙 一綴
 - 3 寡言実行 墨書 海軍野紙 一枚
 - 4 杖頭鳩の握についての覚書 斎藤実 墨書 一枚
 - 5 朝鮮家庭主婦についての覚書 斎藤実 墨書 一枚
 - 6 英詩および覚書 斎藤実 墨書・ペン 二枚
 - 7 広陵洗心橋上の失策を想起して戯に某時に与ふ 斎藤実 墨書 一枚
 - 8 祖饒難留君赴仏 斎藤実 墨書 一枚
 - 9 ボアソナード氏、伊勢外宮内宮に関する覚書 斎藤実 昭和四年三月二六日 墨書 一枚 平沼氏、花田氏、高山氏からの
間書
 - 10 野村シュンキチ紹介状 斎藤実 アフガニスタン関係者宛 昭和八年六月一日 ペン 一枚
 - 11 長野朗、神武会についての覚書 斎藤実 墨書 一枚
 - 12 近畿・山陰旅行案 斎藤実 墨書 三枚 費用・全旅程二案・新橋一伊勢山田旅程
- 二一四、関係記事
- 1 The Japan Times 一八九七年一月八日 活版 一部
 - 2 名士の少年時代斎藤実 一一九 昭和四年六月 活版 一綴 新聞切抜
 - 3 斎藤子爵と大倉鶴彦翁一「鶴の友」二二号抜刷一 吉岡重実 昭和七年一二月 活版 一綴
 - 4 This Question of Naval Control Part1-2 Makoto Saito (The Christian Science Monitor Weekly Magazine Section) 一九三四年一月二一日・二八日 活版 二点（付）関連記事 四点
 - 5 一月二八日発行クリスチャン・サイエンス・モニター紙掲載「斎藤子爵署名論文」続篇訳 新聞連合社 昭和九年一

一月 タイプ 一綴

- 6 新聞切抜 昭和九年一一〇年 活版 二五点 海軍協会関係・中央教化団体関係他
- 7 二・二六事件関係内外新聞切抜帳 活版 一冊
- 8 人間齋藤実 一一二四一東京日日新聞連載一 昭和一一年 活版 一冊 (付) 東京日日新聞連載 一一五 昭和一一年 活版 五枚
- 9 巨人齋藤実伝 一一四〇一「岩手日報」夕刊切抜) 昭和一一年三月 活版 一綴
- 10 東京朝日新聞切抜 昭和一三年二月一八日 活版 一枚 陸海軍集会所倶楽部創設計画

○ 二一五、関係写真

- 1 齋藤内閣組閣記念写真 昭和七年 一枚
- 2 大日本少年団連盟東村山村野宮開場式写真 昭和一〇年八月二日 一枚
- 3 齋藤子爵記念碑写真 昭和一五年 二枚
- 4 講演会写真 一枚
- 5 園遊会写真 新聞連合社 一枚
- 6 家族写真 (齋藤実、春子夫人、静子夫人) 一枚
- 7 齋藤邸二階居間写真 二枚

○ 二一六、結婚

- 1 結納品目録草稿 齋藤実 仁礼景範宛 明治二四年一二月 墨書 一枚
- 2 寄留替届写 齋藤実 麻布区長宛 明治二五年二月一一日 墨書 一枚
- 3 春子送籍届 仁礼景範 宮内大臣土方久元宛 明治二五年二月一七日 墨書 一枚
- 4 春子入籍届控 齋藤実 明治二五年二月 墨書 一枚
- 5 結婚関係諸届書式
 - (1) 縁組願・送籍届・入籍届書式説明 墨書 罫紙 一綴
 - (2) 縁組願・送籍届書式 墨書 二枚
- 6 結婚に関する齋藤覚書 墨書・鉛筆 五枚

○ 二一七、葬儀

- 1 御見舞帳 昭和一一年二月 墨書 一綴
- 2 御供物帳 第一号一四号 昭和一一年二月 墨書 一綴
- 3 御供物帳 第五号一七号 墨書 一綴
- 4 御香典帳 墨書 一綴
- 5 御香典帳断簡 墨書 一綴
- 6 賜謙の儀 (次第) カーボン 罫紙 一綴
- 7 実相院殿仁忠泉水大居士本葬法語 昭和一一年三月二二日 活版 一部
- 8 御葬儀当日の供花 昭和一一年三月二二日 墨書 一綴
- 9 大邸における官民合同追悼会状況報告書 朝鮮慶尚北道 齋藤齊宛 昭和一一年三月二六日 ペン 慶尚北道罫紙 一綴 式次第 参列者 弔詞 写真
- 10 故齋藤実子爵の葬儀 (「教化運動」第一二七号) 昭和一一年四月一日 活版 三部
- 11 評価を要する調書 石川 墨書・ペン 海軍罫紙・簡易保険局罫紙 一綴 供物について
- 12 墓誌原稿 墨書 内大臣府罫紙 一綴 (付) 拓本

二一八、家族

- 1 寄付金賛同者名簿 活版 一枚 海軍将官夫人等
- 2 三陸地方大海嘯侵害義指 大日本婦人衛生会 明治二九年六月二八日 活版 一枚
- 3 義勇艦隊建設演芸会概算報告 帝国海事協会婦人部 明治一二八年五月一二日 活版 一枚
- 4 通知 斎藤実宛 爵位局長岩倉具定 明治四〇年一二月一二日 謄写 一枚 斎藤齋就学につき (付) 華族就学規則 明治三九年四月九日改正 活版 一冊
- 5 明治四三年度収支予算案 陸海軍将校婦人会 幹事斎藤春子宛 明治四二年一二月 謄写 四枚 (付) 送付状 一枚
- 6 表敬訪問等連絡覚書 小田安馬 斎藤春子宛 六月一日 ペン 朝鮮総督府野紙 一枚
- 7 愛国婦人会主旨書・定款・規則・組織など 大正七年七月 活版 一枚
- 8 愛国婦人会入会申込書 活版 一枚
- 9 全国婦人有志時局懇話会決議 昭和九年三月三十一日 墨書 一枚 (付) 出席者名簿

○ 二一九、斎藤家

- 1 斎藤氏系譜
 - (1) 斎藤氏系譜 明治四〇年一二月二九日宮内大臣へ進達の写 墨書 一綴
 - (2) 改選諸家系譜続編巻之二〇八 斎藤氏写 墨書 一綴
 - (3) 系譜写旧記 墨書 一枚
 - (4) 藤原姓斎藤氏系図 墨書 一枚
- 2 大林寺墓碑調
 - (1) 斎藤家墓碑文 墨書 一点
 - (2) 斎藤家墓碑新旧位置図 墨書 一枚
 - (3) 水沢墓地レーリングの現図 墨書 一点
 - (4) 斎藤家代々戒名 墨書 二点
- 3 越前国丹生郡二階堂谷の先祖の故地についての覚書 墨書 一枚
- 4 所得調書等作成依頼 四谷税務署 斎藤実宛 大正八年一月一日・四月八日 謄写 二点

○ 二二〇、仁礼家

- 1 仁礼景雄転地療養延期願の件認許 海軍兵学校 明治四〇年一月一五日 墨書 海軍野紙 一枚
- 2 米国海軍兵学校一八九一年クラス同窓会・「テカムセー」銅像除幕式関係
 - (1) 送付状 タイプ 朝鮮総督府用紙 一枚
 - (2) Extracts from remarks of Rear Admiral A. LWillard, U. S. N (新聞記事添付) 一九二九年一二月三日 タイプ 一綴
 - (付) Extracts from remarks of Rear Admiral A. LWillard, U. S. N邦訳 ペン 一綴
 - (3) Reception in honor of the Class of1891, U. S. N. A タイプ 一綴 (付) Reception in honor of the Class of1891, U. S. N. A邦訳 タイプ 朝鮮総督府用紙
 - (4) Jottings—made at the Class Dinner 一九三〇年五月三〇日 タイプ 一綴 (付) Jottings—made at the Class Dinner邦訳 タイプ 朝鮮総督府用紙
 - (5) Dinner of the Class of 'U. S. N. A 一九三〇年五月三〇日 活版 一枚
 - (6) Notes on Alumni Dinner 一九二〇年五月一二日 タイプ 一綴 (付) Notes on Alumni Dinner邦訳 タイプ 朝鮮総督府用紙

(7) "Tecumseh" His Unveiling and Presentation, U. S. Naval Academy 一九三〇年五月三一日 タイプ一綴 (付) "Tecumseh" His Unveiling and Presentation, U. S. Naval Academy 邦訳 タイプ 朝鮮総督府用紙

- (8) Extracts from the remarks of Admiral Arthur L. Willard, U. S. Navy 一九一一〇年五月三一日 活版一綴
- (9) Class of 1891—U. S. Naval Academy Addresses 一九三〇年五月 活版一冊
- (10) Bureau of Navigation Bulletin (「テカムセー」号) 一九三〇年六月二八日 タイプ一綴 (付) Bureau of Navigation Bulletin 邦訳 タイプ 朝鮮総督府用紙一綴
- (11) To the Members of the Class of 1891 or their next of kin 一九三〇年七月一五日 タイプ一綴 (付) To the Members of the Class of 1891 or their next of kin 邦訳 タイプ 朝鮮総督府用紙
- (12) Statement of Tecumseh Fund, Class of 1891, U. S. N. A 一九三〇年七月一五日 タイプ一綴 (付) Statement of Tecumseh Fund, Class of 1891, U. S. N. A 邦訳 タイプ 朝鮮総督府用紙
- (13) 「テカムセー」銅像写真一枚

○ 二二一、岩手・水沢

- 1 水沢時代についての覚書 墨書 二枚
- 2 水沢および留守家に関する手記 斎藤実
 - (1) 水沢町の沿革(抄)・日高神社・塩釜神社 墨書一綴
 - (2) 留守家の略歴 墨書一綴
 - (3) 留守家惣臣録の内 墨書一点
 - (4) 田辺氏所持の書冊より抜華 墨書一綴
 - (5) 堀籠胆水 墨書一枚
- 3 岩手県人名断簡 鉛筆 二枚 判任官 高等官
- 4 岩手県人会会則・名簿 大正一一年五月二一日 謄写一綴
- 5 水沢の雑誌「郷調」発刊に就て貴意を得ます 謄写一綴 (付) 水沢郷調会々規概要 大正一三年一月一〇日
- 6 「郷調」水沢郷調会
 - (1) 郷調 第九四号 昭和六年一一月一一日 活版一部
 - (2) 郷調 第二七三号 昭和一〇年一月二〇日 活版一部
- 7 尾崎神社(岩手県上閉伊郡釜石町)略記 昭和九年九月三〇日 活版一部
- 8 京城岩手県人会名簿 昭和一〇年一月 活版一部 斎藤子爵閣下歓迎会出席者
- 9 水沢英語学会第七回校友会順序 謄写一枚

○ 二二二、仙台藩

- 1 遣欧使支倉常長齋婦品略説 伯爵伊達邦宗家扶佐藤充 大正八年六月六日 活版一部
- 2 塩釜神社崇敬者総代招待会に於ける演説の大意 伊達邦宗 大正九年一月一九日 謄写一綴
- 3 青葉会(朝鮮居住旧仙台藩関係者の会)関係書類
 - (1) 青葉会会則 墨書一綴
 - (2) 招待員名簿 墨書一綴
 - (3) 祝辞 渥美義胤 大正九年一月二〇日 墨書一枚
- 4 仙台藩士の殉難記事 千葉文爾 大正九年一二月一二日 謄写一綴 明治元年七月の秋田藩における仙台藩士捕縛・処刑事件

- 5 伊達政宗事蹟略 墨書 罫紙 一綴
- 6 伊達行宗事蹟略 墨書 一綴
- 7 旧仙台藩治概要草稿 墨書 仙台伊達家罫紙 一綴
- 8 亘理家系及歴代中重なる事蹟の梗概並びに所領調書 活版 一綴
- 9 斎藤竹堂の寛文事件に関する記事写（「東京日日新聞」所載） 墨書 一枚
- 10 仙代萩真相 墨書 原稿用紙 一綴
- 11 北海道名勝誌抜華 仙台陣屋跡記事 墨書 伊達罫紙 一綴
 - （付）留守政景公殉死者 墨書
 - （付）芭蕉の辻記念碑記事
- 12 遠藤氏日誌の抄 墨書 二点 維新当時
- 二二三、伊達伯爵家家政協議会
 - 1 家政協議員ヲ囑託ス 伯爵伊達宗基 斎藤実宛 明治四〇年四月二〇日 墨書 一枚
 - 2 伊達家家則・家則細則案 明治四〇年 墨書 伊達家罫紙 一綴
 - 3 明治四一年度歳入歳出予算書 明治四〇年七月一〇日 ペン 罫紙 一綴
 - 4 明治四二年五月八日会議録写 墨書 伊達家罫紙 一綴
 - 5 明治四三年二月一三日議案 墨書 伊達家罫紙 一綴
 - 6 京橋区三十間堀所有地において質屋及び倉庫の営業を開始する件に関する決議 大正五年五月 カーボン 一綴
 - 7 吉川孝治書翰 斎藤実宛 大正五年一一月二九日 墨書 伊達家罫紙 二枚 三十間堀の件
 - 8 大正六年度歳入歳出予算 大正五年一一月 墨書 伊達家事務所罫紙 一綴 （付）吉川孝治送付状 斎藤実宛 大正五年一一月九日 墨書 伊達家罫紙 世襲基金及公共費基金
 - 9 大正六年度歳入歳出予算書 墨書 伊達家事務所罫紙 一綴
 - 10 大正八年一月一六月大井邸経費 墨書 伊達家事務所罫紙 一枚
 - 11 大正九年度歳入歳出予算 カーボン 伊達罫紙 一綴
 - 12 大正九年度塩釜神社歳入予算・世襲基金歳入予算・公共費基金歳入予算 カーボン 伊達罫紙 一綴
 - 13 目録類 大正九年四月
 - （1）刀剣目録 付本帳写 カーボン 伊達罫紙 一綴
 - （2）書画之部 カーボン 伊達罫紙 一綴
 - 14 議案 大正九年一一月七日 カーボン 伊達罫紙 一綴
 - 15 御協議会原案 大正一〇年一二月一八日 カーボン 伊達罫紙 一綴
 - 16 大正一一年度歳入歳出予算 大正一一一年三月五日 カーボン 罫紙 一綴
 - 17 大正一三年一月収支決算表 カーボン 伊達家事務所罫紙 一綴
 - （付）二月五日協議会報告・議案 カーボン 伊達家罫紙 一綴
 - 18 家政協議会議案 大正一四年二月一四日 カーボン 伊達罫紙 一綴
 - （付）大正一三年度決算 カーボン 伊達家罫紙
 - （付）大正一三年一二月収支決算表 カーボン 伊達家事務所罫紙
 - 19 昭和四年度予算 カーボン 伊達家罫紙 一綴
 - 20 議案 墨書 伊達家事務所罫紙 一綴 番町邸本家建築費予算超過の件他一四件
 - 21 議案 カーボン 伊達罫紙 一枚 北海道拓殖債権四千元当銭償還の件他四件

22 議案および資料 墨書 伊達家罫紙 一綴 大正五年七月一六日決議什物売却代金処分方針中改正の件他一二件

- 23 三十間堀関係の件他四件 カーボン 伊達罫紙 一綴
- 24 塩釜町部分林樹木売却の件他三件 カーボン 伊達罫紙 一綴
- 25 男爵家御家政上に関する件他二件 カーボン 伊達罫紙 一綴
- 26 予算書送付状 山崎郷義 二月二〇日 墨書 一枚
- 27 山崎郷義書翰 斎藤実宛 一二月一一日 墨書 一枚 浅間台所有地売却完了
- 28 口上拍 伊達宗経宛 一二月一四日 墨書 一枚 麻布学園町邸宅売却の件の礼状

○ 二二四、人物経歴・略伝

- 1 肥田景正・肥田景直略伝 肥田家 大正七年三月三〇日 活版 一冊
- 2 肥田景之略暦 墨書 罫紙 一綴
- 3 村上格一伝凡例及目次抜刷 昭和八年 活版 一綴
- 4 井上雅二関係資料
 - (1) 井上雅二君海外興業社長就任後の略事歴 昭和一〇年 カーボン 一綴
 - (2) 井上雅二現在関係事業及履歴 海外興業株式会社社長井上雅二 謄写 一綴
- 5 枅富安左衛門経歴 墨書 一綴
- 6 隠れたる勤王家事蹟録 墨書 一綴 千葉雄吾（岩手県西磐井郡平泉村出身）の事蹟
- 7 藤崖佐伯君頌徳碑文 大槻文彦撰並頭額 新渡戸仙岳書 謄写 一枚
- 8 参考 謄写 二枚 松方乙彦、大村彦太郎、岩村謙三等に関するメモ

○ 二二五、人名簿

- 1 ジェーキス氏招待に関する名簿 斎藤実 明治三〇年頃 墨書 一枚
 - (付) 名簿案 墨書 一枚
 - (付) Outline of the three representations ペン 一枚
 - (付) 浄瑠璃「京人形」についての覚書 墨書 一枚
- 2 財界人名断簡 墨書 一枚 門野重九郎、大倉喜七郎他
- 3 人名一覧 鉛筆 朝鮮総督府罫紙 一綴 西村保吉、菊山嘉男他二三名
- 4 招待人名簿 大正五年二月五日 墨書 一綴 斎藤実銀婚式招宴
 - (付) 挨拶状草稿断片 斎藤実 墨書 一枚
- 5 芳名帳 墨書 一冊 大正九年五月一日・二日・八日・一五日、六月二二日、昭和一三年三月二日
- 6 祝詞・祝電名簿
 - (1) 祝詞祝電を寄せられたる人名帳 ペン 海軍罫紙 一綴
 - (2) 祝電・祝詞（住所不明、姓名不明のもの） ペン 朝鮮総督府罫紙 一綴
 - (3) 名簿 鉛筆・ペン 朝鮮総督府罫紙 一綴
- 7 陸爵祝辞綴 大正一四年四月 ペン 朝鮮総督府罫紙 一綴 祝電名簿
- 8 メンテーブル着席者名簿（天席） 大正一五年頃 謄写 一綴
- 9 来賓名簿 昭和七年 活版 一枚
- 10 拜謁者氏名 昭和七年 謄写 一枚
- 11 年賀名簿 墨書 三枚
- 12 祝賀人名記 一月一日一四日 墨書 四枚 高等官、判任官他

13 芳名帳断片 墨書 四枚

- 14 名簿 ペン・英文タイプ 一綴 各国領事他
- 15 皇族住所 蒟蒻版 一枚

○ 二二六、水谷正敏関係資料

- 1 三吉七蔵書翰 朝鮮総督齋藤実宛 昭和四年十一月五日 墨書 一通 故水谷正敏翁の後胤
- 2 浅野利十郎書翰 朝鮮総督齋藤実宛 昭和四年十一月九日 墨書 一通
- 3 齋藤総督が水谷サトさんを探し出す迄（「福岡日日新聞」記事） 昭和四年十一月二二日 活版 一枚
- 4 福田国夫書翰 朝鮮総督齋藤実宛 昭和五年四月一日 ペン 一枚 水谷氏の住所御知らせ賜わり度（付）齋藤返書草稿 墨書 一枚
- 5 水谷正敏翁備忘録抜抄 齋藤実 昭和五年七月三〇日 ペン 二枚 政木安之氏より送り示されたる備忘録中から
- 6 政木庸男書翰 齋藤実宛 昭和七年三月一八日 墨書 一枚 弟安之急死
- 7 政木庸男書翰 齋藤実宛 昭和七年二月二五日 墨書 一枚 御配心感謝・消息（付）水谷系図 ペン 一枚

○ 二二七、その他

- 1 List of the Biiks 明治一九年 ペン 一綴
- 2 泉水号の字解 墨書 一枚
- 3 年譜用紙 齋藤実 墨書 罫紙 一綴
- 4 子爵齋藤実氏談話速記 臨時帝室編修局 昭和四年三月二七日 タイプ 臨時帝室編修局用紙 一冊 明治天皇の事蹟に関する談話（付）送付状 臨時帝室編修官三上参次 昭和四年二月一四日 一枚
- 5 「齋藤子爵小伝」草案についての感想 浅井将秀 昭和五年六月一五日 ペン 一綴
- 6 齋藤実英文自伝（新聞記者の起草） 昭和九年 タイプ 一綴
- 7 質問事項（伝記関係） ペン 四枚
- 8 齋藤文書秘の部書類目録 カーボン 罫紙 一綴（付）一頁のみの断簡 一枚
- 9 齋藤子爵家所蔵海軍関係書類調 海軍大学校研究部 昭和二年六月三〇日 カーボン 海軍罫紙 一綴（付）送付状 海軍大学校大野功 昭和十三年四月二一日 墨書 二枚
- 10 子爵邸へ返納及び借用の書翰 昭和一五年九月 墨書 齋藤子爵伝記編纂用紙 二枚
- 11 借用資料リスト一伝記関係一 昭和一五年 ペン 罫紙 三枚
- 12 齋藤実伝原稿紙 昭和一六年 活版 一綴

• その他

• その他

○ 二二八、新聞記事

- 1 深町多計三海軍中主計ニューキャッスルにて埋葬ほか（英字新聞記事切抜） 一八八六年 活版 六枚
- 2 日露戦争講和関係記事 一九〇五年七月 活版 二枚（付）メモ
- 3 報知新聞 明治三九年一月二六日 活版 一枚 西園寺内閣の初議会
- 4 フォルクランド島沖の海戦に於て勇名を挙げたる旧知伯スパーに関する記事。写真
 - (1) 艦隊織滅まで（一）—（八）新聞切抜 八枚
 - (2) 礼電 スパー伯 一九一四年 一通
 - (3) スパー伯写真 一枚
- 5 第一次世界大戦関係記事切抜（The Times） 一九一五年 活版 六枚

- 6 第一次世界大戦ユトランド沖海戦記事切抜 (The Times) 一九一六年七月七日 活版 二枚
 - 7 Contribution to the Discussion on Dr. Dugald Clerk's Address "English and German Methods Contrasted" (Journal of The Royal Society of Arts"抜刷) Robert A. Hadfield 一九一六年一月二八日 活版 一部
 - 8 "Corrosion of Steel Alloys" ("Transactions of Faraday Society"抜刷) Robert A. Hadfield 一九二八年二月 活版 一部
 - 9 Two Railway Bridges Blown Up 一月一二日 活版 一枚
 - 10 国際連盟規約関係記事 (The North China Standard) 一九二〇年一月二二日 活版 三枚
 - 11 英字新聞切抜
 - (1) Japanese Cultural Center To Be Organized in New York 一九二九年 活版 一枚
 - (2) Japan's South Sea Isles 活版 一枚
 - (3) ViscountMatsudaira (New York Herald Tribune) 一九二九年三月一〇日 活版 一枚
 - 12 時事新報切抜 昭和六年一月二一日・一三日 活版 二枚 若槻内閣総辞職問題
 - 13 朝鮮日日 昭和六年一月二二日付夕刊 活版 一部 若槻内閣総辞職の見込み
 - 14 東郷さんを神様と思った小学児童の話 (「新潟時事新聞」記事) 昭和七年五月一五日 活版 一枚
 - 15 評論月刊新聞フースヒー 昭和七年一月二一日 活版 一部
 - 16 非常時日本に対する世界の批判 昭和八年一月 活版 一部 欧米新聞日本批判記事の紹介
 - 17 The Japan Times & Mail 一九三三年三月二八日 活版 一部 国際連盟脱退関係
 - 18 The Japan Times & Mail 一九三三年六月一一日 活版 一部 ロンドン国際経済会議開催関係
 - 19 武藤信義関東軍司令官計報・五・一五事件陸軍側公判 (「報知新聞」記事) 昭和八年七月二八日 一枚
 - 20 ワシントン海軍軍縮条約関係記事 (The New York Times) 一九三四年一月一八日他 活版 四点
 - 21 Can Peace Come to the Pacific? 1-4 (The Christian Science Monitor) J. Roscoe Drummond 一九三四年一月一七日-二一日 活版 四部
 - 22 Chronology of the Navy (The Japan Times & Mail) 一九三五年一月六日 活版 二枚
 - 23 新聞切抜 昭和一〇年 活版 九枚 朝鮮産業政策の絶好なる転換期他
 - 24 新聞切抜 昭和一二年 活版 三枚 大本營の機構と運営他
 - 25 中国語新聞切抜 活版 一枚 何応欽講演
- 二二九、雑資料
- 1 ニコニコ 二月号 不動貯金銀行 昭和五年二月 活版 一部
 - 2 The Formation of Capital刊行案内 The American Academy of Political and Social Science 活版 一枚
 - 3 正則英語読本 四の巻 (断片) 活版 三枚
 - 4 International Conciliation 第三六五号 一九四〇年一月二日 活版 一冊 (付) 年間目次 活版 一冊
 - 5 自動車泥除器購入案内 井口商会主井口靖三 斎藤実宛 活版 一枚
 - 6 Kodak Camera パンフレット The Eastman Dry Plate & Film CO. 一八八八年 活版 一冊
 - 7 福山式量水器パンフレット 福山類三郎 昭和九年 活版 一枚
 - 8 土佐勤王志士遺墨展覧会目録 青山会館 昭和四年五月 活版 一冊
 - 9 書画展観売立会広告 東都美術社 二月 活版 一枚
 - 10 音楽会パンフレット 活版 同文二組 昭和九年四月二一日東京音楽学校にて開催
 - 11 乃木大将夫妻神像 (厨子入) 乃木山道場殿司白 活版 一枚

- 12 金沢文庫見学資料 昭和一〇年十一月一七日 謄写 四枚 国史会主催
- 13 The translation of the explanation attaches to each picture in the Album タイプ 三綴 日露戦役旅順口要塞戦写真帖（神戸光村写真部 明治三八年八月）の英文翻訳
- 14 金鷄明王殿堂建設趣意書（写真集） 活版 一部
- 15 開教記念帖（写真） 教王寺 昭和八年七月 印刷 一部
- 16 ジョン・アール・モット博士のノーベル平和賞金申請に関して 昭和八年一二月 タイプ 一綴
- 17 明治初年の土地丈量費立替金還付に関する件（断片） 昭和七年八月二四日 謄写 一枚
- 18 国風会会長上泉徳弥書翰写 安田修徳会理事森広蔵宛 タイプ 一綴 残金下付依頼
- 19 塩田関係調 カーボン 一綴
- 20 第五回国庫債券応募要領 日本銀行東京丸ノ内代理店 日本興業銀行総裁添田寿一 昭和三八年四月 活版 一枚（付）国庫債券応募申込書（第五回） 活版 二枚 同（第四回） 活版 一枚
- 21 小野造船所資料 大正三年 茄萌版 一綴
- 22 日本デイズル株式会社設立関係書類 昭和一〇年九月 活版 一括
- 23 紐育土地建物株式会社資料
 - (1) 会社概要 活版 一枚
 - (2) 岡本米蔵社長紹介 活版 一冊
 - (3) ニューヨーク地図 印刷 一枚
- 24 日米地所株式会社設立関係書類 活版 一綴
- 25 「液体空気」或は「液体酸素」輸送用の唧筒（低温液体唧筒）と其応用（高圧瓦斯充填方法） 清水低温研究所 昭和九年十一月 カーボン 一綴（付）超低温度に於ける熱サイクル機関の実現に付いて 清水釘吉 活版
- 26 低燐軟鋼使用砲材等成績調 カーボン 日本製鋼所罫紙 一綴
- 27 石油関係資料
 - (1) The Mexican Oil Supply タイプ 一綴
 - (2) Emulsified Oil タイプ 一綴
 - (3) Oil Hardening Process タイプ 一綴
- 28 Suggested Plan About Book On Tokyo 昭和一〇年 タイプ 一綴

• 書類の部一 補遺

• 書類の部一 補遺

◦ 二三〇、海軍時代

- 1 U. S. Revised Statute 覚書 ペン 三枚 The Army, Military Academy, The Militia
- 2 演習航路予定表 斎藤実 鉛筆 一綴
- 3 国際情報 活版 三五枚 第一次世界大戦
- 4 Kagosima Harbour（一八六三年薩英戦争時地図） 一八六三年十一月 活版 一枚
 - （付）英艦隊勢力表（英文） 鉛筆 一枚
- 5 太平洋回航中の米国大西洋艦隊の所在（在東洋列国艦艇所在表第二一五号付録） 印刷 一枚
- 6 陸軍徴用船舶表 明治二八年二月一五日調 印刷 一枚
- 7 旅順港地図 三枚
- 8 鉄道図

- (1) 全国鉄道線路図 三〇〇万分の一 印刷 一枚 鉄道国有実行前のもの
- (2) 九州鉄道株式会社全線図 四〇万分の一 明治三二年三月調整 活版 一枚
- 9 枢府回付諸条約案 自明治二九年五月勅令至大正二年六月四日条約審査報告 活版・蒟蒻版 一綴

○ 二三一、朝鮮総督時代

- 1 成鏡線・豆満江視察旅行日程覚書 斎藤実 大正一三年一〇月 ペン CHOSNJI HOTEL便筆 二枚
- 2 贈品目録 株式会社韓一銀行 朝鮮総督斎藤実宛 大正一五年一二月 墨書 一枚
- 3 Eminent in Korea and Manchuria (The Japan Times & Mail) 一九三〇年一月一六日 活版 同文二枚 斎藤実、仙石貢、太田政弘の写真
- 4 JAPAM 一九三〇年一二月 活版 一冊 The New Chose—Korea's Progress Under Viscount Saito by K. Kawakami
- 5 師団対抗演習関係資料 昭和五年
 - (1) 演習観覧の菜 師団対抗演習統監部 昭和五年 活版 一冊
 - (2) 師団対抗演習に関する通信施設の概要 朝鮮総督府逓信局 昭和五年一〇月 活版 一冊
 - (3) 行動予定表 謄写 二枚
 - (4) 統監部列車客車増結一覧表 謄写 二枚
 - (5) 演習用地図 印刷 二枚
 - (6) 演習関係書類 活版・謄写 一綴
- 6 国境拓殖鉄道概要などの覚書 斎藤実 鉛筆 一枚
- 7 商業銀行、慶一合同銀のこと 斎藤実 鮮銀財務局長宛 墨書 一枚
- 8 土城社一牡丹台旅行日程 一月五日 謄写 一枚
- 9 東亜同友会
 - (1) 大正一五年度経常収支決算・貸借対照表・財産目録 謄写 一綴
 - (2) 昭和二年度自昭和二年四月昭和三年三月経常収支決算・貸借対照表・財産目録 謄写 一綴

• (付) 資産関係資料

• (付) 資産関係資料

○ 二三二、資産関係書類

- 1 東北拓殖合資会社音幌農場 大正九年度収支決算報告書・領収書 一括
- 2 大正一〇年度収支決算報告書・領収書 一括
- 3 東北拓殖合資会社音幌農場 大正一一年度収支決算書・領収書 一括
- 4 東北拓殖合資会社音幌農場 大正一二年度収支決算書・領収書 一括
- 5 東北拓殖合資会社音幌農場 大正一三年度決算報告・収支計算書・領収書 一括
- 6 東北拓殖合資会社音更出張所 大正一四年度収支計算書・領収書 一括
- 7 東北拓殖合資会社 大正一四年計算書等 一括
- 8 東北拓殖合資会社音更出張所 大正一五年度収支計算書・領収書 一括
- 9 東北拓殖合資会社 昭和二年度収支計算書・領収書 一括
- 10 東北拓殖合資会社音幌農場 昭和三年度決算書・領収書 一括
- 11 東北拓殖合資会社音幌農場小作争議関係書類 昭和四年 一括
- 12 東北拓殖合資会社 損益計算表・収支計算表・支出明細書 大正一一年一昭和六年 一括

- 13 丹陽郡所有地関係書類 大正一二年―一五年 一括
- 14 朝鮮所有地関係書類 大正一三年―昭和八年 一括
- 15 朝鮮所有地関係書類 昭和二年―五年 一括
- 16 朝鮮所有地関係書類 昭和七年―八年 一括 千葉隆、茂原鋭一書翰等
- 17 茂原鋭一電報類 昭和四年―八年 一括
- 18 東北拓殖合資会社朝鮮所有地権利書類 昭和八年 一括
- 19 東北拓殖合資会社 昭和八年度計算書・領収書類 一括
- 20 各務名義朝鮮所有地関係書類 昭和八年―九年 一括
- 21 各務名義朝鮮所有地関係書類 昭和八年―一〇年 一括
- 22 朝鮮所有地関係書類 昭和八年―一二年 一括
- 23 東北拓殖合資会社清算の件 昭和一〇年 一括
- 24 仁礼景助と広部拓殖合名会社との土地売買契約書類 大正六年 一括
- 25 仁礼家名義所有地関係書類 大正一五年―昭和三年 一括
- 26 覚書 墨書 五枚
- 27 重要覚書 墨書 三枚 財産処分に関して